

令和元年度
三島市 市民意識調査
報告書

令和元年 8 月
三 島 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査方法	1
3	調査内容	1
4	回収結果	2
5	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
(1)	回答者属性	3
(2)	居住環境について	7
(3)	市の取り組みの満足度・重要度について	24
(4)	総合計画の指標に関する項目について	40
(5)	自治会・町内会での活動について	49
(6)	幸福感について	52
(7)	健康について	58
(8)	環境への取り組みについて	70
(9)	障がいのある人への理解について	76
(10)	広報活動について	78
(11)	三島駅南北自由通路の整備について	93
(12)	災害対策について	102
(13)	三島市の文化的環境について	108
(14)	公共交通について	110
(15)	産業振興・ホストタウンについて	114
(16)	税金について	121
(17)	男女共同参画について	123
(18)	土地利用（土地の使い方）について	141
III	自由回答	147
(1)	まちづくり・行政	147
(2)	道路・交通	156
(3)	教育・文化・スポーツ	163
(4)	健康・医療・福祉	164
(5)	防災・防犯・治安	166
(6)	観光・経済・産業	166
(7)	自然・緑地・公園	167
(8)	環境・衛生	169

(9) 広報・広聴.....	170
(10) その他.....	172

IV 調査票.....	173
-------------	-----

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民生活の現状や市民意識を把握し、今後の行政施策の基礎資料を得ることを目的としたものです。

2 調査方法

- (1) 調査地域 三島市全域
- (2) 調査対象 三島市在住の18歳以上の男女
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出方法 単純無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送調査、インターネット調査
- (6) 調査期間 令和元年5月15日～令和元年5月31日

3 調査内容

- (1) 回答者属性
- (2) 居住環境について
- (3) 市の取り組みの満足度・重要度について
- (4) 総合計画の指標に関する項目について
- (5) 自治会・町内会での活動について
- (6) 幸福感について
- (7) 健康について
- (8) 環境への取り組みについて
- (9) 障がいのある人への理解について
- (10) 広報活動について
- (11) 三島駅南北自由通路の整備について
- (12) 災害対策について
- (13) 三島市の文化的環境について
- (14) 公共交通について
- (15) 産業振興・ホストタウンについて
- (16) 税金について
- (17) 男女共同参画について
- (18) 土地利用（土地の使い方）について

4 回収結果

配布数	有効回答数 (インターネット回答数)	有効回答率
2,000通	1,085通 (127件)	54.3%

5 調査結果の表示方法

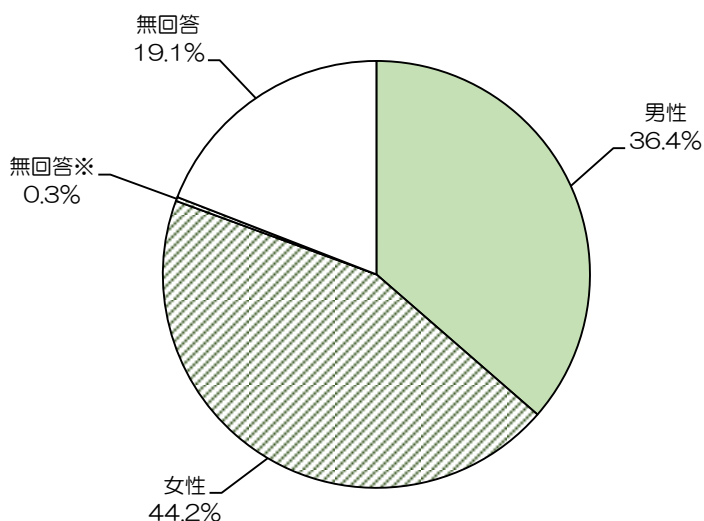
- ・ 回答は各質問の回答者数 (n) を基数とした百分率 (%) で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答が含まれないため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

Ⅱ 調査結果

(1) 回答者属性

F 1 性別

「男性」の割合が36.4%、「女性」の割合が44.2%となっています。

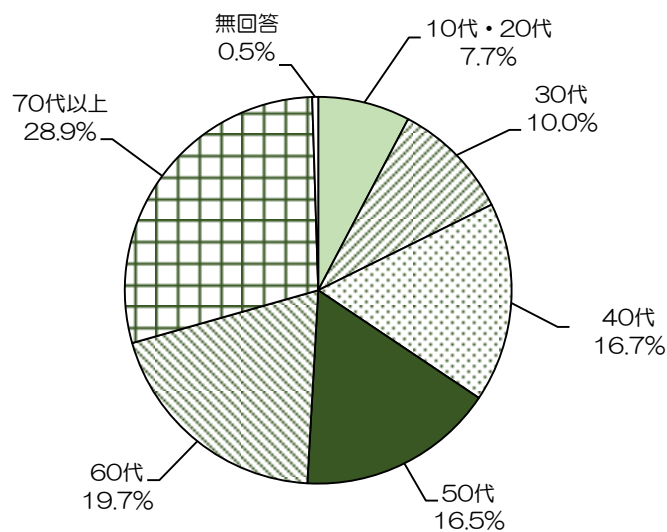


(n=1,085)

※選択肢「無回答」は令和元年度に新設

F 2 年齢

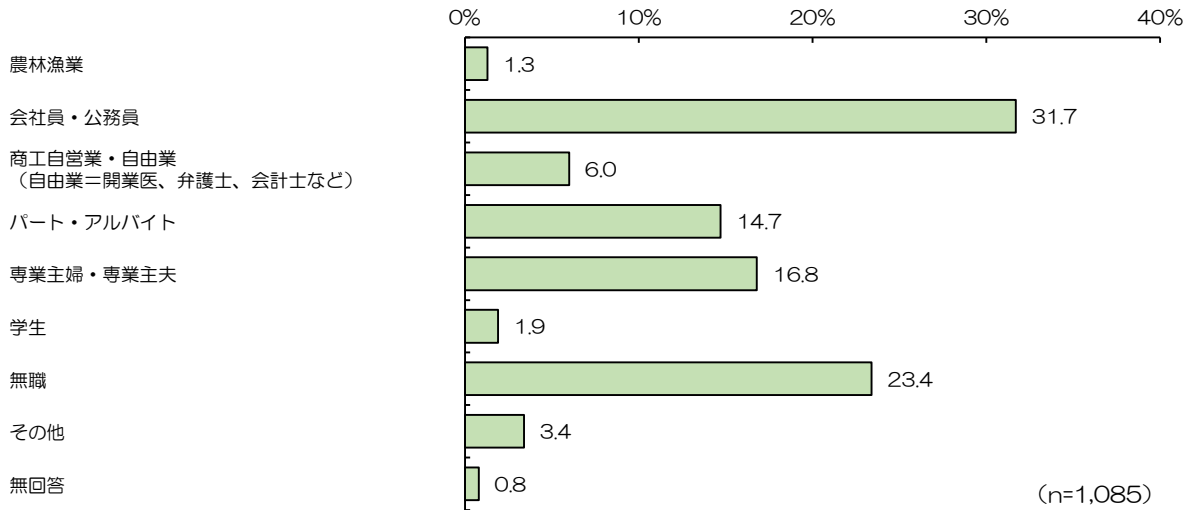
「70代以上」(28.9%)が最も多く、続いて「60代」(19.7%)、「40代」(16.7%)となっています。



(n=1,085)

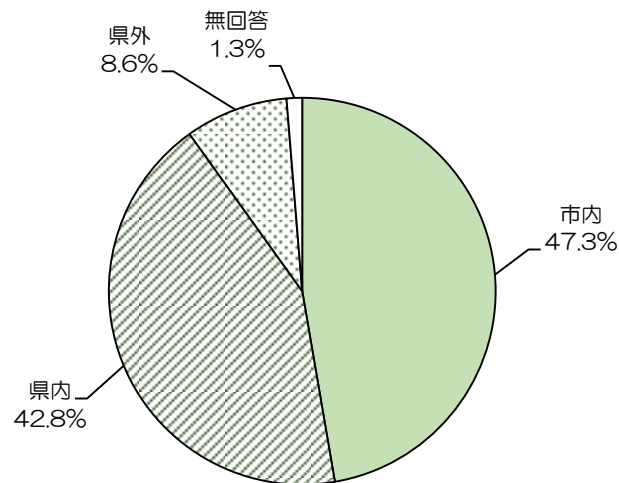
F 3 職業

「会社員・公務員」(31.7%) が最も多く、続いて「無職」(23.4%)、「専業主婦・専業主夫」(16.8%) となっています。



F 4 職場

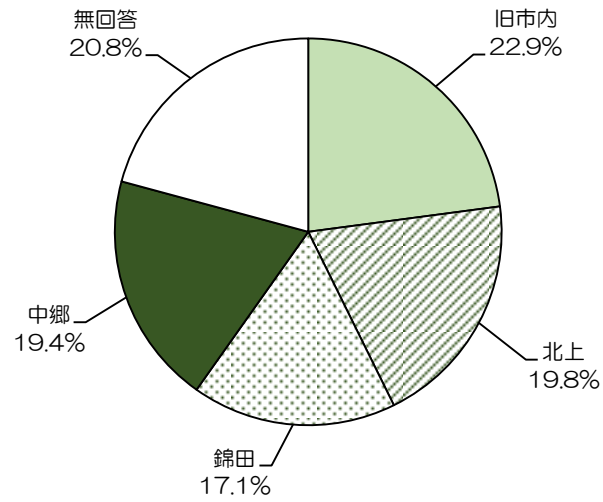
「市内」(47.3%) が最も多く、続いて「県内」(42.8%)、「県外」(8.6%) となっています。



(n=640)

F 5 居住地区

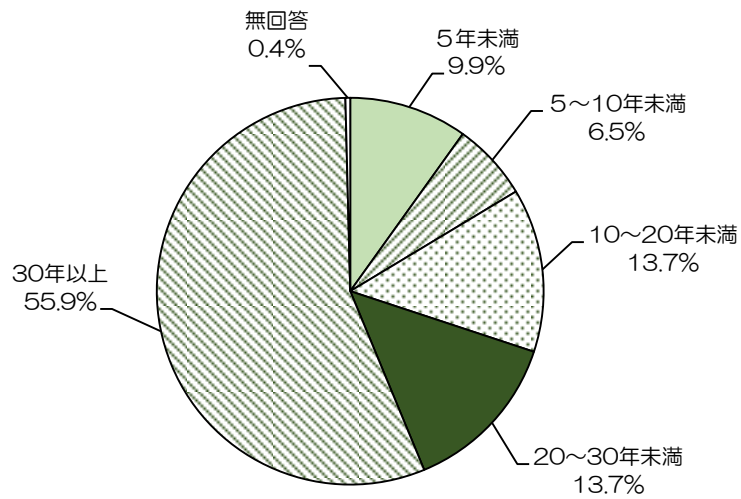
「旧市内」(22.9%)が最も多く、続いて「北上」(19.8%)、「中郷」(19.4%)となっています。



(n=1,085)

F 6 在住歴

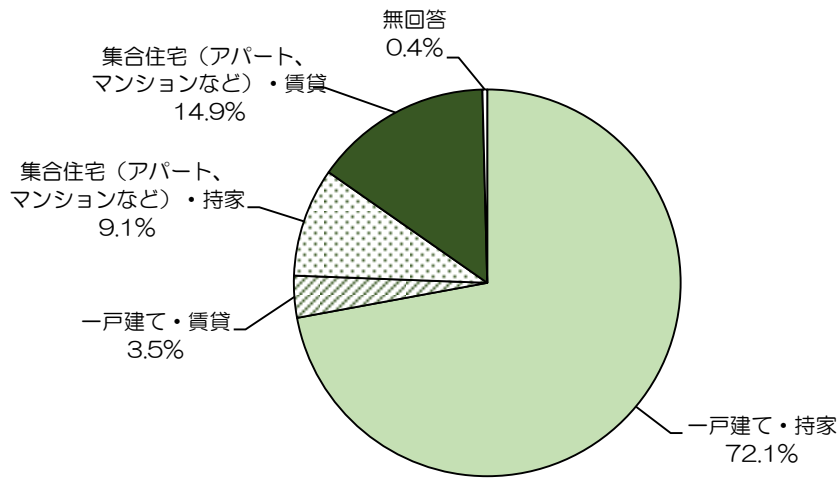
「30年以上」(55.9%)が最も多く、続いて「10～20年未満」と「20～30年未満」(13.7%)となっています。



(n=1,085)

F7 住宅

「一戸建て・持家」(72.1%) が最も多く、続いて「集合住宅(アパート、マンションなど)・賃貸」(14.9%)、「集合住宅(アパート、マンションなど)・持家」(9.1%) となっています。



(n=1,085)

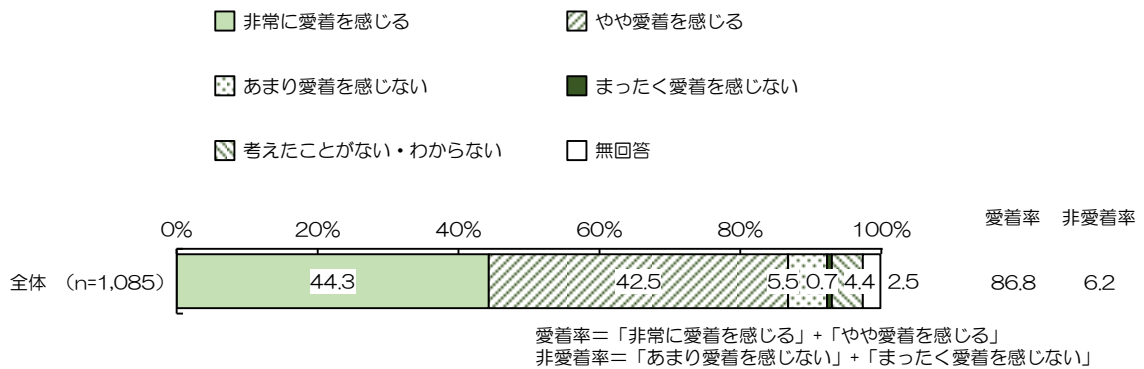
(2) 居住環境について

問1 あなたは、三島市に愛着を感じますか。(〇は一つ)

－ “三島市への愛着率” は86.8%－

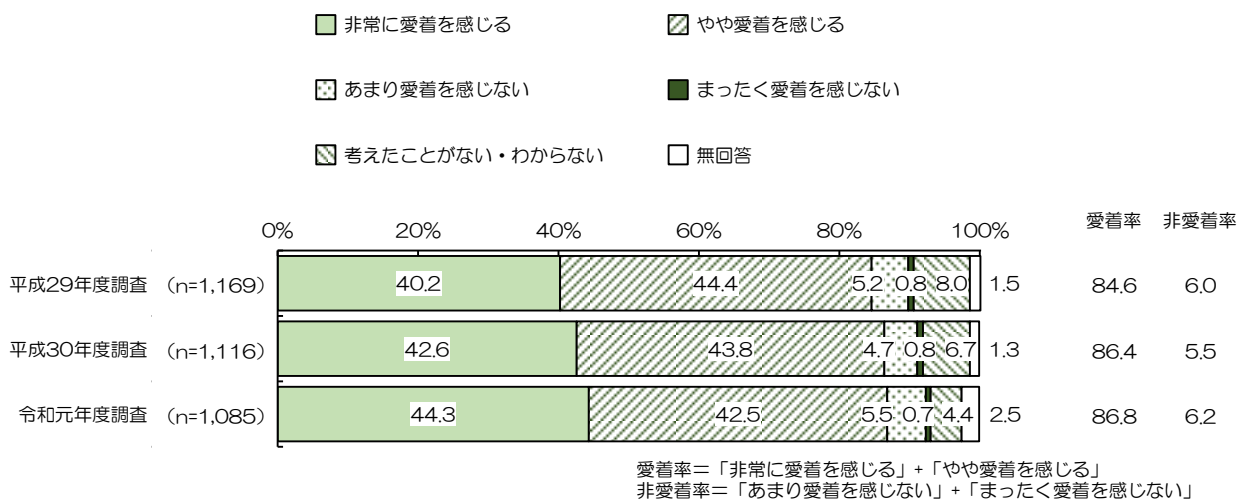
「非常に愛着を感じる」(44.3%)と「やや愛着を感じる」(42.5%)を合わせた“愛着率”は86.8%となっています。

「あまり愛着を感じない」(5.5%)と「まったく愛着を感じない」(0.7%)を合わせた“非愛着率”は6.2%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、愛着率が徐々に増加しています。

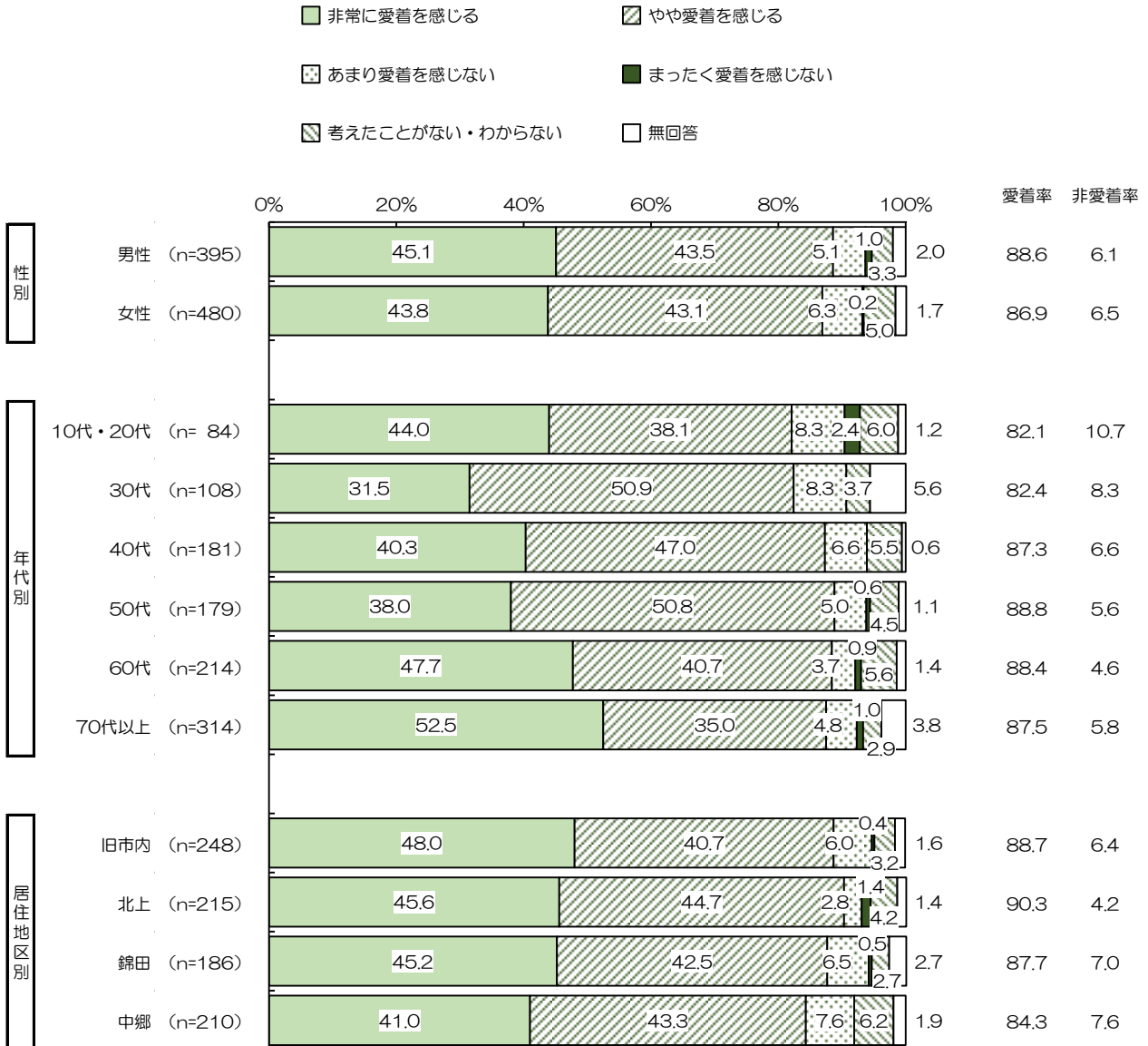


【属性別比較】

性別でみると、“愛着率”（男性88.6%、女性86.9%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、“愛着率”はすべての年代で高く、8割を超えています。また、「非常に愛着を感じる」が70代以上（52.5%）で高く、5割を超えています。

居住地区別でみると、“愛着率”はすべての居住地区で高く、8割を超えています。

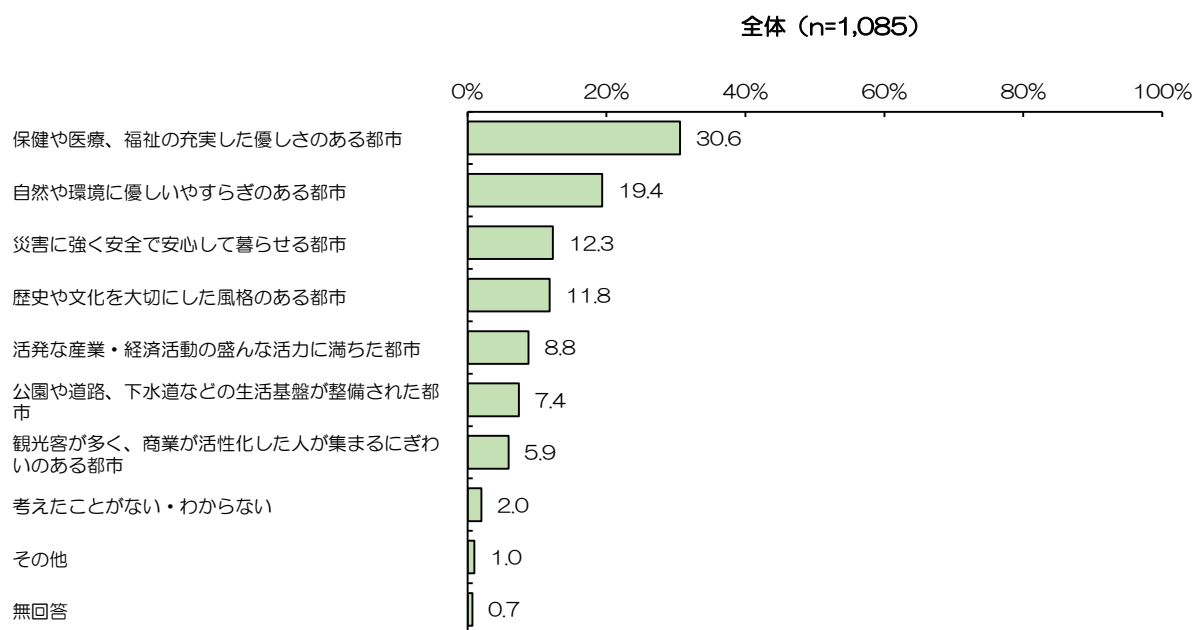


愛着率 = 「非常に愛着を感じる」 + 「やや愛着を感じる」
 非愛着率 = 「あまり愛着を感じない」 + 「まったく愛着を感じない」

問2 あなたは、三島市が将来どのような町になったらよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。(〇は一つ)

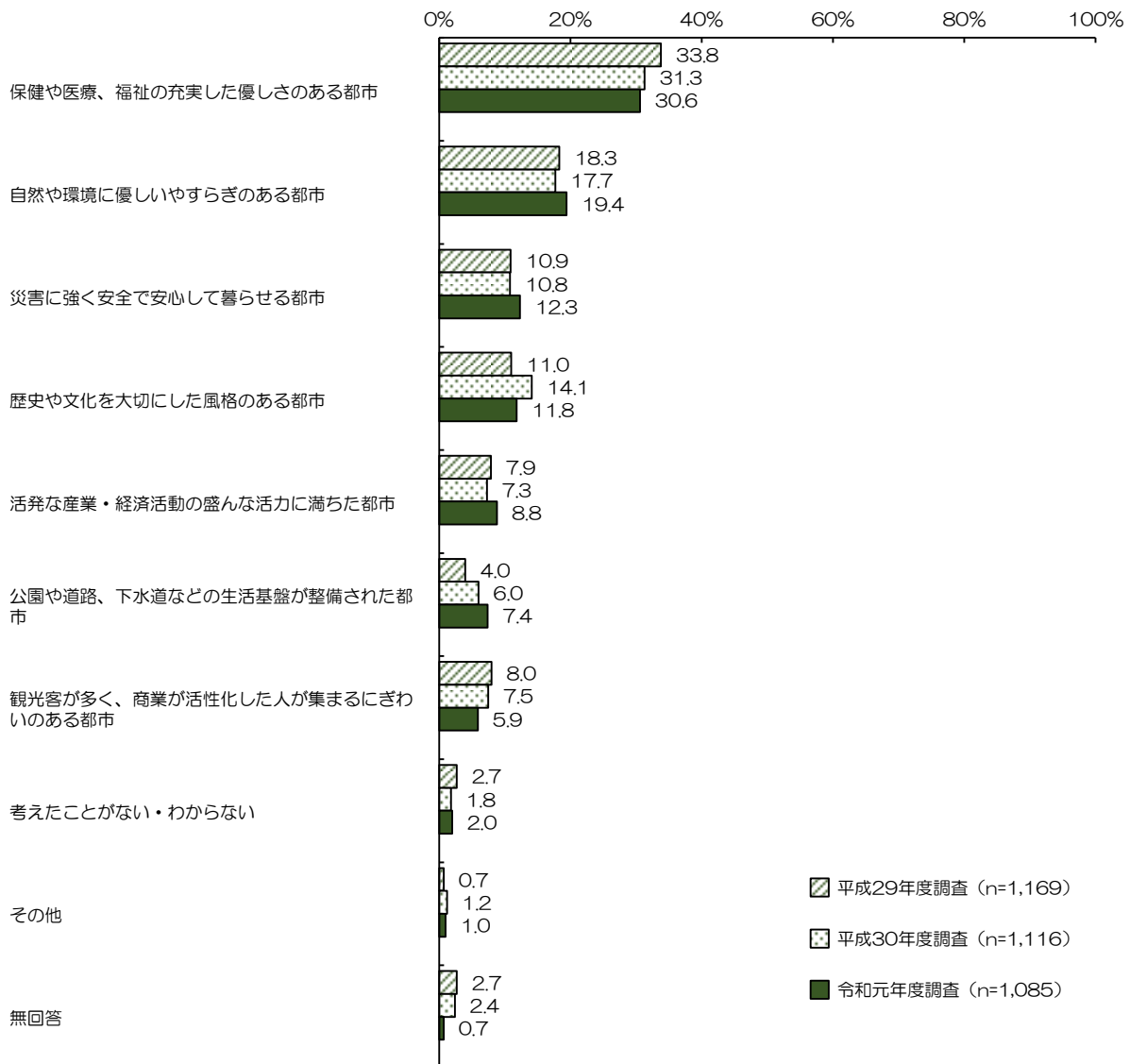
—将来の都市像は「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」が30.6%—

「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」(30.6%)が最も多く、続いて「自然や環境に優しいやすらぎのある都市」(19.4%)、「災害に強く安全で安心して暮らせる都市」(12.3%)となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、大きな変化はみられません。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」（男性25.8%、女性34.6%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」が多くなっています。

居住地区別でみると、旧市内では「自然や環境に優しいやすらぎのある都市」（26.2%）が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	活弁な産業・経済活動の盛んな活力に満ちた都市	歴史や文化を大切にしたい風格のある都市	保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	観光客が多く、商業が活性化した人が集まるにぎわいのある都市	公園や道路、下水道などの生活基盤が整備された都市	自然や環境に優しいやすらぎのある都市	災害に強く安全で安心して暮らせる都市	考えたことがない・わからない	その他	無回答
性別	男性	395	10.9	15.4	25.8	7.1	8.1	20.8	8.6	1.8	1.3	0.3
	女性	480	6.7	10.0	34.6	4.4	6.7	17.9	15.8	2.5	0.6	0.8
年代別	10代・20代	84	13.1	13.1	25.0	7.1	6.0	23.8	6.0	3.6	2.4	-
	30代	108	8.3	10.2	24.1	5.6	18.5	17.6	9.3	3.7	0.9	1.9
	40代	181	11.6	12.7	27.6	6.1	7.2	16.6	12.7	2.8	1.7	1.1
	50代	179	11.2	11.2	27.4	9.5	8.4	19.6	10.1	2.2	0.6	-
	60代	214	5.6	10.3	31.8	4.7	7.0	22.4	15.9	0.9	1.4	-
	70代以上	314	7.3	12.7	37.6	4.1	3.8	18.5	13.7	1.3	0.3	0.6
居住地区別	旧市内	248	8.1	14.5	23.4	6.9	9.3	26.2	9.7	1.6	0.4	-
	北上	215	8.4	12.1	39.1	4.2	5.1	18.6	8.8	1.9	0.9	0.9
	錦田	186	9.1	13.4	31.7	7.5	6.5	15.6	11.8	2.7	0.5	1.1
	中郷	210	8.6	9.5	29.5	6.2	7.1	19.5	16.2	1.0	1.9	0.5

1位

2位

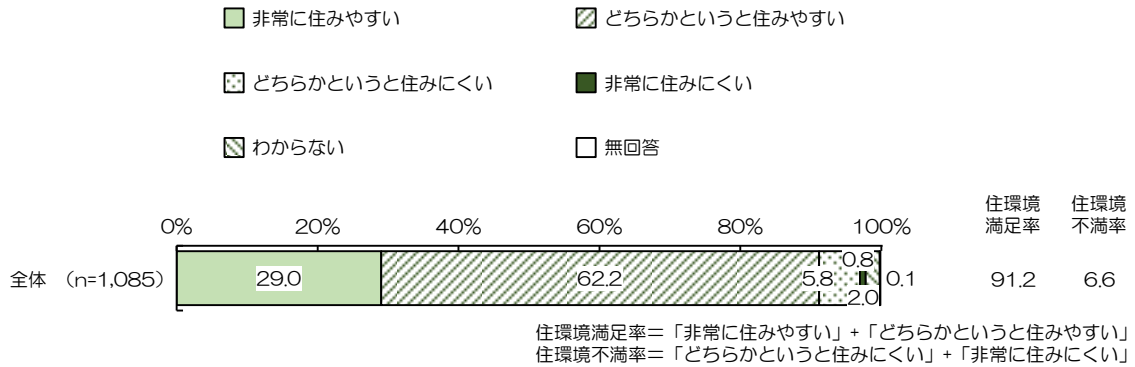
3位

問3 あなたは、三島市が住みやすいところだと思いますか。(〇は一つ)

—三島市が“住みやすい”と感じる人は91.2%—

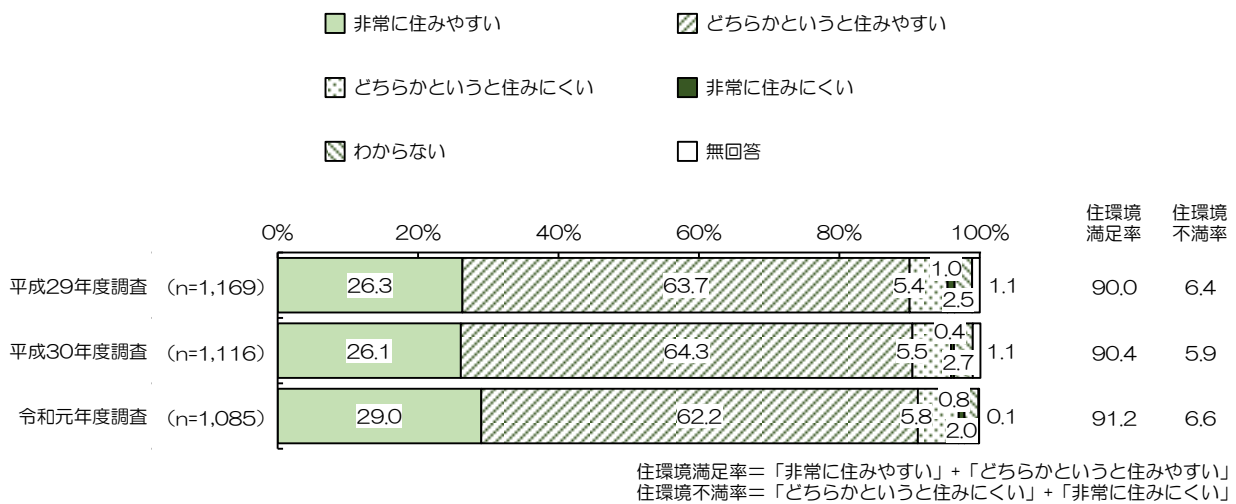
「非常に住みやすい」(29.0%)と「どちらかという住みやすい」(62.2%)を合わせた“住環境満足率”は91.2%となっています。

「どちらかという住みにくい」(5.8%)と「非常に住みにくい」(0.8%)を合わせた“住環境不満率”は6.6%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、“住環境満足率”は徐々に増加しています。

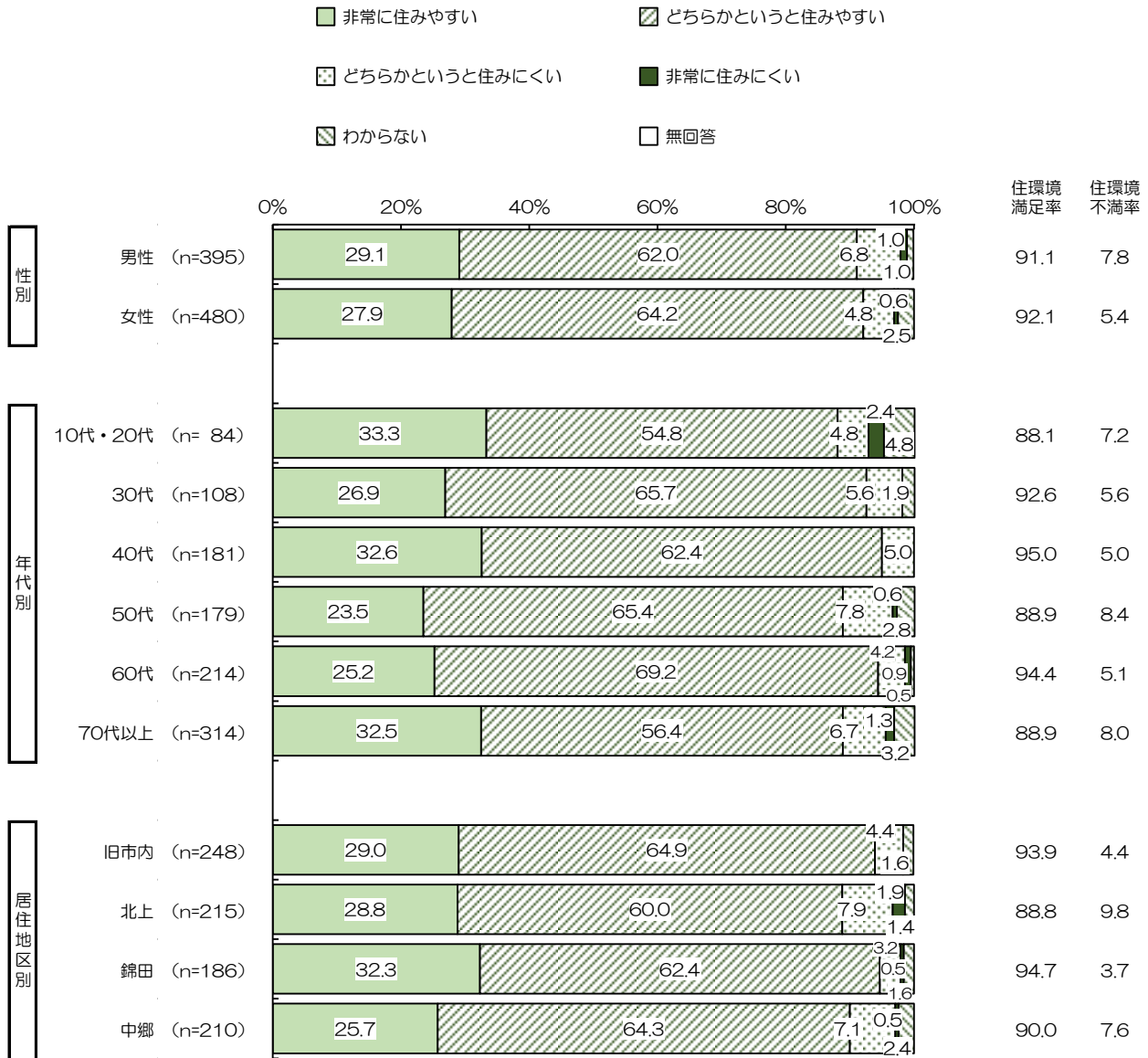


【属性別比較】

性別でみると、“住環境満足率”（男性91.1%、女性92.1%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、“住環境満足率”はすべての年代で高く、8割を超えています。

居住地区別でみると、“住環境満足率”はすべての居住地区で高く、8割を超えています。



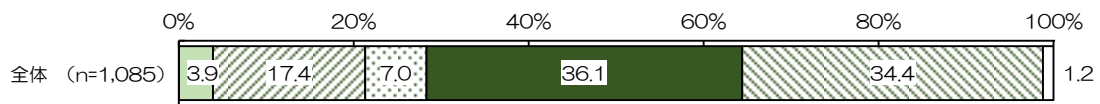
住環境満足率 = 「非常に住みやすい」 + 「どちらかという住みやすい」
 住環境不満率 = 「どちらかという住みにくい」 + 「非常に住みにくい」

問4 あなたは、三島市を含むこの地域が将来どのような都市になることが望ましいとお考えですか。(〇は一つ)

－将来の都市規模は「伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）」が36.1%－

「伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）」(36.1%)が最も多く、続いて「現状のままの都市でよい（人口11万人程度）」(34.4%)、「県東部の中核都市（人口30～40万人程度）」(17.4%)となっています。

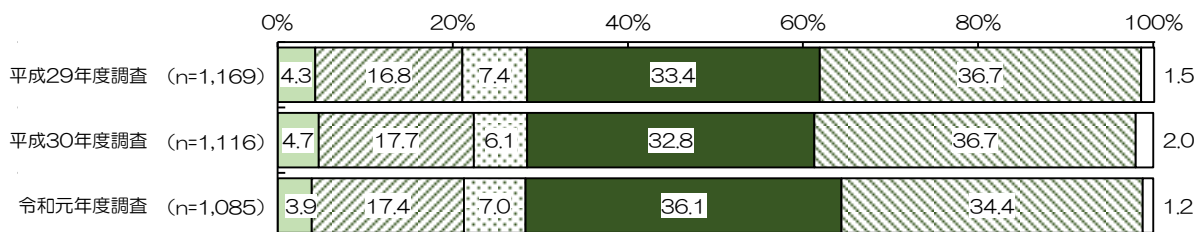
- 静岡市や浜松市のような県東部の中心都市（人口70万人程度）
- 県東部の中核都市（人口30～40万人程度）
- 沼津市と同じくらいの人口規模の都市（人口20万人程度）
- 伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）
- 現状のままの都市でよい（人口11万人程度）
- 無回答



【時系列比較】

時系列でみると、平成30年度調査では「現状のままの都市でよい（人口11万人程度）」(36.7%)が最も多くなっていましたが、令和元年度調査では「伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）」(36.1%)が最も多くなっていました。

- 静岡市や浜松市のような県東部の中心都市（人口70万人程度）
- 県東部の中核都市（人口30～40万人程度）
- 沼津市と同じくらいの人口規模の都市（人口20万人程度）
- 伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）
- 現状のままの都市でよい（人口11万人程度）
- 無回答



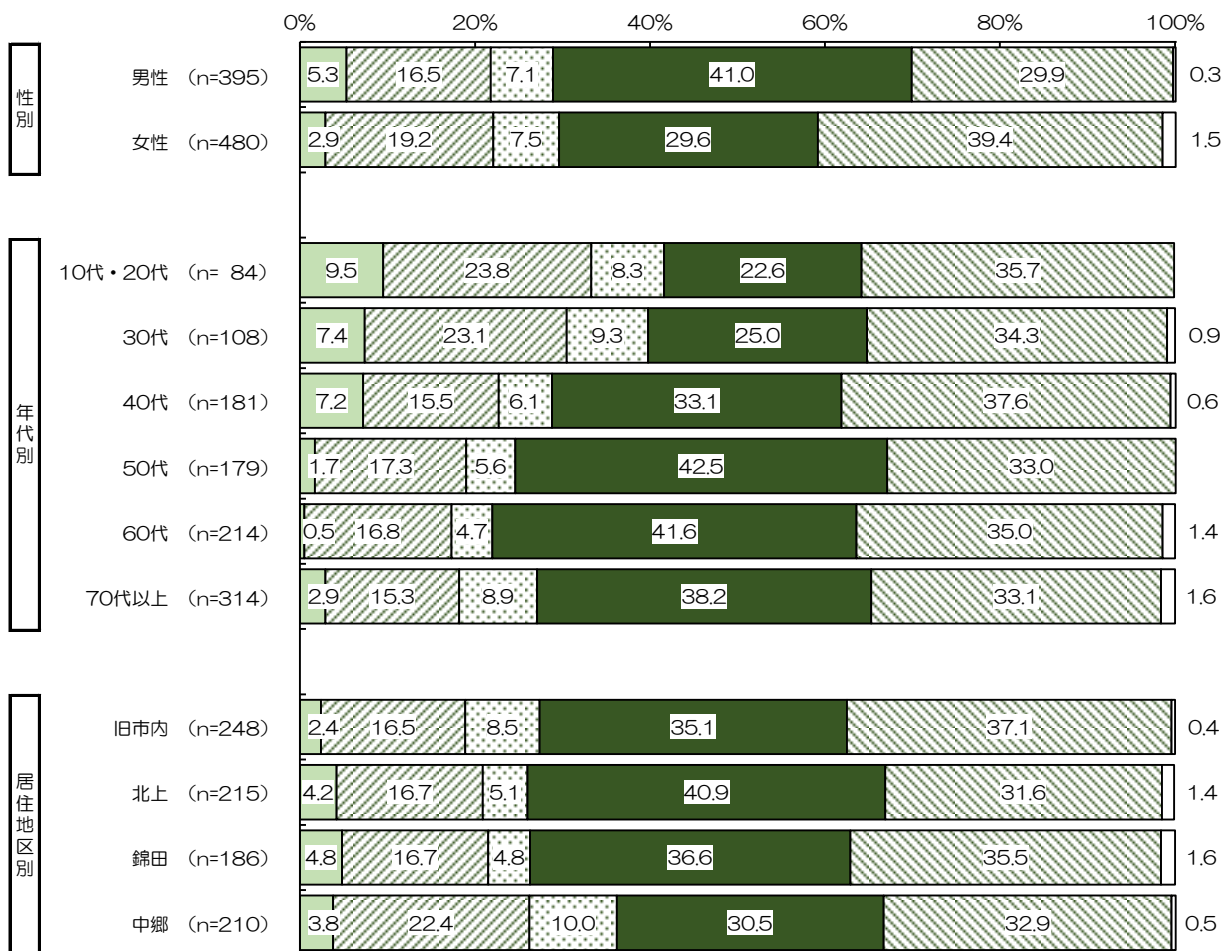
【属性別比較】

性別でみると、男性では「伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）」（41.0%）が最も多く、女性では「現状のままの都市でよい（人口11万人程度）」（39.4%）が最も多くなっています。

年代別でみると、40代以下では「現状のままの都市でよい（人口11万人程度）」が最も多く、50代以上では「伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、旧市内と中郷では「現状のままの都市でよい（人口11万人程度）」が最も多く、北上と錦田では「伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）」が最も多くなっています。

- 静岡市や浜松市のような県東部の中心都市（人口70万人程度）
- ▨ 県東部の中核都市（人口30～40万人程度）
- ▩ 沼津市と同じくらいの人口規模の都市（人口20万人程度）
- 伊豆地域を代表する都市（人口15～19万人程度）
- ▨ 現状のままの都市でよい（人口11万人程度）
- 無回答



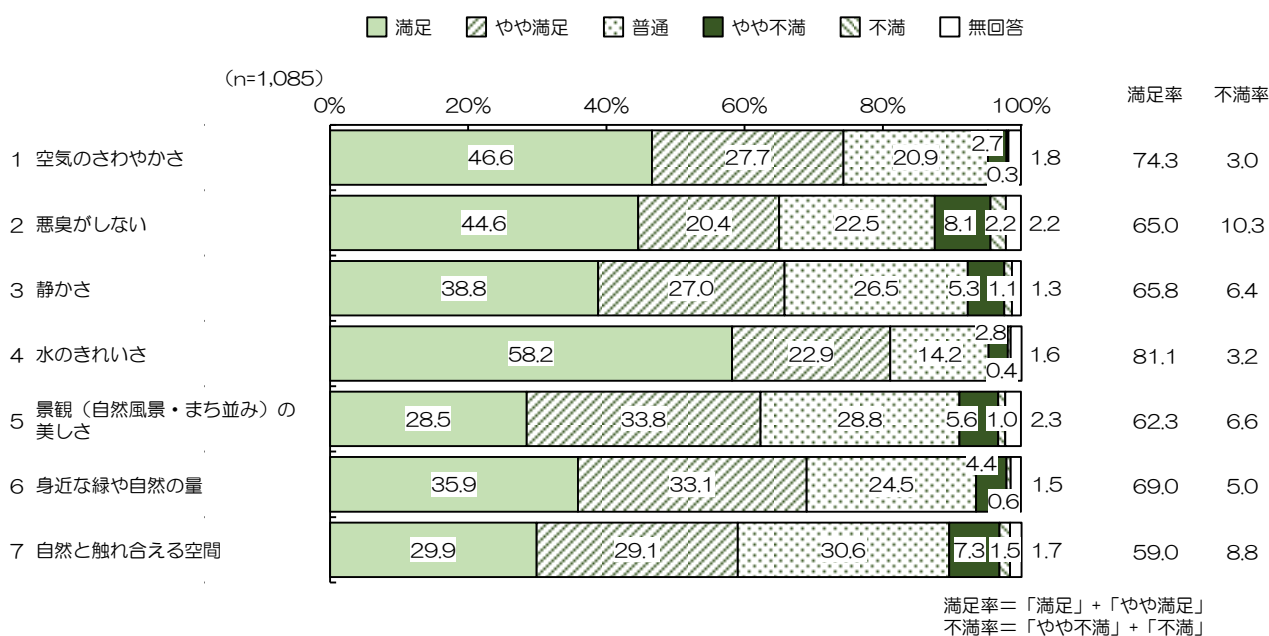
問5 あなたが住む地域の生活環境の満足度についてお答えください。1～7の項目ごとに該当する番号を選んでください。(それぞれ〇は一つ)

—生活環境の満足率は『水のきれいさ』で81.1%—

生活環境の満足度について聞いたところ、いずれの項目でも「満足」と「やや満足」を合わせた“満足率”が「やや不満」と「不満」を合わせた“不満率”を上回っています。

“満足率”は『4 水のきれいさ』(81.1%)で8割を超えています。また、「満足」は『4 水のきれいさ』(58.2%)、『1 空気のさわやかさ』(46.6%)、『2 悪臭がしない』(44.6%)が多く、『5 景観(自然風景・まち並み)の美しさ』(28.5%)、『7 自然と触れ合える空間』(29.9%)で約3割となっています。

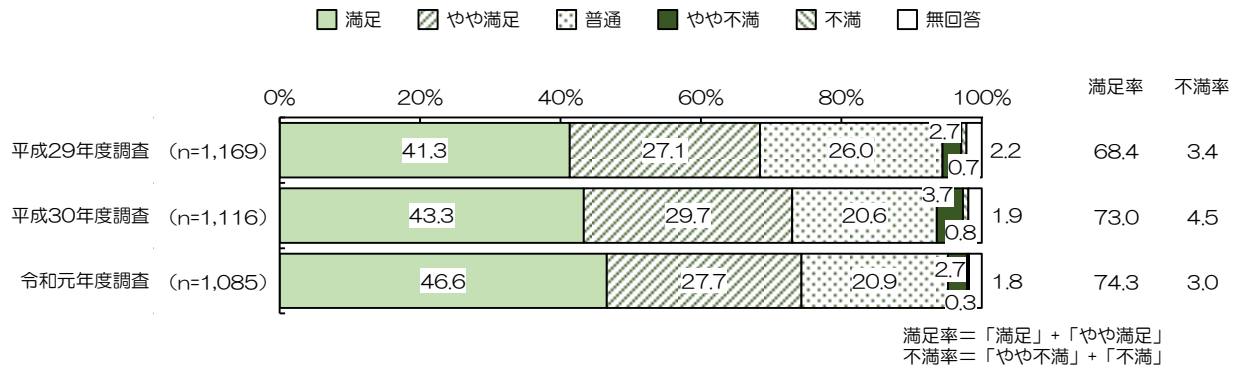
一方、“不満率”は『2 悪臭がしない』(10.3%)、『7 自然と触れ合える空間』(8.8%)で約1割となっています。



① 空気のさわやかさ

【時系列比較】

時系列でみると、「満足率」は徐々に増加しています。

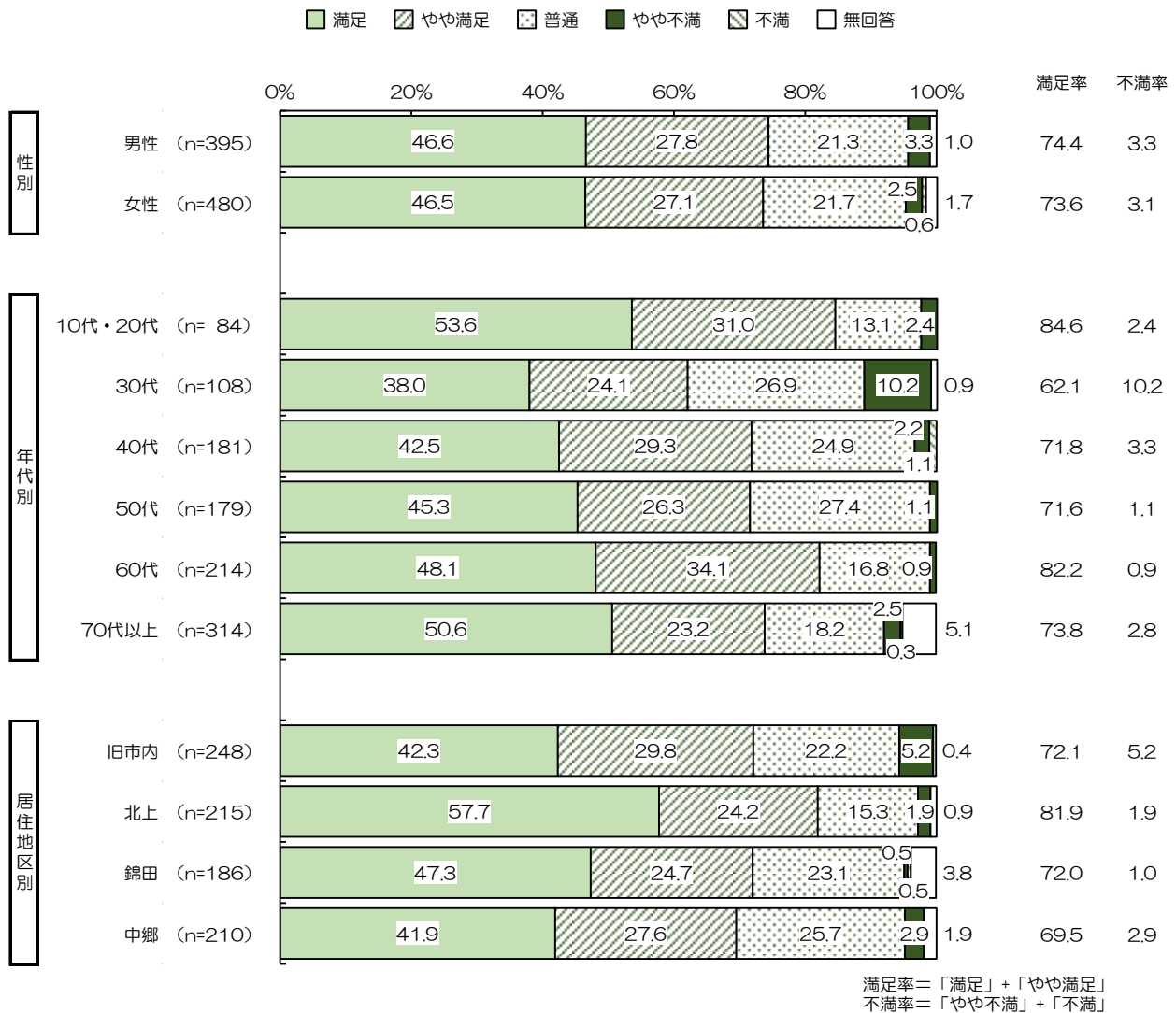


【属性別比較】

性別でみると、「満足率」（男性74.4%、女性73.6%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で「満足」が最も多くなっています。

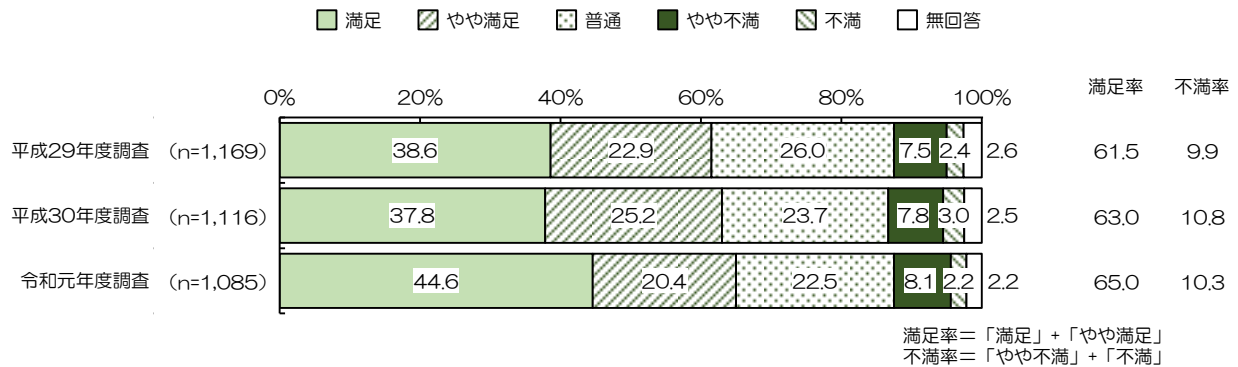
居住地区別でみると、すべての居住地区で「満足」が最も多くなっています。



② 悪臭がしない

【時系列比較】

時系列でみると、“満足率”は徐々に増加しています。

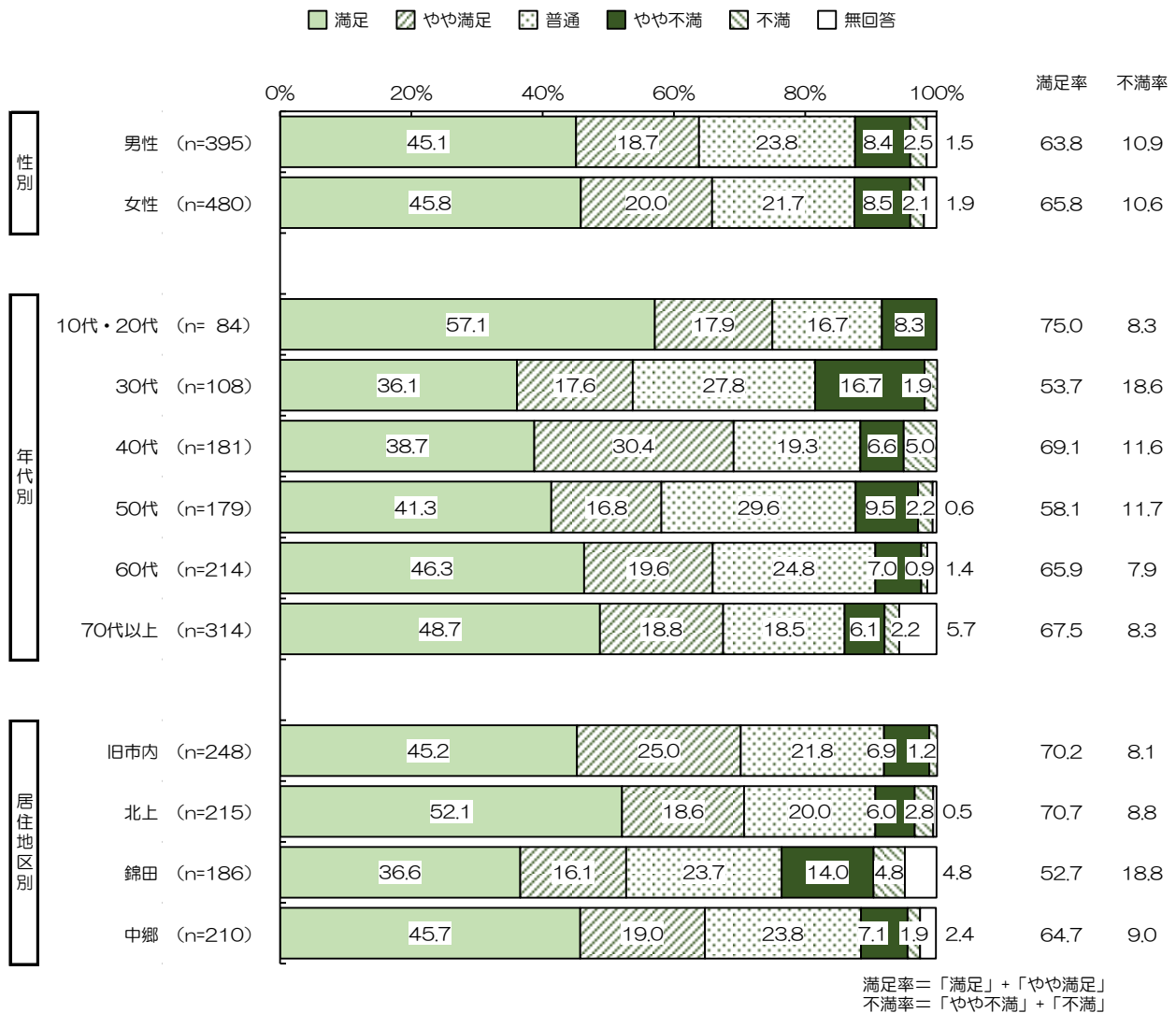


【属性別比較】

性別でみると、“満足率”（男性63.8%、女性65.8%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で「満足」が最も多くなっています。

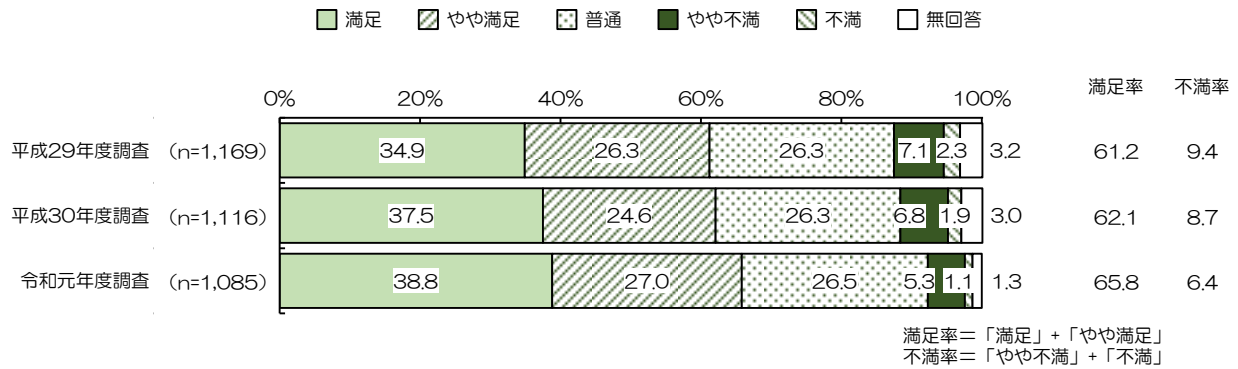
居住地区別でみると、すべての居住地区で「満足」が最も多くなっています。



③ 静かさ

【時系列比較】

時系列でみると、「満足率」は徐々に増加しています。

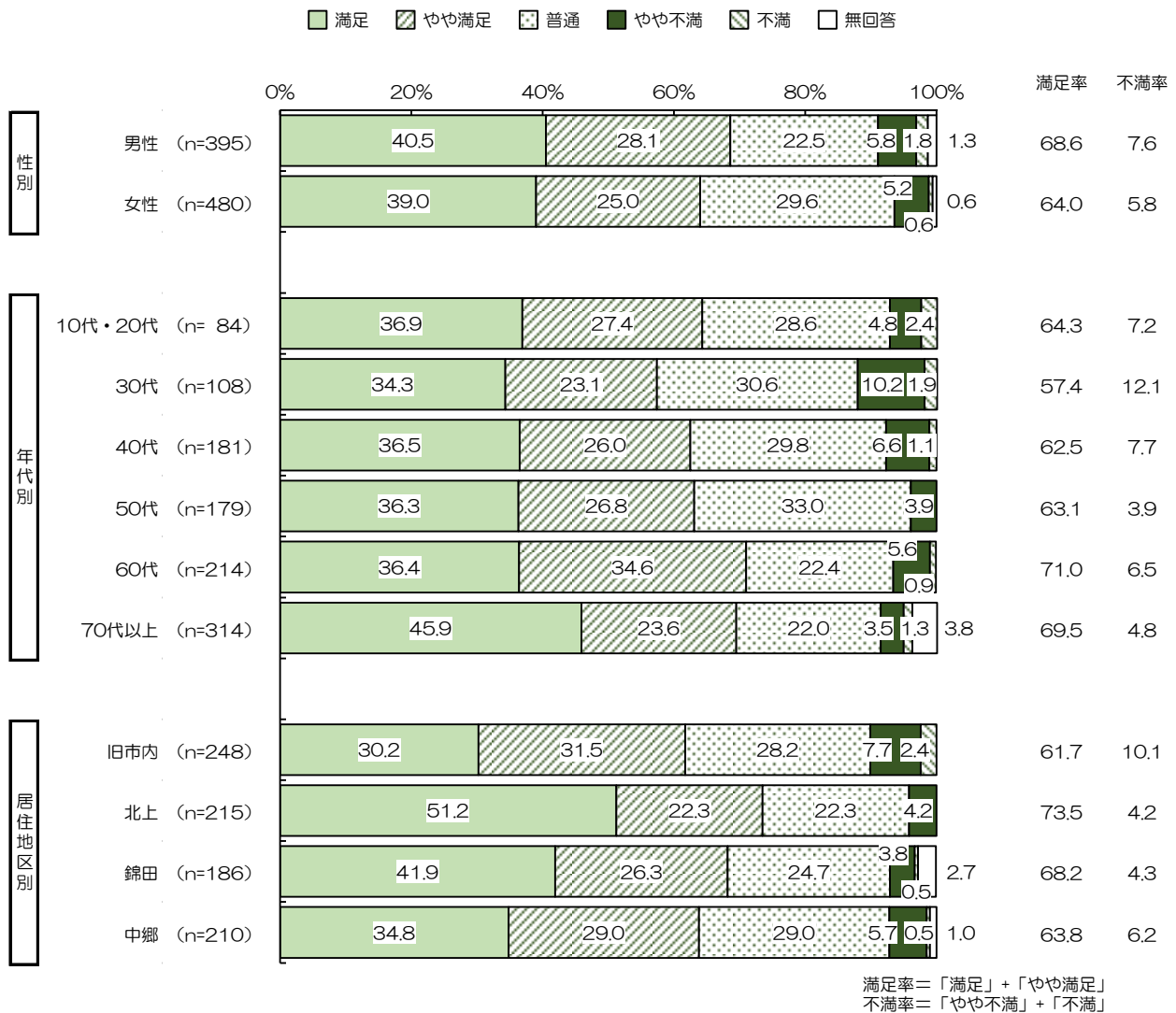


【属性別比較】

性別でみると、「満足率」（男性68.6%、女性64.0%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で「満足」が最も多くなっています。

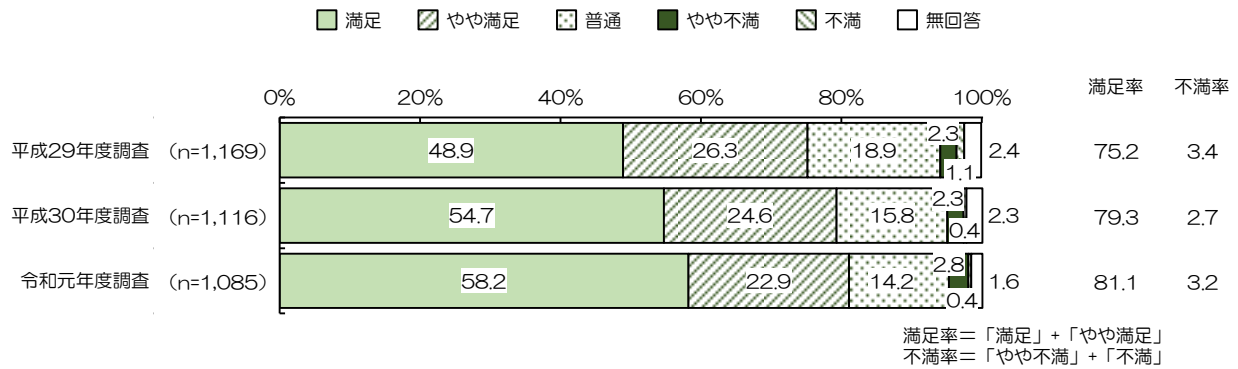
居住地区別でみると、北上地区の「満足」（51.2%）が最も多くなっています。



④ 水のきれいさ

【時系列比較】

時系列でみると、“満足率”は徐々に増加しています。

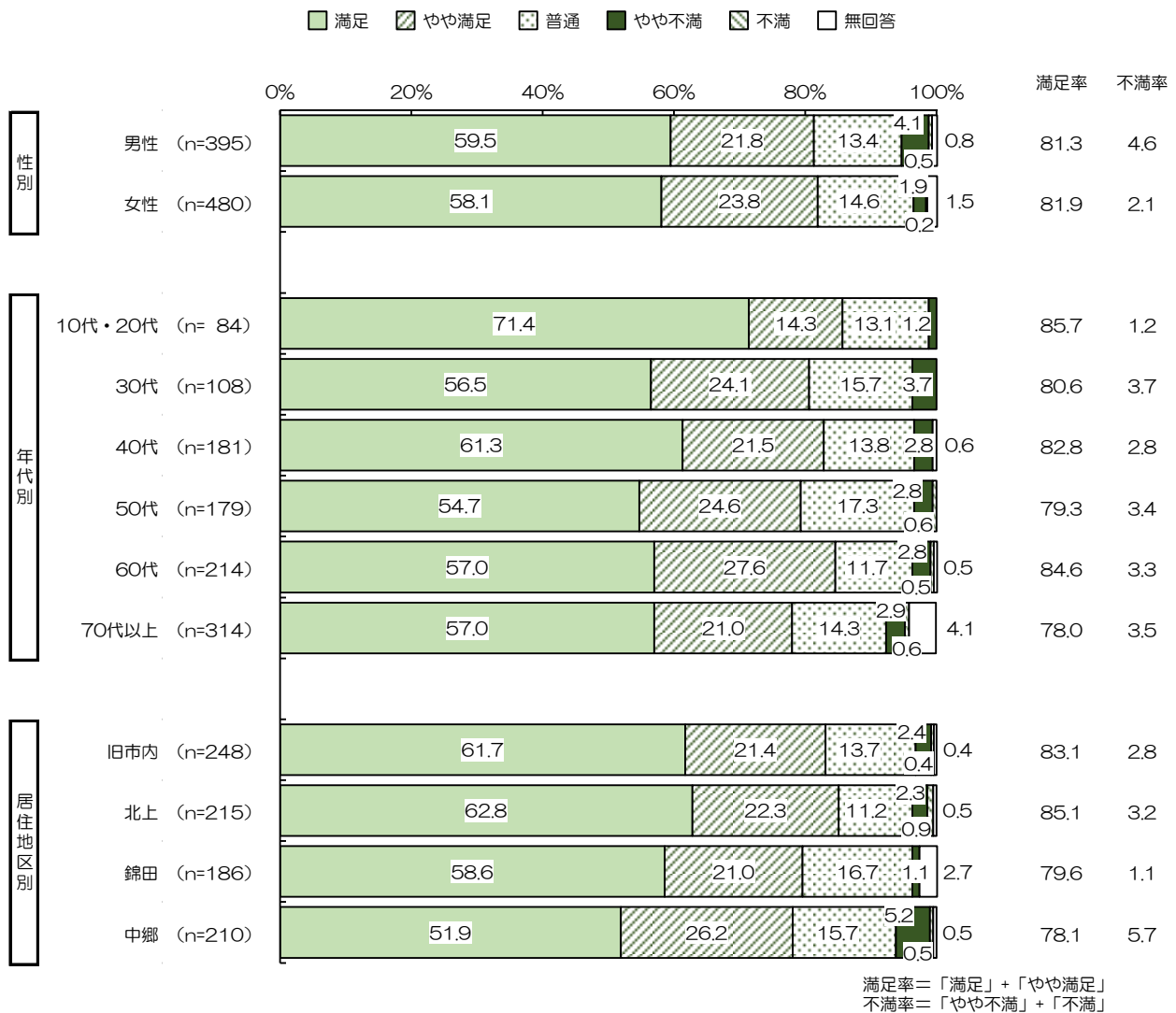


【属性別比較】

性別でみると、“満足率”（男性81.3%、女性81.9%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で「満足」が最も多くなっています。

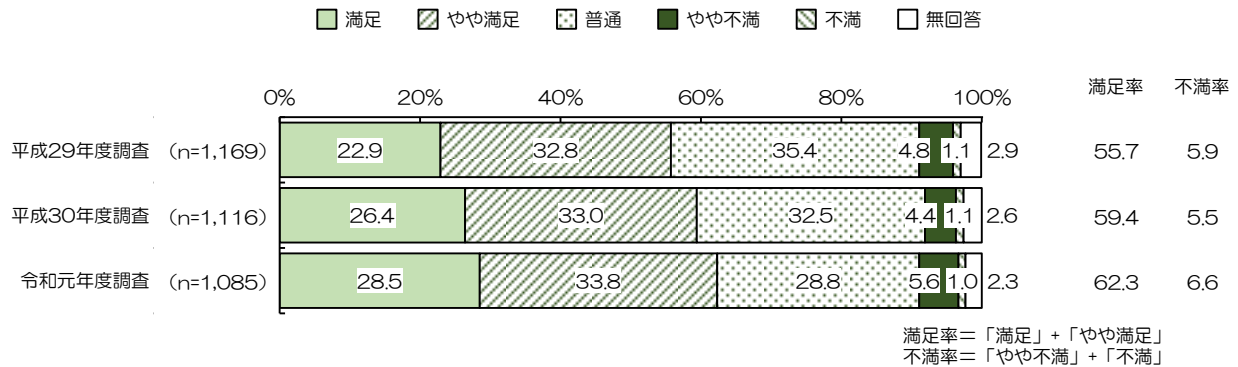
居住地区別でみると、すべての居住地区で「満足」が最も多くなっています。



⑤ 景観（自然風景・まち並み）の美しさ

【時系列比較】

時系列でみると、「満足率」は徐々に増加しています。

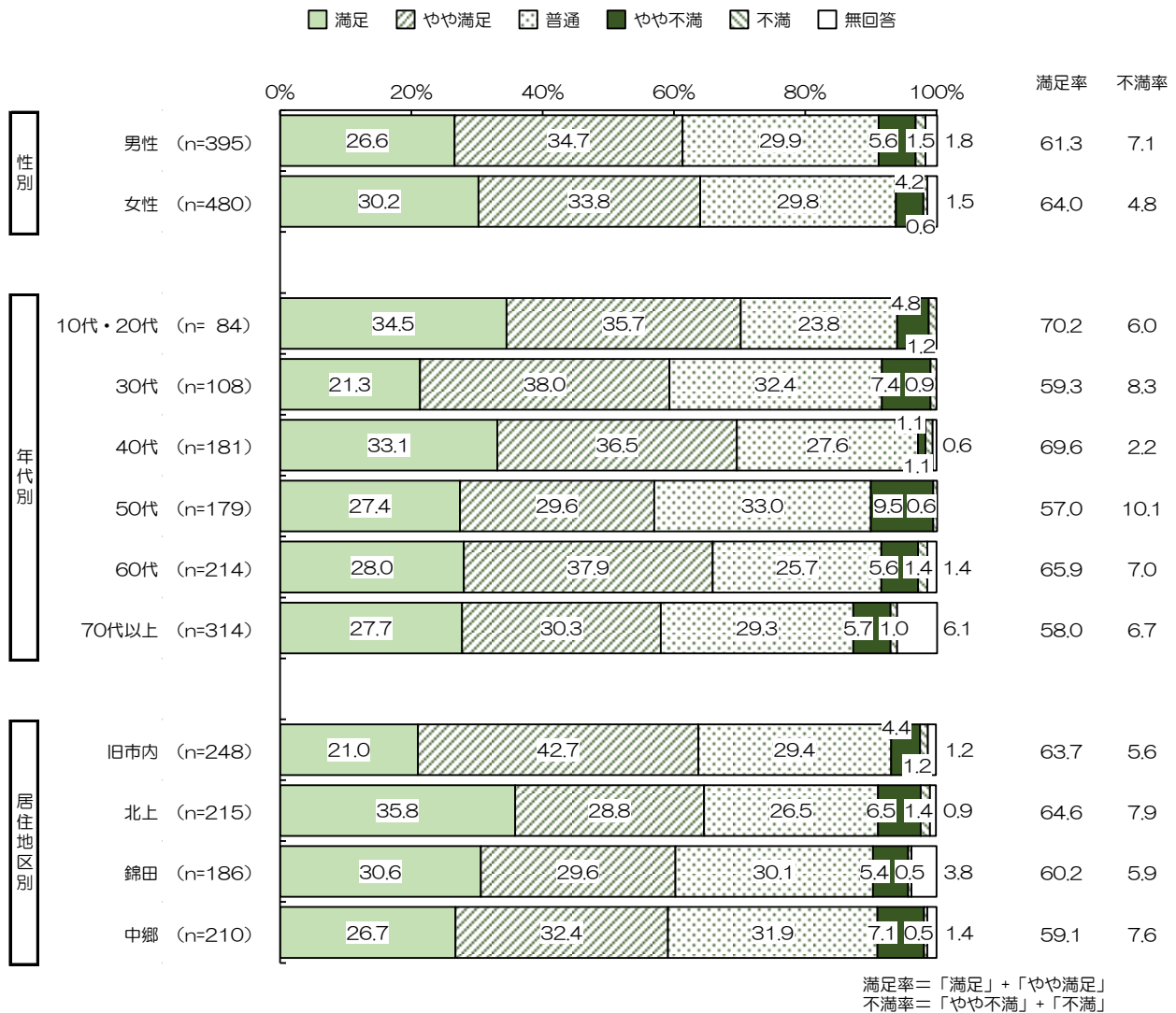


【属性別比較】

性別でみると、「満足率」（男性61.3%、女性64.0%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、50代では「普通」（33.0%）が最も多くなっています。

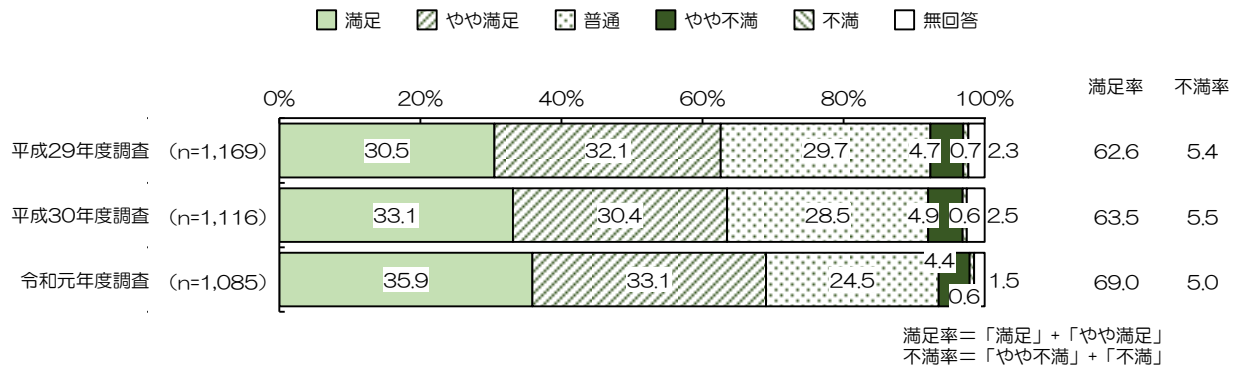
居住地区別でみると、北上地区の「満足」（35.8%）が最も多くなっています。



⑥ 身近な緑や自然の量

【時系列比較】

時系列でみると、“満足率”は徐々に増加しています。

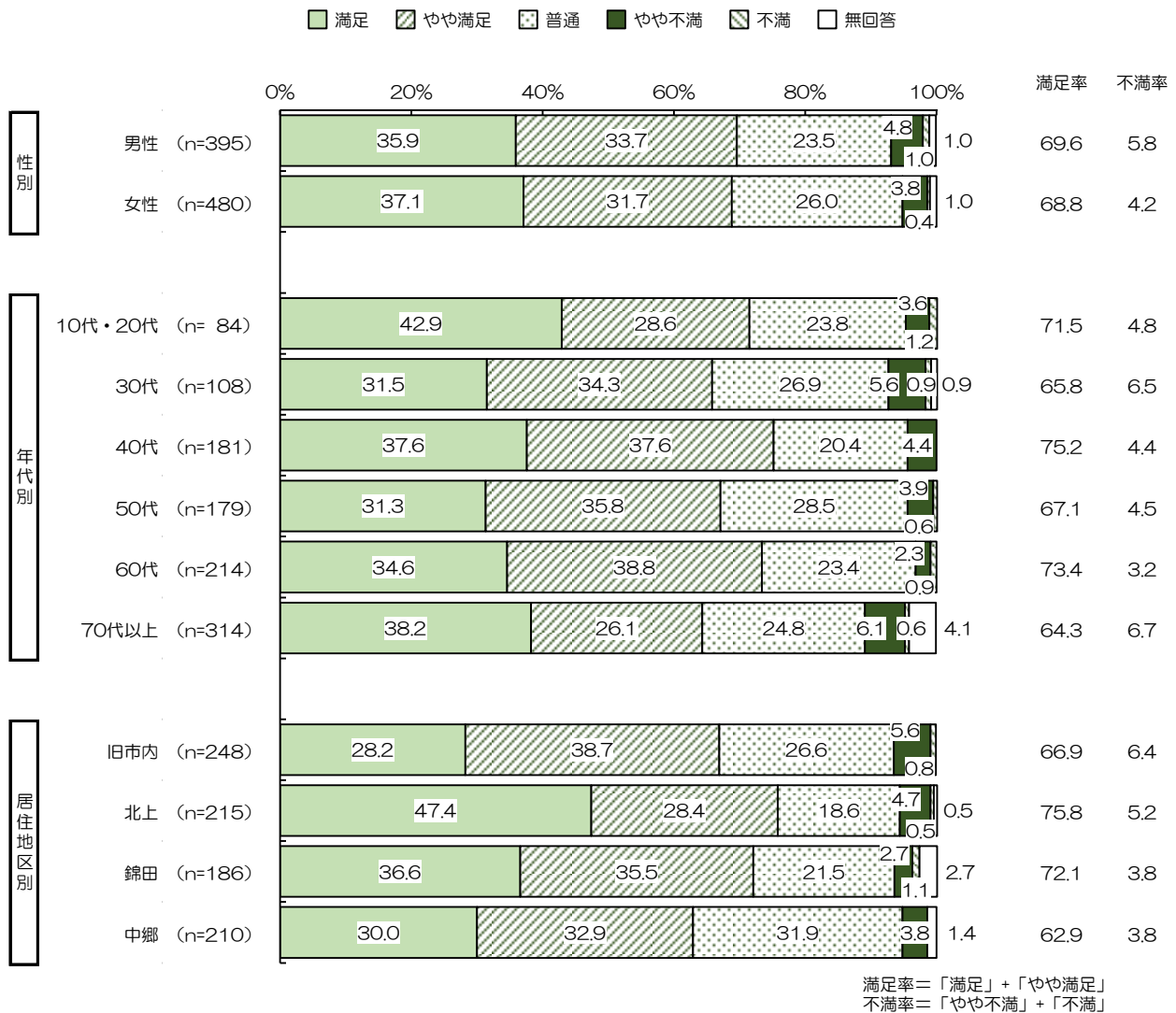


【属性別比較】

性別でみると、“満足率”（男性69.6%、女性68.8%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で“満足率”が6割を超えています。

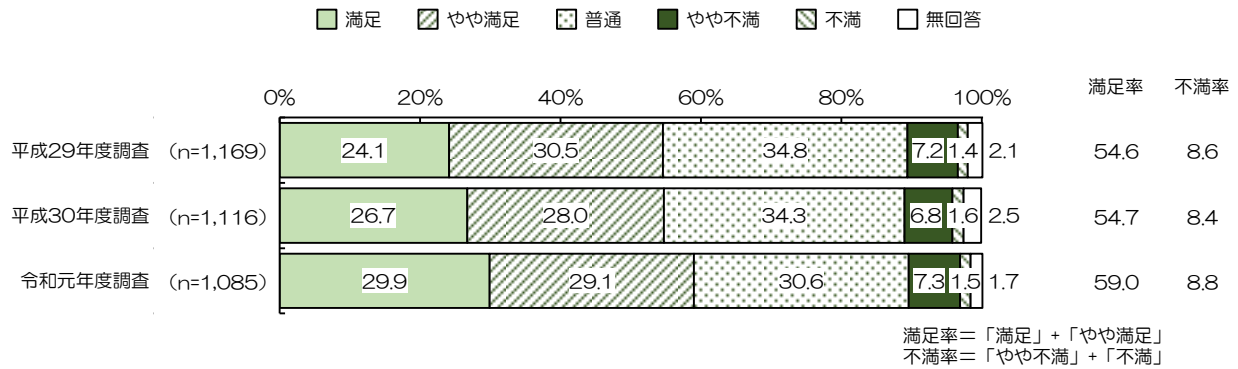
居住地区別でみると、すべての居住地区で“満足率”が6割を超えています。



⑦ 自然と触れ合える空間

【時系列比較】

時系列でみると、“満足率”は徐々に増加しています。

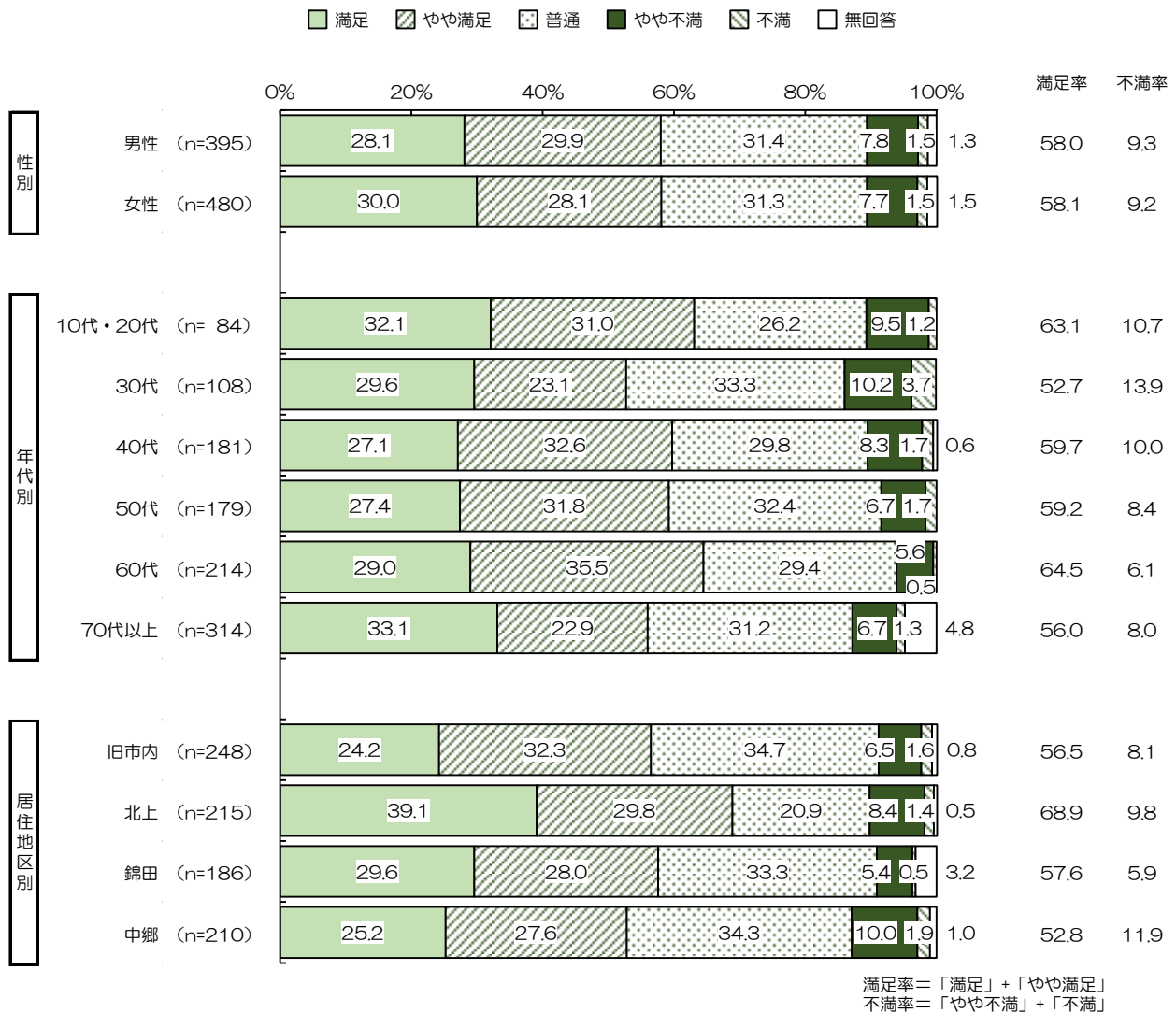


【属性別比較】

性別でみると、“満足率”（男性58.0%、女性58.1%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で“満足率”が5割を超えています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“満足率”が5割を超えています。



(3) 市の取り組みの満足度・重要度について

問6 毎日の暮らしを通じて、市が行っている施策に対する満足（充実）度および重要度についてお答えください。1～42の項目ごとに該当する番号を選んでください。

－三島市の施策の“満足率”は『せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり』が67.2%
“不満率”は『歩道の整備』が46.8%－

【満足（充実）度】

三島市の施策に対する満足（充実）度について聞いたところ、“満足率”は、健康・福祉に関する項目では『4 健康診査、健康相談等の健康増進』（46.4%）、市民生活に関する項目では『9 消防・救急体制の確保』（37.8%）、産業振興に関する項目では『14 観光・イベントの振興』（38.8%）、都市基盤に関する項目では『25 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり』（67.2%）、環境保全に関する項目では『29 公園・水辺空間の整備』（47.2%）、教育文化に関する項目では『31 幼児・学校教育の充実』（29.1%）、協働・行財政に関する項目では『42 「広報みしま」による市政情報の提供』（56.7%）が最も高くなっています。

“不満率”は、健康福祉に関する項目では『3 休日・夜間の救急医療体制の充実』（24.0%）、市民生活に関する項目では『10 交通安全の対策』（20.1%）、産業振興に関する項目では『13 にぎわいある商業・商店街づくり』（30.4%）、都市基盤に関する項目では『20 歩道の整備』（46.8%）、環境保全に関する項目では『27 ごみ・リサイクル対策』（22.2%）、教育文化に関する項目では『31 幼児・学校教育の充実』（10.3%）、協働・行財政に関する項目では『41 市民意見の市政への反映』（15.3%）がそれぞれ最も高くなっています。

満足
 やや満足
 どちらともいえない
 やや不満
 不満
 わからない
 無回答

(n=1,085)

0% 20% 40% 60% 80% 100%

満足率 不満率

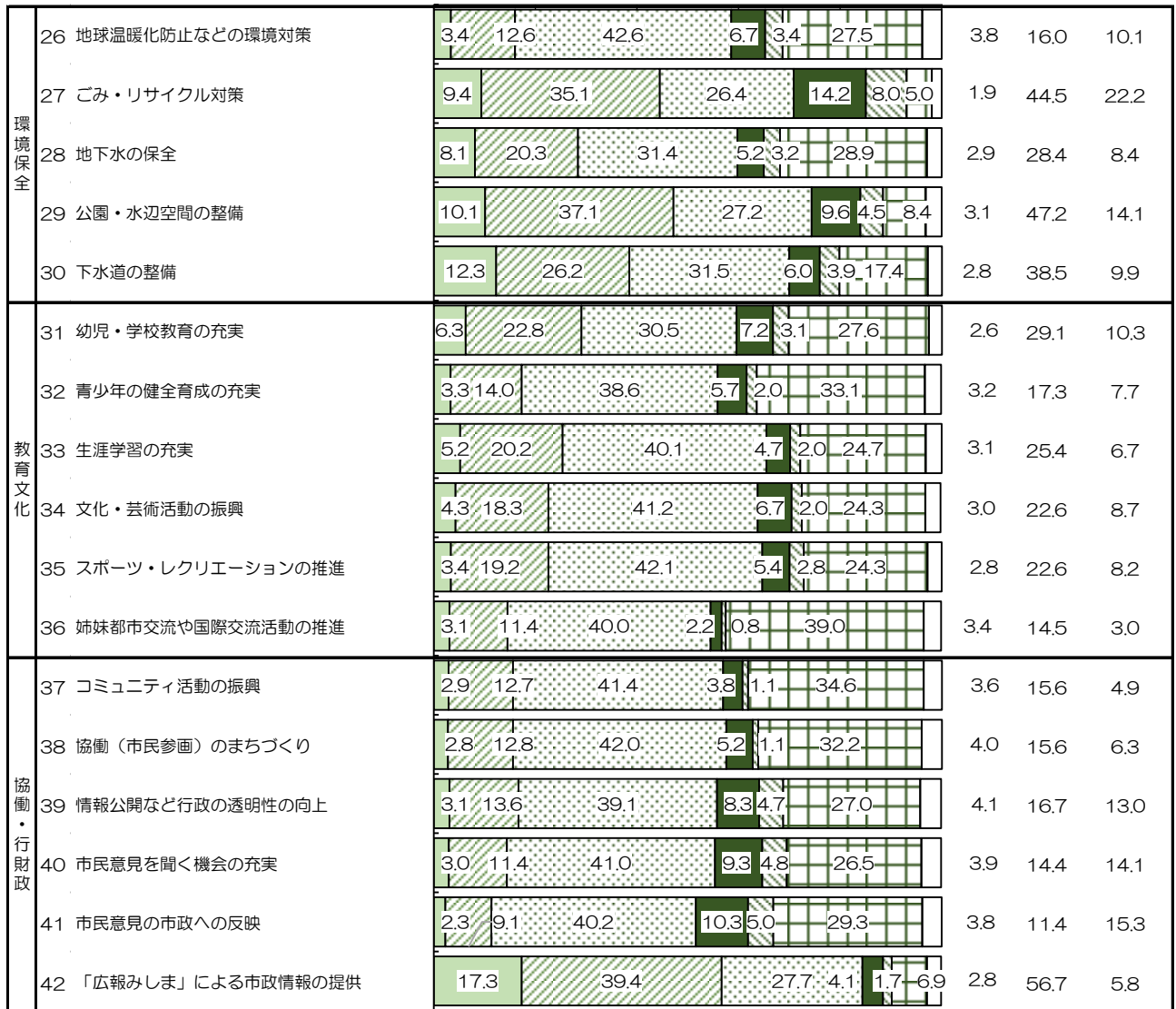
項目	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	無回答	満足率	不満率	
健康・福祉	1 ボランティアなどの地域福祉活動への支援	4.1	21.0	37.4	5.6	13.2	27.5	3.0	25.1	6.9
	2 日常での医療サービスを受ける環境	10.1	34.8	28.9	12.8	4.5	6.1	2.7	44.9	17.3
	3 休日・夜間の救急医療体制の充実	7.6	25.9	29.0	15.4	8.6	11.5	1.9	33.5	24.0
	4 健康診査、健康相談等の健康増進	12.5	33.9	35.0	5.8	1.5	9.0	2.2	46.4	7.3
	5 子育て支援サービスの充実	5.7	20.4	29.8	7.1	2.5	31.7	2.9	26.1	9.6
	6 高齢者福祉・介護保険サービス・生きがいづくり	4.4	16.4	35.3	10.0	3.1	28.5	2.3	20.8	13.1
	7 障がいのある人への支援	3.2	11.7	33.9	6.1	3.3	38.6	3.1	14.9	9.4
市民生活	8 地震・水害などの防災対策	3.3	22.4	39.2	10.4	2.9	18.5	3.2	25.7	13.3
	9 消防・救急体制の確保	9.0	28.8	35.3	4.3	1.4	18.2	2.9	37.8	5.7
	10 交通安全の対策	5.8	22.9	34.6	13.9	6.2	13.2	3.4	28.7	20.1
	11 犯罪防止活動などの犯罪対策	4.6	17.6	40.6	9.1	2.9	22.0	3.0	22.2	12.0
	12 消費生活相談など消費者保護の充実	2.0	10.2	43.2	4.9	1.3	35.8	2.6	12.2	6.2
産業振興	13 にぎわいある商業・商店街づくり	4.9	23.6	30.1	19.0	11.4	8.8	2.1	28.5	30.4
	14 観光・イベントの振興	8.6	30.2	34.8	9.3	3.7	10.5	2.9	38.8	13.0
	15 特産品の創出	6.5	28.3	35.6	8.6	4.2	14.0	2.8	34.8	12.8
	16 農業の振興	5.2	19.9	36.3	5.6	3.1	26.9	2.9	25.1	8.7
	17 企業への支援	1.7	6.2	39.4	5.8	2.9	40.7	3.3	7.9	8.7
	18 雇用の確保・勤労者福祉の充実	2.2	7.5	40.0	10.5	5.7	30.9	3.2	9.7	16.2
都市基盤	19 三島駅周辺（北口・南口）の整備	5.4	20.4	26.2	21.8	17.8	4.5	3.9	25.8	39.6
	20 歩道の整備	4.2	17.1	25.6	28.8	18.0	3.0	3.2	21.3	46.8
	21 生活道路の整備	3.5	20.1	31.3	24.1	14.7	3.5	2.7	23.6	38.8
	22 バスなどの公共交通の充実	4.7	16.7	25.8	22.5	19.4	8.5	2.5	21.4	41.9
	23 良質な住宅環境の充実	5.3	23.3	40.7	10.5	3.7	12.9	3.5	28.6	14.2
	24 美しい景観（都市・自然・歴史）の保全・形成	10.0	37.9	30.9	8.3	3.6	3.3	3.3	47.9	11.6
	25 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	21.4	45.8	20.0	4.2	4.2	2.2	2.3	67.2	6.2

満足率 = 「満足」 + 「やや満足」
 不満率 = 「やや不満」 + 「不満」

満足
 やや満足
 どちらともいえない
 やや不満
 不満
 わからない
 無回答

(n=1,085)

0% 20% 40% 60% 80% 100% 満足率 不満率



満足率 = 「満足」 + 「やや満足」
 不満率 = 「やや不満」 + 「不満」

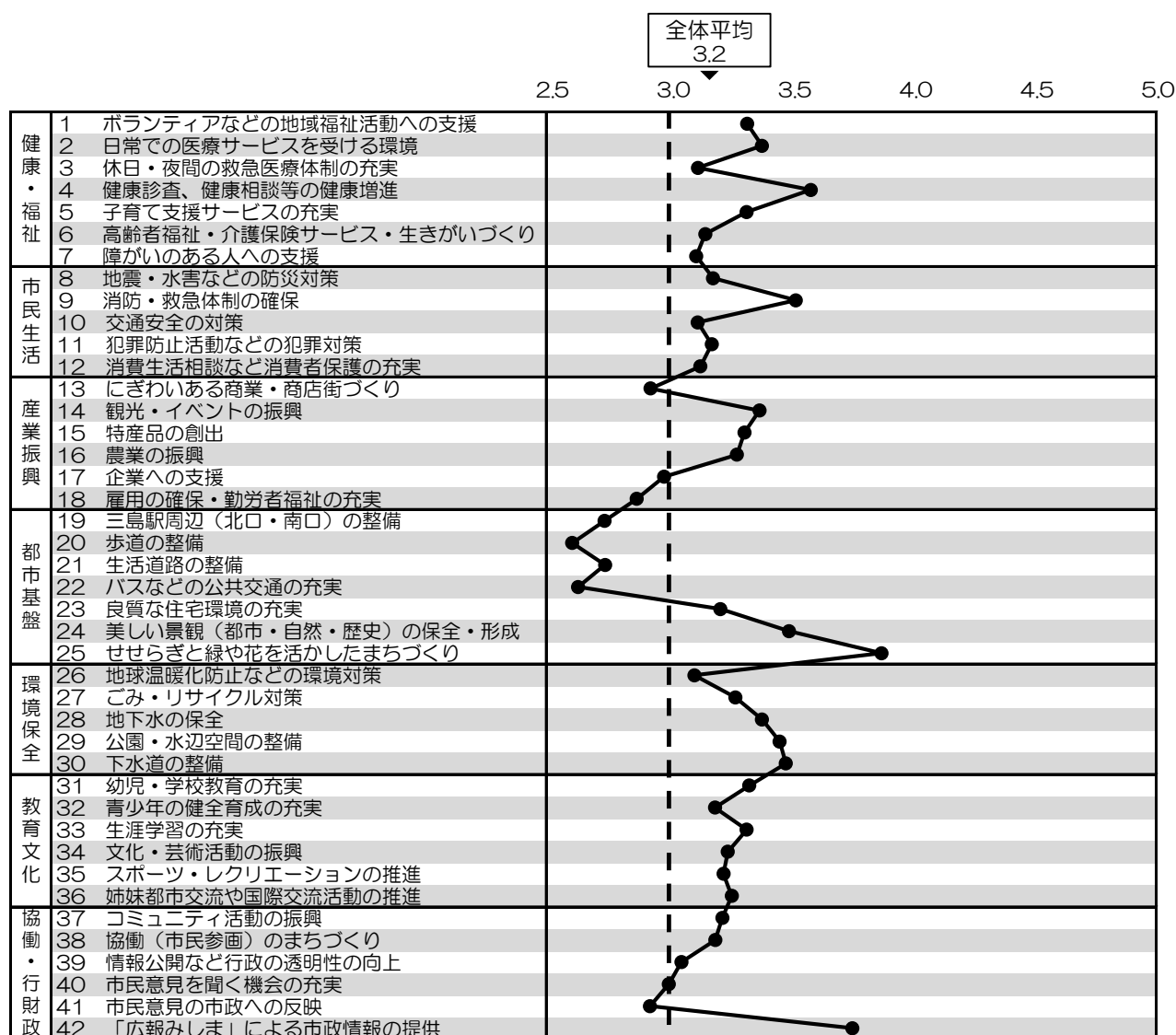
【ウェイトづけによる満足度比較】

42項目の質問項目について、「満足度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

満足度	得点	得点の算出式
満足	5点	$\begin{aligned} & (5点 \times \text{「満足」の回答数} \\ & + 4点 \times \text{「やや満足」の回答数} \\ & + 3点 \times \text{「どちらともいえない」の回答数} \\ & + 2点 \times \text{「やや不満」の回答数} \\ & + 1点 \times \text{「不満」の回答数}) \\ & \div \text{「無回答」「わからない」を除く回答数} \end{aligned}$
やや満足	4点	
どちらともいえない	3点	
やや不満	2点	
不満	1点	
無回答・わからない	計算対象外	

『25 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり』と『42 「広報みしま」による市政情報の提供』が高くなっており、自然環境や市政情報の提供が強みとなっています。

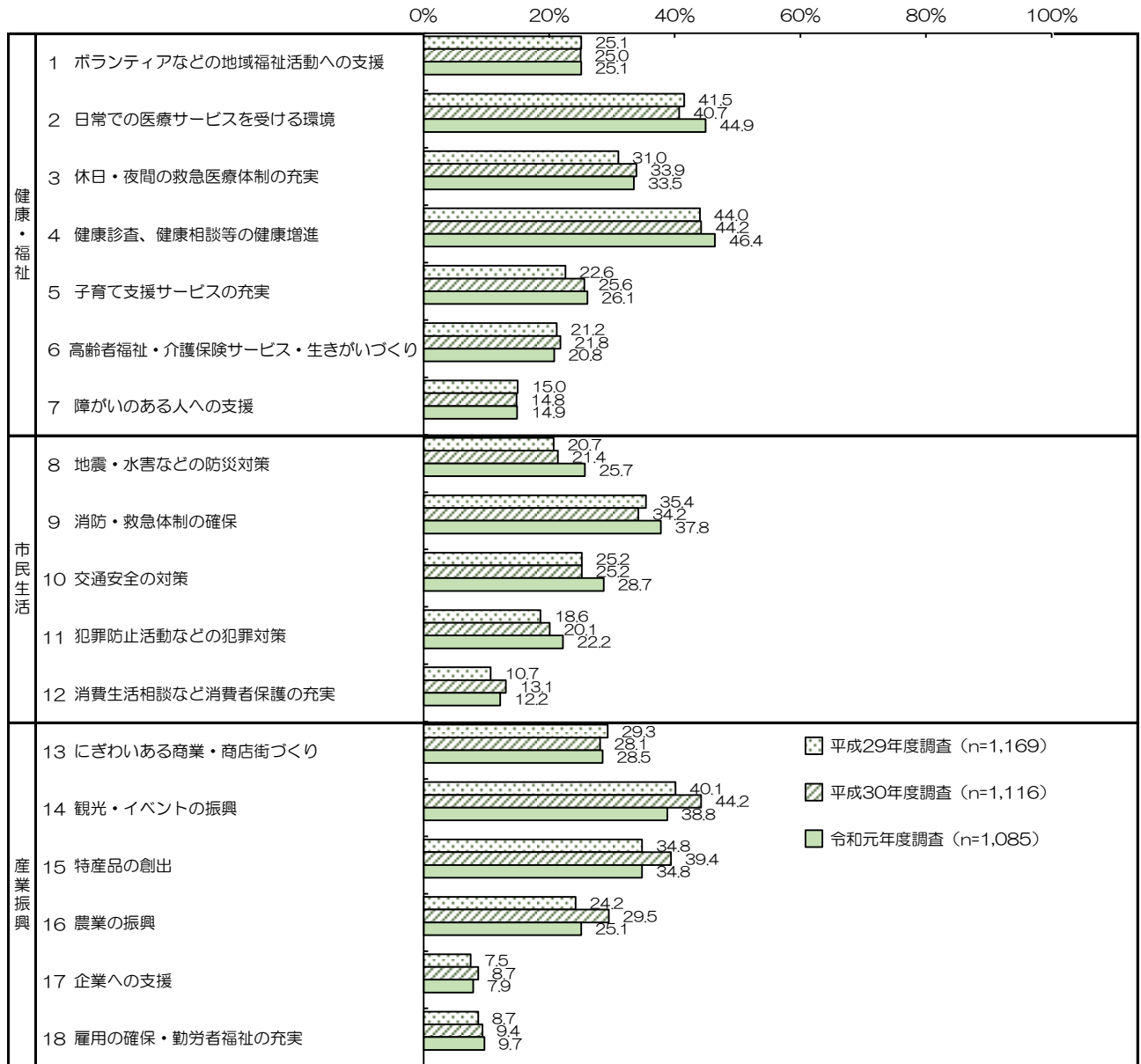
一方、『20 歩道の整備』と『21 生活道路の整備』、『22 バスなどの公共交通の充実』が低くなっており、道路整備や公共交通の充実が求められています。

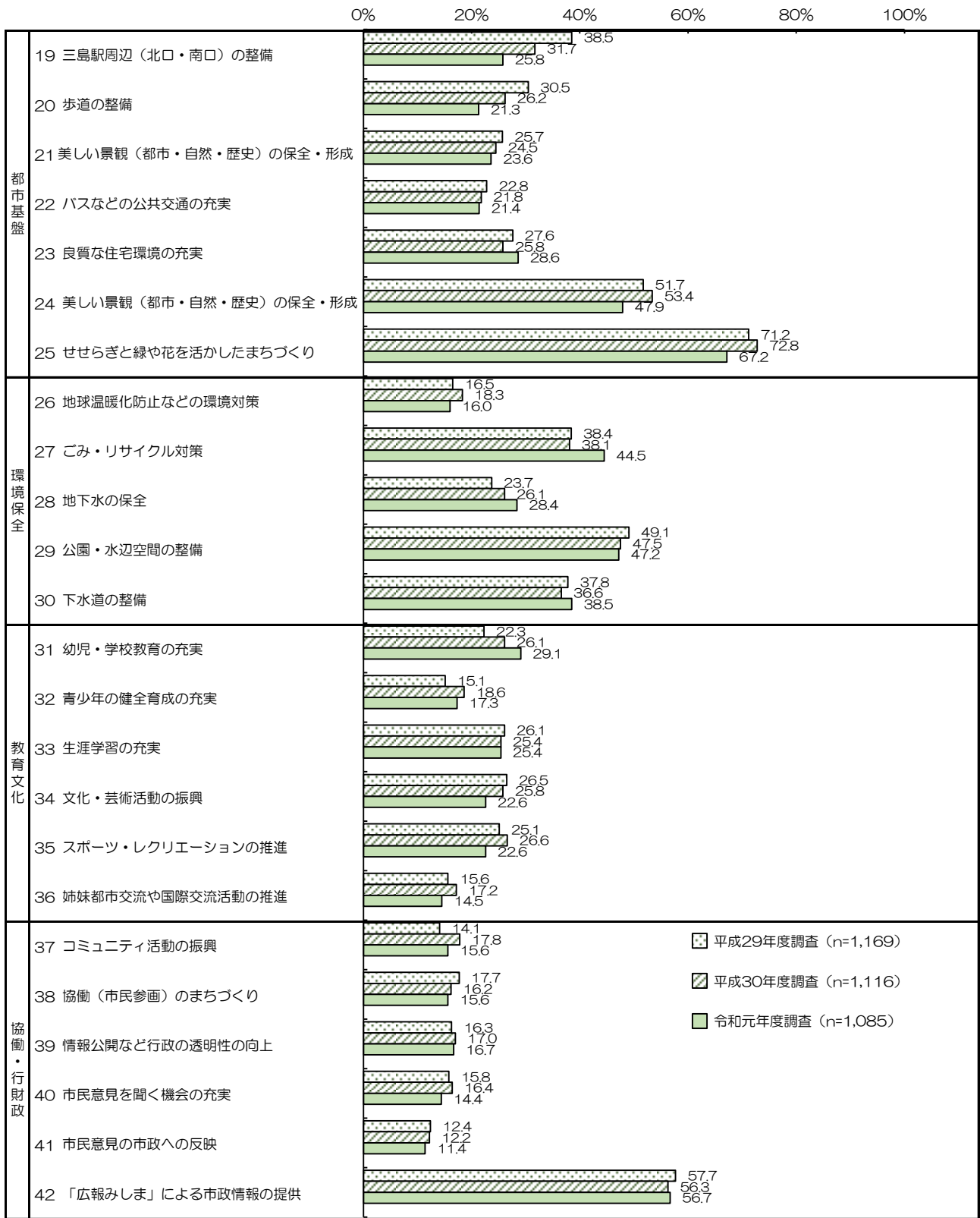


【時系列比較】

①満足率

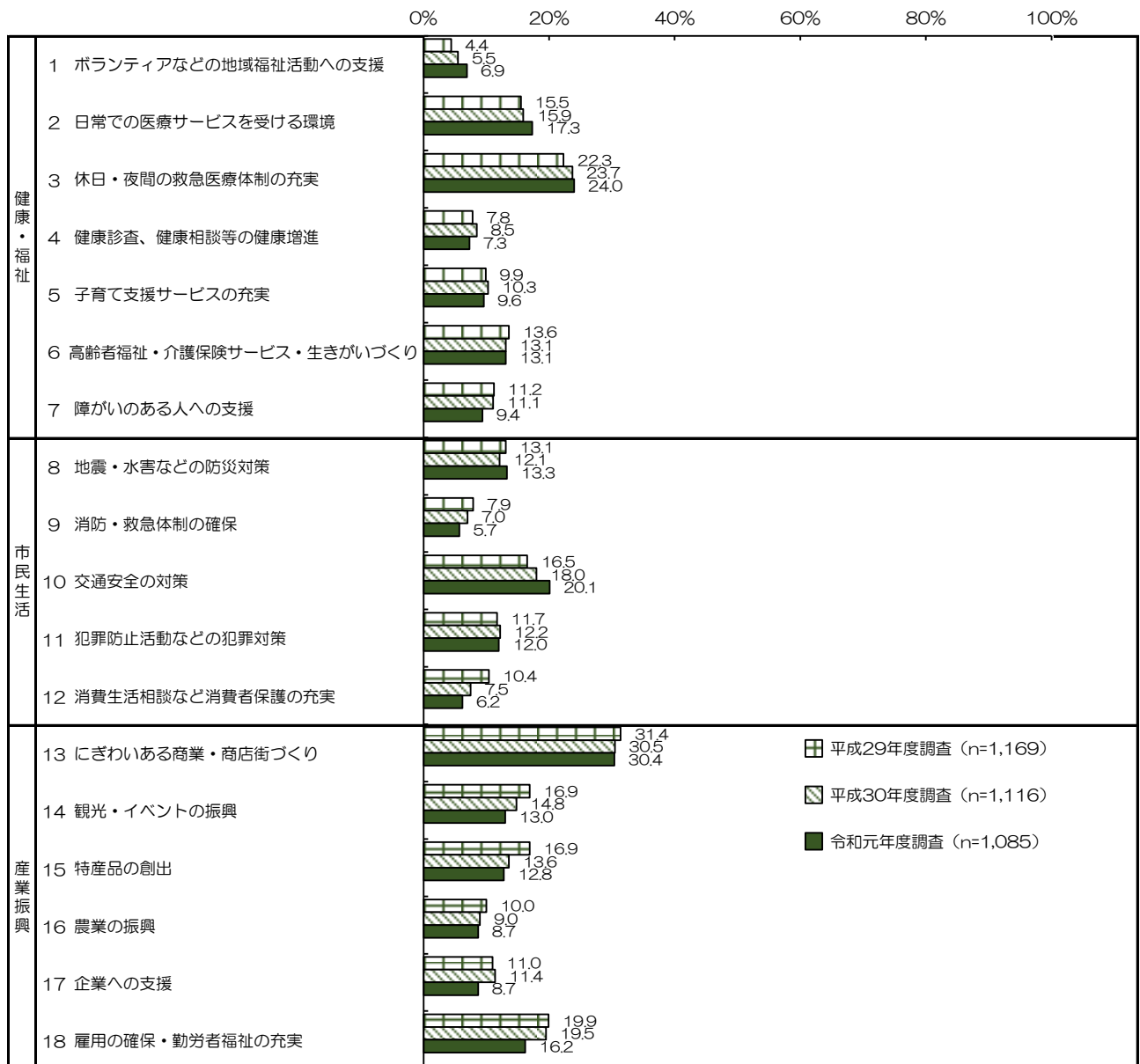
時系列でみると、平成29年度からの3年間で“満足率”が増加傾向にあるのは、健康・福祉に関する項目では『4 健康診査、健康相談等の健康増進』、『5 子育て支援サービスの充実』、市民生活に関する項目では『8 地震・水害などの防災対策』、『11 犯罪防止活動などの犯罪対策』、産業振興に関する項目では『18 雇用の確保・勤労者福祉の充実』、環境保全に関する項目では『28 地下水の保全』、教育文化に関する項目では『31 幼児・学校教育の充実』となっています。

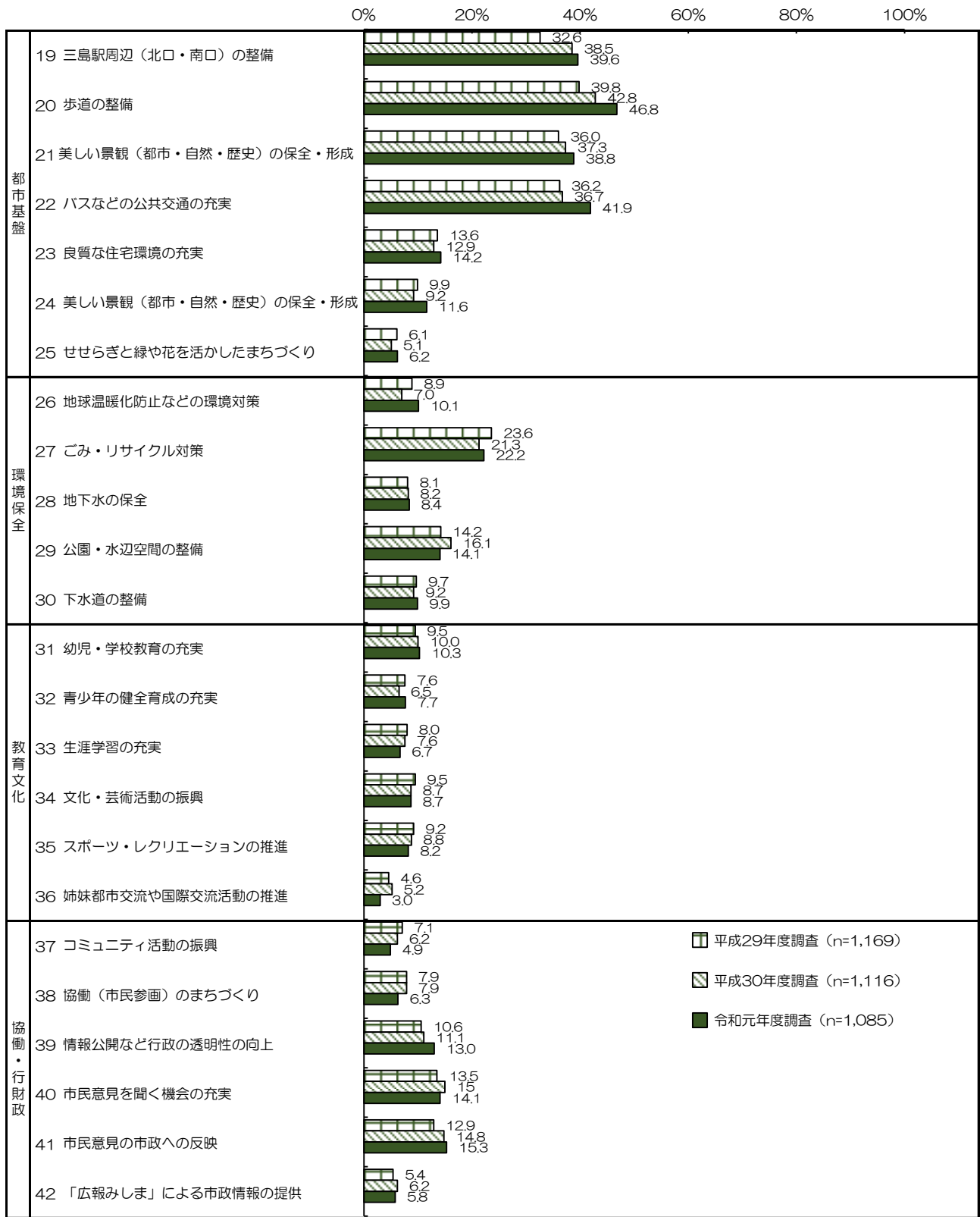




②不満率

時系列でみると、平成29年度からの3年間で“不満率”が増加傾向にあるのは、健康・福祉に関する項目では『1 ボランティアなどの地域福祉活動への支援』、『2 日常での医療サービスを受ける環境』、『3 休日・夜間の救急医療体制の充実』、市民生活に関する項目では『10 交通安全の対策』、都市基盤に関する項目では『19 三島駅周辺（北口・南口）の整備』、『20 歩道の整備』、『21 生活道路の整備』、『22 バスなどの公共交通の充実』、環境保全に関する項目では『28 地下水の保全』、教育文化に関する項目では『31 幼児・学校教育の充実』、協働・行財政に関する項目では『39 情報公開など行政の透明性の向上』、『41 市民意見の市政への反映』となっています。





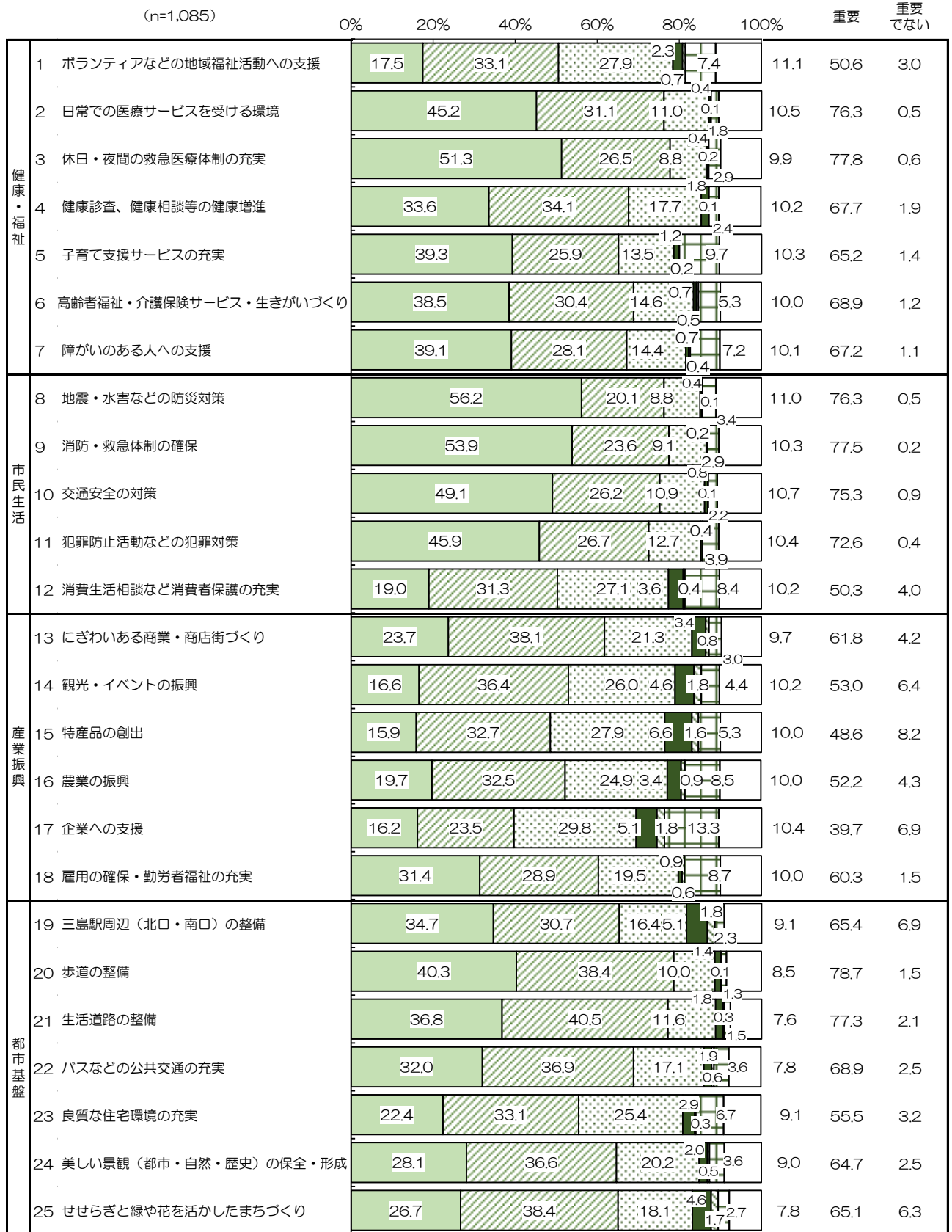
－三島市の施策の“重要”は『歩道の整備』が78.7%
“重要でない”は『姉妹都市交流や国際交流活動の推進』が12.7%－

【重要度】

三島市の施策に対する重要度について聞いたところ、“重要”は、健康・福祉に関する項目では『3 休日・夜間の救急医療体制の充実』(77.8%)、市民生活に関する項目では『9 消防・救急体制の確保』(77.5%)、産業振興に関する項目では『13 にぎわいある商業・商店街づくり』(61.8%)、都市基盤に関する項目では『20 歩道の整備』(78.7%)、環境保全に関する項目では『27 ごみ・リサイクル対策』(78.2%)、教育文化に関する項目では『31 幼児・学校教育の充実』(70.6%)、協働・行財政に関する項目では『42 「広報みしま」による市政情報の提供』(65.4%)が最も高くなっています。

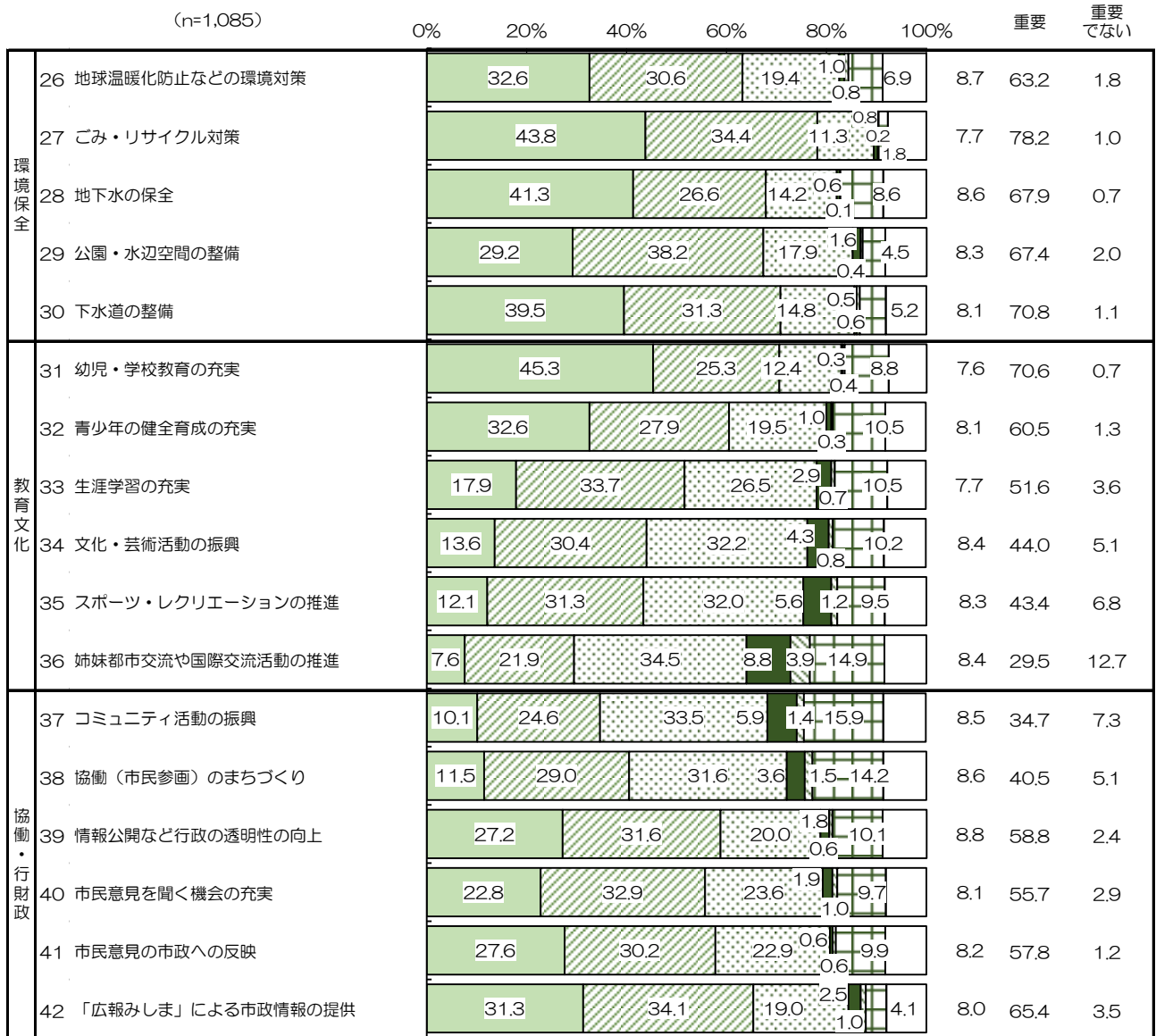
“重要でない”は、健康福祉に関する項目では『1 ボランティアなどの地域福祉活動への支援』(3.0%)、市民生活に関する項目では『12 消費生活相談など消費者保護の充実』(4.0%)、産業振興に関する項目では『15 特産品の創出』(8.2%)、都市基盤に関する項目では『19 三島駅周辺(北口・南口)の整備』(6.9%)、環境保全に関する項目では『29 公園・水辺空間の整備』(2.0%)、教育文化に関する項目では『36 姉妹都市交流や国際交流活動の推進』(12.7%)、協働・行財政に関する項目では『37 コミュニティ活動の振興』(7.3%)がそれぞれ最も高くなっています。

重要
 やや重要
 どちらともいえない
 あまり重要でない
 重要でない
 わからない
 無回答



重要 = 「重要」 + 「やや重要」
 重要でない = 「あまり重要でない」 + 「重要でない」

重要
 やや重要
 どちらともいえない
 あまり重要でない
 重要でない
 わからない
 無回答



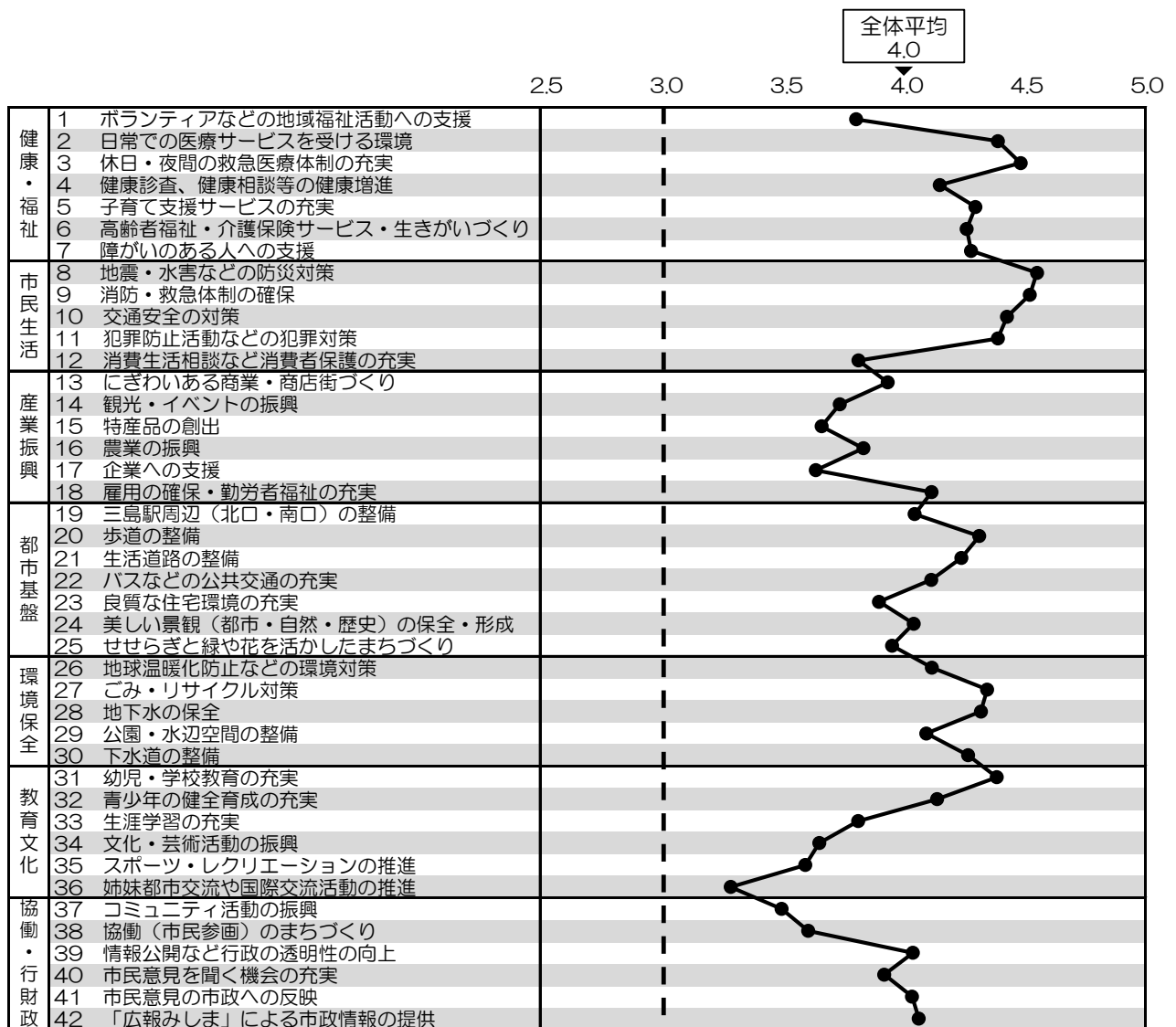
重要 = 「重要」 + 「やや重要」
 重要でない = 「あまり重要でない」 + 「重要でない」

【ウェイトづけによる重要度比較】

42項目の質問項目について、「重要度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

重要度	得点	得点の算出式
重要	5点	$\begin{aligned} & (5 \times \text{「重要」の回答数} \\ & + 4 \times \text{「やや重要」の回答数} \\ & + 3 \times \text{「どちらともいえない」の回答数} \\ & + 2 \times \text{「あまり重要でない」の回答数} \\ & + 1 \times \text{「重要でない」の回答数}) \\ & \div \text{「無回答」「わからない」を除く回答数} \end{aligned}$
やや重要	4点	
どちらともいえない	3点	
あまり重要でない	2点	
重要でない	1点	
無回答・わからない	計算対象外	

『3 休日・夜間の救急医療体制の充実』と『8 地震・水害などの防災対策』、『9 消防・救急体制の確保』の重要度得点が4.5を超えております。

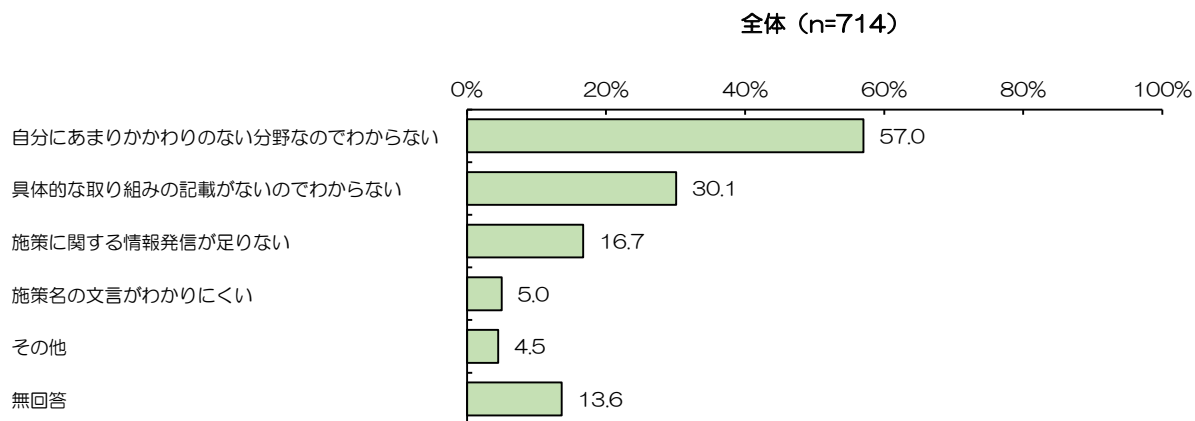


※問6で「6 わからない」と回答された施策のある方にお伺いします。

問7 「6 わからない」と回答した理由をお答えください。(〇はいくつでも)

—市の施策に対する満足度・重要度がわからない理由は
「自分にあまりかかわりのない分野なのでわからない」が57.0%—

「自分にあまりかかわりのない分野なのでわからない」(57.0%)が最も多く、続いて「具体的な取り組みの記載がないのでわからない」(30.1%)、「施策に関する情報発信が足りない」(16.7%)となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「自分にあまりかかわりのない分野なのでわからない」（男性54.4%、女性60.6%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「自分にあまりかかわりのない分野なのでわからない」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「自分にあまりかかわりのない分野なのでわからない」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	施策に関する情報発信が足りない	施策名の文言がわかりにくい	具体的な取り組みの記載がないのでわからない	自分にあまりかかわりのない分野なのでわからない	その他	無回答
性別	男性	237	18.6	5.9	33.3	54.4	2.5	11.8
	女性	363	16.3	4.4	29.2	60.6	5.0	13.8
年代別	10代・20代	64	12.5	-	23.4	81.3	6.3	6.3
	30代	76	19.7	2.6	27.6	78.9	5.3	1.3
	40代	123	17.1	3.3	30.1	61.8	6.5	8.1
	50代	111	18.9	6.3	44.1	55.0	6.3	6.3
	60代	135	14.1	5.9	28.9	49.6	1.5	25.2
	70代以上	205	17.1	7.3	26.3	44.4	3.4	20.0
居住地区別	旧市内	165	13.9	1.8	27.9	64.8	4.2	12.1
	北上	152	26.3	5.9	30.9	52.0	3.3	12.5
	錦田	123	13.0	7.3	27.6	56.9	4.1	17.1
	中郷	149	17.4	4.7	31.5	61.1	6.0	9.4

1位

2位

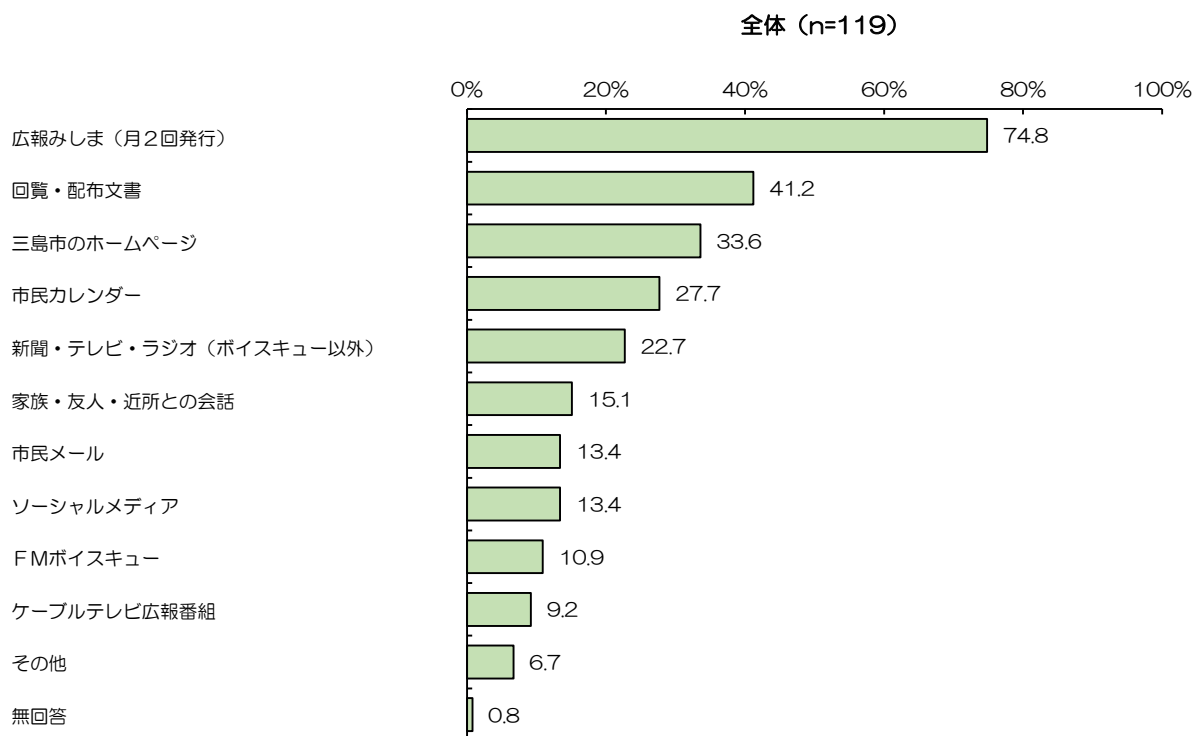
3位

※問7で「1 施策に関する情報発信が足りない」と回答された方にお伺いします。

問8 どのような方法であれば施策の情報を知ることができますか。(〇はいくつでも)

—施策の情報を知る方法は「広報みしま（月2回発行）」が74.8%—

「広報みしま（月2回発行）」(74.8%)が最も多く、続いて「回覧・配布文書」(41.2%)、「三島市のホームページ」(33.6%)となっています。



【属性別比較】

性別で見ると、男性・女性ともに「広報みしま（月2回発行）」（男性68.2%、女性83.1%）が最も多くなっています。

年代別で見ると、すべての年代で「広報みしま（月2回発行）」が最も多くなっています。

居住地区別で見ると、すべての居住地区で「広報みしま（月2回発行）」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	広報みしま（月2回発行）	回覧・配布文書	家族・友人・近所との会話	市民カレンダー	新聞・テレビ・ラジオ（ポイスキュー以外）	F Mポイスキュー	三島市のホームページ	市民メール	ソーシャルメディア	ケーブルテレビ広報番組	その他	無回答
性別	男性	44	68.2	40.9	4.5	25.0	27.3	13.6	40.9	20.5	20.5	13.6	4.5	2.3
	女性	59	83.1	42.4	23.7	32.2	22.0	10.2	28.8	8.5	10.2	6.8	5.1	-
年代別	10代・20代	8	50.0	-	25.0	50.0	37.5	12.5	25.0	-	12.5	-	-	-
	30代	15	80.0	46.7	26.7	26.7	20.0	26.7	40.0	20.0	40.0	6.7	6.7	-
	40代	21	66.7	38.1	19.0	14.3	23.8	9.5	47.6	19.0	19.0	4.8	19.0	-
	50代	21	76.2	38.1	-	23.8	33.3	23.8	42.9	19.0	9.5	23.8	4.8	4.8
	60代	19	68.4	42.1	5.3	36.8	26.3	5.3	42.1	15.8	15.8	5.3	-	-
	70代以上	35	85.7	51.4	20.0	28.6	11.4	-	14.3	5.7	-	8.6	5.7	-
居住地区別	旧市内	23	60.9	17.4	26.1	26.1	17.4	4.3	26.1	13.0	8.7	4.3	4.3	4.3
	北上	40	82.5	45.0	15.0	30.0	7.5	2.5	27.5	12.5	10.0	12.5	10.0	-
	錦田	16	87.5	37.5	18.8	25.0	37.5	18.8	43.8	12.5	12.5	-	6.3	-
	中郷	26	53.8	50.0	11.5	26.9	34.6	19.2	34.6	19.2	26.9	11.5	7.7	-

1位

2位

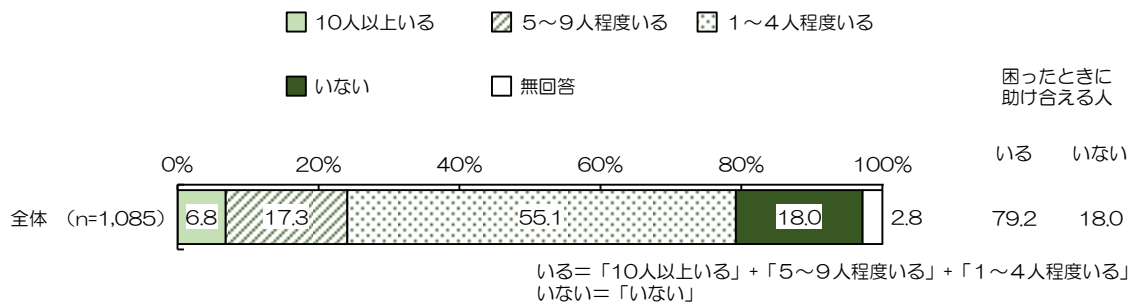
3位

(4) 総合計画の指標に関する項目について

問9 困ったときに助け合うことができる人が近所にいますか。(○は一つ)

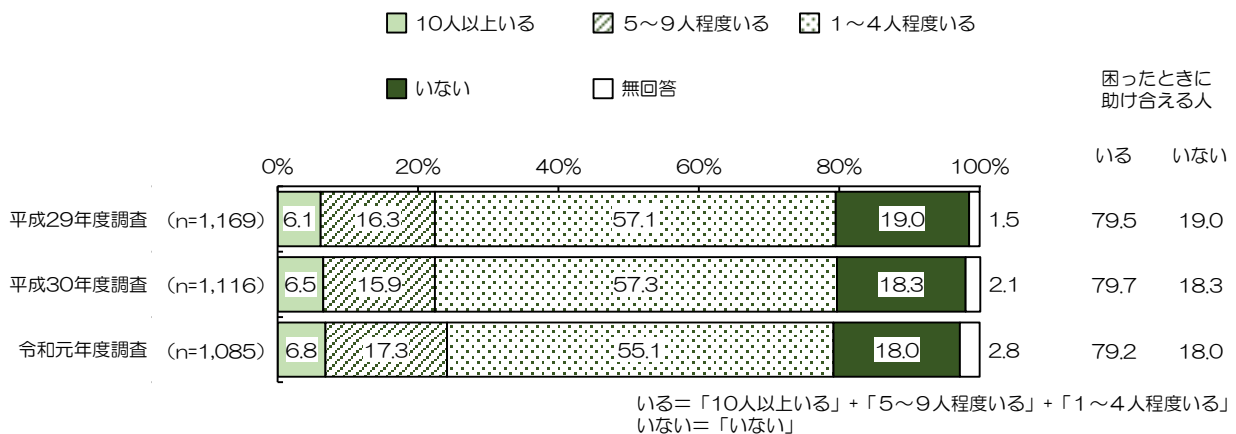
－困ったときに助け合える人が“いる”人は79.2%－

「1～4人程度いる」(55.1%)が最も多く、続いて「いない」(18.0%)、「5～9人程度いる」(17.3%)となっています。また、「10人以上いる」(6.8%)と「5～9人程度いる」(17.3%)と「1～4人程度いる」(55.1%)を合わせた“いる”は79.2%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、大きな変化はみられません。

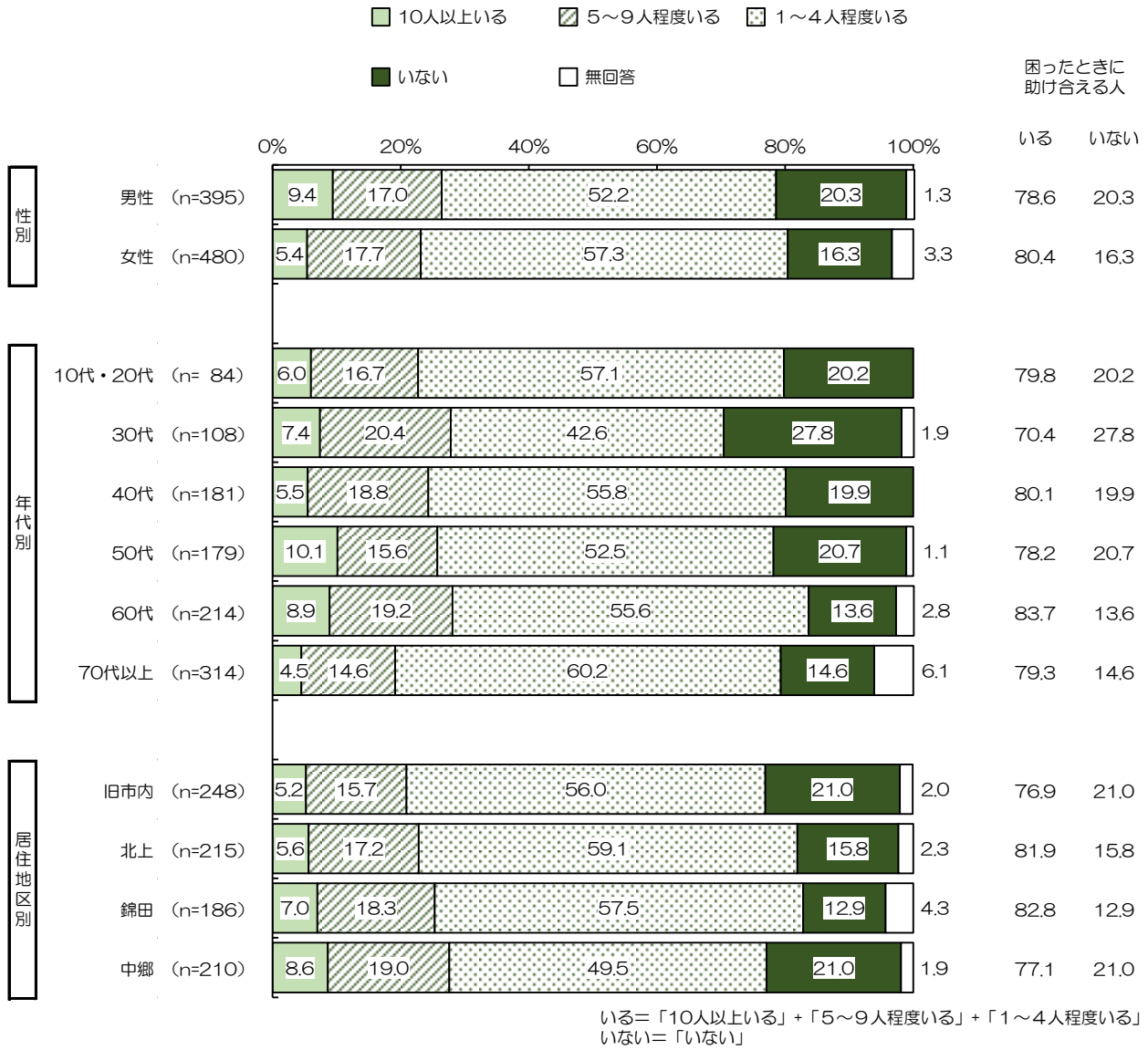


【属性別比較】

性別でみると、“いる”（男性78.6%、女性80.4%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で“いる”が7割を超えています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“いる”が7割を超えています。

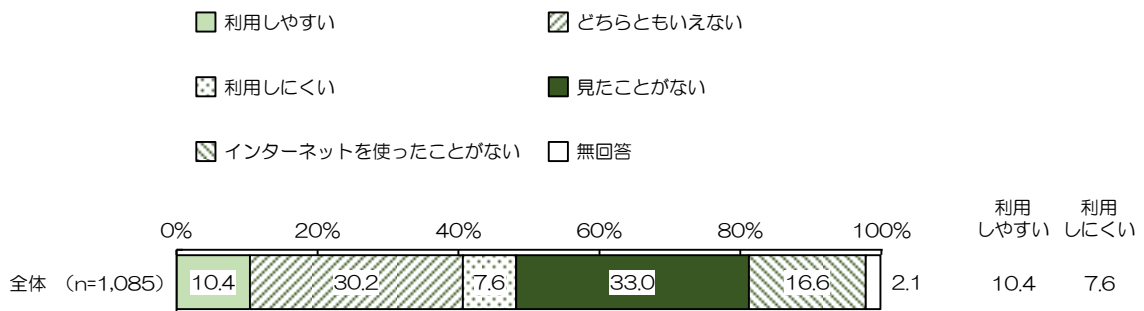


問10 三島市公式ホームページは利用しやすいですか。(〇は一つ)

－三島市公式ホームページの“利用者”は48.2%、「利用しやすい」は10.4%－

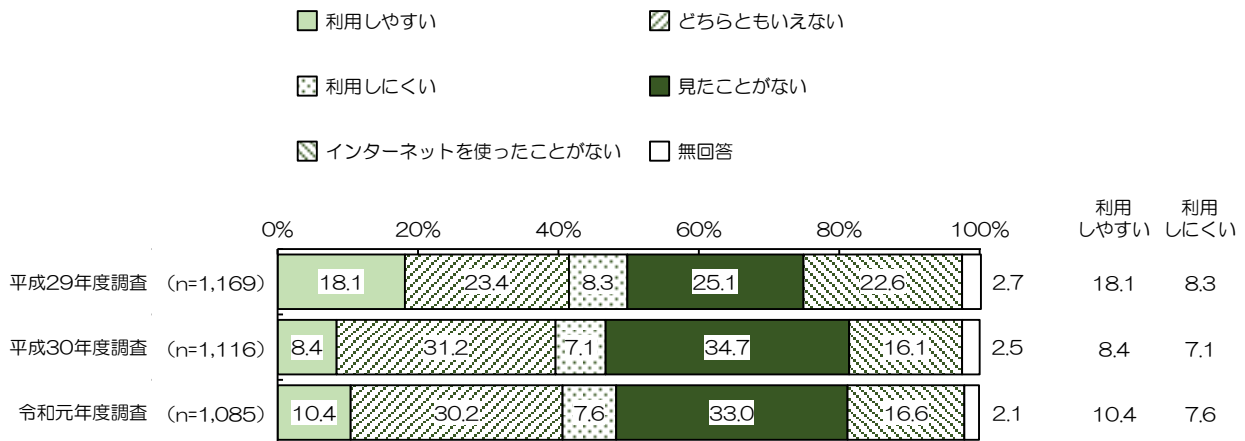
「見たことがない」(33.0%)が最も多く、続いて「どちらともいえない」(30.2%)、「インターネットを使ったことがない」(16.6%)となっています。また、「利用しやすい」の割合が10.4%、「利用しにくい」の割合が7.6%となっています。

また、「利用しやすい」(10.4%)と「どちらともいえない」(30.2%)と「利用しにくい」(7.6%)を合わせた“利用者”は48.2%となっています。



【時系列比較】

時系列比較は、平成29年度の選択肢が異なるため参考とします。

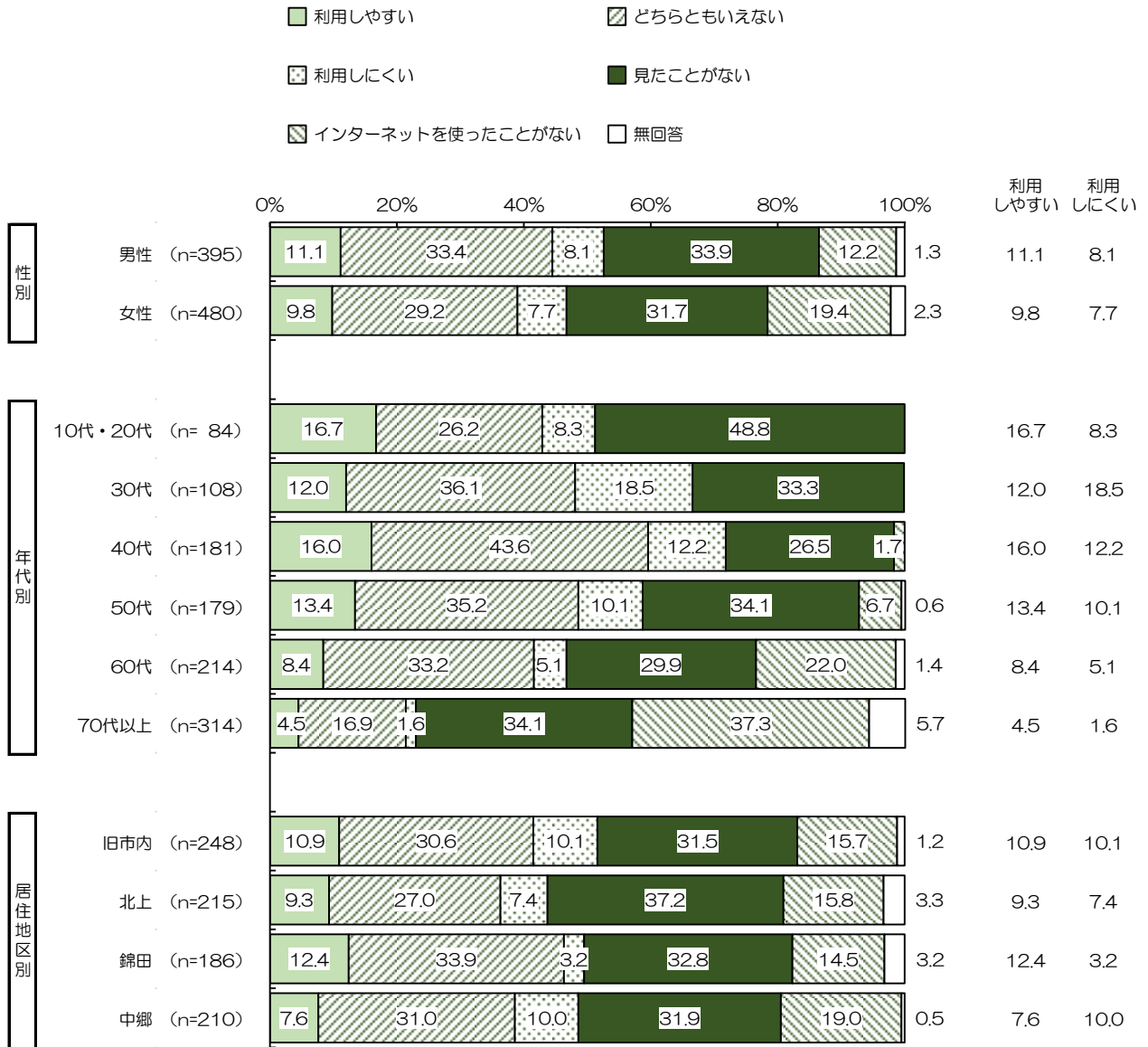


【属性別比較】

性別でみると、「利用しやすい」（男性11.1%、女性9.8%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、10代・20代では「見たことがない」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、錦田では「どちらともいえない」（33.9%）が最も多くなっています。

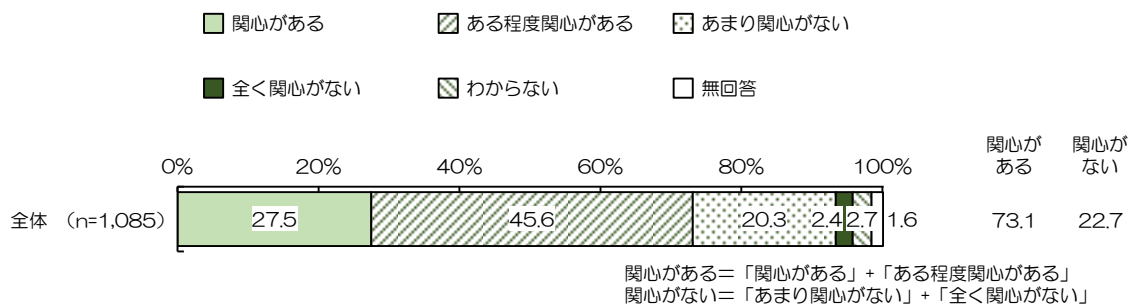


問11 食育（食に関する知識や食を選択する力を身に付けること）に関心がありますか。
（〇は一つ）

－食育に“関心がある”人は73.1%－

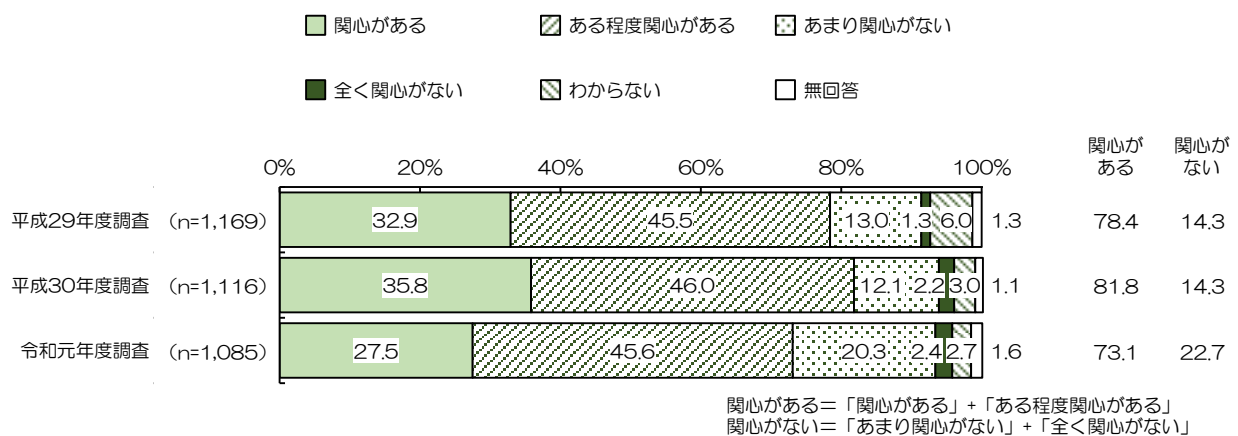
「関心がある」（27.5%）と「ある程度関心がある」（45.6%）を合わせた“関心がある”は73.1%となっています。

「あまり関心がない」（20.3%）と「全く関心がない」（2.4%）を合わせた“関心がない”は22.7%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、平成30年度調査から令和元年度調査にかけて「関心がある」が減少し、3割を下回っています。

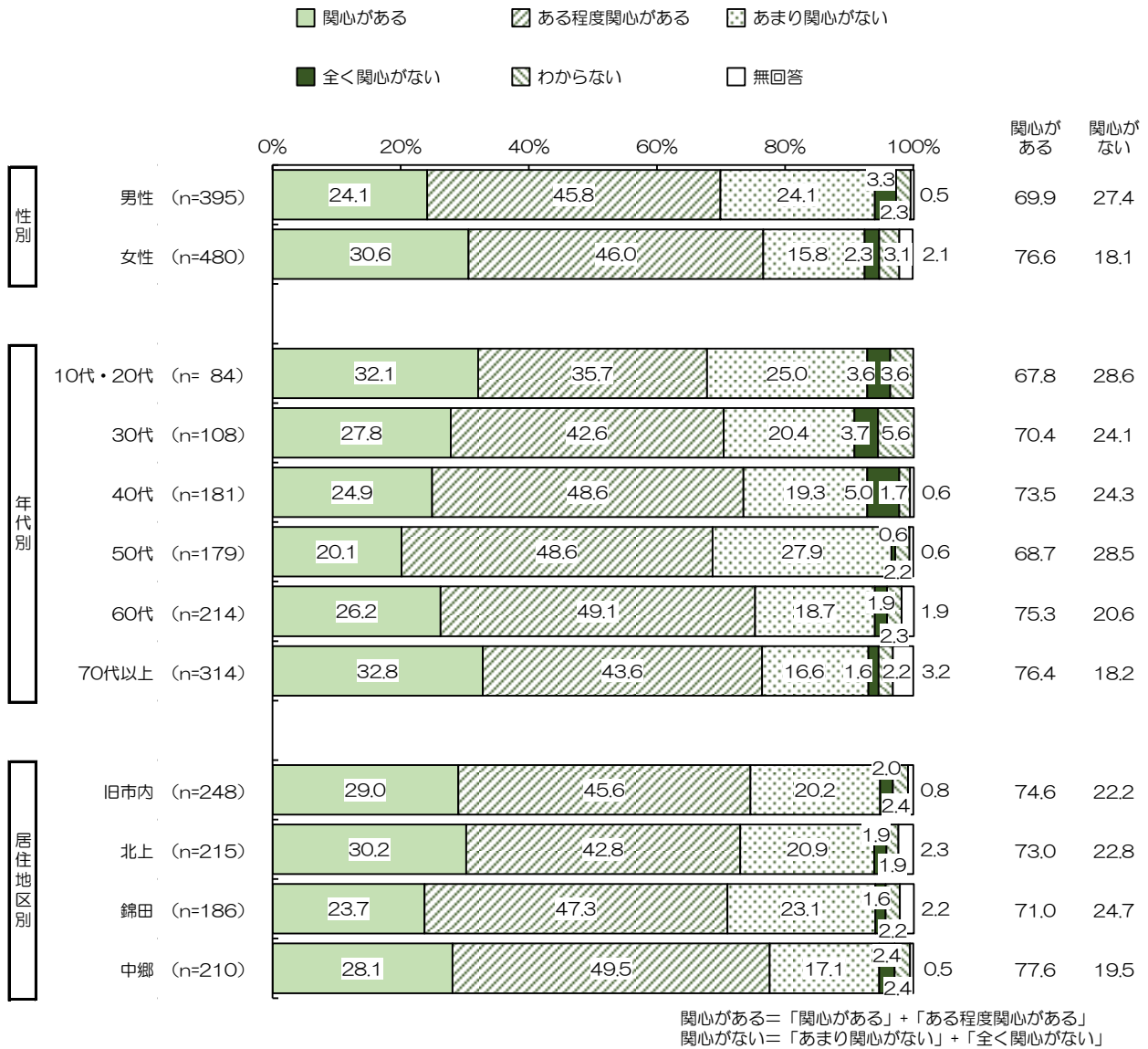


【属性別比較】

性別でみると、“関心がある”は男性（69.9%）より女性（76.6%）で割合が多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で“関心がある”が6割を超えています。

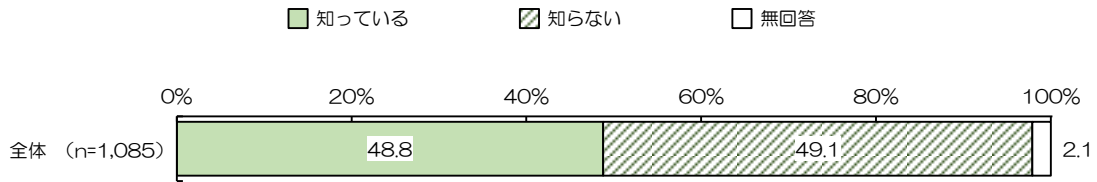
居住地区別でみると、すべての居住地区で“関心がある”が7割を超えています。



問12 三島市役所に消費生活相談窓口があることを知っていますか。(〇は一つ)

—消費者生活相談窓口の認知状況は「知っている」が48.8%—

「知っている」の割合が48.8%、「知らない」の割合が49.1%となっています。

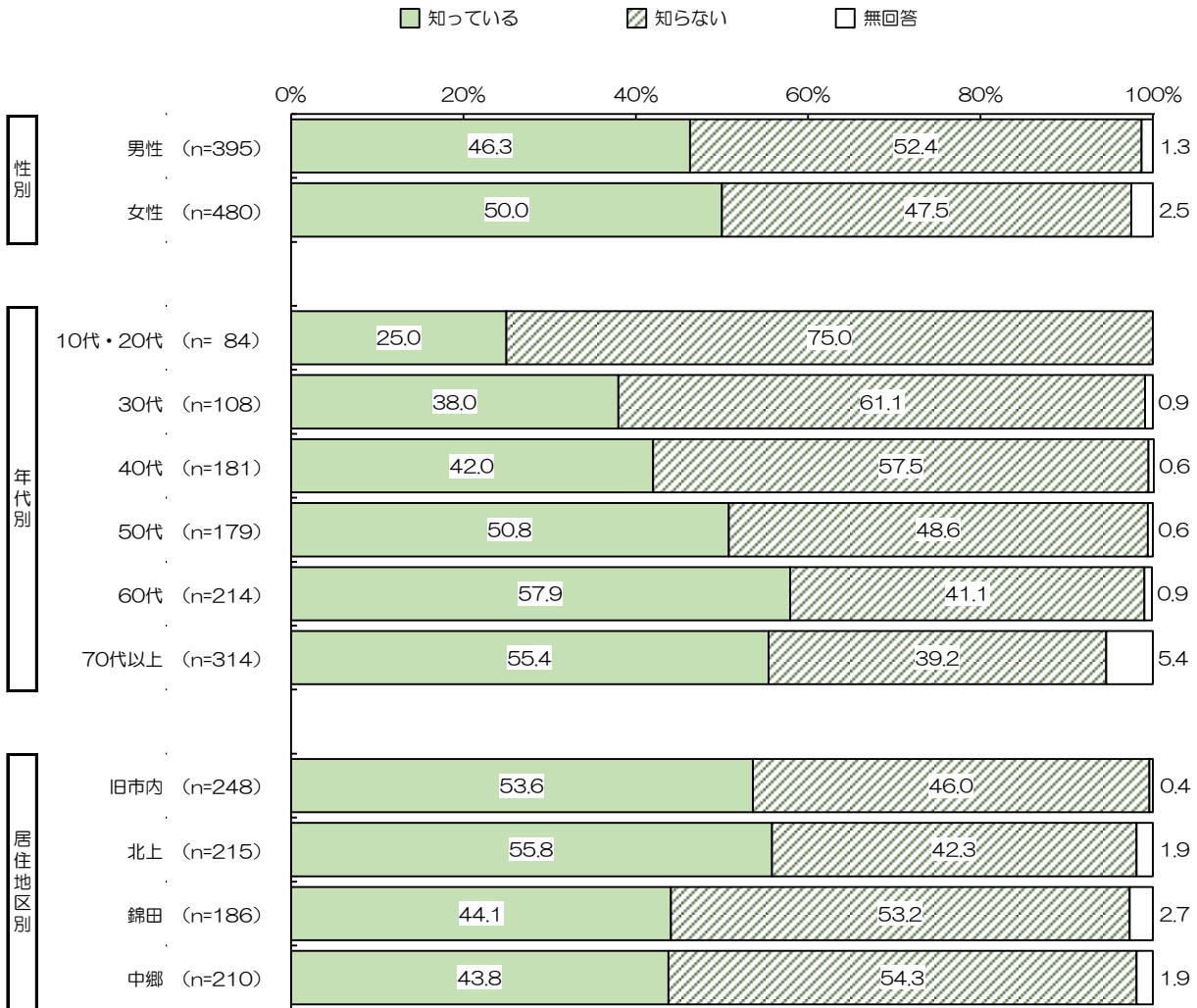


【属性別比較】

性別でみると、「知っている」(男性46.3%、女性50.0%)は、大きな差はみられません。

年代別でみると、「知らない」は年齢が高くなるにつれ割合が低くなり、70代以上で4割を下回っています。

居住地区別でみると、旧市内と北上では「知っている」が多く、中郷と錦田では「知らない」が多くなっています。



問13 学校の授業や地域や職場などにおいて、消費者教育を受けたことがありますか。
(〇は一つ)

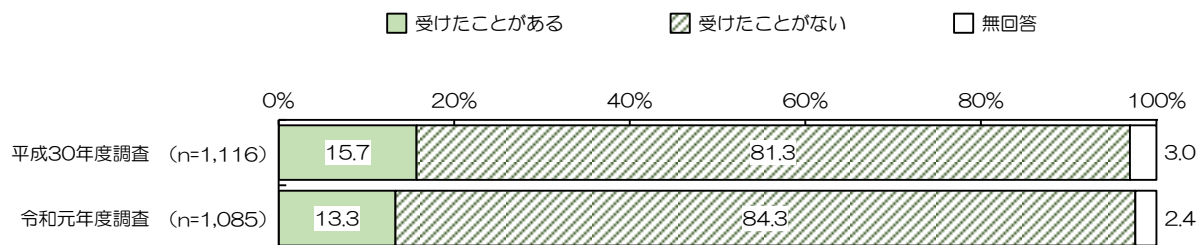
－消費者教育を「受けたことがある」人は13.3%－

「受けたことがある」の割合が13.3%、「受けたことがない」の割合が84.3%となっています。



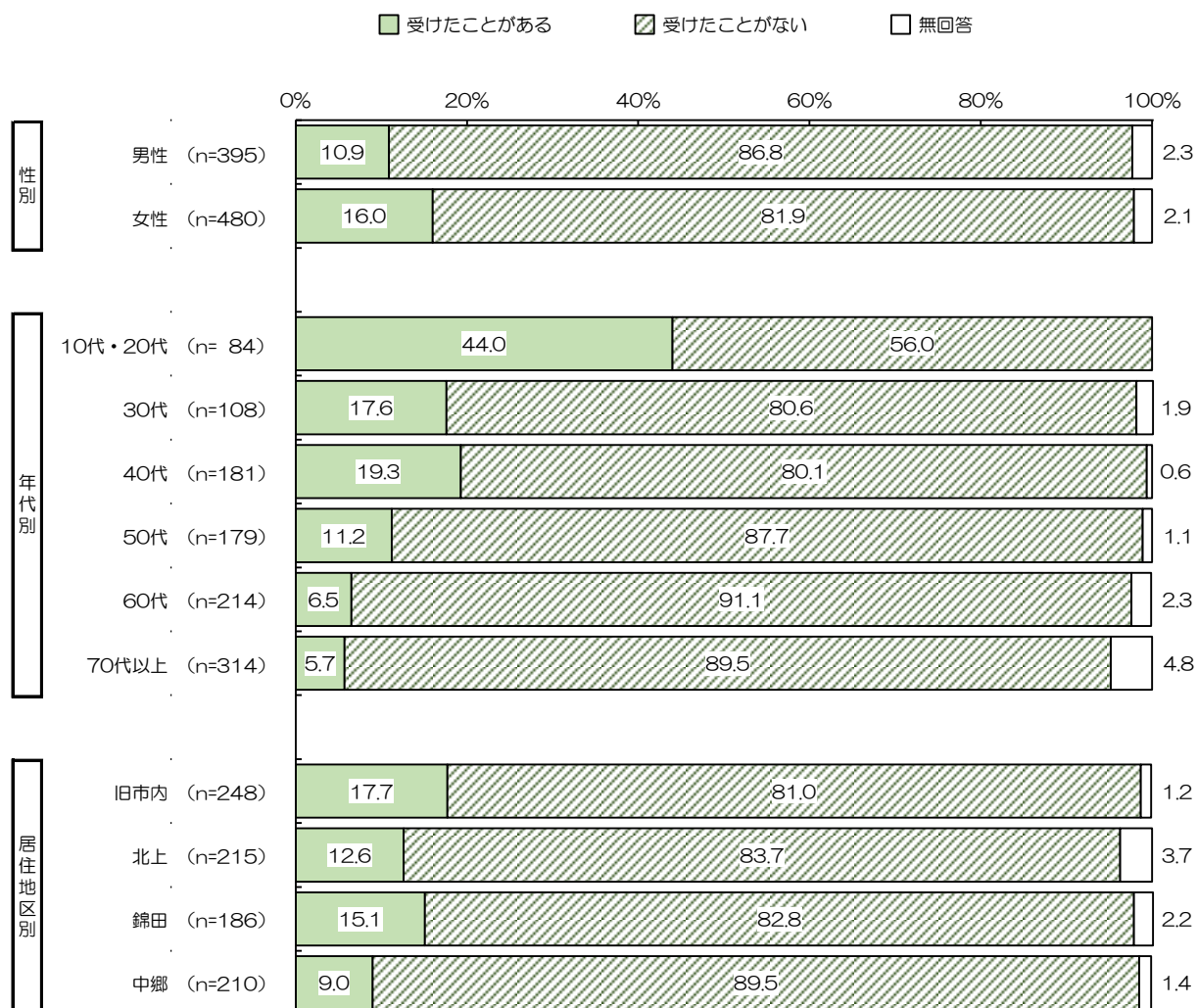
【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列で見ると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。



【属性別比較】

性別でみると、“受けたことがある”（男性10.9%、女性16.0%）は、大きな差はみられません。
 年代別でみると、「受けたことがある」が10代・20代（44.0%）で高く、4割を超えています。
 居住地区別でみると、すべての居住地区で「受けたことがない」が8割を超えています。

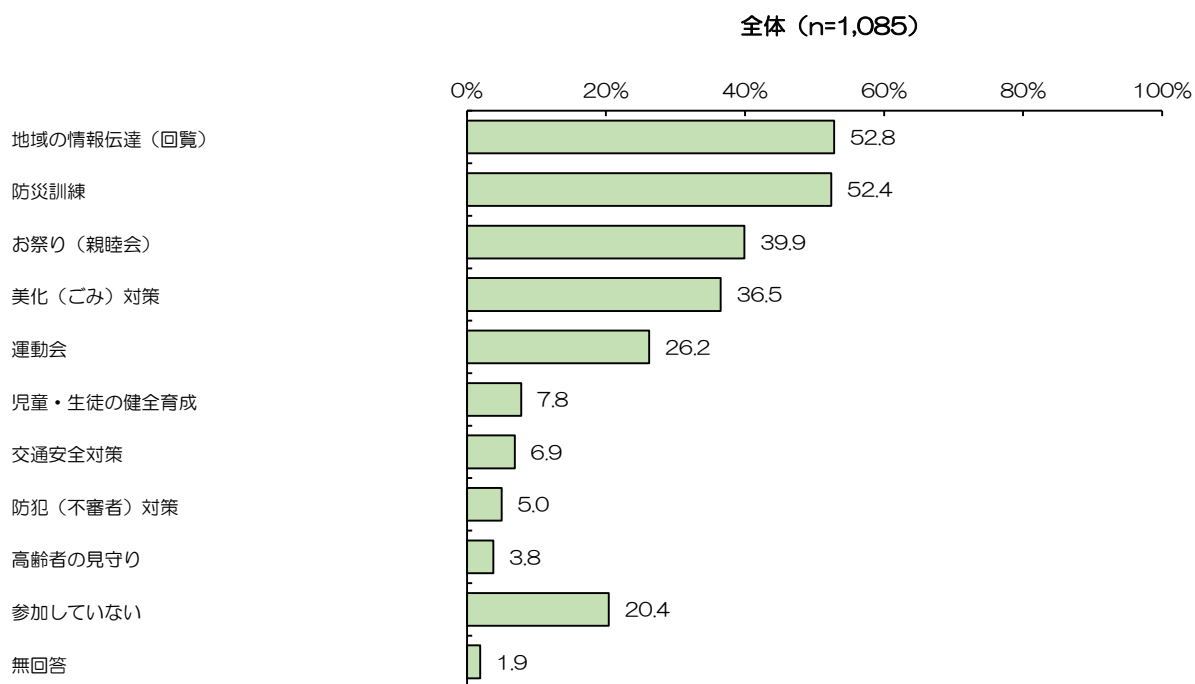


(5) 自治会・町内会での活動について

問14 あなたは自治会・町内会のどのような活動に参加されていますか。(〇はいくつでも)

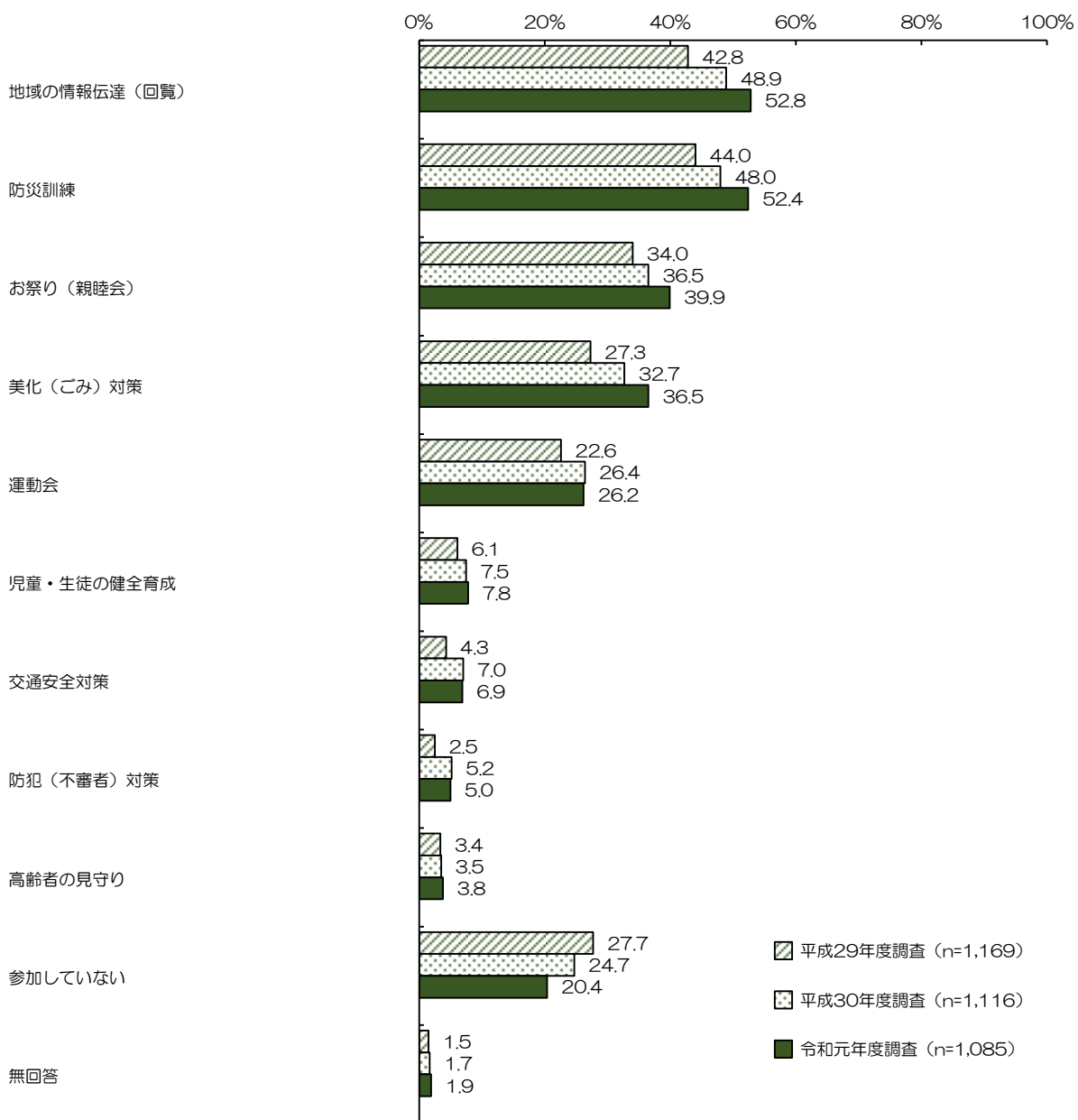
－自治会・町内会の活動に“参加している”人は77.7%－

「地域の情報伝達(回覧)」(52.8%)が最も多く、続いて「防災訓練」(52.4%)、「お祭り(親睦会)」(39.9%)となっています。また、「参加していない」の割合が20.4%、「参加していない」と「無回答」を除いた“参加している”の割合が77.7%となっています。



【時系列比較】

時系列で見ると、「参加していない」の割合は徐々に減少しています。



【属性別比較】

性別でみると、男性では「防災訓練」(54.9%)が最も多く、女性では「地域の情報伝達(回覧)」(54.8%)が最も多くなっています。

年代別でみると、10代・20代では「参加していない」(50.0%)が最も多くなっています。

居住地区別でみると、錦田では「防災訓練」(57.0%)が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	防災訓練	高齢者の見守り	防犯(不審者)対策	児童・生徒の健全育成	お祭り(親睦会)	運動会	美化(こみ)対策	交通安全対策	地域の情報伝達(回覧)	参加していない	無回答
性別	男性	395	54.9	4.3	7.1	7.3	42.3	29.6	39.5	7.3	52.9	19.0	0.8
	女性	480	50.6	3.1	2.7	8.3	38.1	24.8	33.1	5.6	54.8	20.4	2.3
年代別	10代・20代	84	21.4	2.4	4.8	1.2	26.2	13.1	9.5	1.2	25.0	50.0	1.2
	30代	108	31.5	2.8	-	10.2	33.3	14.8	26.9	3.7	45.4	31.5	0.9
	40代	181	49.2	0.6	3.3	15.5	42.0	35.4	35.4	8.8	51.9	22.1	-
	50代	179	54.2	1.7	4.5	8.4	38.5	27.9	37.4	6.7	54.2	20.1	0.6
	60代	214	69.2	4.7	4.2	6.1	46.3	34.6	45.3	7.0	65.4	10.3	1.4
	70代以上	314	57.3	7.0	8.3	5.4	41.1	21.7	41.4	8.3	54.1	15.0	4.8
居住地区別	旧市内	248	52.0	2.4	4.8	6.9	36.7	21.4	33.1	8.5	52.8	23.8	0.8
	北上	215	48.4	5.1	5.1	6.5	40.5	27.0	40.0	4.2	54.9	16.7	1.9
	錦田	186	57.0	3.8	3.2	8.6	34.9	16.1	39.2	6.5	51.6	18.3	3.8
	中郷	210	55.2	2.4	4.8	7.6	45.2	36.7	35.7	8.6	57.1	20.5	1.0

1位

2位

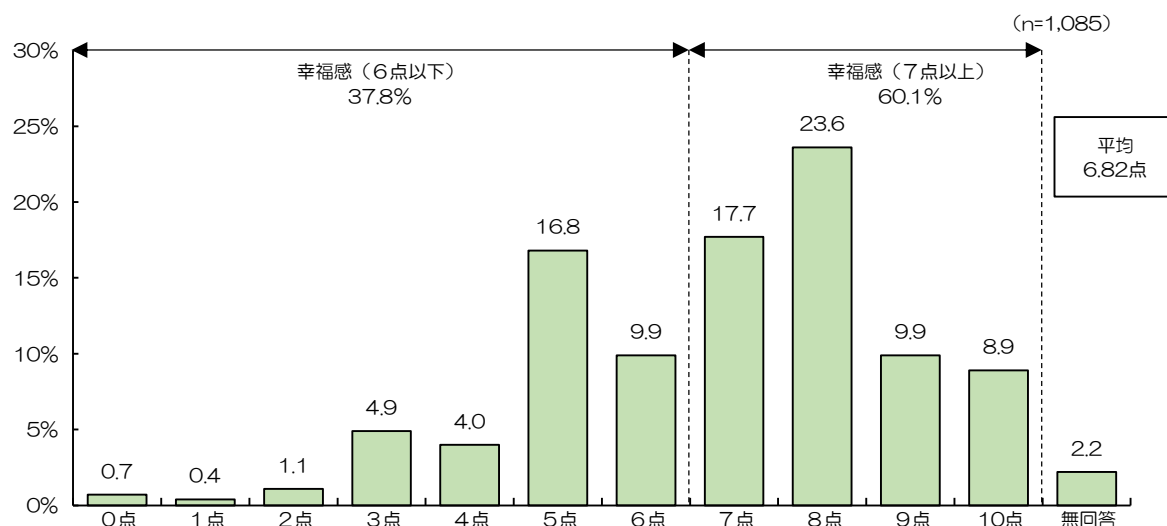
3位

(6) 幸福感について

問15 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの点数を1つだけ○で囲んでください。

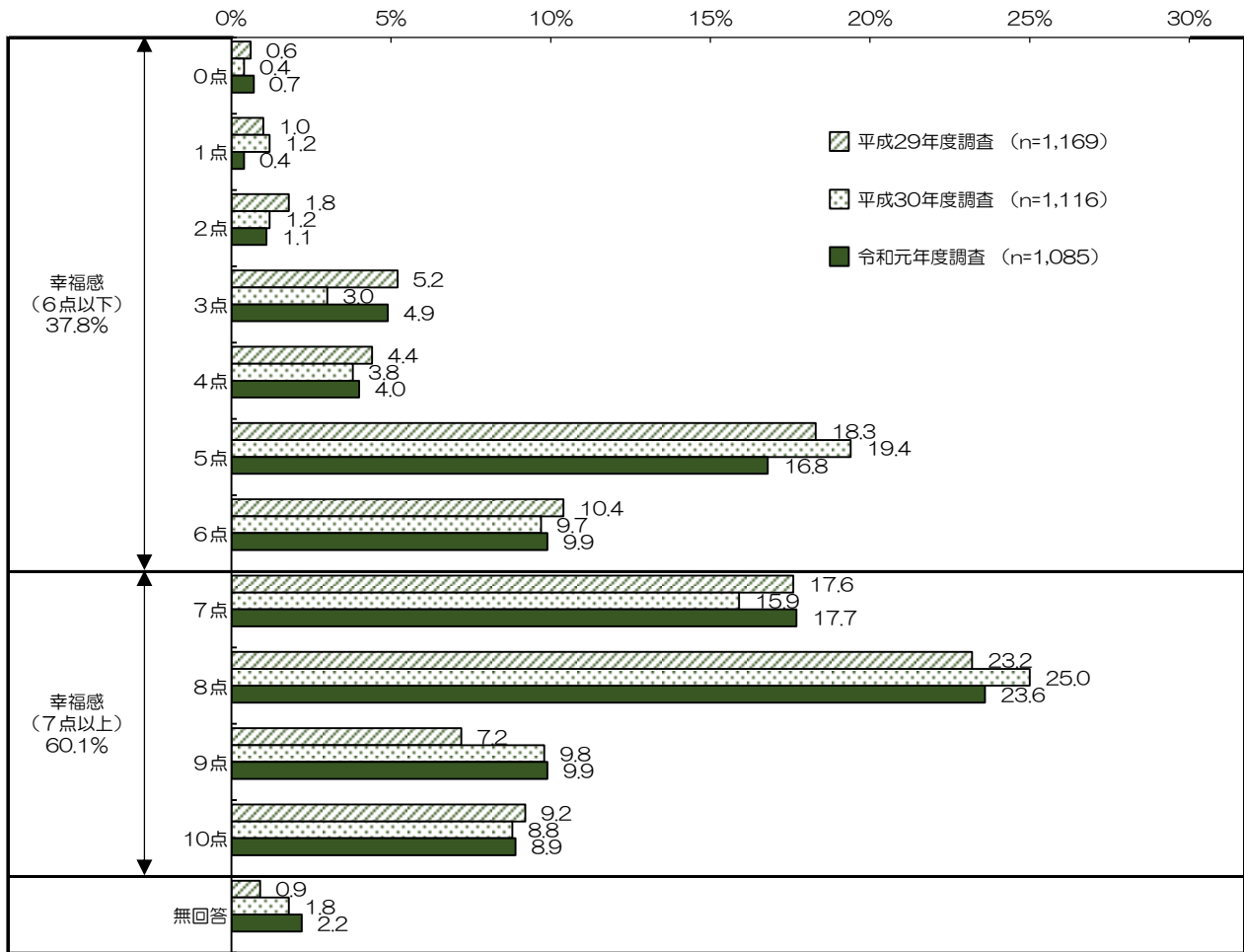
—現在の幸福感の平均は6.82点、平均以上は60.1%—

「8点」が23.6%と最も多く、次いで「7点」が17.7%、「5点」が16.8%となっています。平均は6.82点で、平均以上の“幸福感（7点以上）”（60.1%）は6割を超えています。



【時系列比較】

時系列でみると、平成30年度調査から令和元年度調査にかけて、大きな差はみられません。



区分	調査数	幸福度		無回答	平均(点)
		6点以下	7点以上		
平成29年度調査	1,169	41.7	57.2	0.9	6.64
平成30年度調査	1,116	38.7	59.5	1.8	6.83
令和元年度調査	1,085	37.8	60.1	2.2	6.82

【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「8点」（男性23.3%、女性23.5%）が最も多くなっています。

年代別でみると、50代では「7点」（20.1%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「8点」が最も多くなっています

単位：%

区分		調査数	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
性別	男性	395	0.8	0.5	2.0	6.3	4.8	19.7	10.9	17.2	23.3	8.6	5.1	0.8
	女性	480	0.8	0.2	0.2	5.0	3.3	14.8	11.3	17.3	23.5	10.6	10.8	2.1
年代別	10代・20代	84	1.2	-	1.2	4.8	6.0	11.9	13.1	21.4	25.0	7.1	8.3	-
	30代	108	0.9	-	1.9	6.5	4.6	8.3	13.0	20.4	24.1	10.2	9.3	0.9
	40代	181	0.6	0.6	1.7	6.1	3.9	13.3	13.3	16.6	23.2	11.6	8.3	1.1
	50代	179	2.2	0.6	2.2	5.6	5.6	15.1	11.7	20.1	19.6	8.4	7.3	1.7
	60代	214	-	0.5	0.5	3.7	2.8	19.2	8.4	21.0	28.0	7.5	6.5	1.9
	70代以上	314	0.3	0.3	0.3	4.1	3.2	22.0	6.1	12.7	22.6	11.8	12.1	4.5
居住地区別	旧市内	248	0.8	0.4	0.4	3.6	4.8	16.1	10.5	19.4	24.6	11.3	6.5	1.6
	北上	215	0.5	0.5	0.5	4.7	3.7	15.8	5.6	18.1	26.5	11.2	9.8	3.3
	錦田	186	0.5	0.5	0.5	3.2	3.2	22.0	10.2	16.1	25.8	9.1	5.9	2.7
	中郷	210	1.0	0.5	2.9	2.9	5.2	17.1	10.0	16.2	21.9	10.5	11.4	0.5

1位

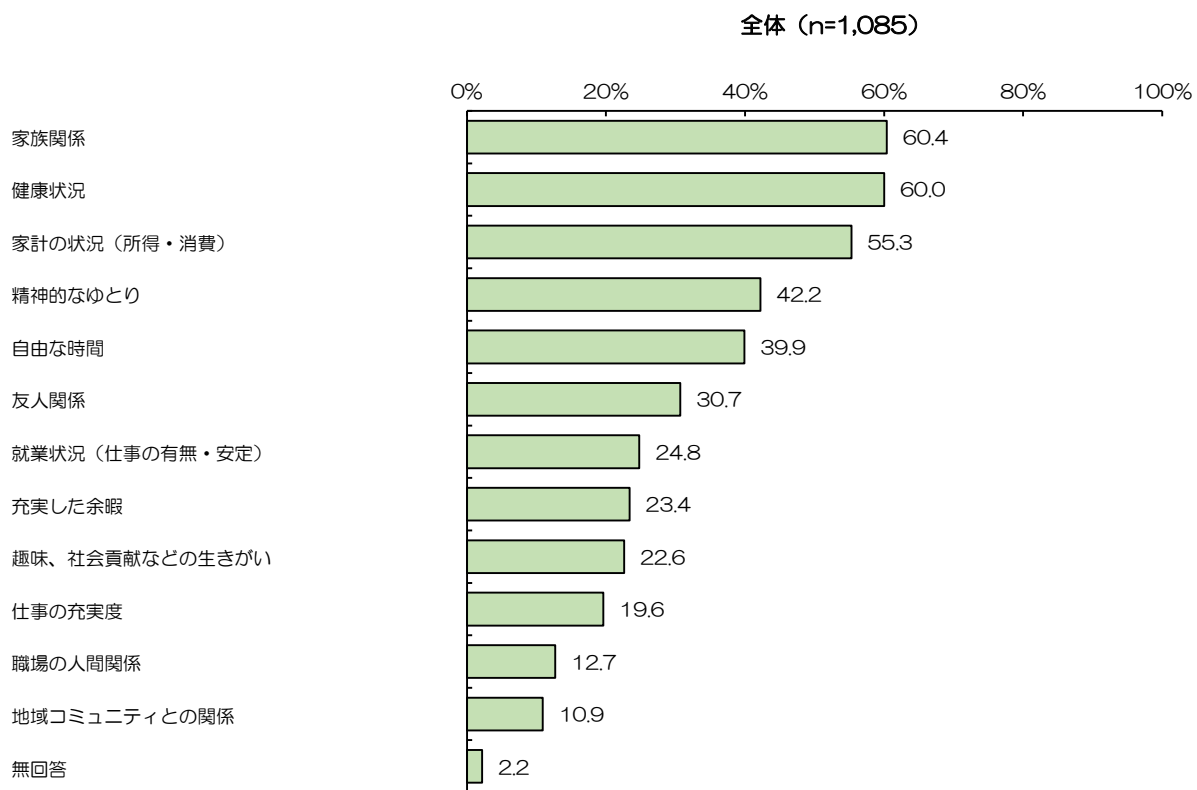
2位

3位

問16 前問で、幸福感を判断する際に重視した事項は何ですか。(〇はいくつでも)

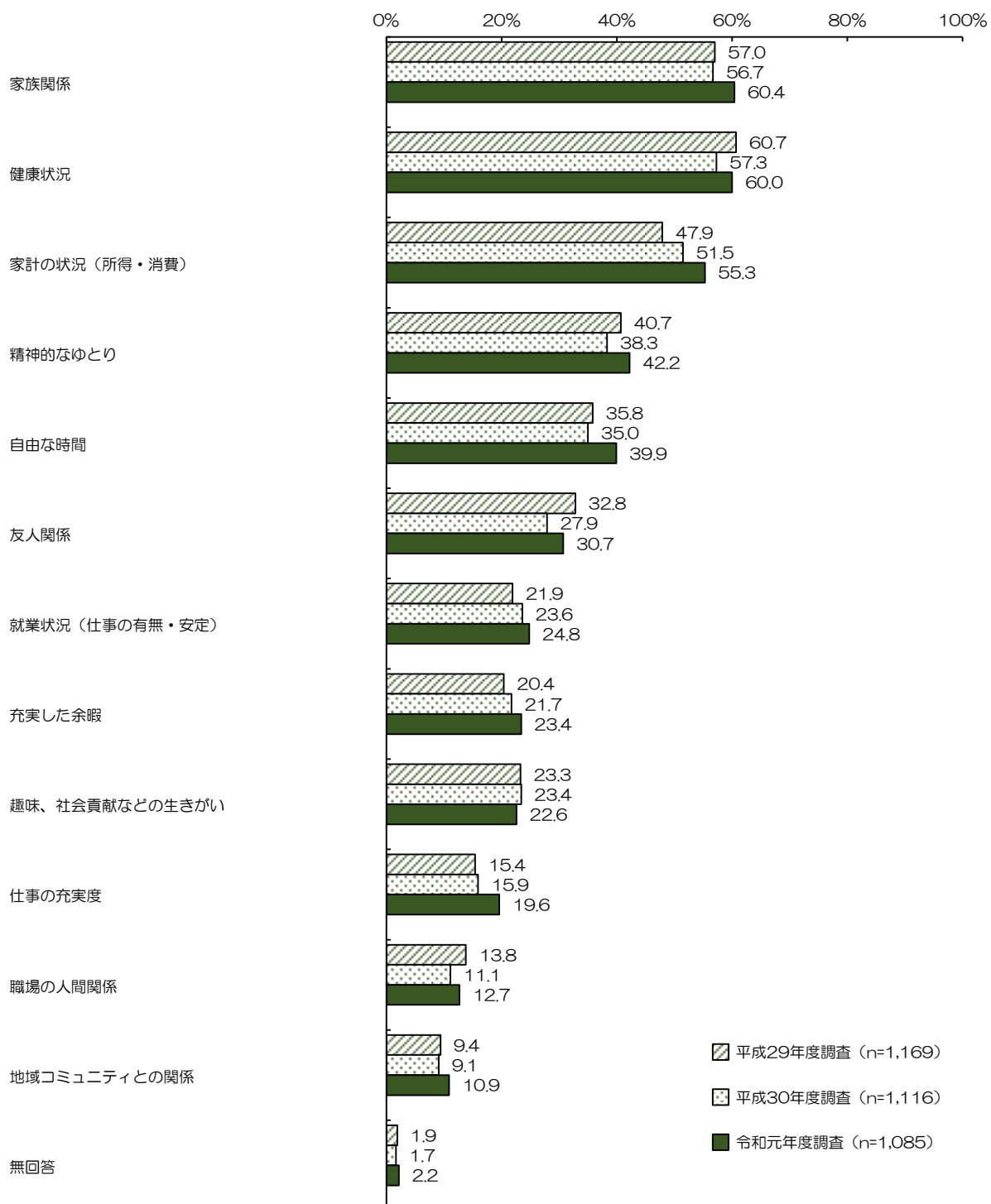
－幸福感を判断する際に重視するのは「家族関係」「健康状況」－

「家族関係」(60.4%)が最も多く、続いて「健康状況」(60.0%)、「家計の状況(所得・消費)」(55.3%)となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、「家計の状況（所得・消費）」、「就業状況（仕事の有無・安定）」、「充実した余暇」、「仕事の充実度」は徐々に増加しています。



【属性別比較】

性別でみると、男性では「健康状況」(58.7%)が最も多く、女性では「家族関係」(64.4%)が最も多くなっています。

年代別でみると、50代以下では「家族関係」が最も多く、60代以上では「健康状況」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、旧市内と錦田では「家族関係」が最も多く、北上では「健康状況」が最も多く、中郷では「家計の状況(所得・消費)」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	家計の状況(所得・消費)	就業状況(仕事の有無・安定)	健康状況	自由な時間	充実した余暇	仕事の充実度	精神的なゆとり	趣味、社会貢献などの生きがい	家族関係	友人関係	職場の人間関係	地域コミュニティとの関係	無回答
性別	男性	395	57.0	26.8	58.7	39.0	25.3	20.5	38.2	24.3	56.7	23.8	10.9	12.7	1.5
	女性	480	56.7	25.0	62.3	41.9	23.5	18.1	48.5	22.9	64.4	37.9	14.2	11.0	2.1
年代別	10代・20代	84	47.6	32.1	38.1	38.1	27.4	21.4	48.8	31.0	51.2	48.8	25.0	3.6	-
	30代	108	62.0	42.6	51.9	38.9	25.9	32.4	51.9	25.9	75.9	29.6	21.3	12.0	-
	40代	181	60.2	37.0	59.1	36.5	19.3	29.3	43.6	16.6	69.1	24.3	18.2	11.0	0.6
	50代	179	57.0	36.3	60.9	36.9	26.3	28.5	43.0	18.4	62.6	28.5	18.4	7.8	1.1
	60代	214	62.6	20.1	66.4	33.6	19.6	15.0	37.9	23.4	53.3	25.7	11.2	9.8	2.3
	70代以上	314	46.8	6.4	64.6	49.0	25.2	7.0	39.2	24.8	56.4	34.7	1.3	15.0	4.8
居住地区別	旧市内	248	52.4	25.8	59.7	42.7	23.8	16.5	45.6	21.4	62.1	28.2	14.1	10.1	2.0
	北上	215	58.6	17.7	67.4	41.9	27.0	20.5	47.0	30.2	61.9	32.1	8.4	14.0	1.9
	錦田	186	54.3	26.9	61.3	44.1	26.3	19.9	37.1	19.4	66.7	29.0	12.4	10.8	1.6
	中郷	210	61.9	30.5	59.0	37.6	19.0	19.0	41.9	22.4	60.0	34.3	15.2	11.9	0.5

1位

2位

3位

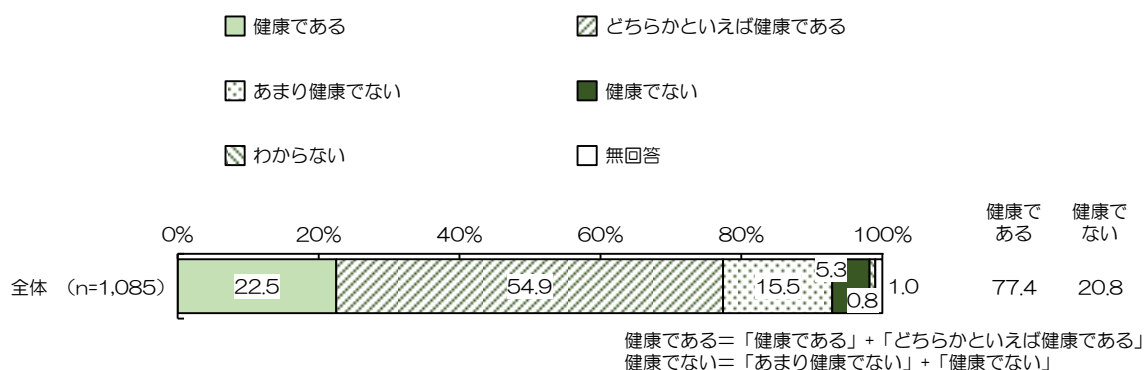
(7) 健康について

問17 あなたは現在の自分の健康状態をどのように感じていますか。(〇は一つ)

－現在“健康である”と感じている人は77.4%－

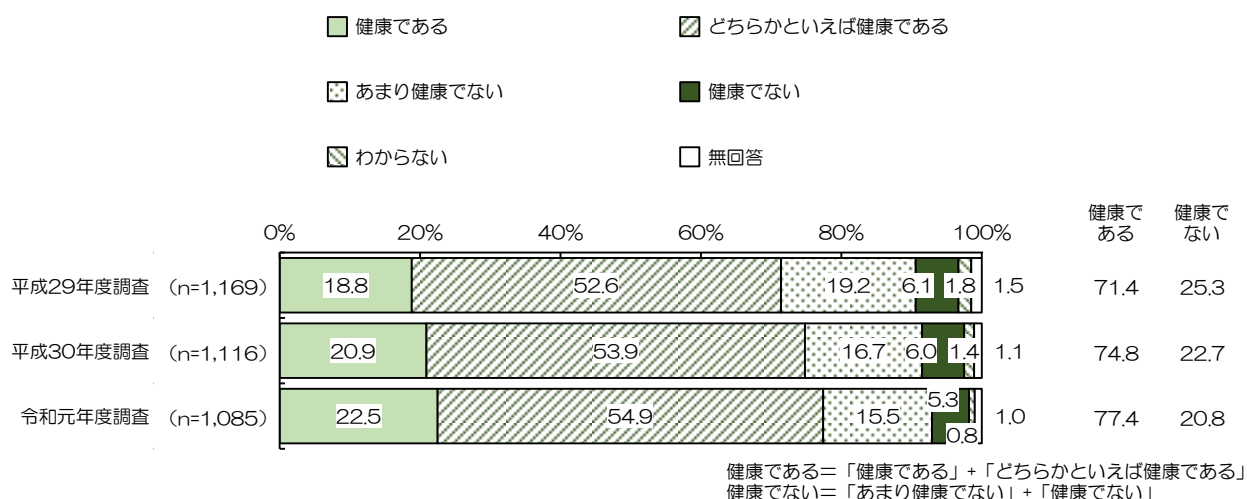
「健康である」(22.5%)と「どちらかといえば健康である」(54.9%)を合わせた“健康である”は77.4%となっています。

「あまり健康でない」(15.5%)と「健康でない」(5.3%)を合わせた“健康でない”は20.8%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、“健康である”は徐々に増加しています。

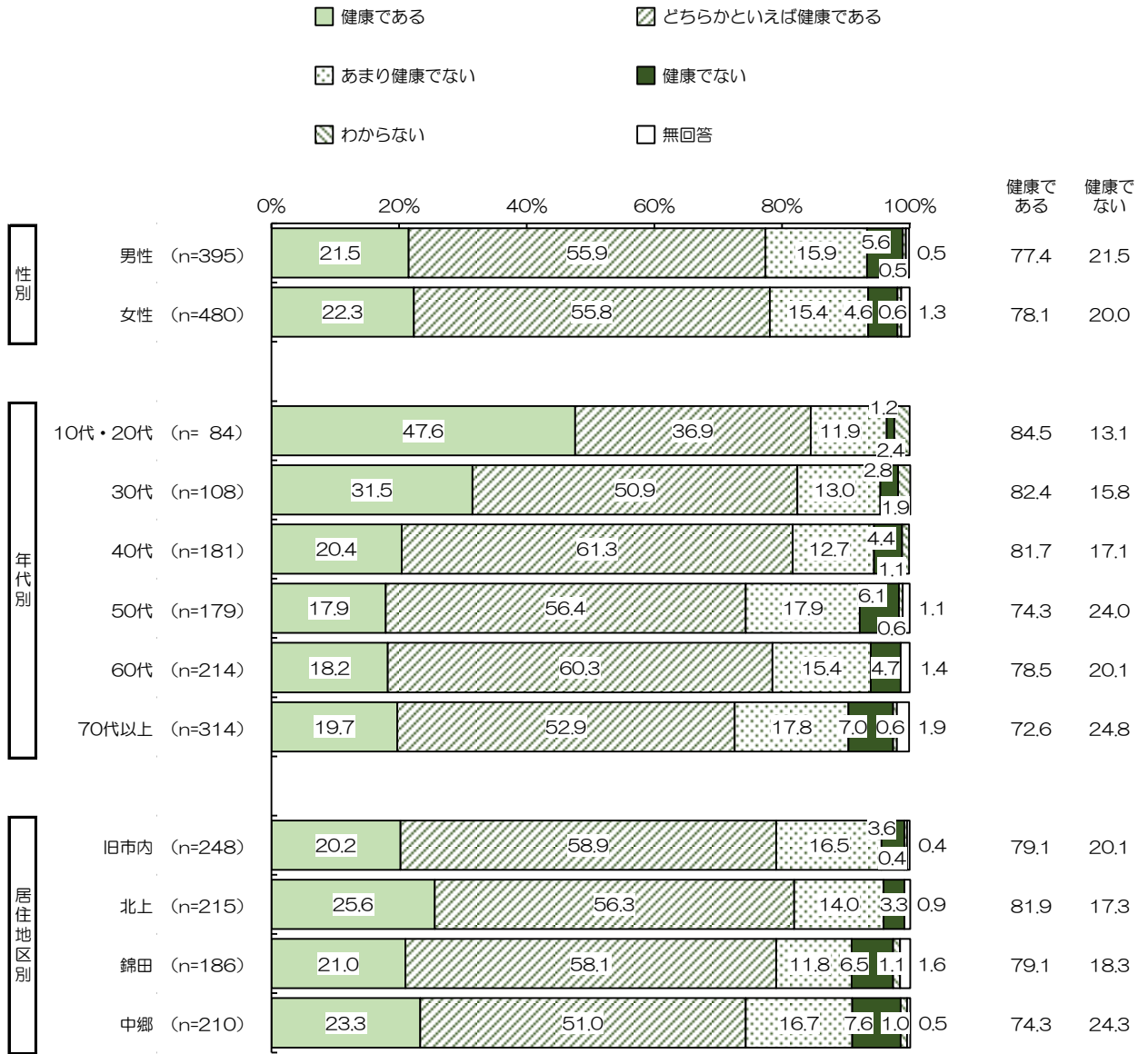


【属性別比較】

性別でみると、“健康である”（男性77.4%、女性78.1%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で“健康である”が7割を超えています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“健康である”が7割を超えています。



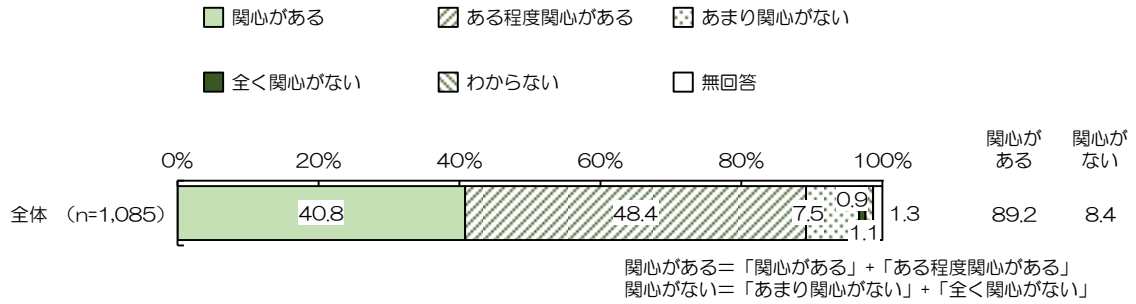
健康である = 「健康である」 + 「どちらかといえば健康である」
健康でない = 「あまり健康でない」 + 「健康でない」

問18 あなたは健康づくりに関心がありますか。(〇は一つ)

—健康づくりに“関心がある”人は89.2%—

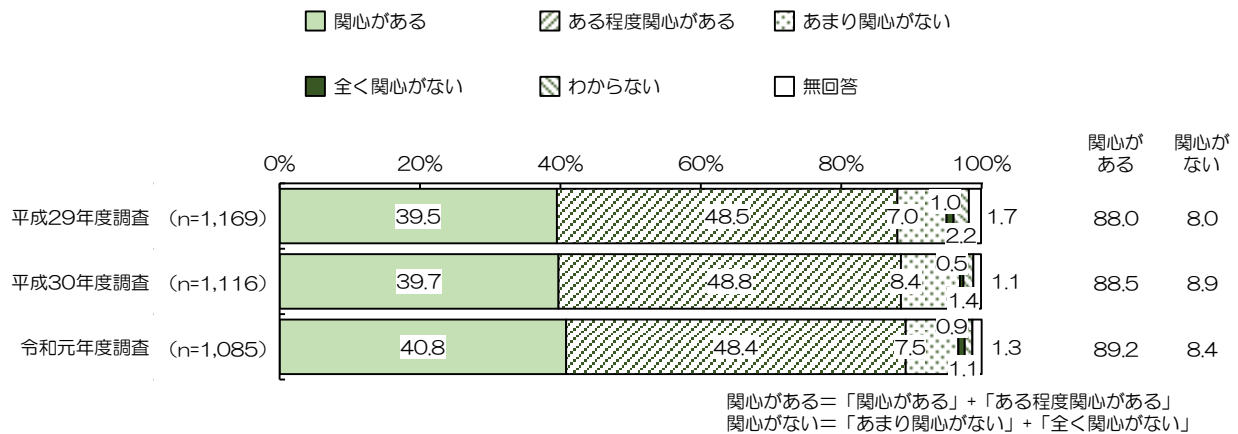
「関心がある」(40.8%)と「ある程度関心がある」(48.4%)を合わせた“関心がある”は89.2%となっています。

「あまり関心がない」(7.5%)と「全く関心がない」(0.9%)を合わせた“関心がない”は8.4%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、「関心がある」(40.8%)と「ある程度関心がある」(48.4%)を合わせた“関心がある”(89.2%)が徐々に増加しています。

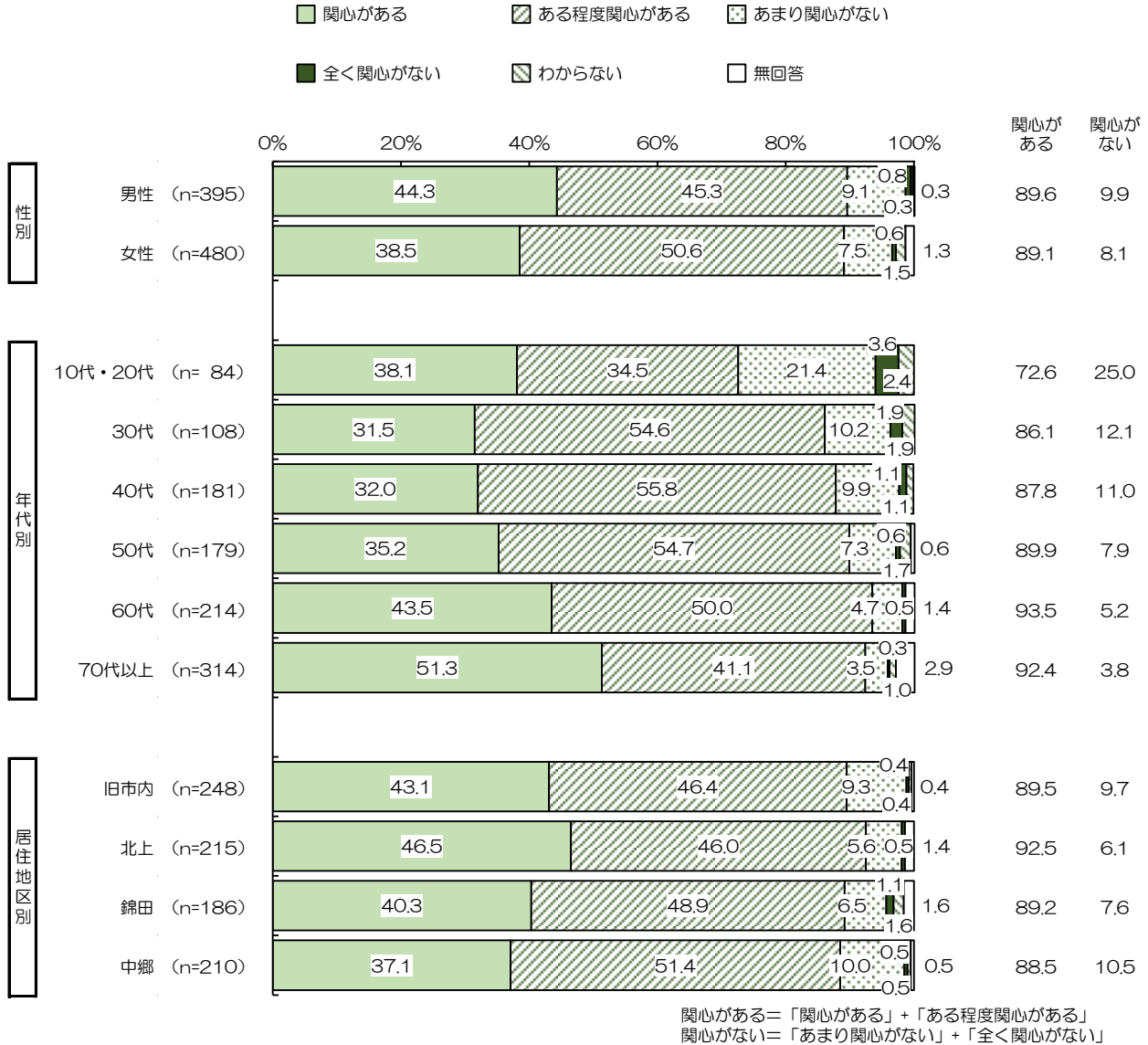


【属性別比較】

性別でみると、“関心がある”（男性89.6%、女性89.1%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、“関心がない”は年齢が高くなるにつれ割合が低くなり、50代以上で1割を下回っています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“関心がある”が8割を超えています。

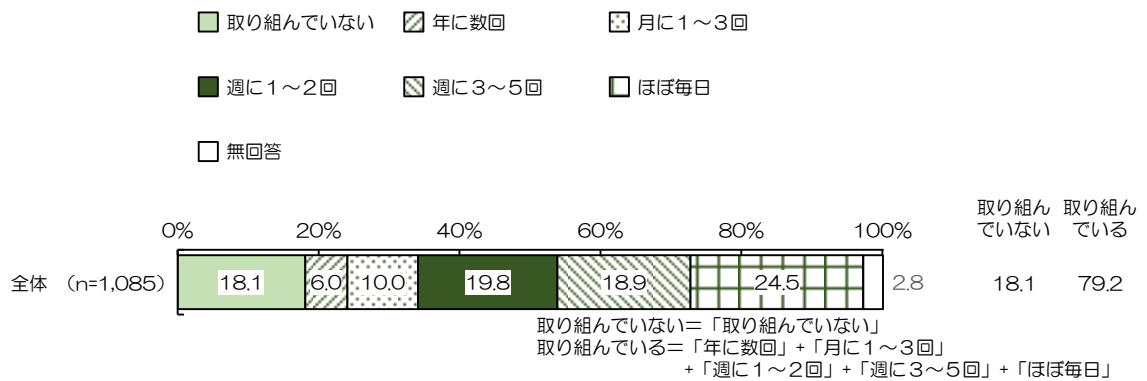


問19 あなたは、日常生活で健康の維持・増進のために意識して健康づくりに取り組んでいますか。
 (例：バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠など) (○は一つ)

－健康づくりに“取り組んでいる”人は79.2%－

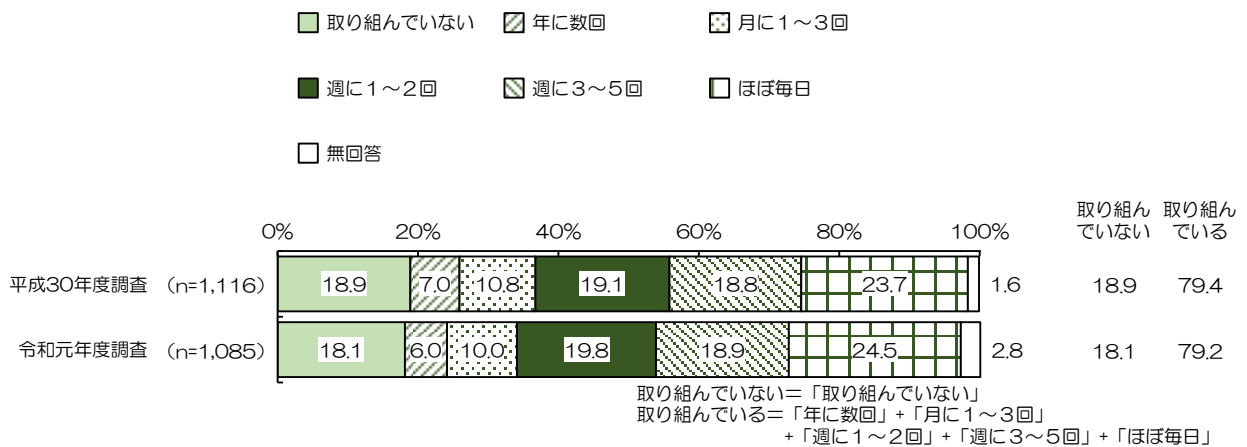
「ほぼ毎日」(24.5%)が最も多く、続いて「週に1～2回」(19.8%)、「週に3～5回」(18.9%)となっています。

「年に数回」(6.0%)と「月に1～3回」(10.0%)、「週に1～2回」(19.8%)、「週に3～5回」(18.9%)、「ほぼ毎日」(24.5%)を合わせた“取り組んでいる”は79.2%となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列でみると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。

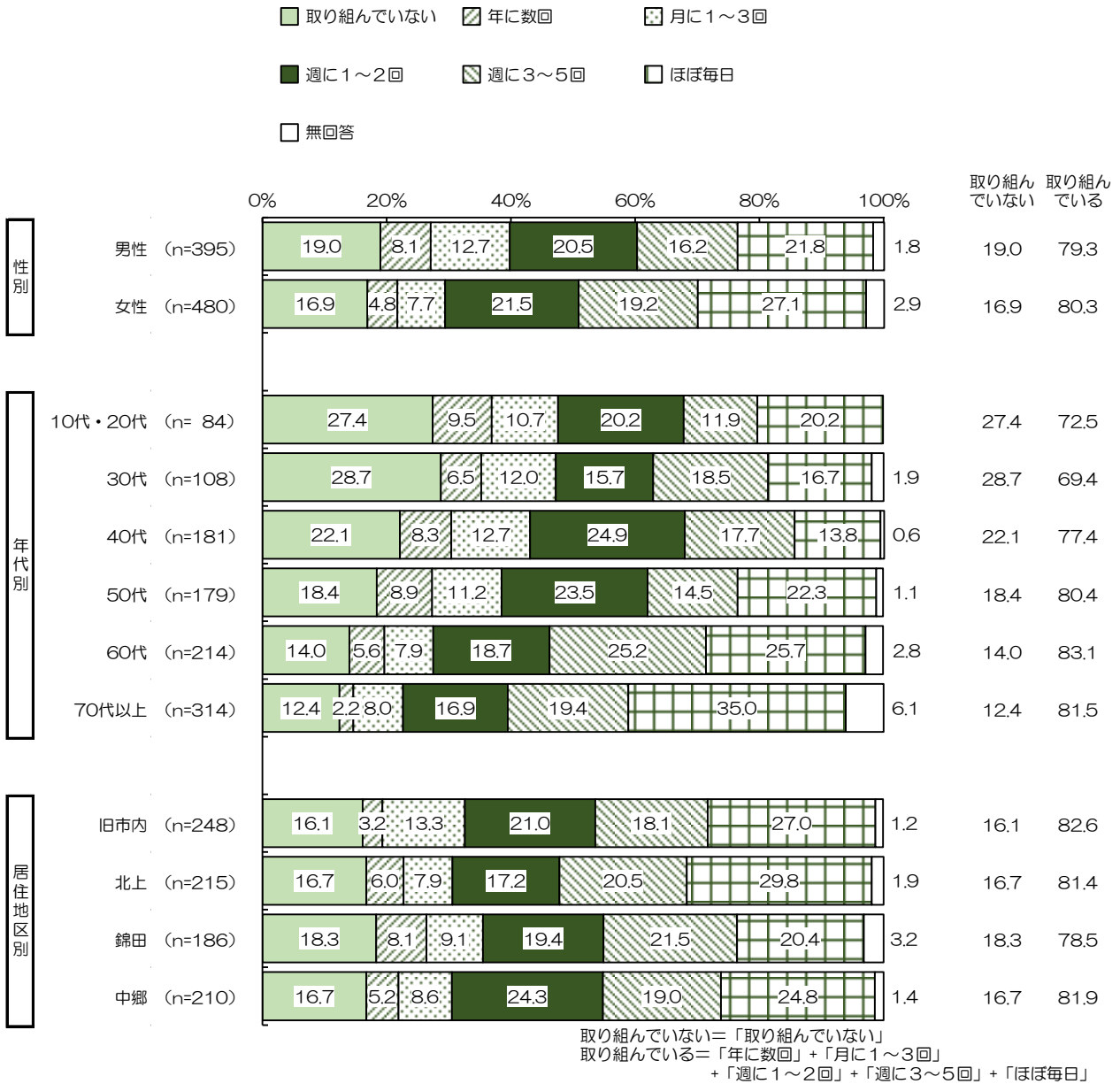


【属性別比較】

性別でみると、“取り組んでいる”（男性79.3%、女性80.3%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、“取り組んでいる”は、年齢が高くなるにつれ割合が高くなり、50代以上で8割を超えています。

居住地区別でみると、“取り組んでいる”は、「旧市内」（82.6%）、「北上」（81.4%）、「中郷」（81.9%）では8割を超えています。

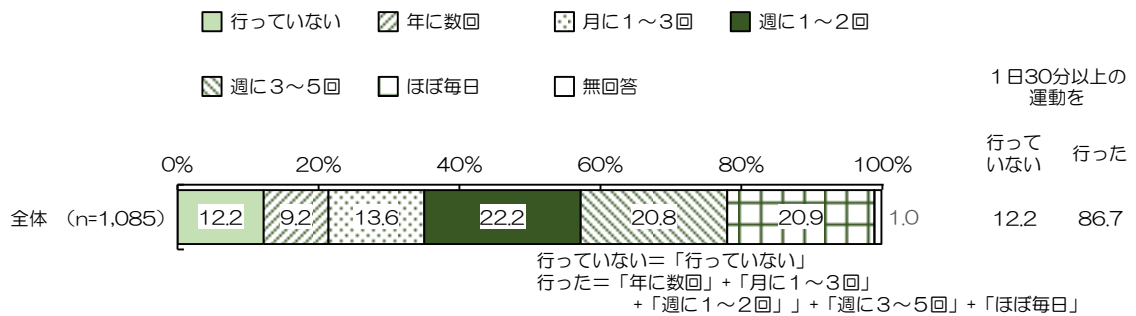


問20 あなたは、この1年のあいだに1日30分以上の運動を行いましたか。(運動には、徒歩や自転車での通勤・買い物、散歩等も含みます。)(○は一つ)

—直近1年間で1日30分以上の運動を“行った”人は86.7%—

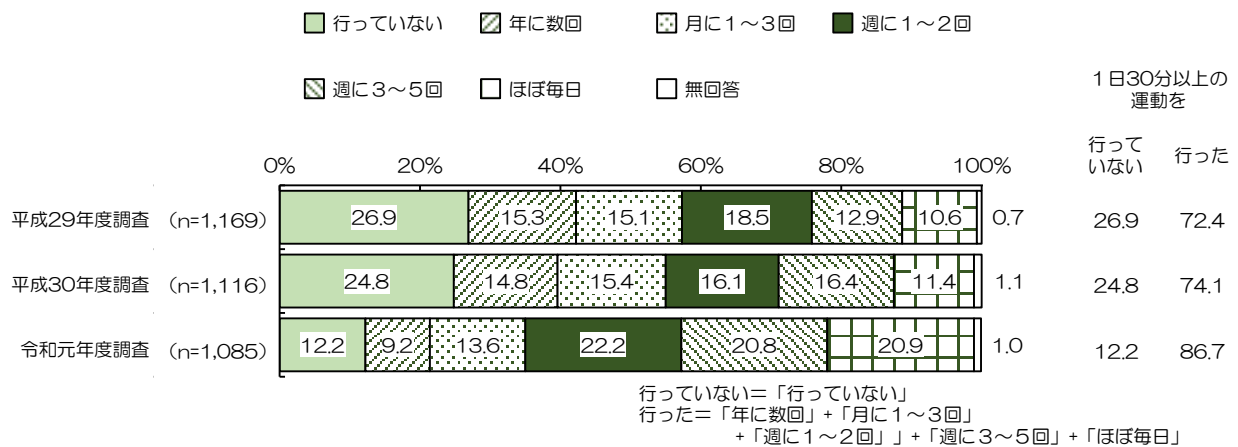
「週に1～2回」(22.2%)が最も多く、続いて「ほぼ毎日」(20.9%)、「週に3～5回」(20.8%)となっています。

「年に数回」(9.2%)と「月に1～3回」(13.6%)、「週に1～2回」(22.2%)、「週に3～5回」(20.8%)、「ほぼ毎日」(20.9%)を合わせた“行った”は86.7%となっています。



【時系列比較】

時系列比較は、質問文が異なるため参考とします。

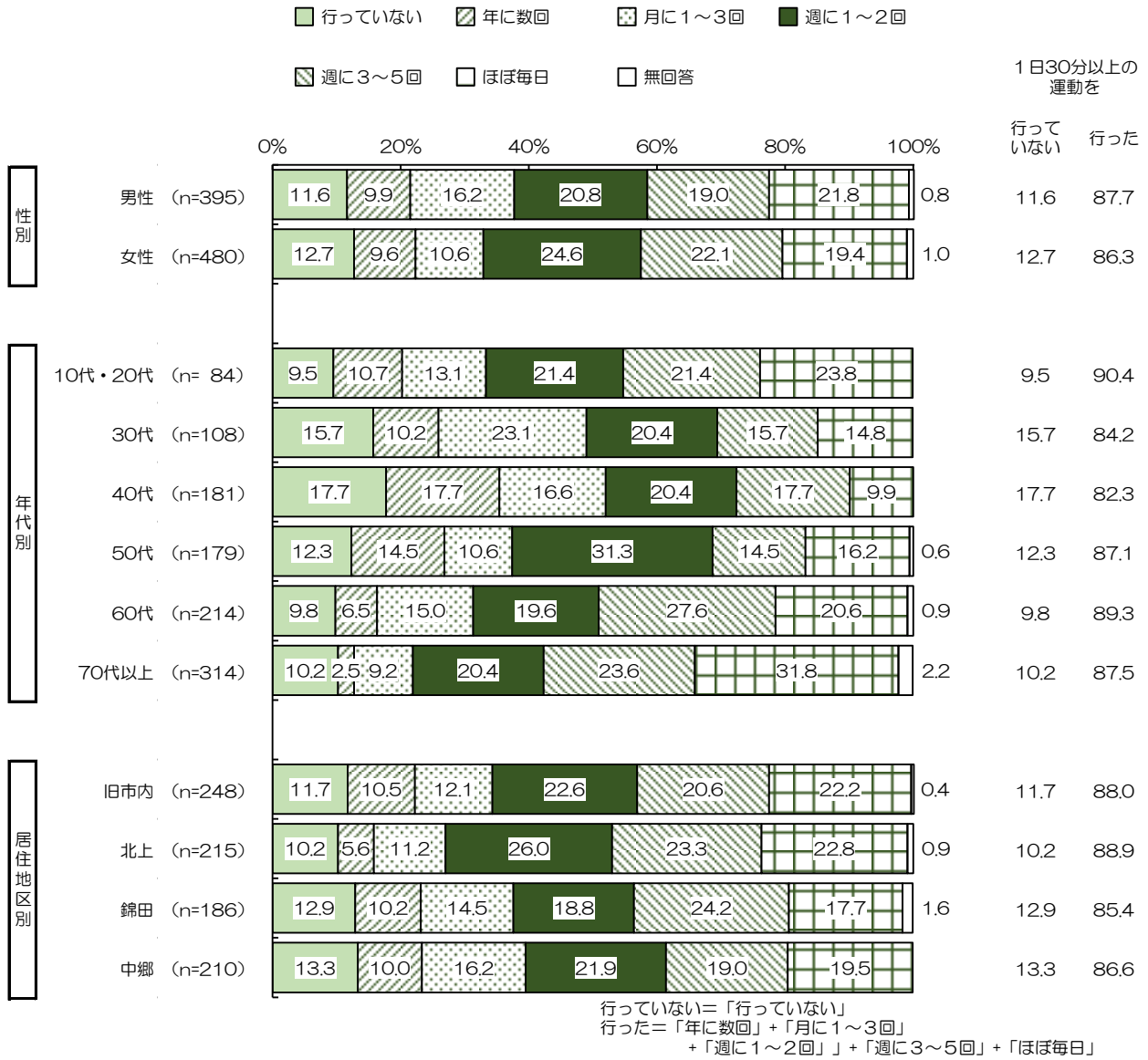


【属性別比較】

性別でみると、“行った”（男性87.7%、女性86.3%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で“行った”が8割を超えています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“行った”が8割を超えています。

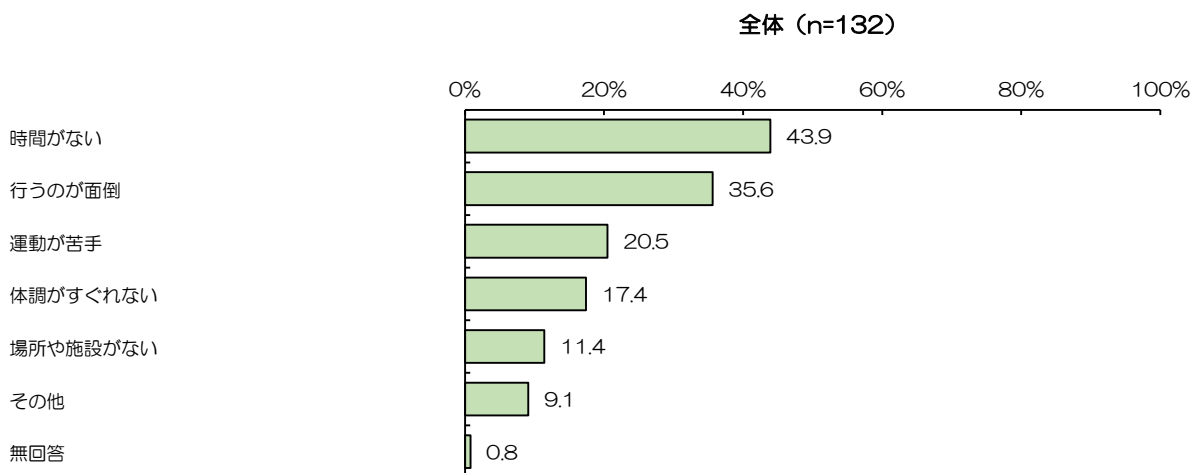


※問20で「1 行っていない」と回答された方にお伺いします。

問21 運動を行わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

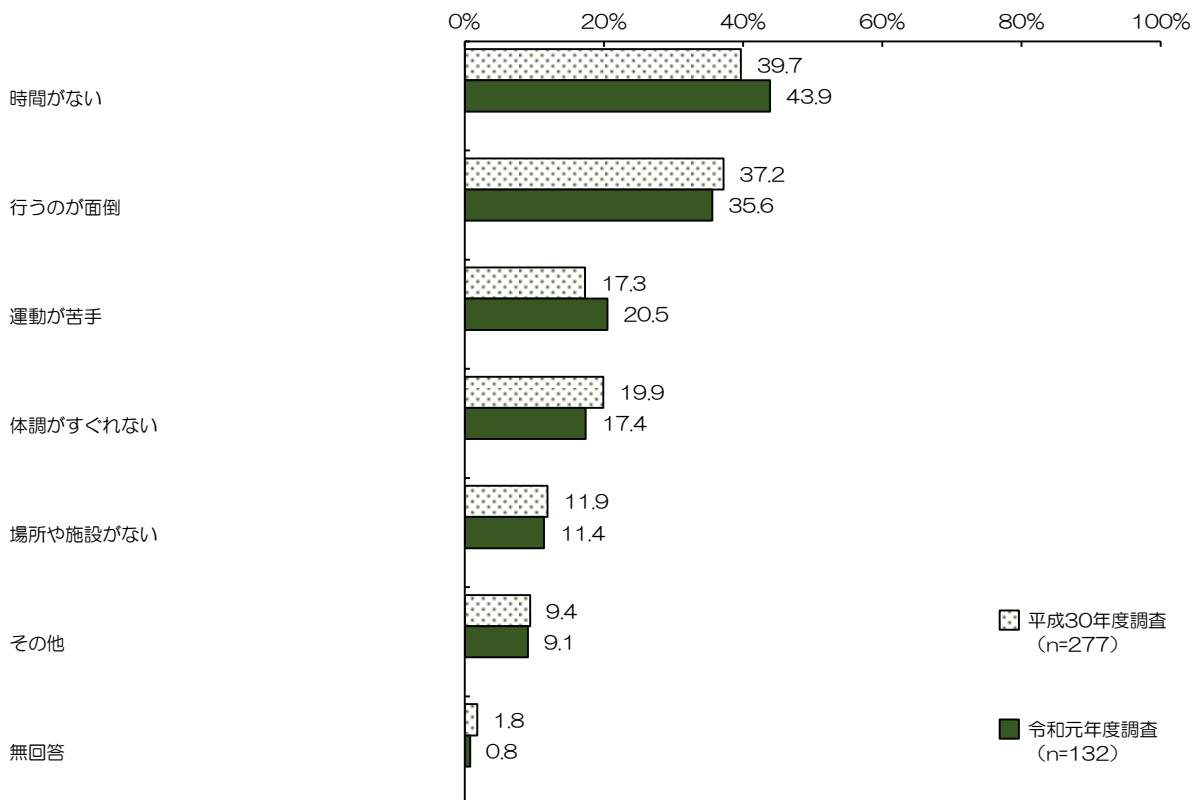
— 運動を行わない理由は「時間がない」が43.9% —

「時間がない」(43.9%)が最も多く、続いて「行うのが面倒」(35.6%)、「運動が苦手」(20.5%)となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列でみると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。



【属性別比較】

性別でみると、「行うのが面倒」は女性（31.1%）より男性（43.5%）で割合が多くなっています。

年代別でみると、40代以下では「時間がない」が最も多く、50代以上では「行うのが面倒」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、中郷では「行うのが面倒」（46.4%）が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	時間がない	場所や施設がない	行うのが面倒	体調がすぐれない	運動が苦手	その他	無回答
性別	男性	46	43.5	6.5	43.5	17.4	8.7	8.7	-
	女性	61	47.5	18.0	31.1	18.0	19.7	11.5	1.6
年代別	10代・20代	8	62.5	25.0	37.5	37.5	37.5	-	-
	30代	17	94.1	17.6	11.8	-	23.5	11.8	-
	40代	32	62.5	18.8	43.8	6.3	15.6	-	3.1
	50代	22	27.3	-	40.9	22.7	22.7	-	-
	60代	21	23.8	9.5	47.6	23.8	19.0	9.5	-
	70代以上	32	18.8	6.3	28.1	25.0	18.8	25.0	-
居住地区別	旧市内	29	51.7	6.9	31.0	17.2	24.1	10.3	-
	北上	22	31.8	9.1	31.8	18.2	22.7	13.6	-
	錦田	24	50.0	8.3	25.0	16.7	12.5	12.5	4.2
	中郷	28	42.9	17.9	46.4	10.7	14.3	7.1	-

1位

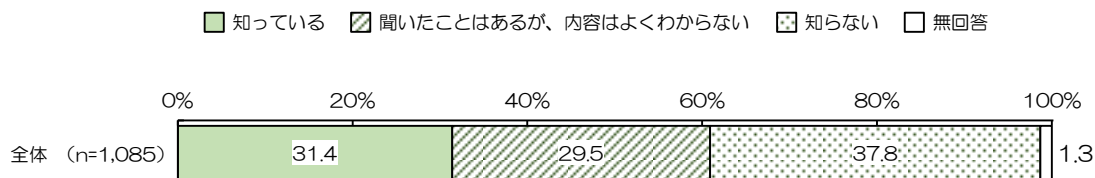
2位

3位

問22 三島市が健幸都市（スマートウエルネスみしま）の取り組みを行っていることを知っていますか。（〇は一つ）

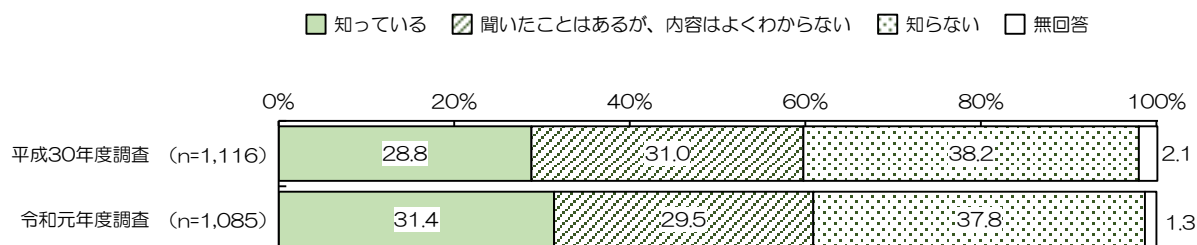
－健幸都市の取り組みの認知状況は「知っている」が31.4%－

「知らない」(37.8%)が最も多く、続いて「知っている」(31.4%)、「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」(29.5%)となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列でみると、令和元年度調査では、「知っている」(31.4%)が増加しています。

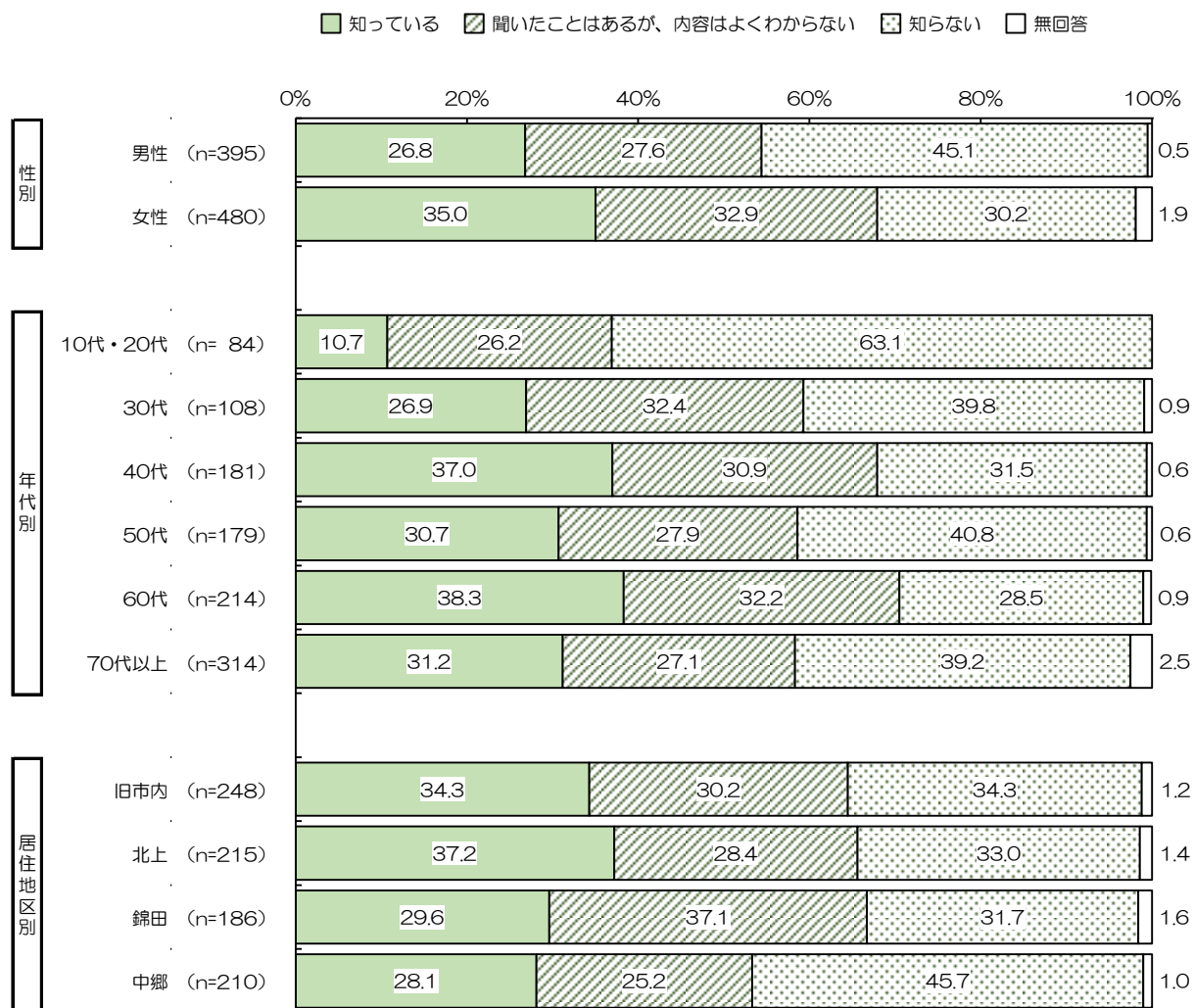


【属性別比較】

性別でみると、男性では「知らない」(45.1%)が最も多く、女性では「知っている」(35.0%)が最も多くなっています。

年代別でみると、「知っている」は10代・20代(10.7%)で割合が少なくなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「知らない」が3割を超えています。

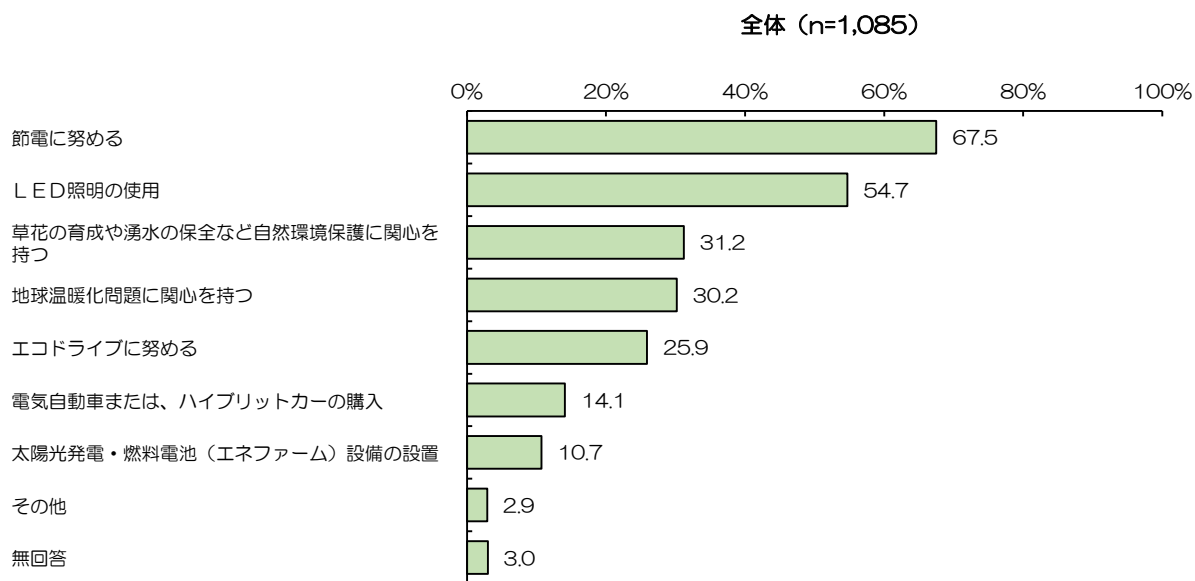


(8) 環境への取り組みについて

問23 あなたは環境に配慮するためどのような取り組みをしていますか。(〇はいくつでも)

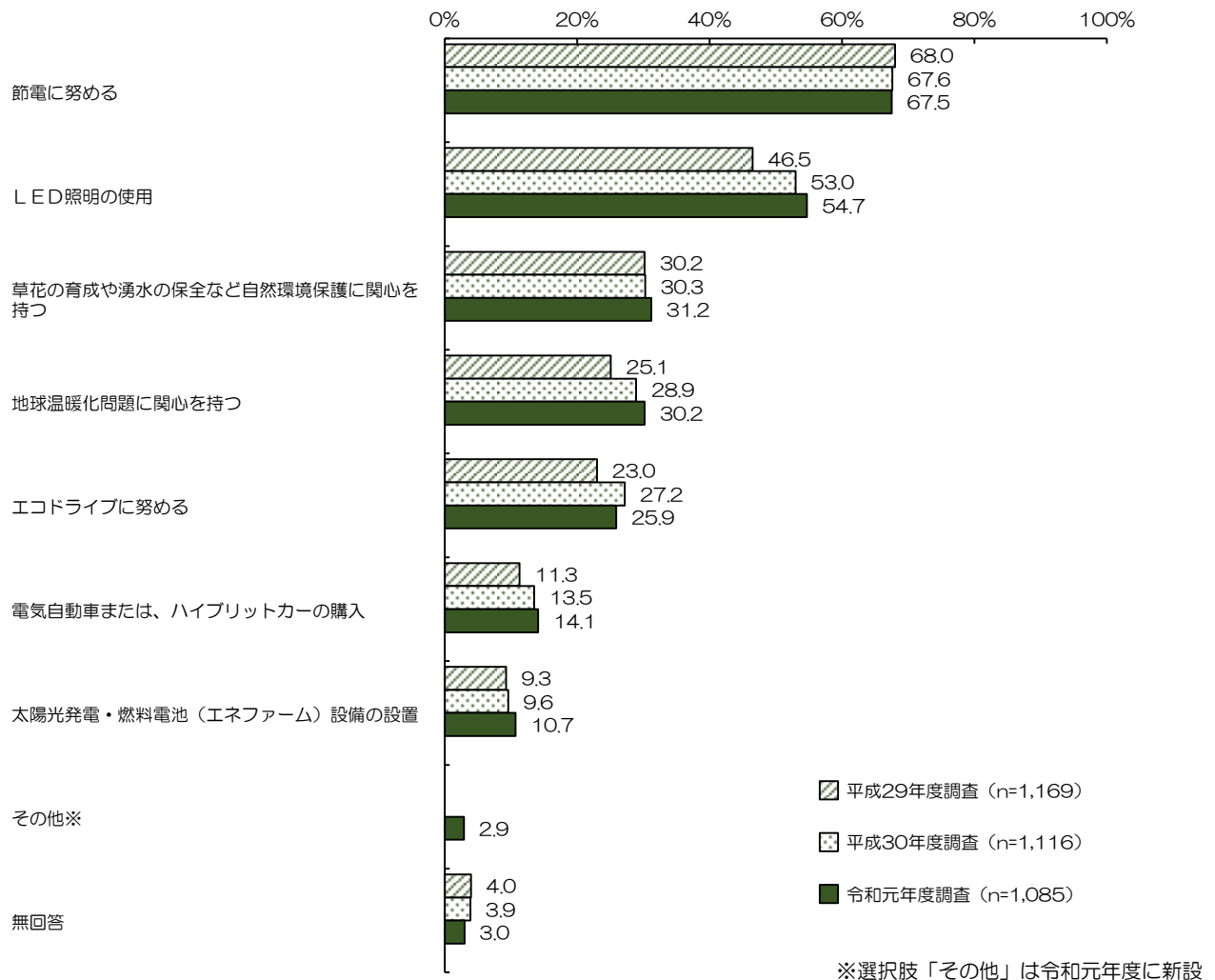
－実施している環境への取り組みは「節電に努める」が67.5%－

「節電に努める」(67.5%)が最も多く、続いて「LED照明の使用」(54.7%)、「草花の育成や湧水の保全など自然環境保護に関心を持つ」(31.2%)となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、「LED照明の使用」、「草花の育成や湧水の保全など自然環境保護に関心を持つ」、「地球温暖化問題に関心を持つ」、「電気自動車または、ハイブリットカーの購入」、「太陽光発電・燃料電池（エネファーム）設備の設置」の割合は徐々に増加しています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「節電に努める」(男性61.8%、女性72.1%)が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「節電に努める」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「節電に努める」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	LED照明の使用	電気自動車または、ハイブリットカーの購入	節電に努める	太陽光発電・燃料電池(エネファーム)設備の設置	エコドライブに努める	地球温暖化問題に関心を持つ	草花の育成や湧水の保全など自然環境保護に関心を持つ	その他	無回答
性別	男性	395	55.2	18.7	61.8	11.6	33.4	28.6	26.6	3.5	2.0
	女性	480	54.4	11.5	72.1	10.2	20.0	32.3	35.0	2.9	2.9
年代別	10代・20代	84	31.0	7.1	53.6	8.3	25.0	17.9	16.7	4.8	4.8
	30代	108	52.8	16.7	65.7	13.0	34.3	15.7	15.7	3.7	-
	40代	181	53.6	14.4	62.4	14.9	29.8	29.3	21.5	3.3	2.2
	50代	179	55.9	21.2	69.8	11.7	29.1	26.3	20.7	3.4	1.7
	60代	214	65.0	18.2	68.2	11.7	27.6	36.4	33.6	2.8	2.3
	70代以上	314	54.8	8.3	72.9	7.0	18.2	37.3	50.6	1.9	4.8
居住地区別	旧市内	248	51.2	15.3	65.7	11.3	23.0	34.3	28.6	3.6	2.4
	北上	215	57.7	16.3	69.8	10.2	31.2	37.7	39.1	3.3	2.3
	錦田	186	57.0	16.7	66.1	10.8	23.1	26.9	26.3	3.8	4.3
	中郷	210	57.1	10.5	71.4	12.4	27.1	26.2	31.9	3.8	1.4

1位

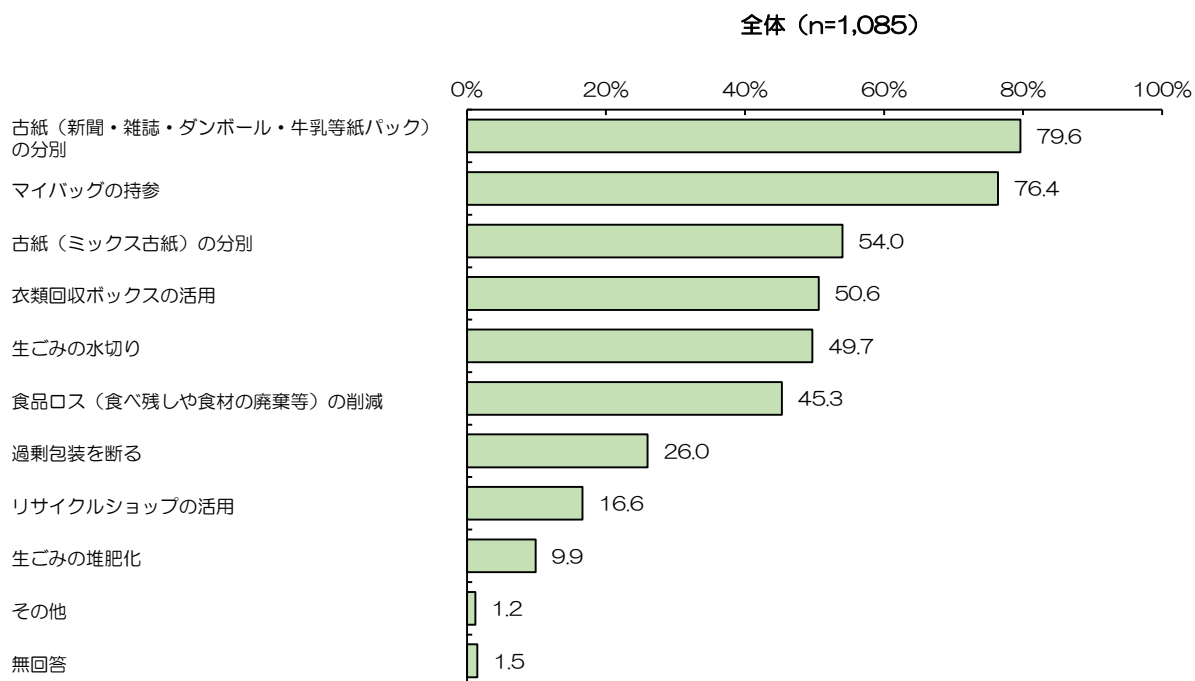
2位

3位

問24 ゴミの減量やリサイクルについて、どのような取り組みをしていますか。(〇はいくつでも)

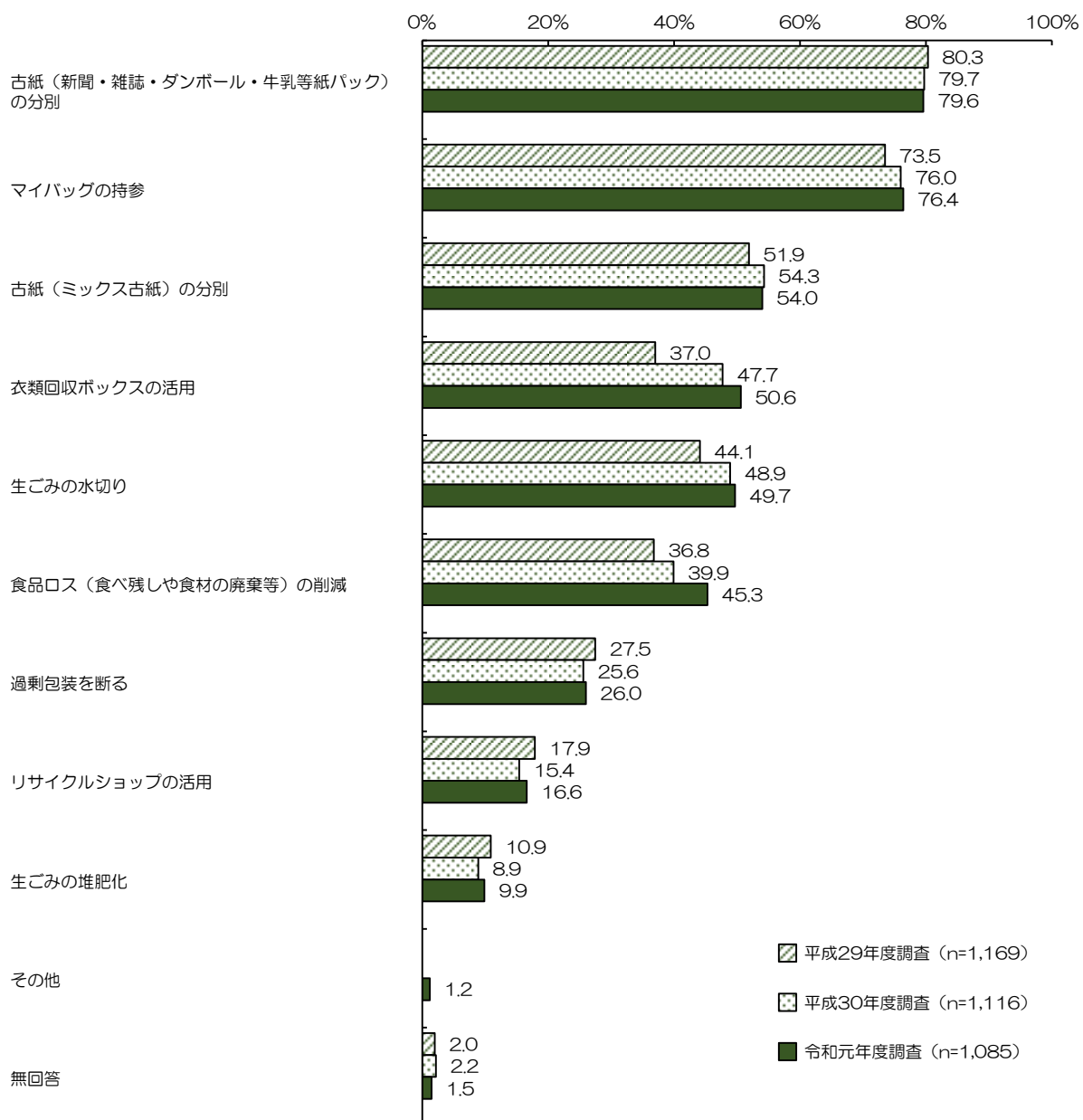
－実施しているゴミの減量・リサイクルへの取り組みは
「古紙（新聞・雑誌・ダンボール・牛乳等紙パック）の分別」が79.6%－

「古紙（新聞・雑誌・ダンボール・牛乳等紙パック）の分別」（79.6%）が最も多く、続いて「マイバッグの持参」（76.4%）、「古紙（ミックス古紙）の分別」（54.0%）となっています。



【時系列比較】

時系列で見ると、「マイバッグの持参」、「衣類回収ボックスの活用」、「生ごみの水切り」、「食品ロス（食べ残しや食材の廃棄等）の削減」の割合は徐々に増加しています。



【属性別比較】

性別でみると、男性では「古紙（新聞・雑誌・ダンボール・牛乳等紙パック）の分別」（73.7%）が最も多く、女性では「マイバッグの持参」（86.0%）が最も多くなっています。

年代別でみると、30代以下では「マイバッグの持参」が最も多く、40代以上では「古紙（新聞・雑誌・ダンボール・牛乳等紙パック）の分別」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「古紙（新聞・雑誌・ダンボール・牛乳等紙パック）の分別」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	生ごみの堆肥化	生ごみの水切り	古紙（新聞・雑誌・ダンボール・牛乳等紙パック）の分別	古紙（ミックス古紙）の分別	過剰包装を断る	リサイクルショップの活用	食品ロス（食べ残しや食材の廃棄等）の削減	マイバッグの持参	衣類回収ボックスの活用	その他	無回答
性別	男性	395	9.4	38.7	73.7	47.8	21.8	14.7	37.5	63.0	40.3	1.0	2.3
	女性	480	7.9	57.1	84.8	59.8	30.8	18.3	52.5	86.0	59.8	1.7	0.4
年代別	10代・20代	84	2.4	13.1	50.0	28.6	22.6	22.6	38.1	54.8	19.0	2.4	4.8
	30代	108	3.7	41.7	65.7	35.2	22.2	20.4	36.1	77.8	41.7	-	0.9
	40代	181	7.2	39.8	77.9	47.5	26.5	21.5	42.5	76.2	51.4	0.6	2.2
	50代	179	7.8	49.2	82.7	52.0	24.0	16.2	45.3	77.7	52.0	2.2	1.1
	60代	214	8.9	57.5	87.4	62.6	27.1	13.6	45.3	82.2	58.9	1.4	0.5
	70代以上	314	16.6	63.7	86.3	66.6	28.3	13.1	52.2	77.7	55.7	1.0	1.3
居住地区別	旧市内	248	6.5	44.8	79.4	56.0	26.2	13.3	48.8	78.2	47.2	1.6	1.2
	北上	215	13.5	51.6	87.0	59.5	29.8	17.7	48.8	80.0	55.8	1.4	2.3
	錦田	186	10.2	48.9	76.9	52.2	22.0	17.2	41.4	72.6	54.8	-	1.6
	中郷	210	6.2	54.3	78.6	51.0	30.0	19.5	43.3	72.9	48.6	2.4	1.4

1位

2位

3位

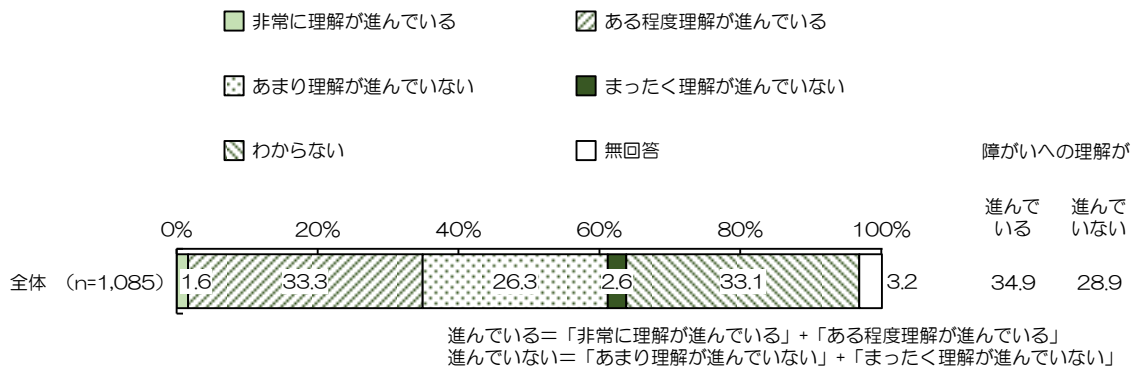
(9) 障がいのある人への理解について

問25 市民の間に障がいのある人に対する理解が進んでいると感じますか。(〇は一つ)

－障がいのある人に対する理解が“進んでいる”人は34.9%－

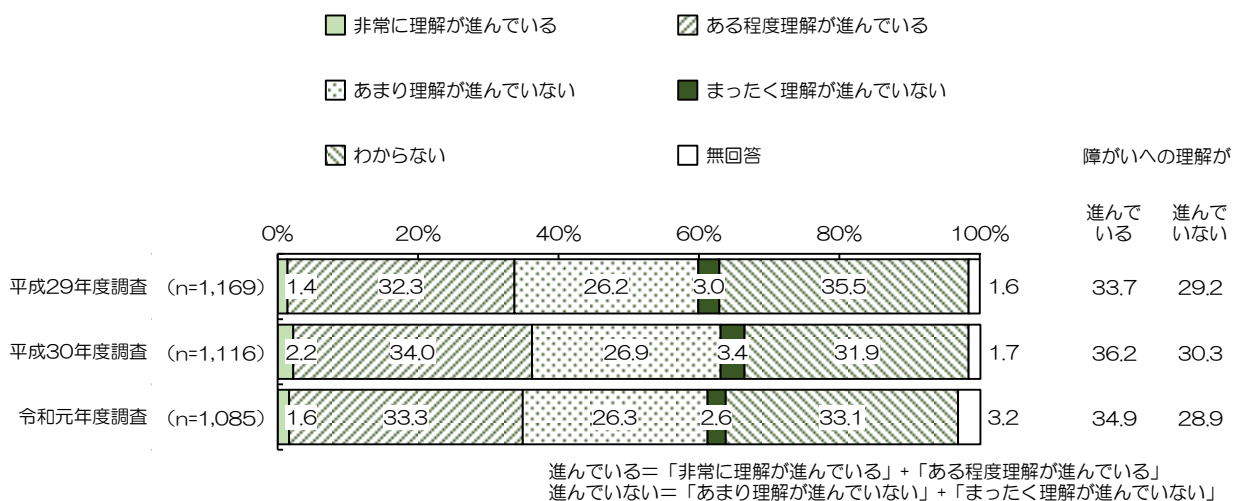
「非常に理解が進んでいる」(1.6%)と「ある程度理解が進んでいる」(33.3%)を合わせた“進んでいる”は34.9%となっています。

「あまり理解が進んでいない」(26.3%)と「まったく理解が進んでいない」(2.6%)を合わせた“進んでいない”は28.9%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、大きな変化はみられません。

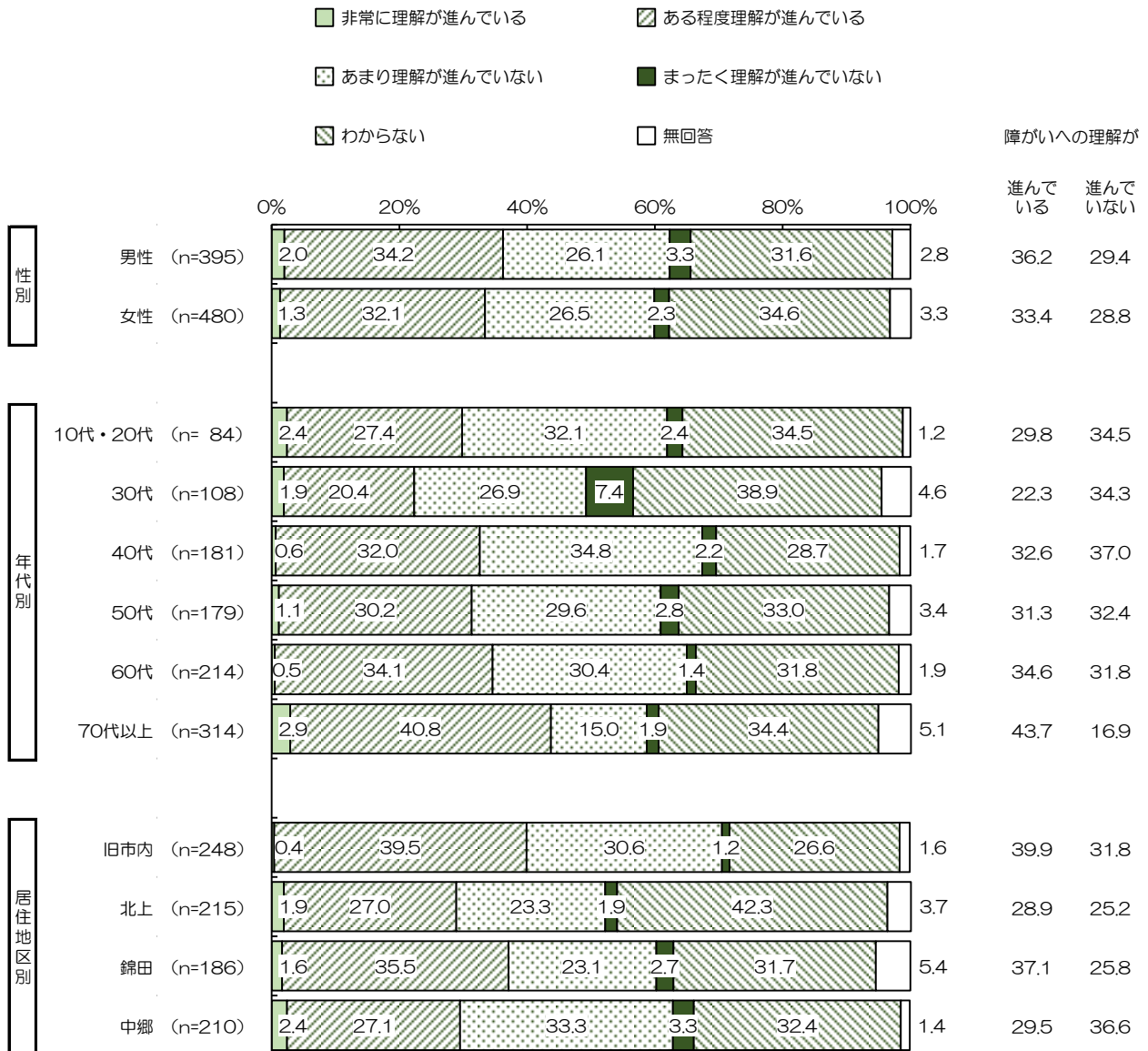


【属性別比較】

性別でみると、“進んでいる”（男性36.2%、女性33.4%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、“進んでいる”は70代以上（43.7%）で割合が多くなっています。

居住地区別でみると、旧市内と錦田では「ある程度理解が進んでいる」が最も多く、北上では「わからない」が最も多く、中郷では「あまり理解が進んでいない」が最も多くなっています。



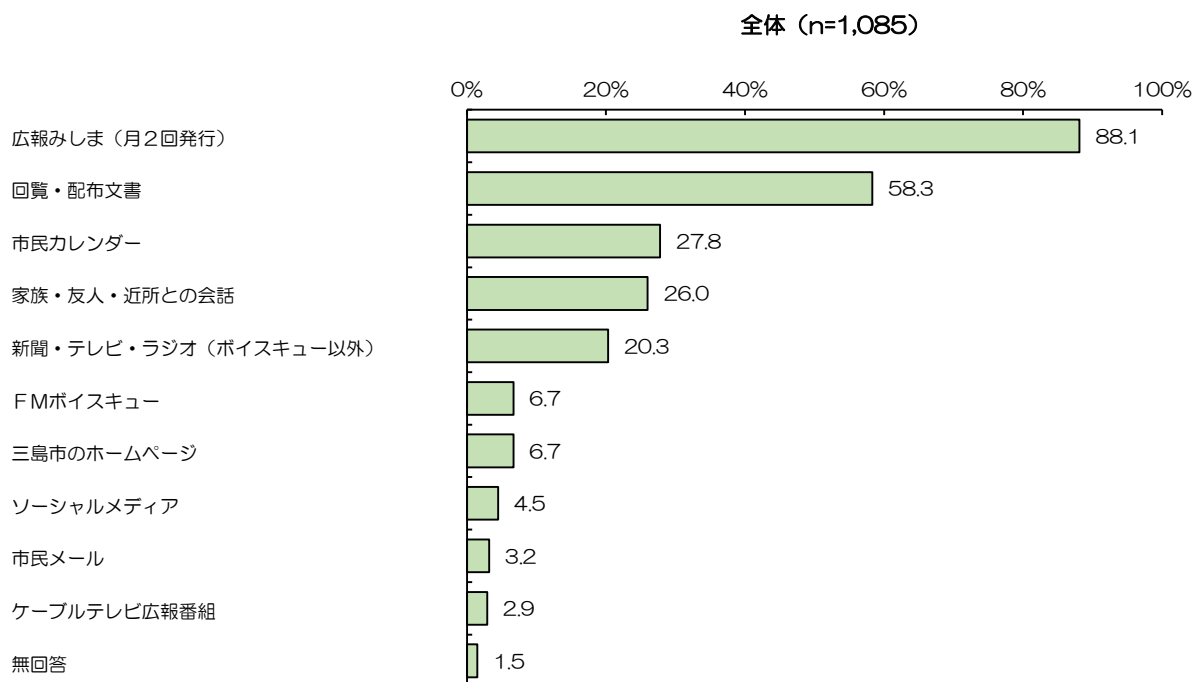
進んでいる = 「非常に理解が進んでいる」 + 「ある程度理解が進んでいる」
 進んでいない = 「あまり理解が進んでいない」 + 「まったく理解が進んでいない」

(10) 広報活動について

問26 市政の動きや行事・イベントなどを何によって知りますか。(〇はいくつでも)

—市政の動き等を知る方法は「広報みしま（月2回発行）」が88.1%—

「広報みしま（月2回発行）」(88.1%)が最も多く、続いて「回覧・配布文書」(58.3%)、「市民カレンダー」(27.8%)となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「広報みしま（月2回発行）」（男性86.6%、女性90.2%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「広報みしま（月2回発行）」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「広報みしま（月2回発行）」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	広報みしま（月2回発行）	回覧・配布文書	家族・友人・近所との会話	市民カレンダー	新聞・テレビ・ラジオ（ポイスキュー以外）	F Mポイスキュー	三島のホームページ	市民メール	ソーシャルメディア	ケーブルテレビ広報番組	無回答
性別	男性	395	86.6	57.5	22.3	25.3	20.5	9.9	9.1	1.8	4.1	3.5	1.5
	女性	480	90.2	62.7	30.0	30.6	20.2	3.8	5.2	5.2	4.2	2.5	1.0
年代別	10代・20代	84	64.3	21.4	45.2	10.7	10.7	6.0	6.0	1.2	11.9	-	2.4
	30代	108	87.0	49.1	28.7	14.8	11.1	5.6	9.3	5.6	12.0	0.9	1.9
	40代	181	87.8	51.9	24.9	18.8	6.6	8.8	7.2	7.7	7.7	1.1	1.1
	50代	179	89.9	58.1	19.6	24.6	19.6	10.6	8.4	3.4	3.9	3.9	0.6
	60代	214	93.5	67.8	21.5	32.7	24.8	9.8	7.5	2.3	0.9	4.7	0.5
	70代以上	314	90.4	69.4	27.7	41.1	31.5	1.9	4.5	1.0	1.0	3.8	2.2
居住地区別	旧市内	248	88.3	58.5	30.2	25.4	18.5	6.0	6.5	3.2	4.8	2.8	0.4
	北上	215	89.8	62.8	23.7	27.9	23.7	5.1	6.5	1.4	4.2	5.6	1.9
	錦田	186	87.1	59.7	24.2	25.8	20.4	7.5	5.9	3.8	4.8	1.6	2.2
	中郷	210	88.1	53.8	25.7	26.7	19.5	8.6	7.1	4.8	5.2	1.9	1.9

1位

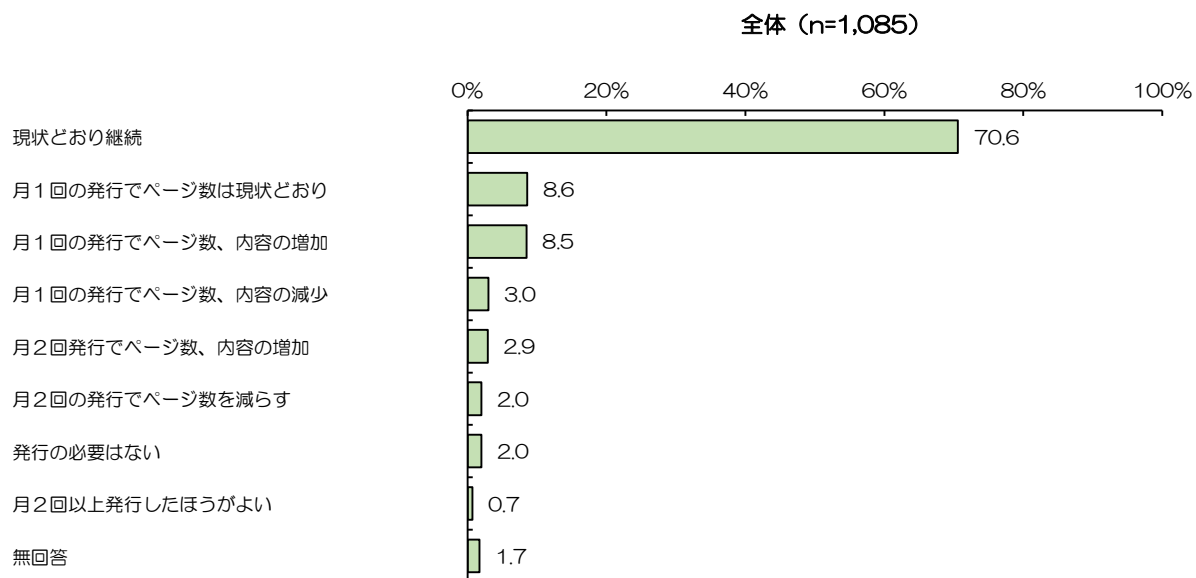
2位

3位

問27 広報みしまの発行回数について（〇は一つ）

— 広報みしまの発行回数の希望は「現状どおり継続」が70.6% —

「現状どおり継続」(70.6%) が最も多く、続いて「月1回の発行でページ数は現状どおり」(8.6%)、
「月1回の発行でページ数、内容の増加」(8.5%) となっています。



【属性別比較】

性別でみると、「現状どおり継続」（男性68.6%、女性72.1%）は男性より女性で多くなっています。

年代別でみると、「現状どおり継続」は70歳以上（72.9%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、「現状どおり継続」は旧市内（73.0%）が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	現状どおり継続	月2回の発行でページ数を減らす	月2回発行でページ数、内容の増加	月1回の発行でページ数は現状どおり	月1回の発行でページ数、内容の増加	月1回の発行でページ数、内容の減少	月2回以上発行したほうがよい	発行の必要はない	無回答
性別	男性	395	68.6	2.5	3.8	6.3	10.9	3.8	0.5	1.8	1.8
	女性	480	72.1	2.1	1.9	11.0	7.3	1.7	0.6	2.5	0.8
年代別	10代・20代	84	72.6	1.2	1.2	9.5	6.0	1.2	1.2	4.8	2.4
	30代	108	72.2	0.9	1.9	10.2	4.6	5.6	-	3.7	0.9
	40代	181	65.7	1.7	3.3	6.6	13.3	4.4	1.1	3.9	-
	50代	179	72.1	1.1	2.8	7.3	14.0	1.1	-	1.1	0.6
	60代	214	68.7	2.3	2.3	10.7	7.9	3.7	0.5	1.4	2.3
	70代以上	314	72.9	3.2	3.8	8.3	5.1	2.5	1.3	0.6	2.2
居住地区別	旧市内	248	73.0	2.8	1.2	7.7	10.1	2.4	-	2.0	0.8
	北上	215	65.6	1.9	5.6	12.6	7.9	2.8	0.9	1.9	0.9
	錦田	186	71.5	2.2	1.1	6.5	8.1	5.9	0.5	1.1	3.2
	中郷	210	72.4	1.9	1.9	7.6	8.1	3.8	1.4	1.9	1.0

1位

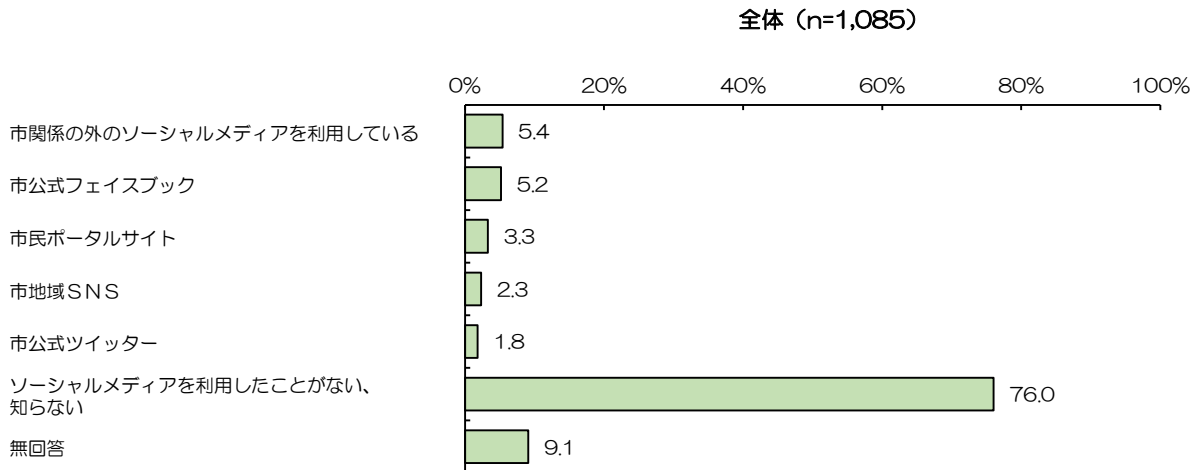
2位

3位

問28 三島市の情報を発信しているインターネットを活用したフェイスブック、ツイッター、SNSなどのソーシャルメディアを利用したことはありますか。(〇はいくつでも)

－三島市のソーシャルメディアの利用状況は
「ソーシャルメディアを利用したことがない、知らない」が76.0%－

「ソーシャルメディアを利用したことがない、知らない」(76.0%)が最も多く、続いて「市関係の外のソーシャルメディアを利用している」(5.4%)、「市公式フェイスブック」(5.2%)となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「ソーシャルメディアを利用したことがない、知らない」（男性76.2%、女性77.5%）が最も多くなっています。

年代別でみると、「ソーシャルメディアを利用したことがない、知らない」は60代（80.8%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、「ソーシャルメディアを利用したことがない、知らない」は北上（80.0%）が最も多くなっています。

単位：%

区分	調査数	知らない	市公式フェイスブック	市関係の外のソーシャルメディアを利用している	市民ポータルサイト	市地域SNS	市公式ツイッター	無回答	
		ソーシャルメディアを利用したことがない、知らない							
性別	男性	395	76.2	5.3	6.8	3.3	2.5	2.0	8.1
	女性	480	77.5	5.0	4.6	2.5	2.1	1.9	9.0
年代別	10代・20代	84	77.4	8.3	3.6	2.4	1.2	8.3	4.8
	30代	108	76.9	9.3	10.2	3.7	1.9	1.9	1.9
	40代	181	66.9	8.8	9.9	5.5	5.0	1.7	7.2
	50代	179	73.2	5.6	8.4	5.0	3.4	2.8	6.7
	60代	214	80.8	3.3	3.3	2.8	1.9	0.5	8.4
	70代以上	314	79.9	1.9	1.6	1.3	1.0	0.3	15.0
居住地区別	旧市内	248	76.6	5.2	6.9	3.6	0.8	3.2	6.5
	北上	215	80.0	4.7	6.0	2.8	0.9	0.9	6.5
	錦田	186	74.7	4.3	5.4	4.8	3.8	1.1	8.6
	中郷	210	75.2	4.8	5.7	2.4	3.3	2.4	11.4

1位

2位

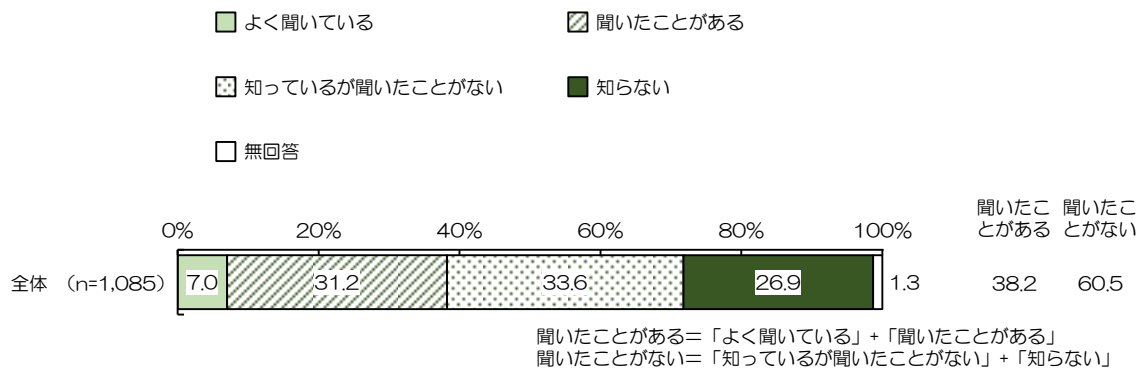
3位

問29 FMボイスキュー（コミュニティーFM）で三島市からの広報番組や緊急情報を放送しています。あなたはこの放送を聞いていますか。（○は一つ）

－FMボイスキューを“聞いたことがある”人は38.2%－

「よく聞いている」（7.0%）と「聞いたことがある」（31.2%）を合わせた“聞いたことがある”は38.2%となっています。

「知っているが聞いたことがない」（33.6%）と「知らない」（26.9%）を合わせた“聞いたことがない”は60.5%となっています。

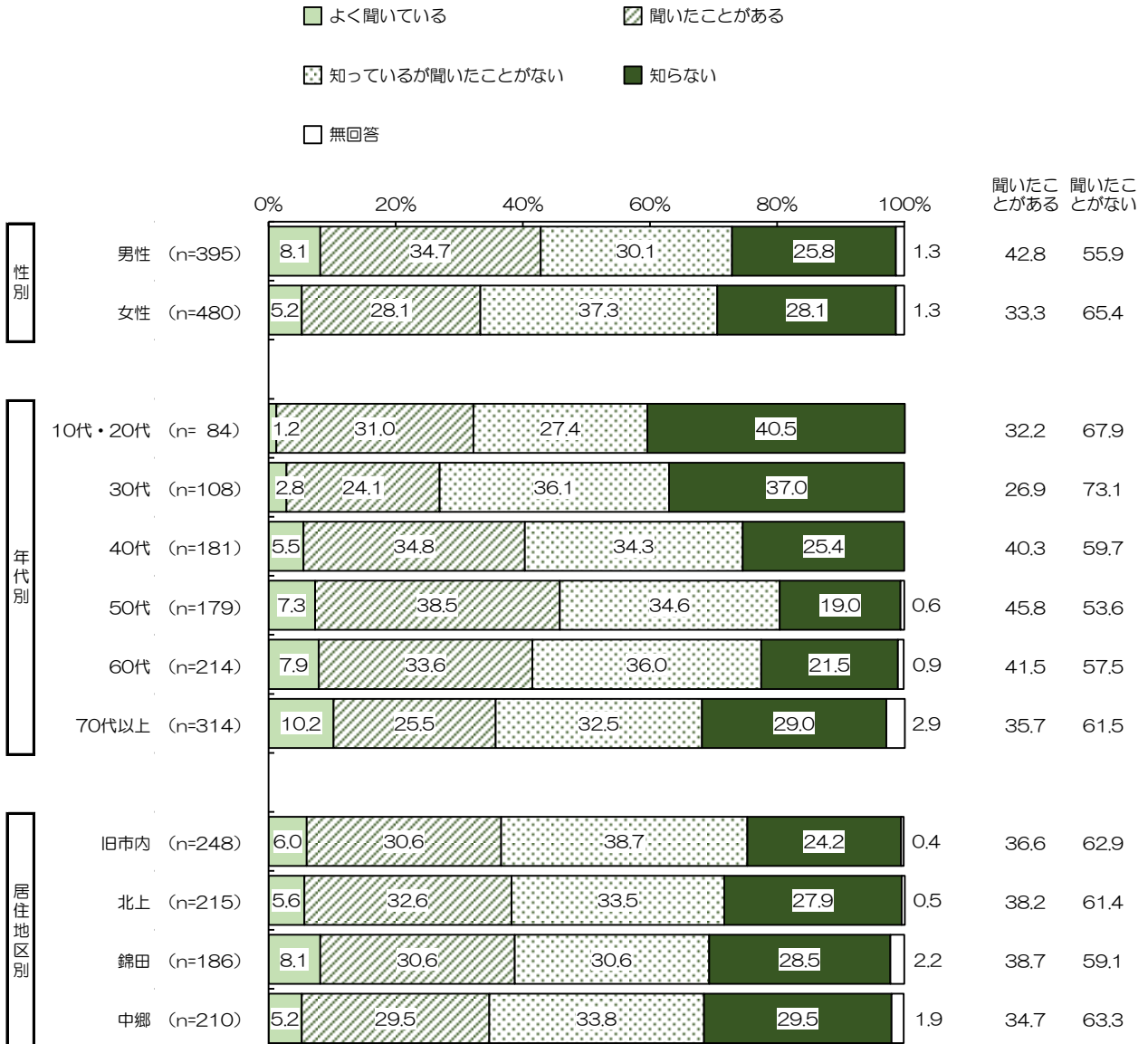


【属性別比較】

性別でみると、「聞いたことがある」は女性（33.3%）より男性（42.8%）で割合が多くなっています。

年代別でみると、「よく聞いている」は年齢が高くなるにつれ割合が高くなり、70代以上で1割を超えています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「聞いたことがない」が5割を超えています。

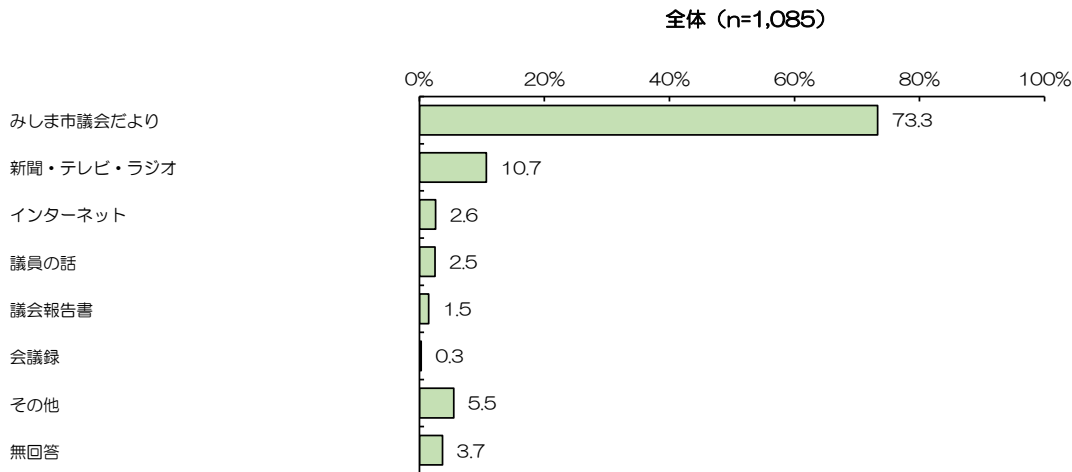


聞いたことがある = 「よく聞いている」 + 「聞いたことがある」
 聞いたことがない = 「知っているが聞いたことがない」 + 「知らない」

問30 あなたは市議会の動きを何によって知りますか。(〇は一つ)

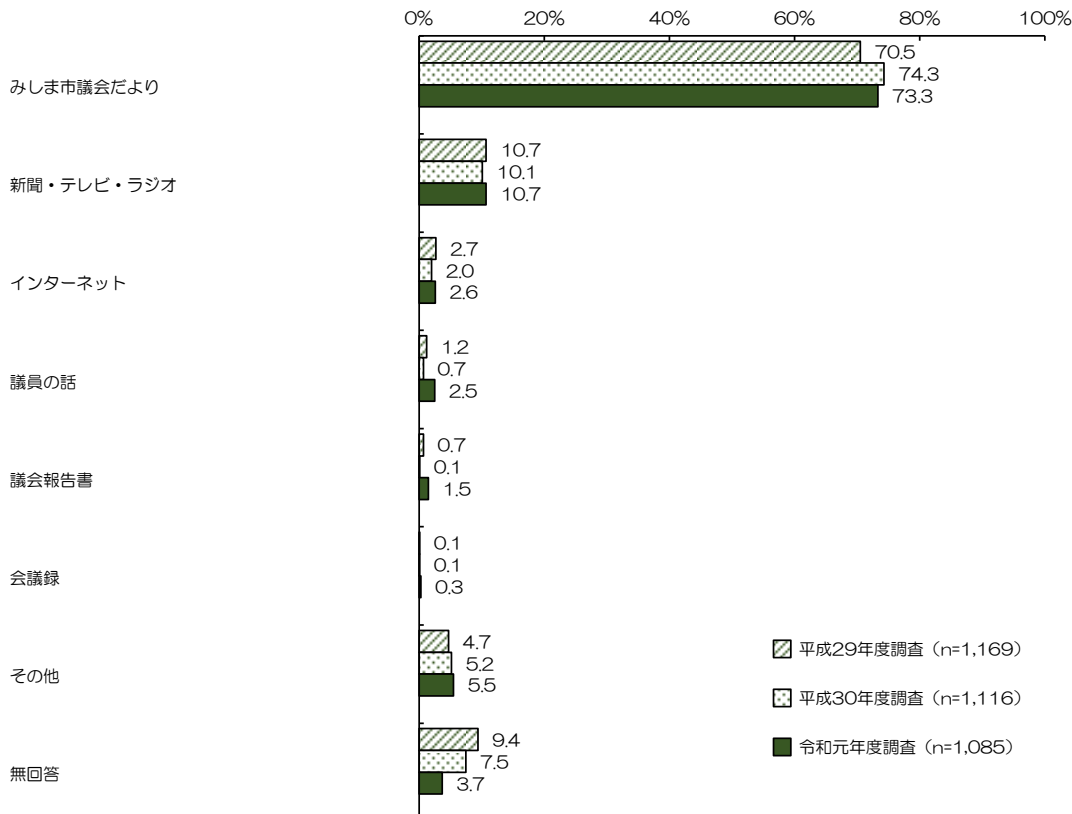
—市議会の動きを知る方法は「みしま市議会だより」が73.3%—

「みしま市議会だより」(73.3%)が最も多く、続いて「新聞・テレビ・ラジオ」(10.7%)、「インターネット」(2.6%)となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、大きな変化はみられません。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「みしま市議会だより」（男性64.8%、女性79.0%）が最も多くなっています。

年代別でみると、「みしま市議会だより」は10代・20代（36.9%）で割合が少なくなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「みしま市議会だより」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	みしま市議会だより	会議録	新聞・テレビ・ラジオ	インターネット	議会報告書	議員の話	その他	無回答
性別	男性	395	64.8	0.5	15.4	3.8	2.0	3.8	6.1	3.5
	女性	480	79.0	0.2	7.5	1.3	1.3	2.3	5.6	2.9
年代別	10代・20代	84	36.9	-	22.6	13.1	-	4.8	15.5	7.1
	30代	108	62.0	-	13.9	4.6	0.9	-	13.9	4.6
	40代	181	74.0	0.6	9.9	1.7	2.2	2.8	5.0	3.9
	50代	179	71.5	-	12.8	1.7	1.1	3.4	7.3	2.2
	60代	214	84.1	-	7.0	1.9	0.5	2.3	1.9	2.3
	70代以上	314	80.3	0.6	8.3	0.6	2.5	2.2	1.9	3.5
居住地区別	旧市内	248	71.8	-	9.3	3.2	0.8	2.8	8.9	3.2
	北上	215	76.3	0.5	11.2	1.4	0.9	3.7	3.7	2.3
	錦田	186	71.0	0.5	14.5	3.8	2.2	2.2	2.2	3.8
	中郷	210	69.5	0.5	11.0	2.9	1.9	2.9	6.7	4.8

1位

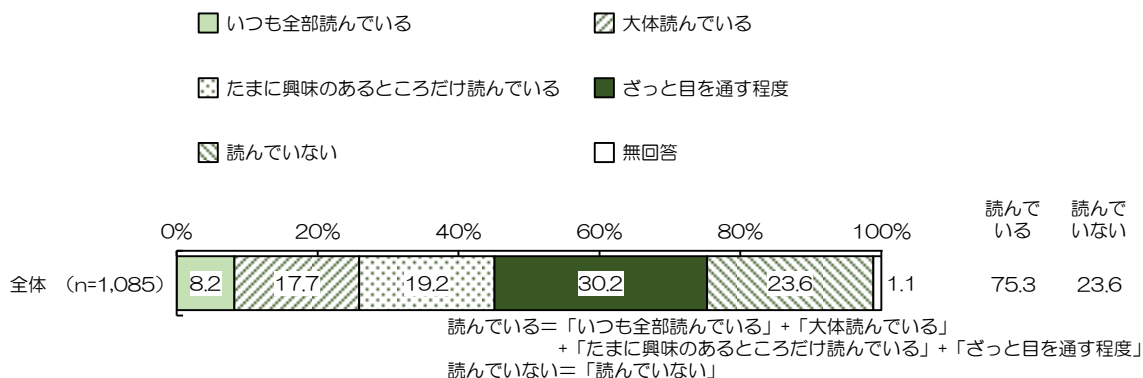
2位

3位

問31 あなたは、市議会定例会後の2月、5月、8月、11月に発行している『みしま市議会だより』を読んでいますか。(〇は一つ)

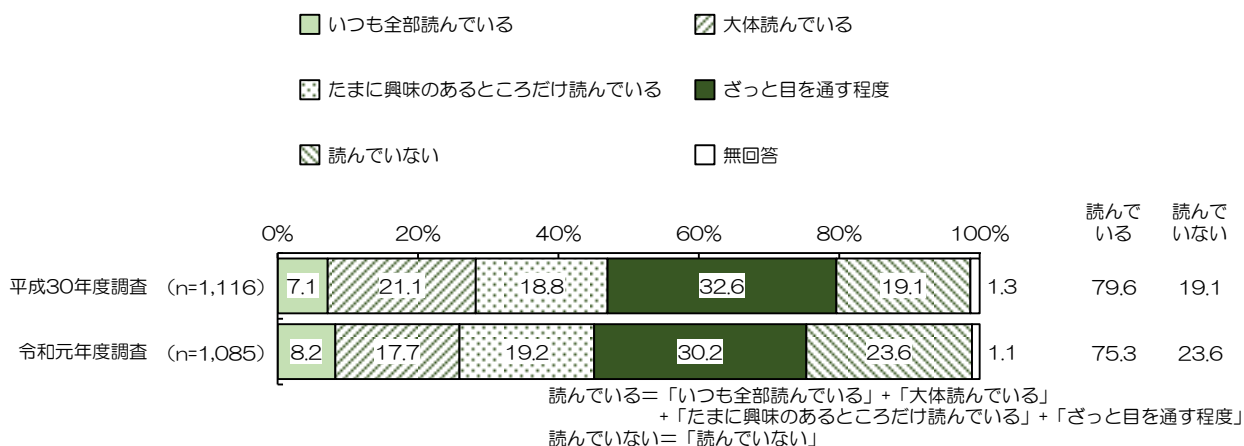
—みしま市議会だよりを“読んでいる”人は75.3%—

「ざっと目を通す程度」(30.2%)が最も多く、続いて「読んでいない」(23.6%)、「たまに興味のあるところだけ読んでいる」(19.2%)となっています。また、「いつも全部読んでいる」(8.2%)と「大体読んでいる」(17.7%)、「たまに興味のあるところだけ読んでいる」(19.2%)、「ざっと目を通す程度」(30.2%)を合わせた“読んでいる”は75.3%となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列でみると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。

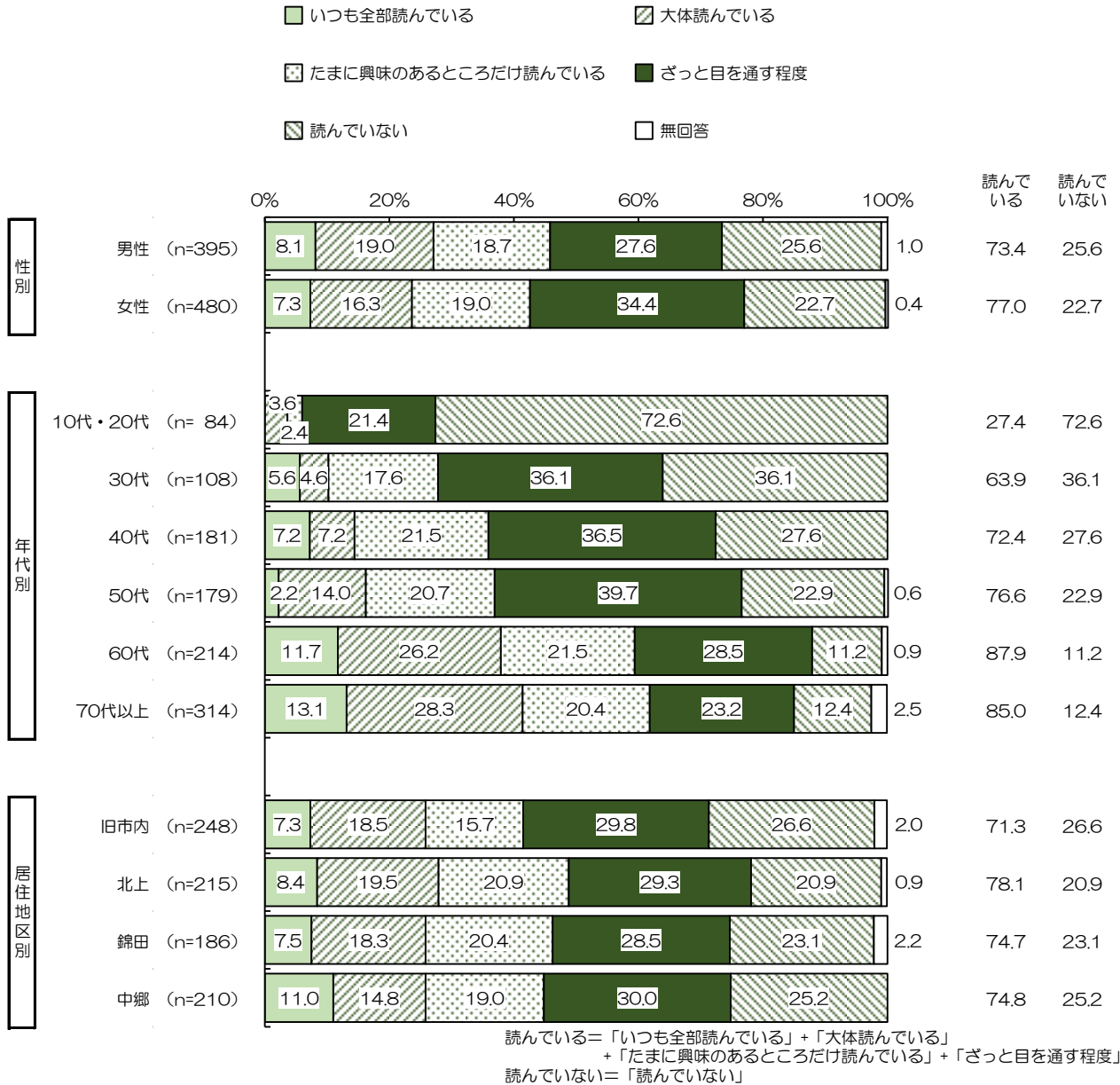


【属性別比較】

性別でみると、“読んでいる”（男性73.4%、女性77.0%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、10代・20代では“読んでいない”（72.6%）が“読んでいる”（27.4%）よりも多くなっています。

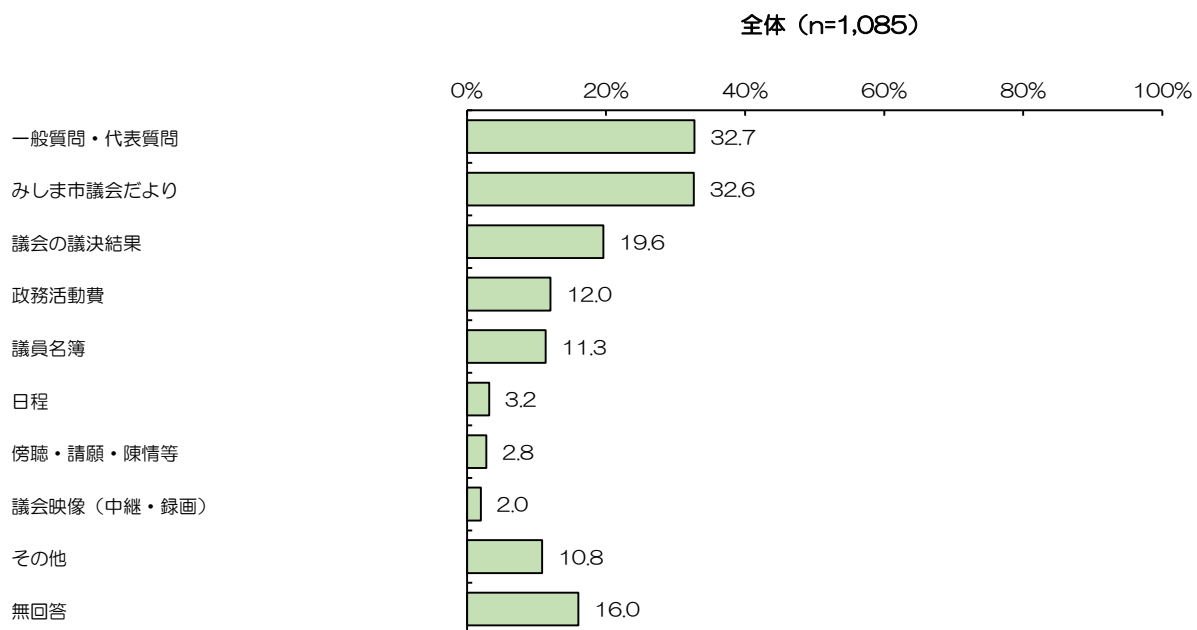
居住地区別でみると、すべての居住地区で“読んでいる”が7割を超えています。



問32 あなたは、市議会のホームページのうち、関心がある項目はどれですか。(〇はいくつでも)

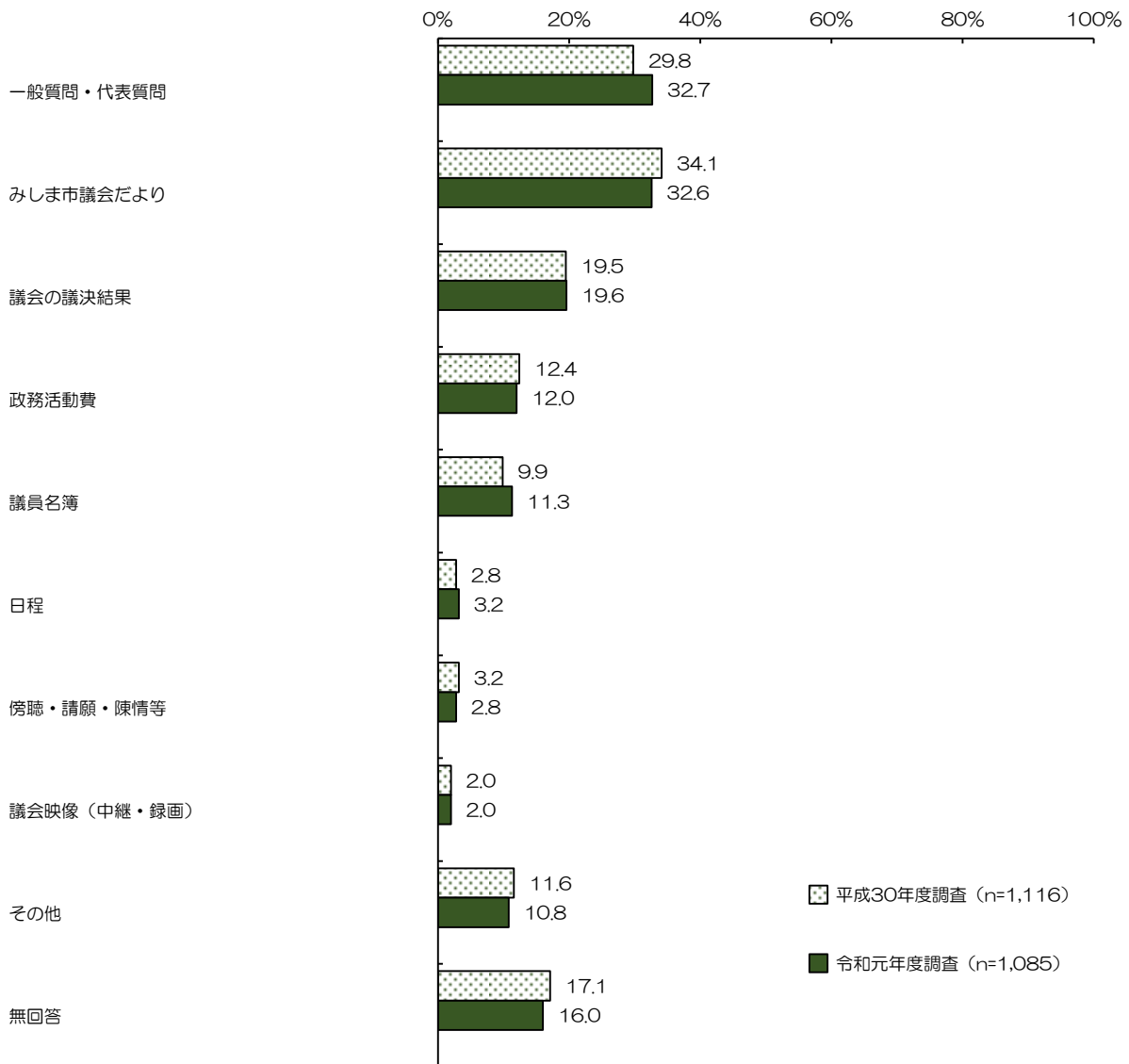
—市議会のホームページで関心のある事柄は「一般質問・代表質問」が32.7%—

「一般質問・代表質問」(32.7%)が最も多く、続いて「みしま市議会だより」(32.6%)、「議会の議決結果」(19.6%)となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列で見ると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性では「一般質問・代表質問」(33.7%)が最も多く、女性では「みしま市議会だより」(34.4%)が最も多くなっています。

年代別でみると、50代以下では「一般質問・代表質問」が最も多く、60代以上では「みしま市議会だより」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、中郷では「みしま市議会だより」(33.8%)が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	議員名簿	議会の議決結果	日程	一般質問・代表質問	みしま市議会だより	議会映像(中継・録画)	政務活動費	傍聴・請願・陳情等	その他	無回答
性別	男性	395	10.6	21.8	3.8	33.7	31.4	3.0	13.4	4.6	10.9	15.2
	女性	480	13.3	18.5	3.1	32.3	34.4	1.5	13.1	1.9	9.4	15.0
年代別	10代・20代	84	9.5	23.8	2.4	28.6	17.9	2.4	16.7	4.8	14.3	14.3
	30代	108	10.2	20.4	2.8	30.6	19.4	2.8	23.1	2.8	17.6	10.2
	40代	181	13.8	23.2	3.3	34.8	26.5	0.6	9.4	2.8	8.8	14.4
	50代	179	8.9	17.9	3.9	29.1	26.3	3.4	11.7	5.0	17.3	15.1
	60代	214	9.8	19.2	2.8	34.6	37.4	1.9	10.7	1.9	9.3	15.9
	70代以上	314	13.1	17.5	3.5	34.4	45.5	1.9	9.6	1.6	6.1	19.4
居住地区別	旧市内	248	13.3	22.2	2.8	34.7	30.2	1.2	15.3	3.6	12.5	12.9
	北上	215	8.8	17.2	4.2	36.3	36.3	4.2	10.2	3.3	10.7	14.0
	錦田	186	10.8	16.7	2.2	33.3	29.6	1.6	11.8	1.6	5.9	22.0
	中郷	210	11.4	22.9	3.8	31.9	33.8	1.9	11.4	3.8	11.4	16.7

1位

2位

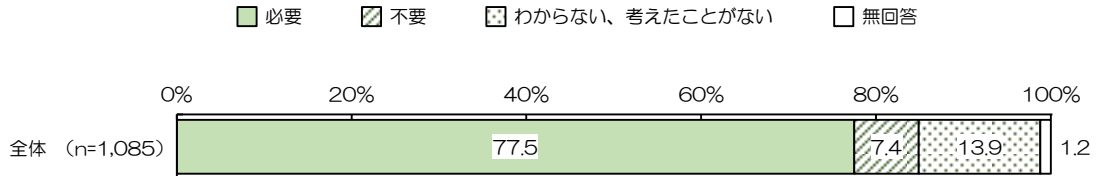
3位

(11) 三島駅南北自由通路の整備について

問33 南北自由通路の整備は必要だと思いますか。(〇は一つ)

－南北自由通路整備の必要性は「必要」が77.5%－

「必要」(77.5%)が最も多く、続いて「わからない、考えたことがない」(13.9%)、「不要」(7.4%)となっています。

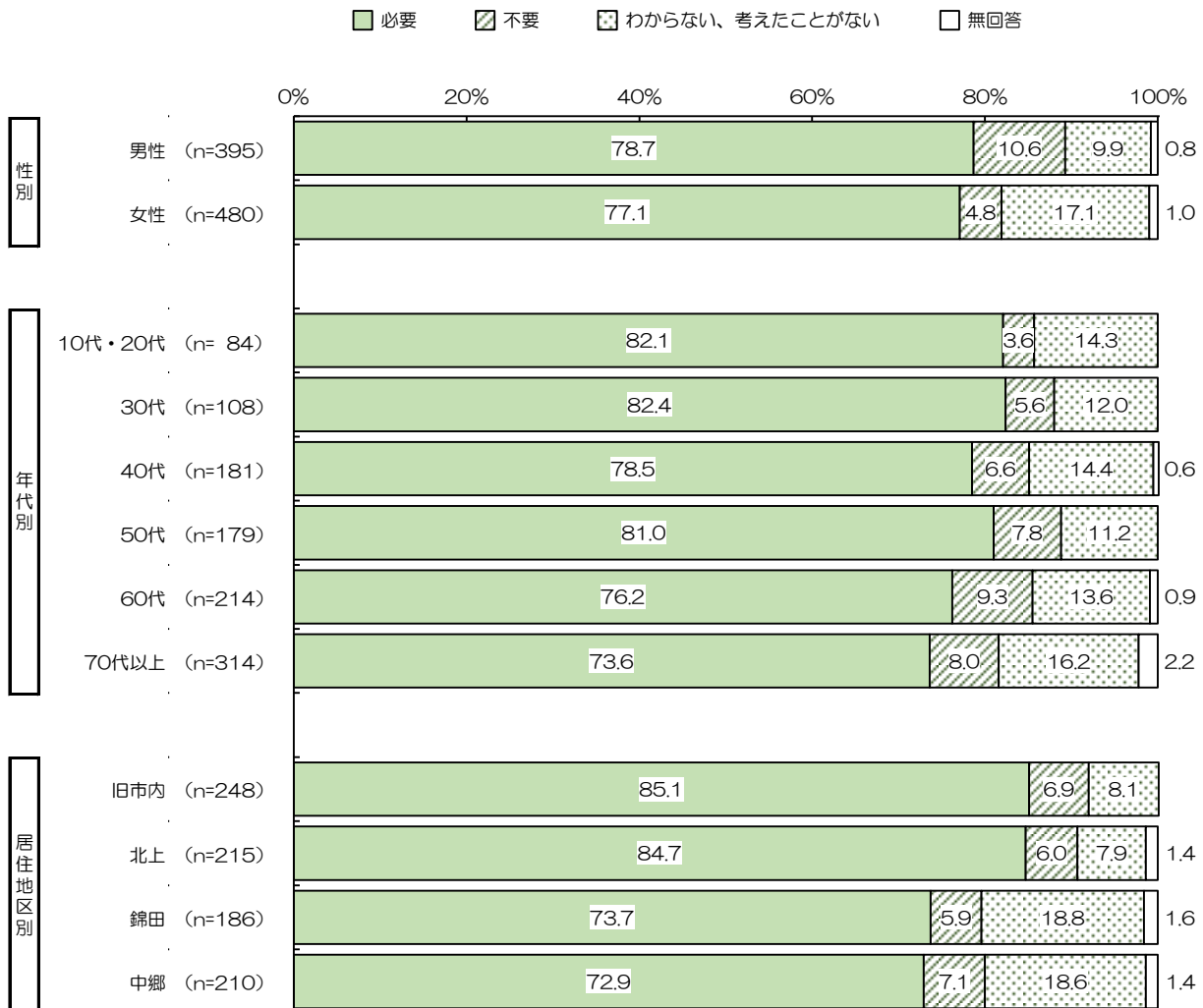


【属性別比較】

性別でみると、「不要」は女性(4.8%)より男性(10.6%)で割合が多くなっています。

年代別でみると、「必要」は30代(82.4%)で最も多くなっています。

居住地区別でみると、「必要」は旧市内(85.1%)で最も多くなっています。

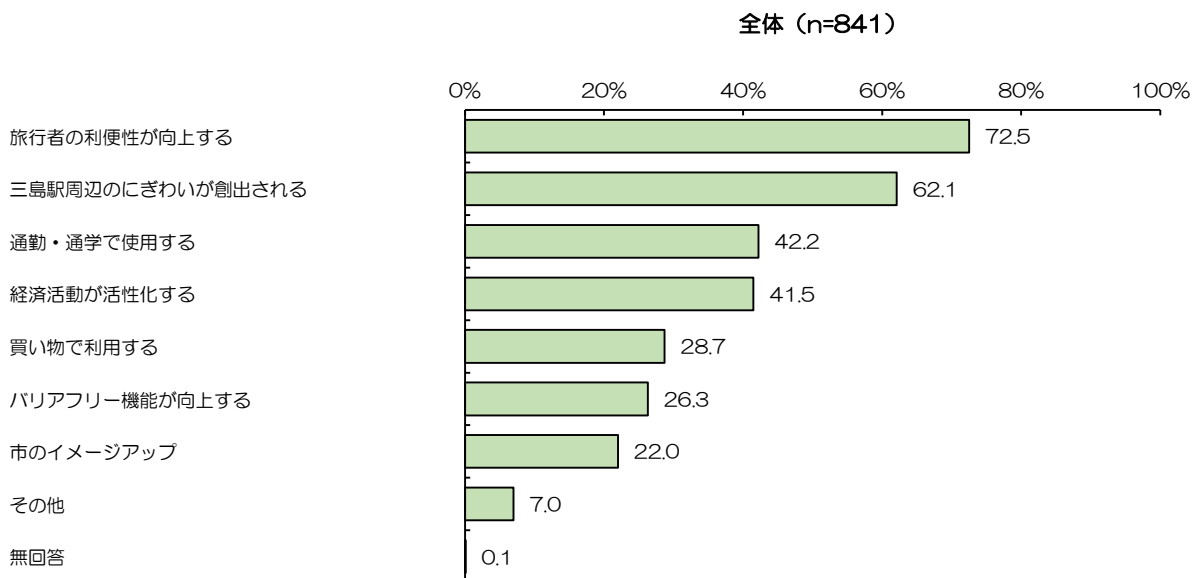


※問33で「1 必要」と回答された方にお伺いします。

問34 その理由をお聞かせください。(〇はいくつでも)

—南北自由通路が必要な理由は「旅行者の利便性が向上する」が72.5%—

「旅行者の利便性が向上する」(72.5%)が最も多く、続いて「三島駅周辺のにぎわいが創出される」(62.1%)、「通勤・通学で使用する」(42.2%)となっています。



【属性別比較】

性別で見ると、男性・女性ともに「旅行者の利便性が向上する」（男性73.3%、女性75.1%）が最も多くなっています。

年代別で見ると、70代以上では「三島駅周辺のにぎわいが創出される」（65.8%）が最も多くなっています。

居住地区別で見ると、すべての居住地区で「旅行者の利便性が向上する」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	通勤・通学で使用する	買い物で利用する	旅行者の利便性が向上する	バリアフリー機能が向上する	経済活動が活性化する	三島駅周辺のにぎわいが創出される	市のイメージアップ	その他	無回答
性別	男性	311	44.7	27.3	73.3	24.8	47.3	66.2	26.7	6.8	-
	女性	370	39.7	27.8	75.1	29.7	37.6	60.5	20.8	7.0	-
年代別	10代・20代	69	46.4	31.9	76.8	21.7	30.4	55.1	17.4	8.7	-
	30代	89	38.2	23.6	76.4	34.8	39.3	60.7	15.7	14.6	-
	40代	142	45.8	21.8	73.2	24.6	36.6	52.8	17.6	4.9	-
	50代	145	44.1	28.3	75.9	27.6	44.8	62.1	26.2	5.5	-
	60代	163	38.7	26.4	75.5	27.0	44.2	68.7	26.4	6.1	0.6
	70代以上	231	41.6	35.9	64.9	24.2	45.0	65.8	22.9	6.5	-
居住地区別	旧市内	211	46.0	24.6	73.0	25.6	47.9	63.0	26.5	7.1	-
	北上	182	40.7	41.8	70.3	27.5	44.0	61.5	26.4	9.3	-
	錦田	137	43.8	24.8	74.5	22.6	39.4	65.7	21.9	6.6	-
	中郷	153	39.2	19.6	74.5	30.7	35.9	58.2	17.0	5.2	-

1位

2位

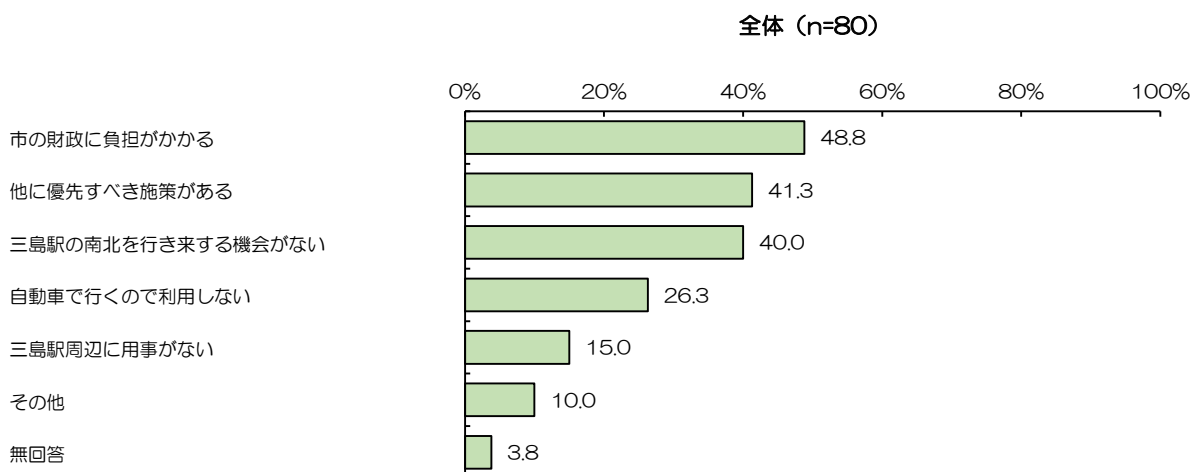
3位

※問33で「2 不要」と回答された方にお伺いします。

問35 その理由をお聞かせください。(〇はいくつでも)

—南北自由通路が不要な理由は「市の財政に負担がかかる」が48.8%—

「市の財政に負担がかかる」(48.8%)が最も多く、続いて「他に優先すべき施策がある」(41.3%)、「三島駅の南北を行き来する機会がない」(40.0%)となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「市の財政に負担がかかる」（男性52.4%、女性43.5%）が最も多くなっています。

年代別でみると、10代・20代で「市の財政に負担がかかる」と回答した方はいませんでした。

居住地区別でみると、旧市内では「他に優先すべき施策がある」と「三島駅の南北を往来する機会がない」（52.9%）が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	三島駅の南北を往来する機会がない	三島駅周辺に用事がない	自動車で行くので利用しない	他に優先すべき施策がある	市の財政に負担がかかる	その他	無回答
性別	男性	42	38.1	11.9	28.6	47.6	52.4	9.5	-
	女性	23	34.8	17.4	17.4	39.1	43.5	8.7	8.7
年代別	10代・20代	3	33.3	-	-	33.3	-	-	33.3
	30代	6	33.3	16.7	33.3	50.0	50.0	16.7	-
	40代	12	33.3	8.3	16.7	58.3	66.7	25.0	-
	50代	14	42.9	7.1	35.7	35.7	42.9	-	-
	60代	20	35.0	25.0	30.0	40.0	45.0	15.0	5.0
	70代以上	25	48.0	16.0	24.0	36.0	52.0	4.0	4.0
居住地区別	旧市内	17	52.9	5.9	11.8	52.9	47.1	11.8	-
	北上	13	38.5	15.4	46.2	53.8	61.5	15.4	-
	錦田	11	36.4	18.2	27.3	45.5	45.5	-	18.2
	中郷	15	26.7	13.3	26.7	26.7	53.3	6.7	6.7

1位

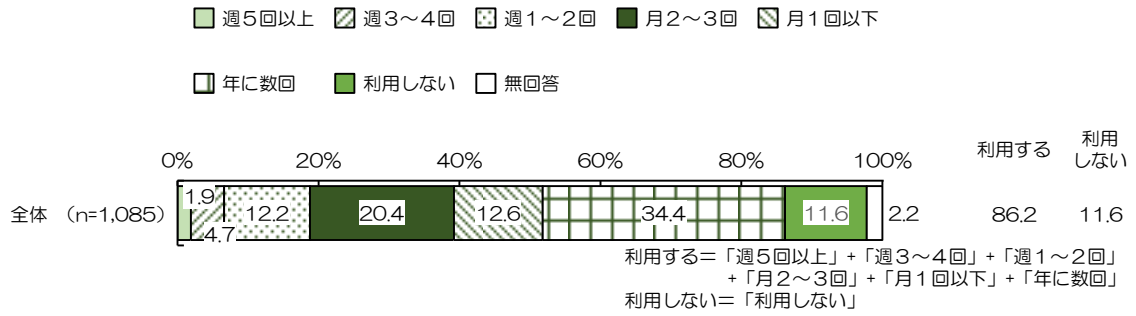
2位

3位

問36 南北自由通路を整備した場合、あなたはどの程度利用すると思いますか。(〇は一つ)

—南北自由通路を整備した際に“利用する”人は86.2%—

「年に数回」(34.4%)が最も多く、続いて「月2～3回」(20.4%)、「月1回以下」(12.6%)となっています。また、「週5回以上」(1.9%)と「週3～4回」(4.7%)、「週1～2回」(12.2%)、「月2～3回」(20.4%)、「月1回以下」(12.6%)、「年に数回」(34.4%)を合わせた“利用する”は86.2%となっています。

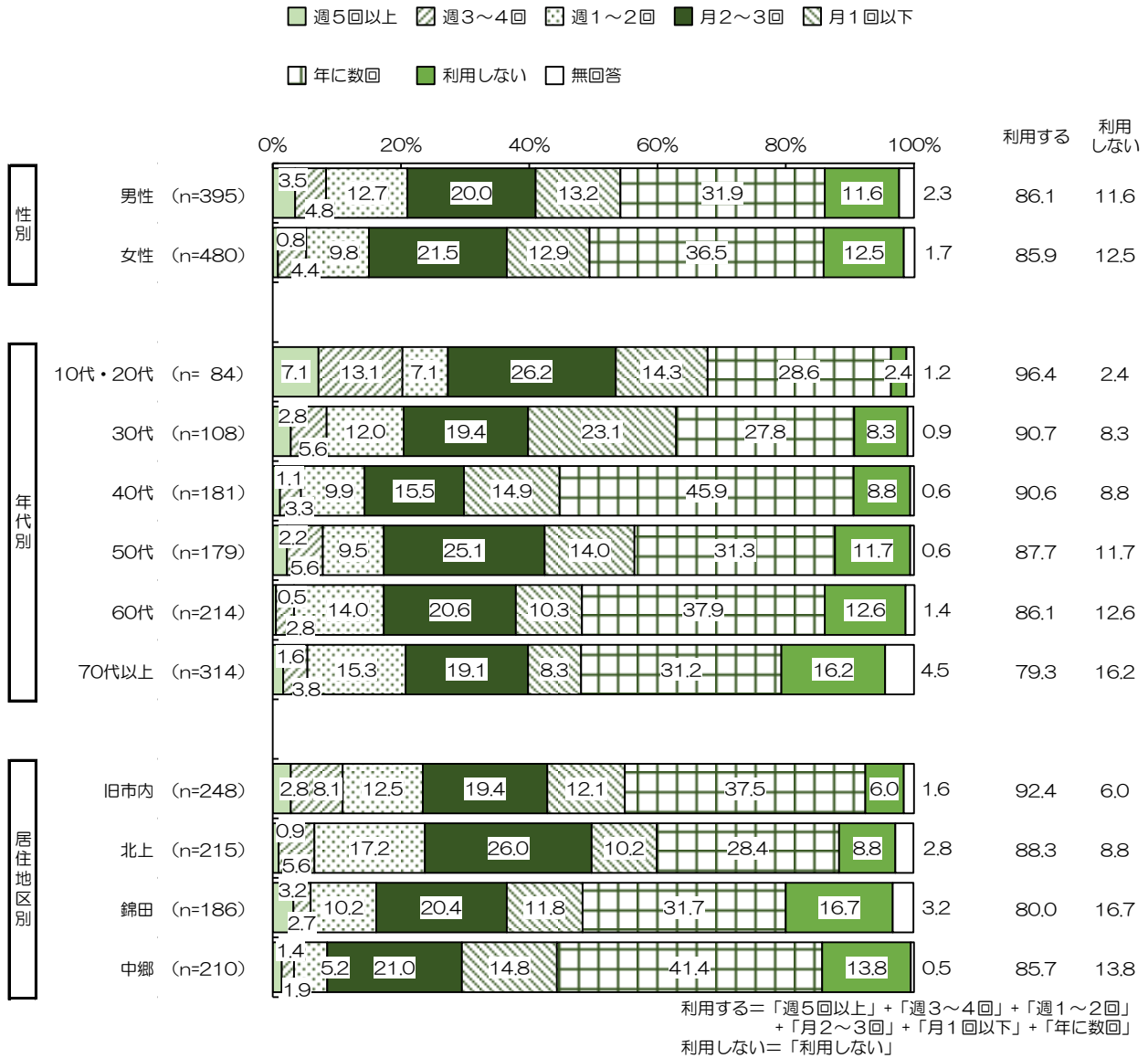


【属性別比較】

性別でみると、“利用する”（男性86.1%、女性85.9%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、“利用する”が40代以下では9割を超えています。

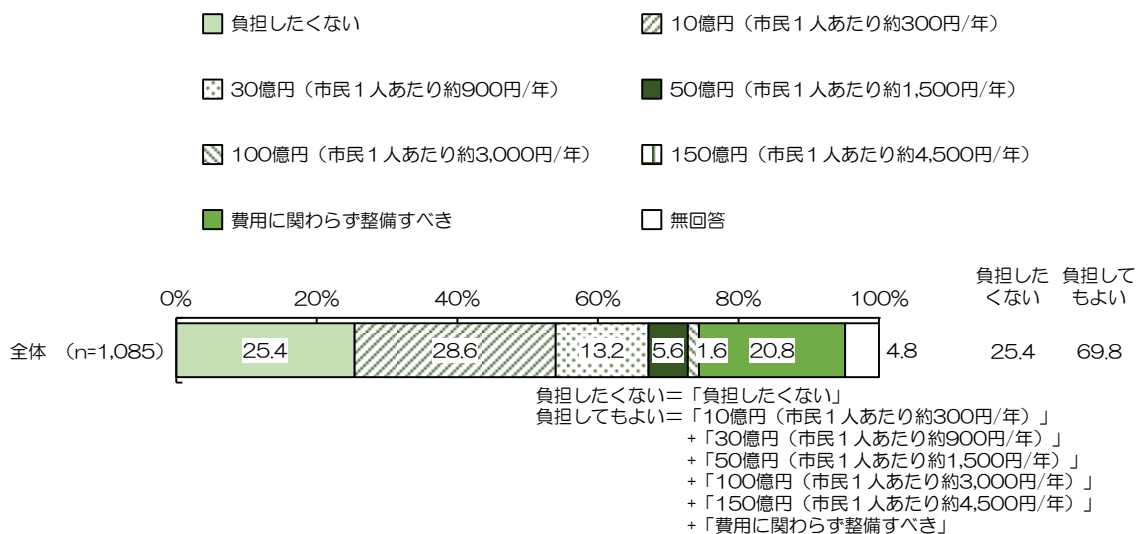
居住地区別でみると、“利用する”が旧市内（92.4%）で最も多くなっています。



問37 南北自由通路を整備し仮に30年間維持管理するとした場合、あなたは、整備費・維持管理費を併せ市がどの程度までなら費用負担をしてもよいと思いますか。(〇は一つ)

—南北自由通路の費用を“負担してもよい”人は69.8%—

「10億円(市民1人あたり約300円/年)」(28.6%)が最も多く、続いて「負担したくない」(25.4%)、「費用に関わらず整備すべき」(20.8%)となっています。また、「10億円(市民1人あたり約300円/年)」(28.6%)と「30億円(市民1人あたり約900円/年)」(13.2%)、「50億円(市民1人あたり約1,500円/年)」(5.6%)、「100億円(市民1人あたり約3,000円/年)」(1.6%)、「150億円(市民1人あたり約4,500円/年)」(0.0%)、「費用に関わらず整備すべき」(20.8%)を合わせた“負担してもよい”は69.8%となっています。

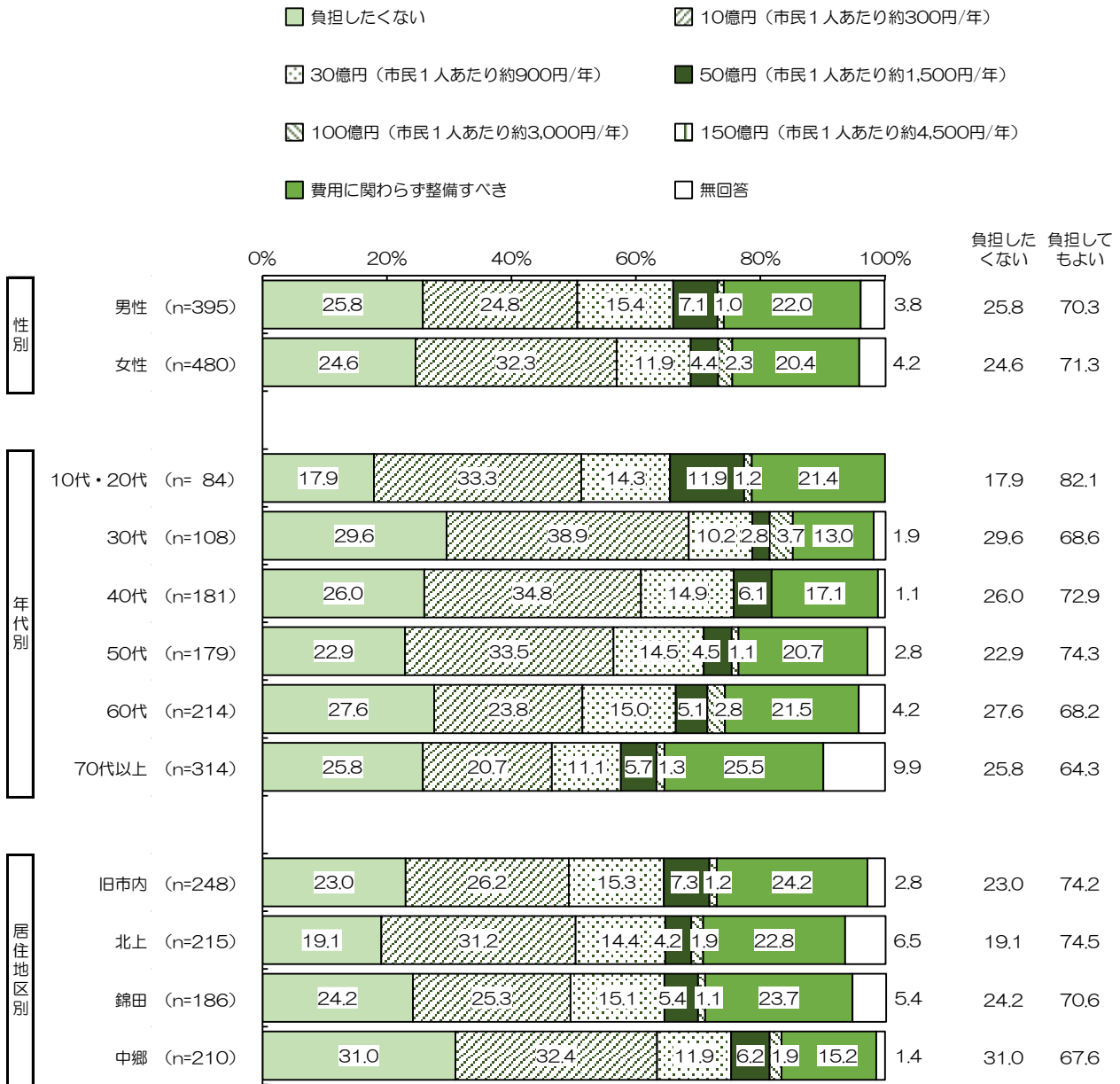


【属性別比較】

性別でみると、“負担してもよい”（男性70.3%、女性71.3%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、“負担してもよい”は10代・20代（82.1%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、“負担してもよい”は北上（74.5%）が最も多くなっています。



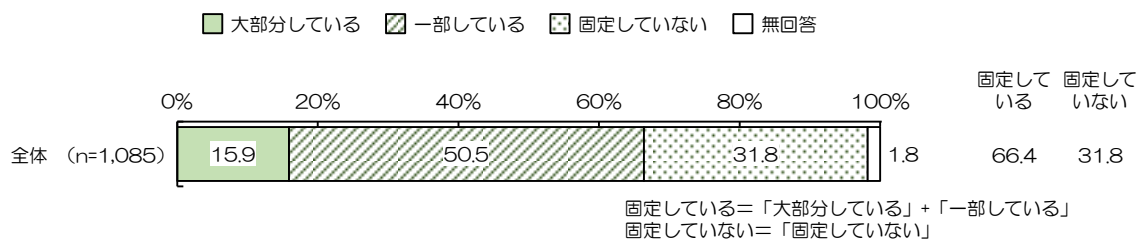
負担したくない = 「負担したくない」
 負担してもよい = 「10億円（市民1人あたり約300円/年）」
 + 「30億円（市民1人あたり約900円/年）」
 + 「50億円（市民1人あたり約1,500円/年）」
 + 「100億円（市民1人あたり約3,000円/年）」
 + 「150億円（市民1人あたり約4,500円/年）」
 + 「費用に関わらず整備すべき」

(12) 災害対策について

問38 あなたは地震に備えて家具類の固定をしていますか。(○は一つ)

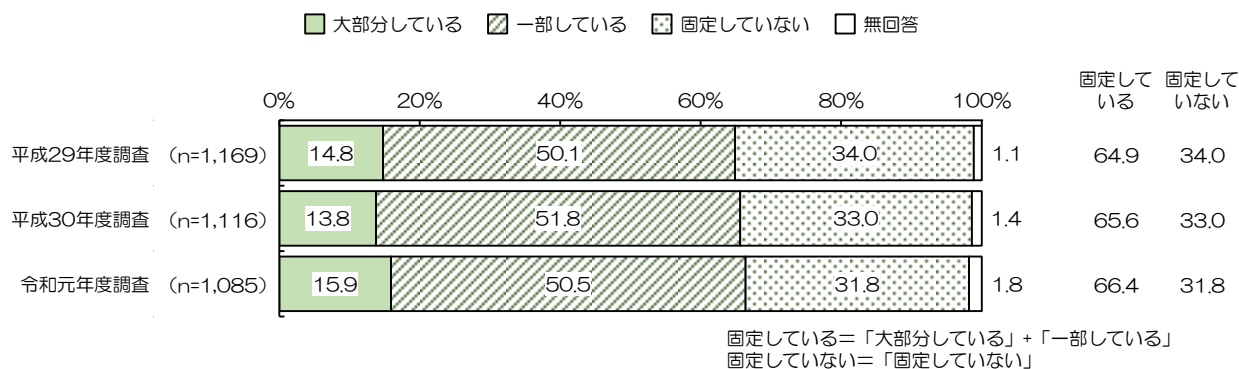
—家具類を“固定している”人は66.4%—

「一部している」(50.5%)が最も多く、続いて「固定していない」(31.8%)、「大部分している」(15.9%)となっています。また、「大部分している」(15.9%)と「一部している」(50.5%)を合わせた“固定している”は66.4%となっています。



【時系列比較】

時系列で見ると、“固定している”は徐々に増加しています。

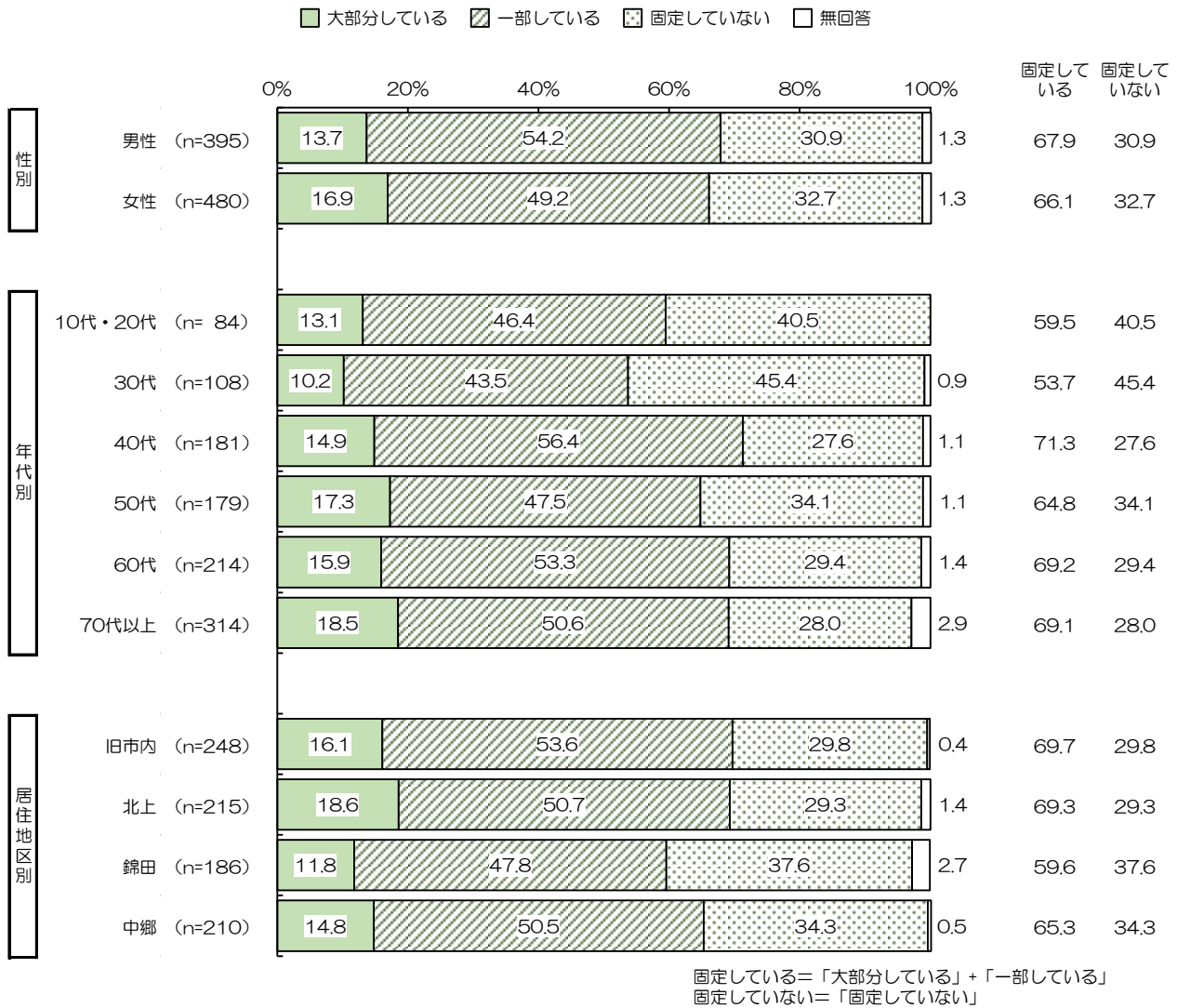


【属性別比較】

性別でみると、“固定している”（男性67.9%、女性66.1%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、30代では「固定していない」（45.4%）が最も多くなっています。

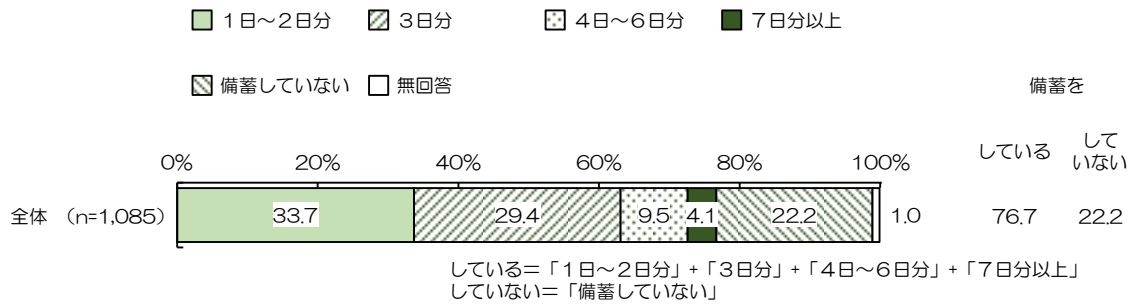
居住地区別でみると、すべての居住地区で“固定している”が5割を超えています。



問39 あなたは災害時に何日分の食料（レトルト食品、ラーメン、缶詰などを含む。）や飲料水の備蓄（ひとり1日あたり3リットルで計算）をしていますか。（〇は一つ）

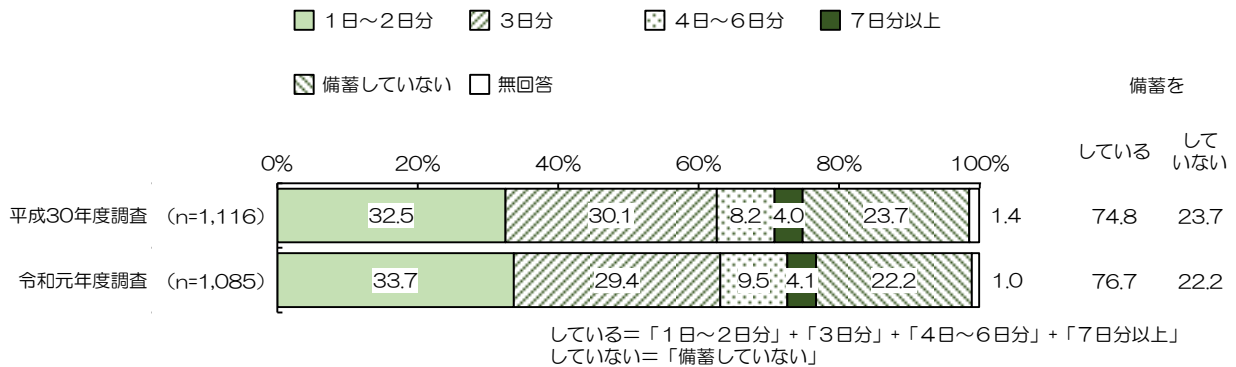
－災害時に利用出来る備蓄を“している”人は76.7%－

「1日～2日分」（33.7%）が最も多く、続いて「3日分」（29.4%）、「備蓄していない」（22.2%）となっています。また、「1日～2日分」（33.7%）と「3日分」（29.4%）、「4日～6日分」（9.5%）、「7日分以上」（4.1%）を合わせた“している”は76.7%となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列でみると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。

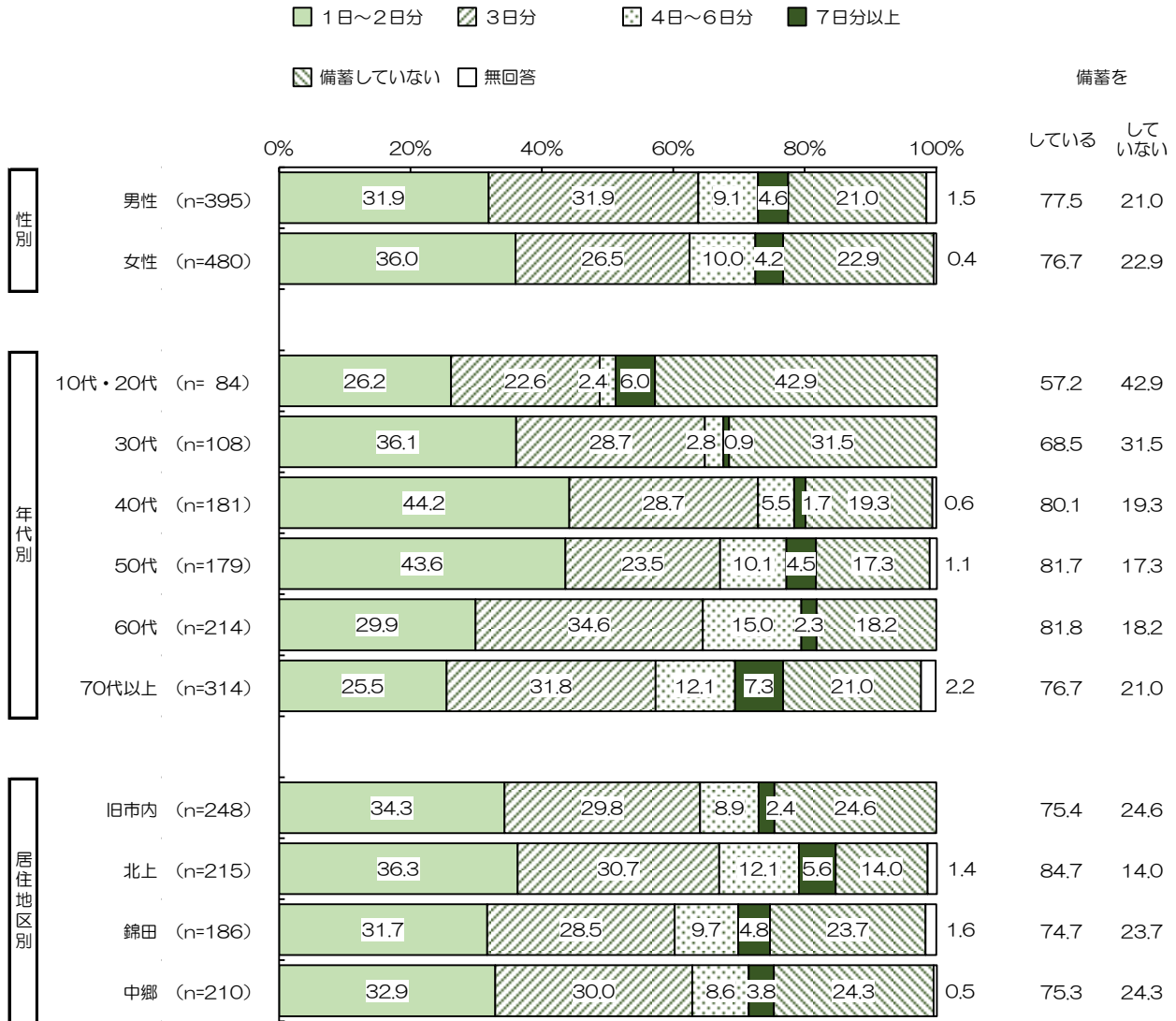


【属性別比較】

性別でみると、“している”（男性77.5%、女性76.7%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、10代・20代では「備蓄していない」（42.9%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“している”が7割を超えています。

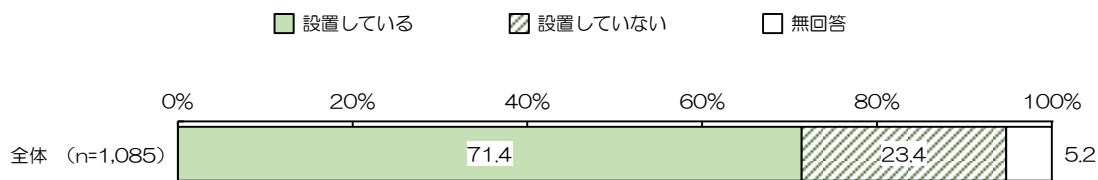


している = 「1日~2日分」 + 「3日分」 + 「4日~6日分」 + 「7日以上」
 していない = 「備蓄していない」

問40 住宅用火災警報器を設置していますか。(〇は一つ)

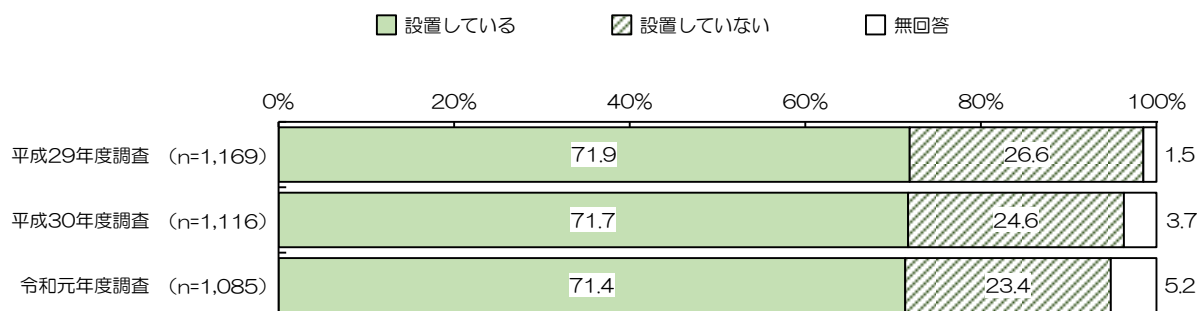
—住宅用火災警報器を「設置している」が71.4%—

「設置している」の割合が71.4%、「設置していない」の割合が23.4%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、大きな変化はみられません。

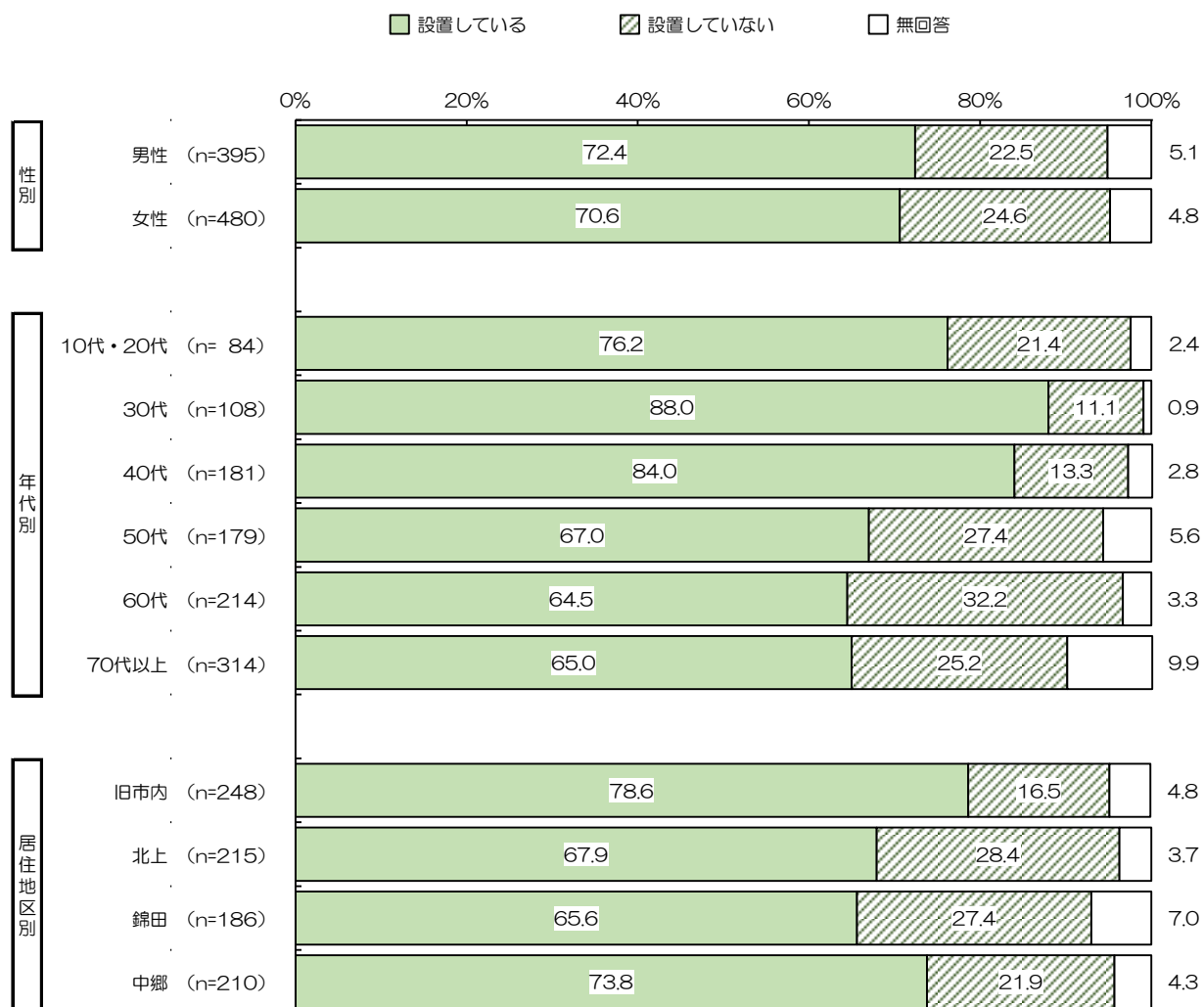


【属性別比較】

性別でみると、「設置している」（男性72.4%、女性70.6%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、「設置している」は30代（88.0%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、「設置している」は旧市内（78.6%）が最も多くなっています。



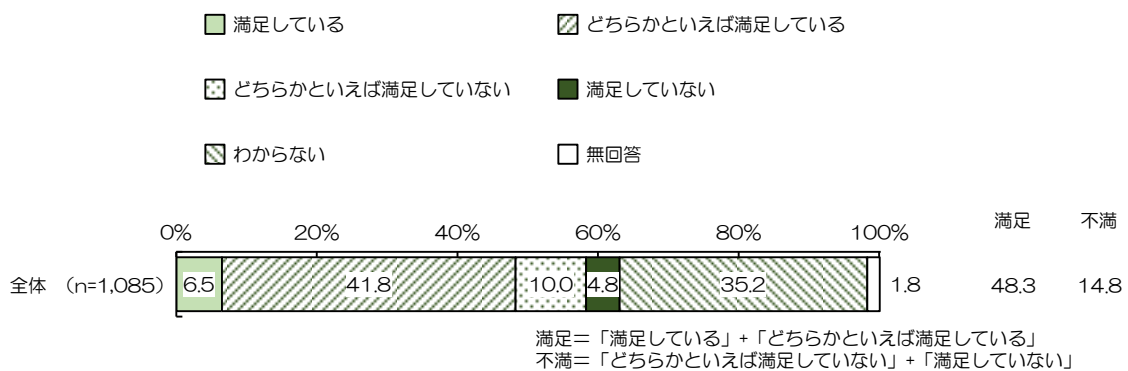
(13) 三島市の文化的環境について

問41 あなたは、三島市の文化的環境（鑑賞機会、創作・参加機会、文化財や伝統的街並みの保存・整備など）に満足していますか。（○は一つ）

— 文化的環境に“満足”している人は48.3% —

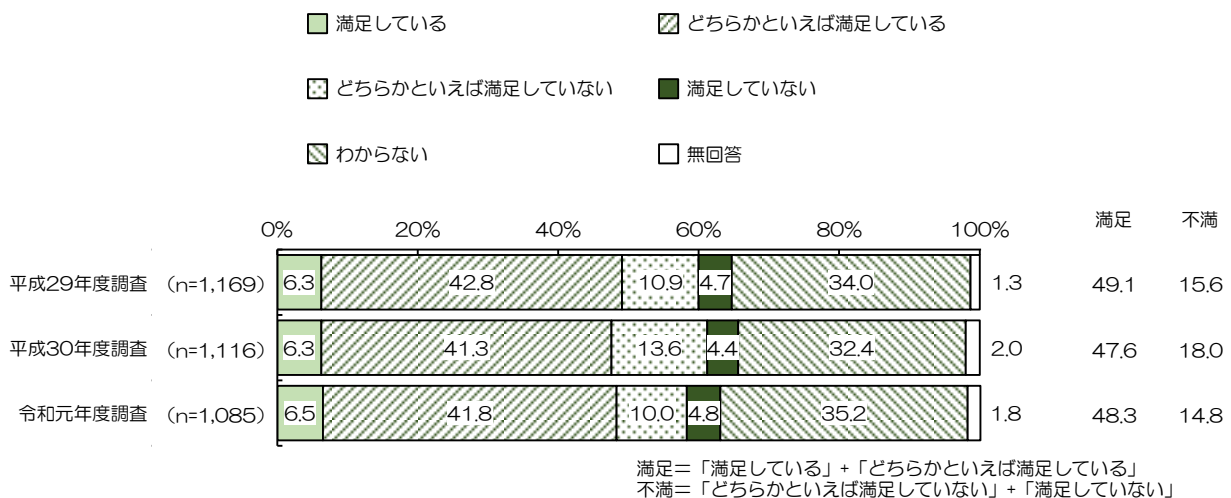
「満足している」(6.5%)と「どちらかといえば満足している」(41.8%)を合わせた“満足”は48.3%となっています。

「どちらかといえば満足していない」(10.0%)と「満足していない」(4.8%)を合わせた“不満”は14.8%となっています。



【時系列比較】

時系列でみると、大きな変化はみられません。

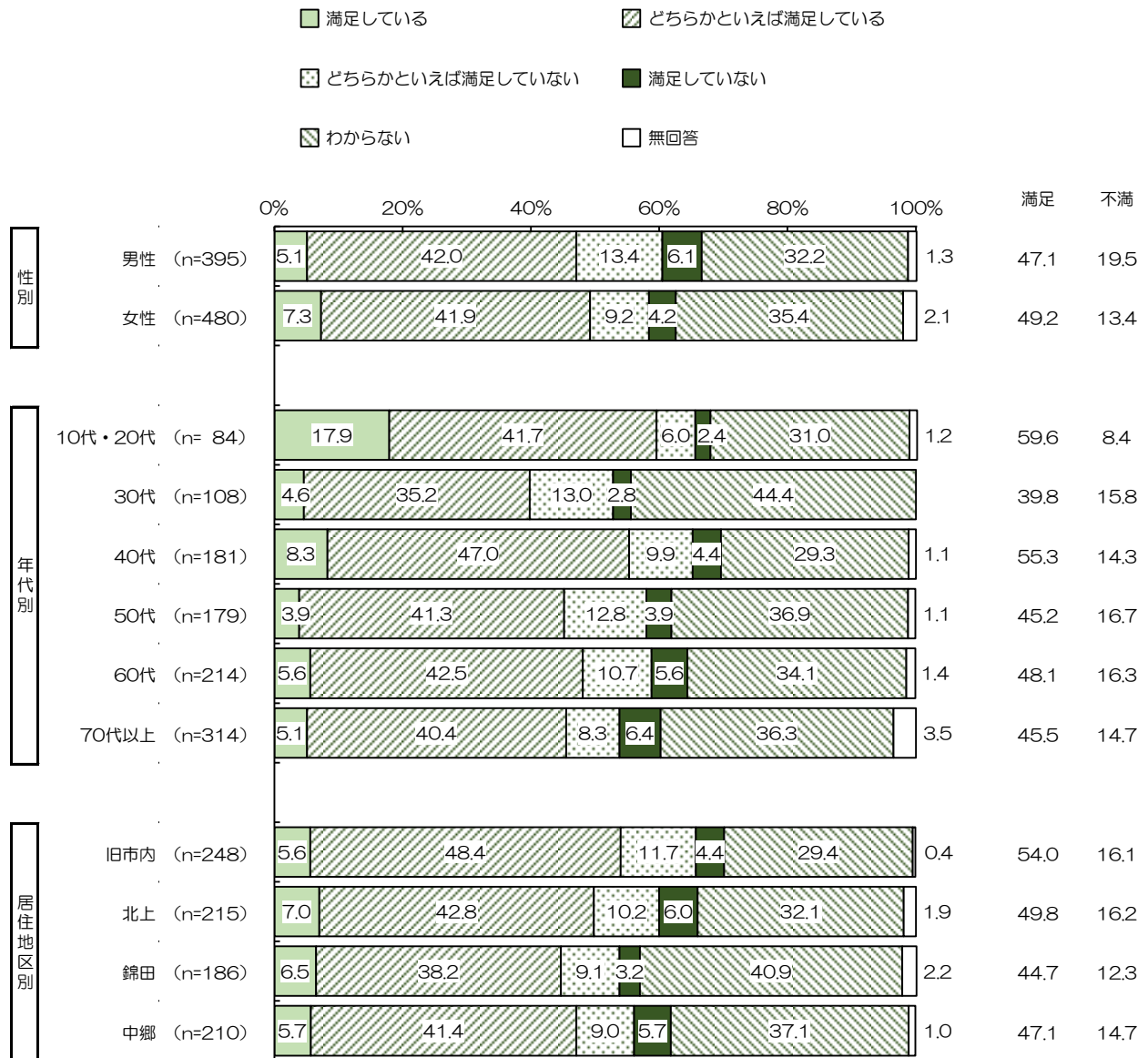


【属性別比較】

性別でみると、「満足」（男性47.1%、女性49.2%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、30代では「わからない」（44.4%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、錦田では「わからない」（40.9%）が最も多くなっています。



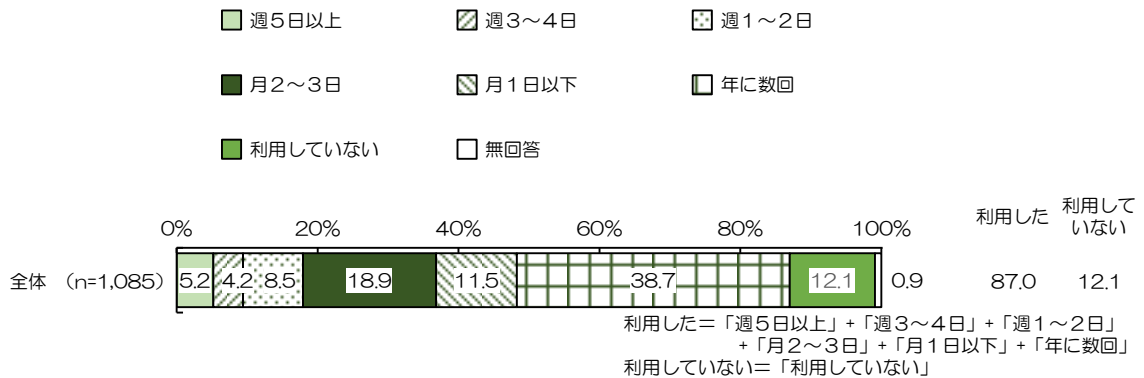
満足 = 「満足している」 + 「どちらかといえば満足している」
 不満 = 「どちらかといえば満足していない」 + 「満足していない」

(14) 公共交通について

問42 過去1年間に公共交通（電車、バス、タクシー）をどの程度利用しましたか。（○は一つ）

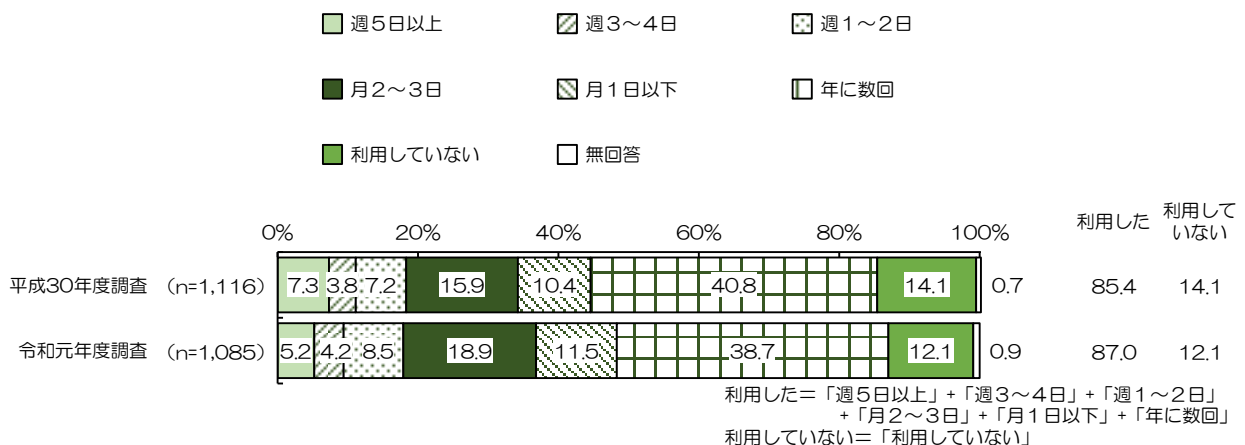
—過去1年間に公共交通を“利用した”人は87.0%—

「年に数回」(38.7%)が最も多く、続いて「月2～3日」(18.9%)、「利用していない」(12.1%)となっています。また、「週5日以上」(5.2%)と「週3～4日」(4.2%)、「週1～2日」(8.5%)、「月2～3日」(18.9%)、「月1日以下」(11.5%)、「年に数回」(38.7%)を合わせた“利用した”は87.0%となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列でみると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。

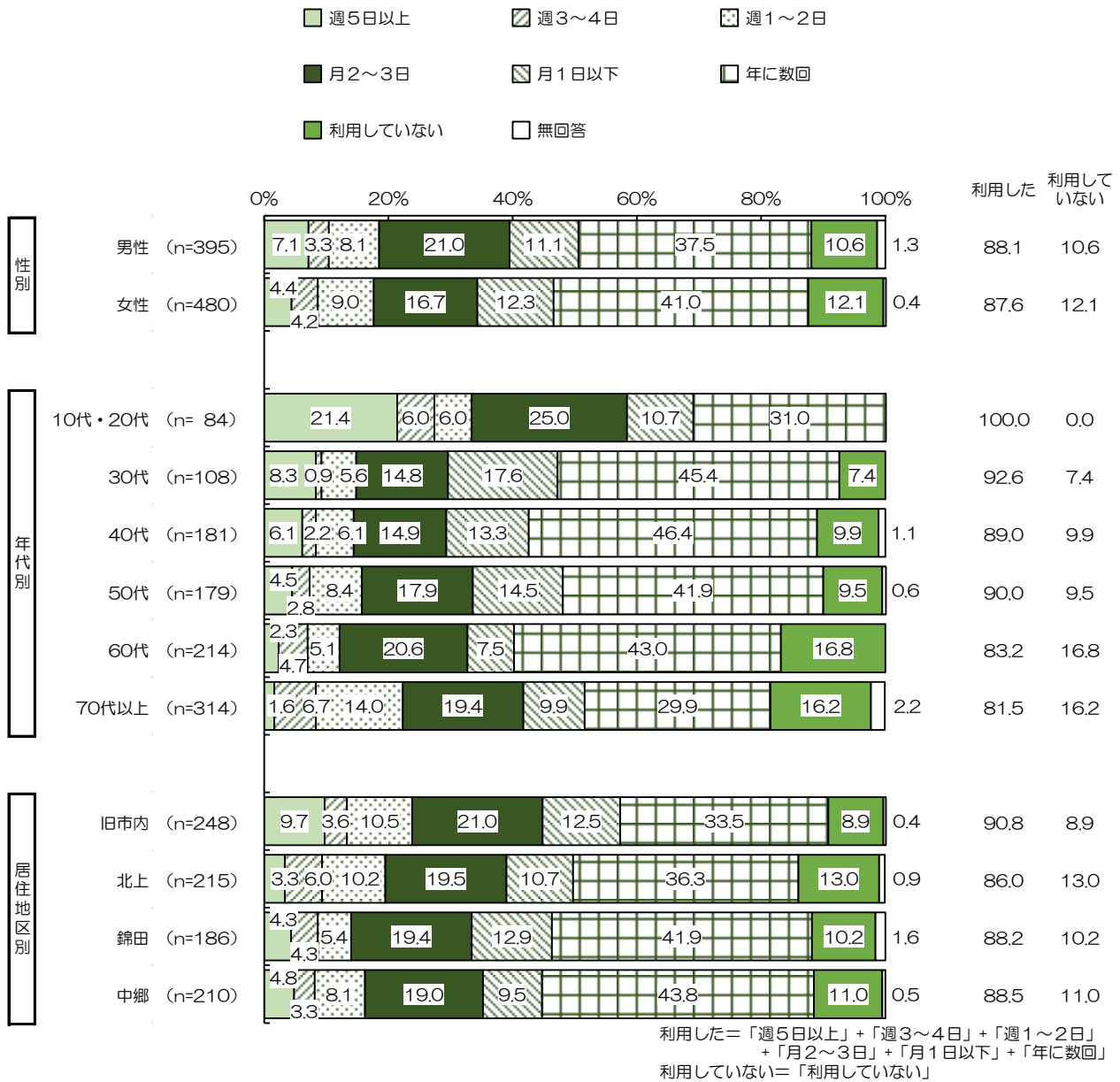


【属性別比較】

性別でみると、“利用した”（男性88.1%、女性87.6%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、10代・20代で全員が“利用した”と回答しました。

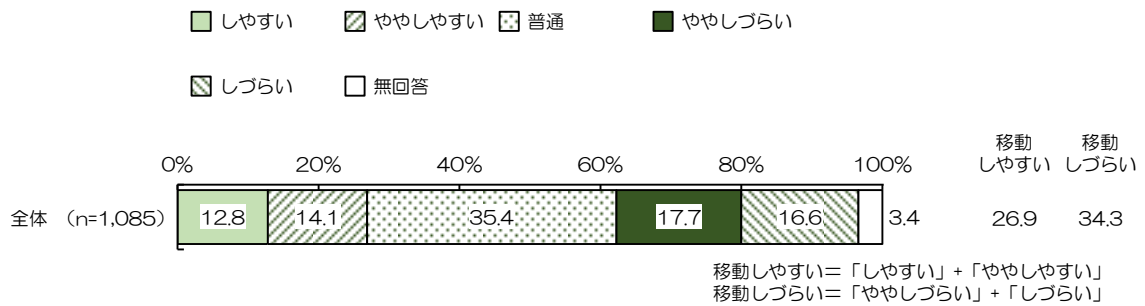
居住地区別でみると、すべての居住地区で“利用した”が8割を超えています。



問43 公共交通（電車、バス、タクシー）を利用しての外出や移動のしやすさをお聞きます。
（○は一つ）

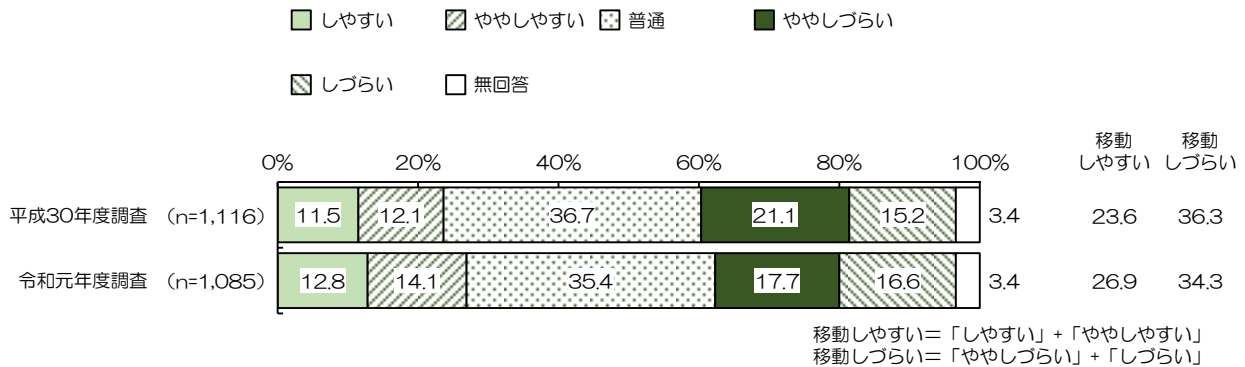
－公共交通を利用して“移動しやすい”人は26.9％－

「しやすい」(12.8%)と「ややしやすい」(14.1%)を合わせた“移動しやすい”の割合は26.9%、「普通」の割合は35.4%、「ややしづらい」(17.7%)と「しづらい」(16.6%)を合わせた“移動しづらい”の割合は34.3%となっています。



【時系列比較】 ※ 平成29年度調査では本設問なし

時系列でみると、令和元年度調査では平成30年度調査とほぼ変わらない傾向となっています。

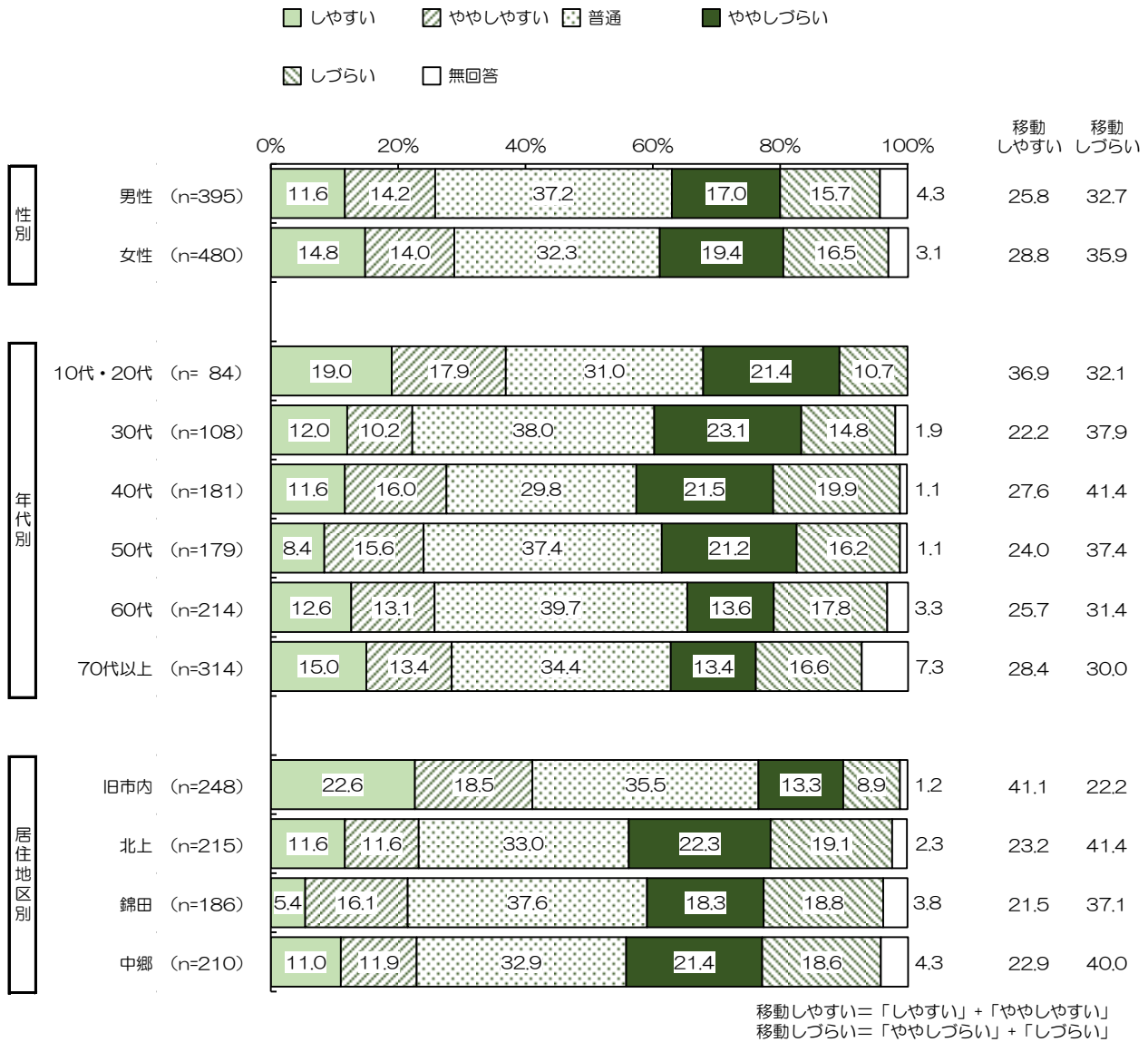


【属性別比較】

性別でみると、“移動しやすい”（男性25.8%、女性28.8%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、10代・20代では“移動しやすい”（36.9%）が“移動しづらい”（32.1%）よりも多くなっています。

居住地区別でみると、旧市内では“移動しやすい”（41.1%）が“移動しづらい”（22.2%）よりも多くなっています。

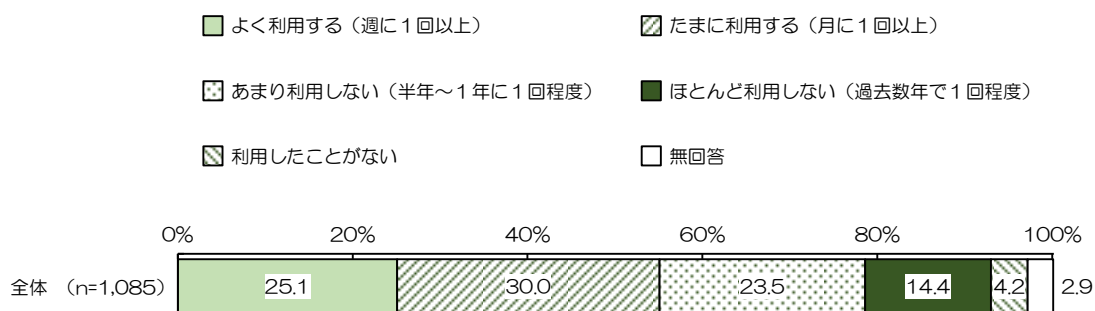


(15) 産業振興・ホストタウンについて

問44 あなたは市内のお店（チェーン店を除く）を、買い物等でどの程度利用しますか。
（〇は一つ）

－市内の店舗を“利用する”人は55.1%－

「よく利用する（週に1回以上）」（25.1%）と「たまに利用する（月に1回以上）」（30.0%）を合わせた“利用する”の割合が55.1%、「あまり利用しない（半年～1年に1回程度）」（23.5%）と「ほとんど利用しない（過去数年で1回程度）」（14.4%）を合わせた“あまり利用しない”の割合が37.9%、「利用したことがない」の割合が4.2%となっています。

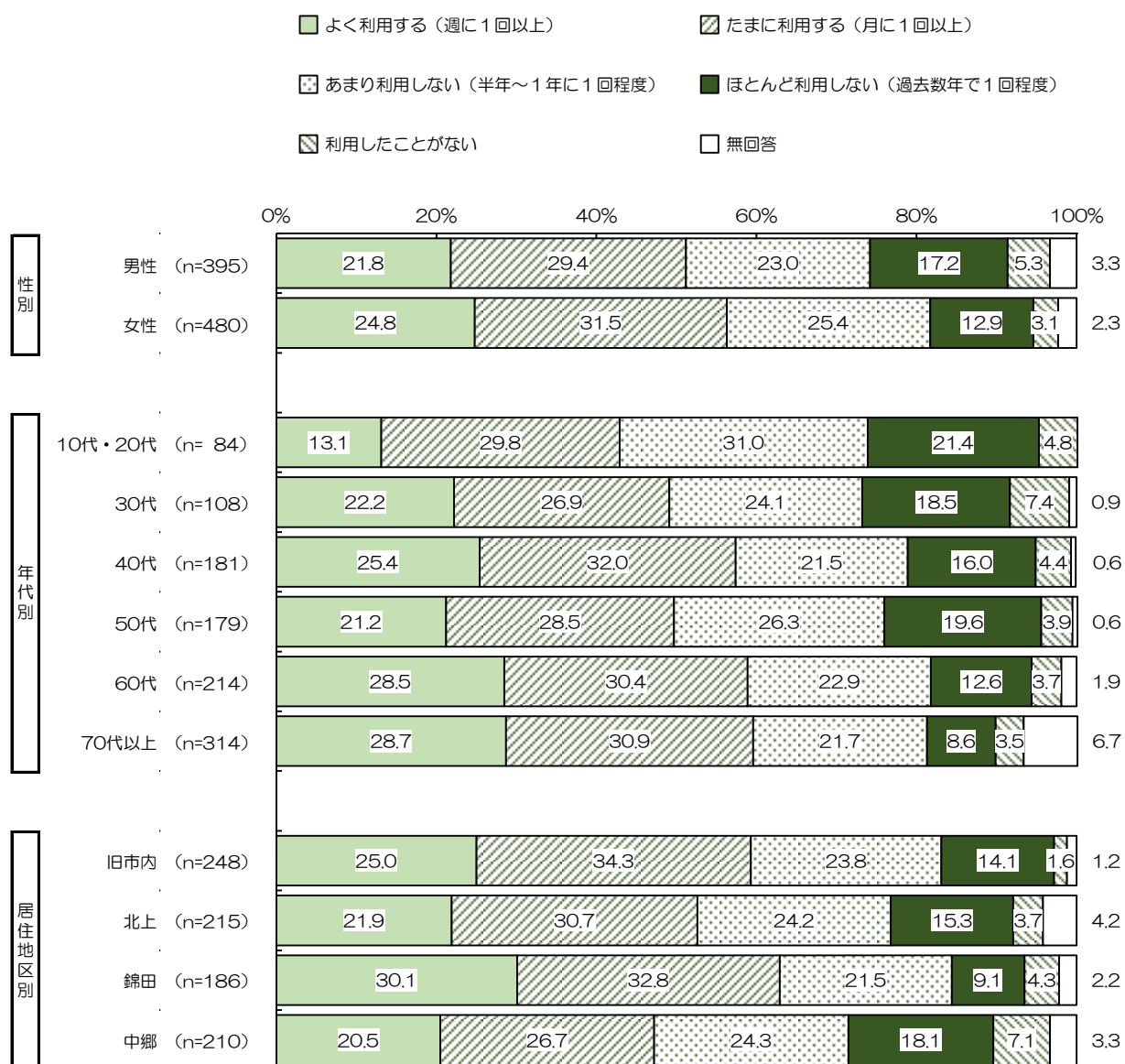


【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「たまに利用する（月に1回以上）」（男性29.4%、女性31.5%）が最も多くなっています。

年代別でみると、10代・20代では「あまり利用しない（半年～1年に1回程度）」（31.0%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、「よく利用する（週に1回以上）」は錦田（30.1%）が最も多くなっています。

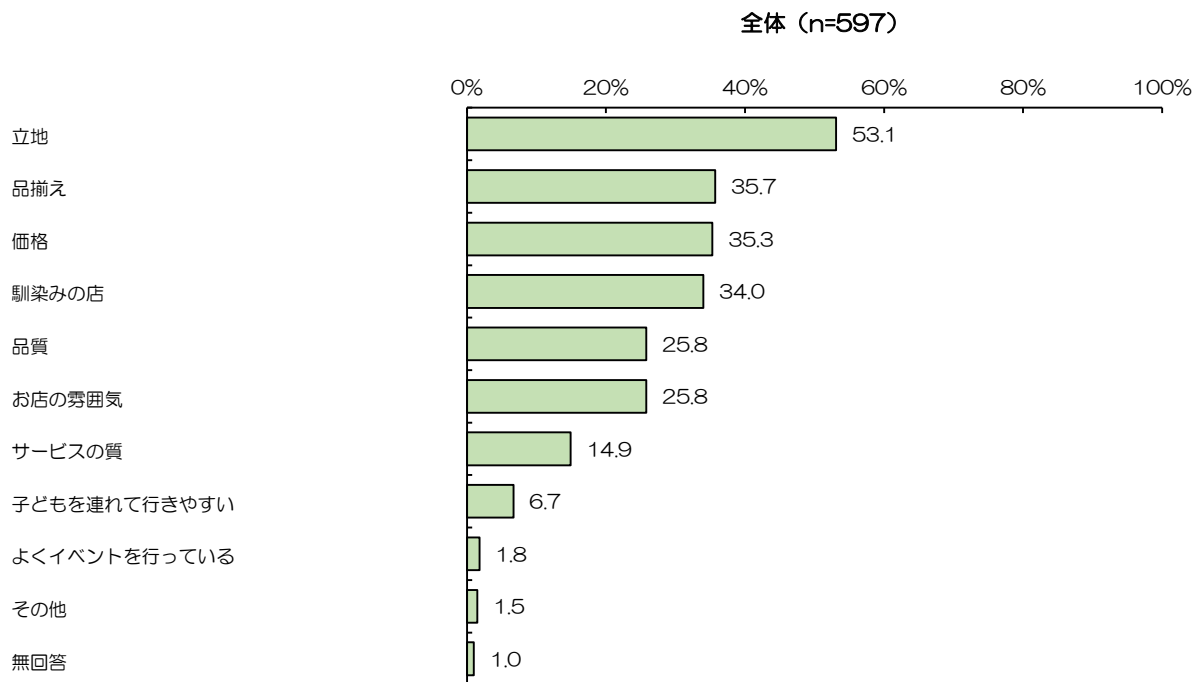


問44で「1 よく利用する」、「2 たまに利用する」と回答された方にお伺いします。

問45 市内のお店（チェーン店を除く）を利用する理由は何ですか。（〇はいくつでも）

—市内の店舗を利用する理由は「立地」が53.1%—

「立地」（53.1%）が最も多く、続いて「品揃え」（35.7%）、「価格」（35.3%）となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「立地」（男性57.4%、女性48.9%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「立地」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、「品揃え」は旧市内（20.4%）で割合が少なくなっています。

単位：%

区分		調査数	立地	価格	品揃え	品質	サービスの質	お店の雰囲気	馴染みの店	よくイベントを行っている	子どもを連れて行きやすい	その他	無回答
性別	男性	202	57.4	29.7	32.2	22.8	18.8	27.2	26.2	3.0	6.9	2.0	1.0
	女性	270	48.9	37.4	37.4	27.4	11.9	23.7	39.3	0.4	7.0	1.5	1.1
年代別	10代・20代	36	61.1	19.4	22.2	16.7	11.1	36.1	33.3	2.8	2.8	2.8	-
	30代	53	43.4	35.8	30.2	39.6	26.4	43.4	28.3	1.9	28.3	1.9	-
	40代	104	51.0	37.5	35.6	28.8	18.3	29.8	31.7	1.0	15.4	1.0	1.0
	50代	89	60.7	36.0	34.8	21.3	12.4	19.1	31.5	-	2.2	1.1	-
	60代	126	50.8	38.9	35.7	28.6	13.5	24.6	38.1	2.4	1.6	1.6	0.8
	70代以上	187	54.0	34.8	40.6	22.5	12.8	20.3	35.8	2.7	2.1	1.6	1.6
居住地区別	旧市内	147	56.5	27.9	20.4	27.9	10.9	25.2	36.1	-	4.1	2.7	-
	北上	113	47.8	35.4	43.4	24.8	13.3	31.0	33.6	0.9	6.2	1.8	0.9
	錦田	117	53.0	34.2	36.8	25.6	14.5	24.8	30.8	2.6	8.5	1.7	0.9
	中郷	99	54.5	39.4	46.5	26.3	21.2	24.2	34.3	3.0	7.1	1.0	1.0

1位

2位

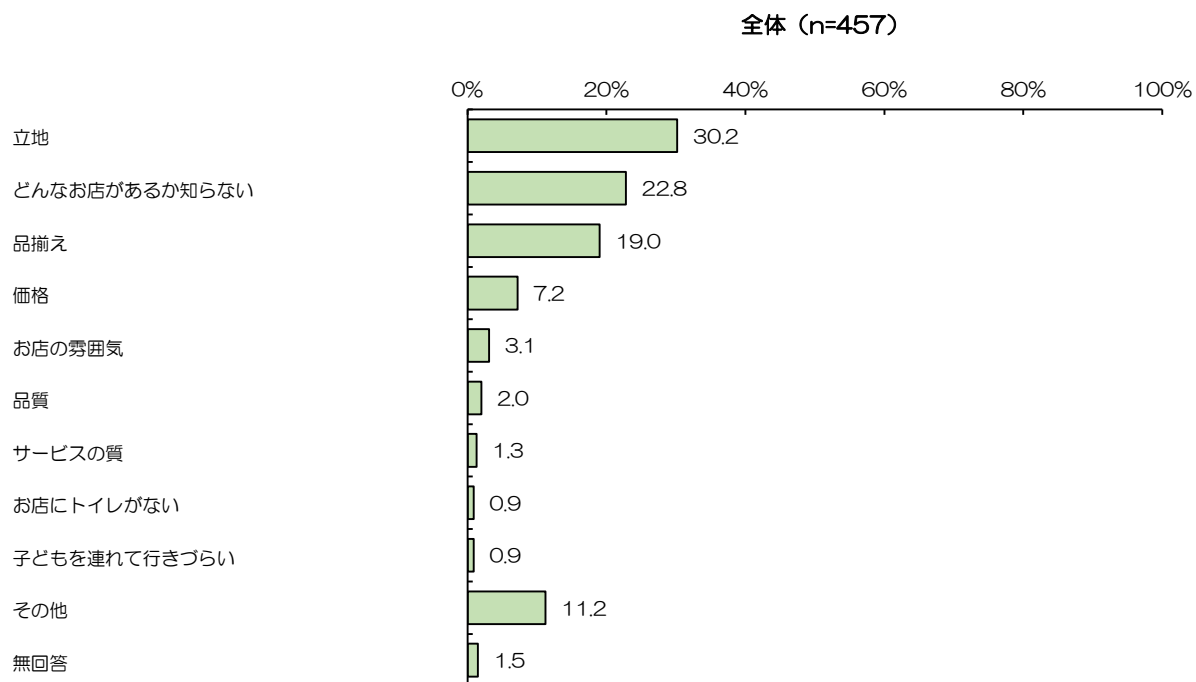
3位

問44で「3 あまり利用しない」、「4 ほとんど利用しない」、「5 利用したことがない」と回答された方
にお伺いします。

問46 市内のお店（チェーン店を除く）を利用しない理由は何ですか。（○は一つ）

－市内の店舗を利用しない理由は「立地」が30.2%－

「立地」(30.2%)が最も多く、続いて「どんなお店があるか知らない」(22.8%)、「品揃え」(19.0%)
となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性では「どんなお店があるか知らない」(27.2%)が最も多く、女性では「立地」(34.7%)が最も多くなっています。

年代別でみると、30代以下では「どんなお店があるか知らない」が最も多く、40代以上では「立地」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、旧市内では「どんなお店があるか知らない」と「品揃え」(25.5%)が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	立地	価格	品揃え	品質	サービスの質	お店の雰囲気	どんなお店があるか知らない	お店にトイレがない	子どもを連れて行きづらい	その他	無回答
性別	男性	180	25.6	10.0	18.3	2.8	1.1	3.9	27.2	0.6	0.6	9.4	0.6
	女性	199	34.7	5.5	18.1	1.5	1.5	2.0	22.6	-	1.0	10.6	2.5
年代別	10代・20代	48	18.8	6.3	18.8	-	2.1	2.1	43.8	-	-	8.3	-
	30代	54	25.9	3.7	7.4	1.9	-	5.6	42.6	-	5.6	7.4	-
	40代	76	36.8	5.3	14.5	2.6	-	1.3	25.0	-	1.3	11.8	1.3
	50代	89	36.0	12.4	18.0	4.5	2.2	1.1	14.6	-	-	10.1	1.1
	60代	84	27.4	9.5	22.6	1.2	2.4	3.6	17.9	-	-	13.1	2.4
	70代以上	106	30.2	4.7	26.4	0.9	0.9	4.7	12.3	3.8	-	13.2	2.8
居住地区別	旧市内	98	22.4	3.1	25.5	2.0	1.0	4.1	25.5	1.0	1.0	12.2	2.0
	北上	93	31.2	5.4	18.3	1.1	1.1	1.1	26.9	1.1	-	12.9	1.1
	錦田	65	32.3	10.8	15.4	1.5	1.5	4.6	20.0	-	1.5	10.8	1.5
	中郷	104	36.5	4.8	19.2	1.0	1.0	1.9	21.2	1.9	1.0	10.6	1.0

1位

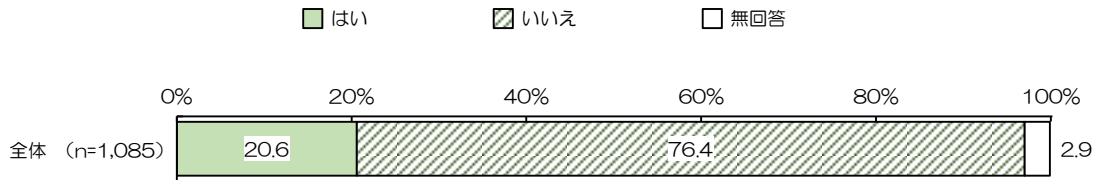
2位

3位

問47 三島市が「アメリカ合衆国」のホストタウンであることを知っていますか。(〇は一つ)

—アメリカのホストタウンであることの認知状況は「はい」が20.6%—

「はい」の割合が20.6%、「いいえ」の割合が76.4%となっています。

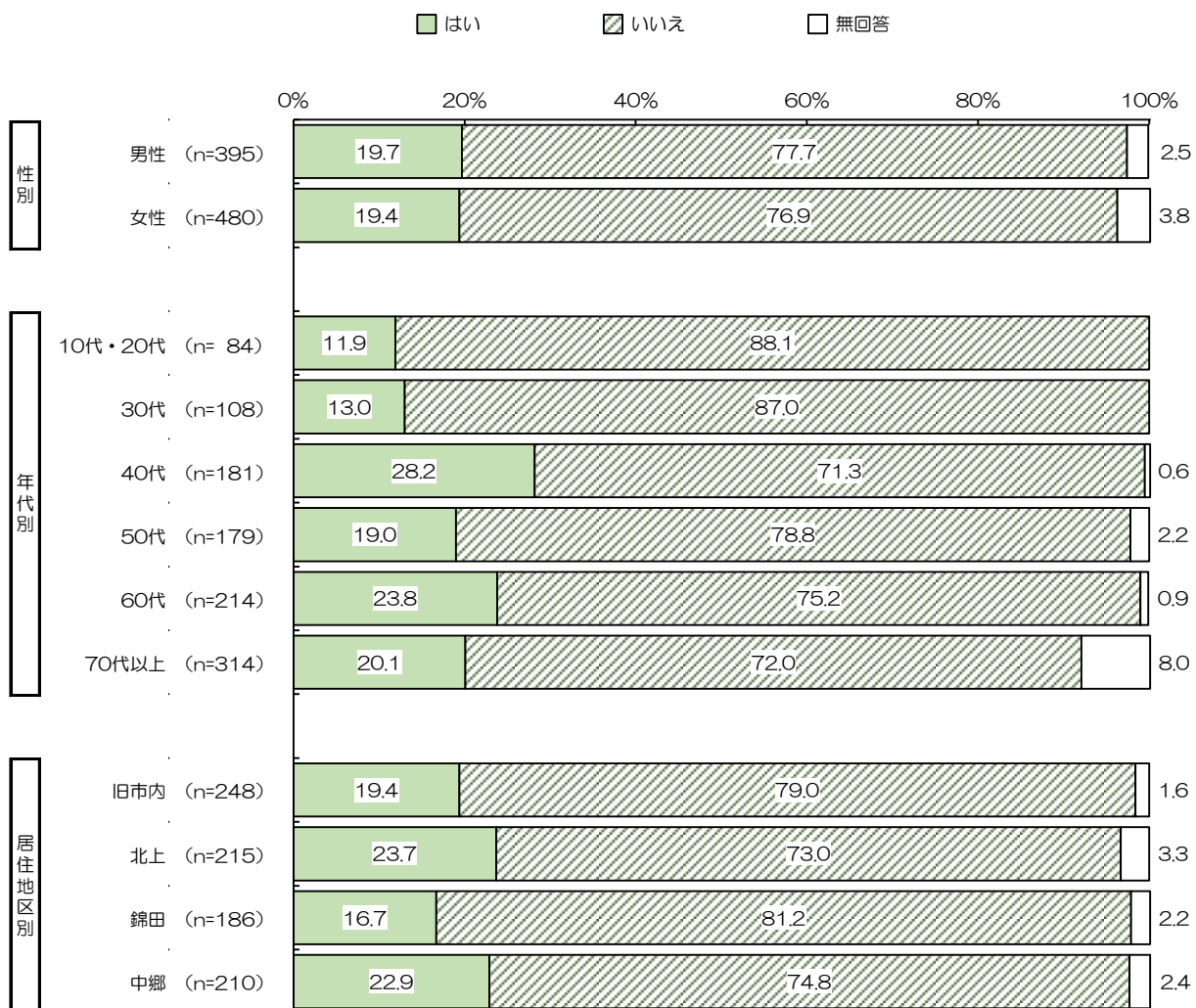


【属性別比較】

性別でみると、「はい」(男性19.7%、女性19.4%)は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で「いいえ」が7割を超えています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「いいえ」が7割を超えています。

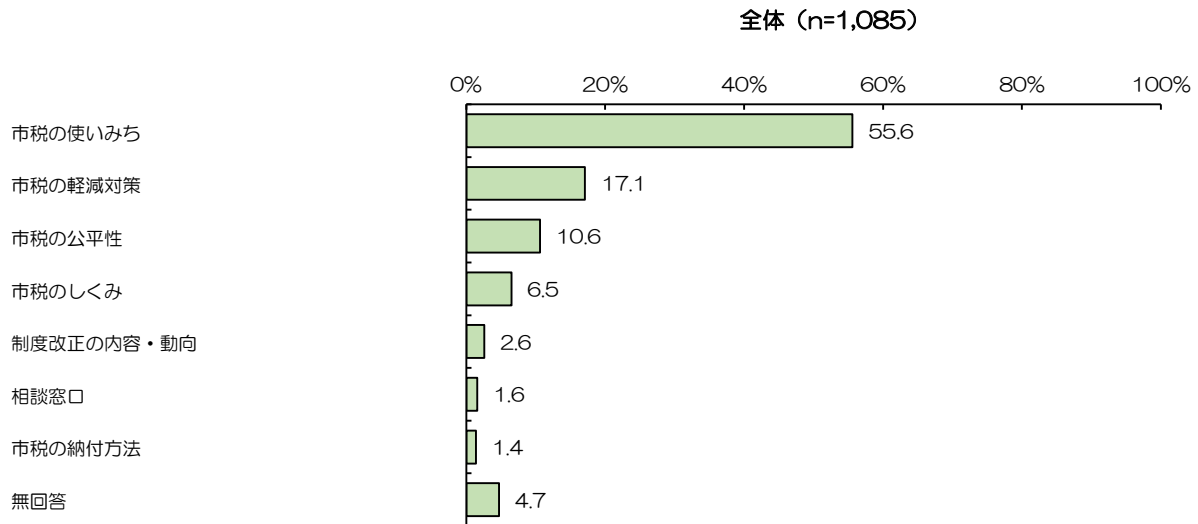


(16) 税金について

問48 市税についてどのような情報を知りたいですか。(〇は一つ)

－市税について知りたい情報は「市税の使いみち」が55.6%－

「市税の使いみち」(55.6%)が最も多く、続いて「市税の軽減対策」(17.1%)、「市税の公平性」(10.6%)となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「市税の使いみち」（男性49.9%、女性61.7%）が最も多くなっています。

年代別でみると、「市税の使いみち」は30代（68.5%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「市税の使いみち」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	市税の使いみち	市税の軽減対策	市税の公平性	市税のしくみ	市税の納付方法	制度改正の内容・動向	相談窓口	無回答
性別	男性	395	49.9	18.5	13.4	7.3	1.0	3.3	1.8	4.8
	女性	480	61.7	14.4	9.0	6.0	1.7	2.5	1.7	3.1
年代別	10代・20代	84	59.5	19.0	3.6	9.5	3.6	2.4	-	2.4
	30代	108	68.5	15.7	6.5	2.8	2.8	2.8	-	0.9
	40代	181	64.1	18.2	9.9	2.2	-	2.8	0.6	2.2
	50代	179	52.5	23.5	11.2	8.9	-	1.7	1.1	1.1
	60代	214	51.9	17.3	15.0	7.0	0.9	3.3	0.9	3.7
	70代以上	314	50.0	12.1	11.1	8.0	2.2	2.5	3.5	10.5
居住地区別	旧市内	248	55.6	14.1	11.3	10.5	1.6	2.4	2.0	2.4
	北上	215	57.2	18.6	7.4	4.2	0.9	5.1	0.9	5.6
	錦田	186	61.8	12.4	10.2	6.5	1.6	2.2	1.1	4.3
	中郷	210	49.0	22.9	15.7	6.7	2.4	0.5	1.0	1.9

1位

2位

3位

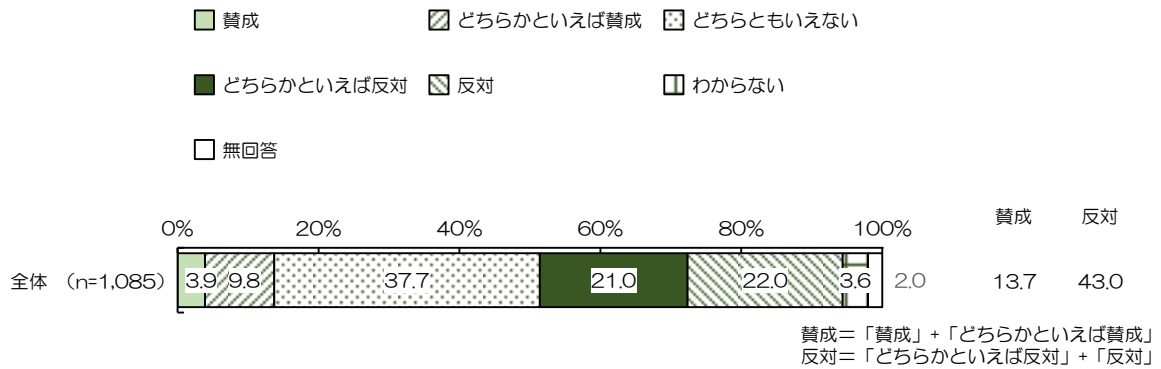
(17) 男女共同参画について

問49 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方についてどう思いますか。(○は一つ)

一性別役割分担意識に“反対”は43.0%—

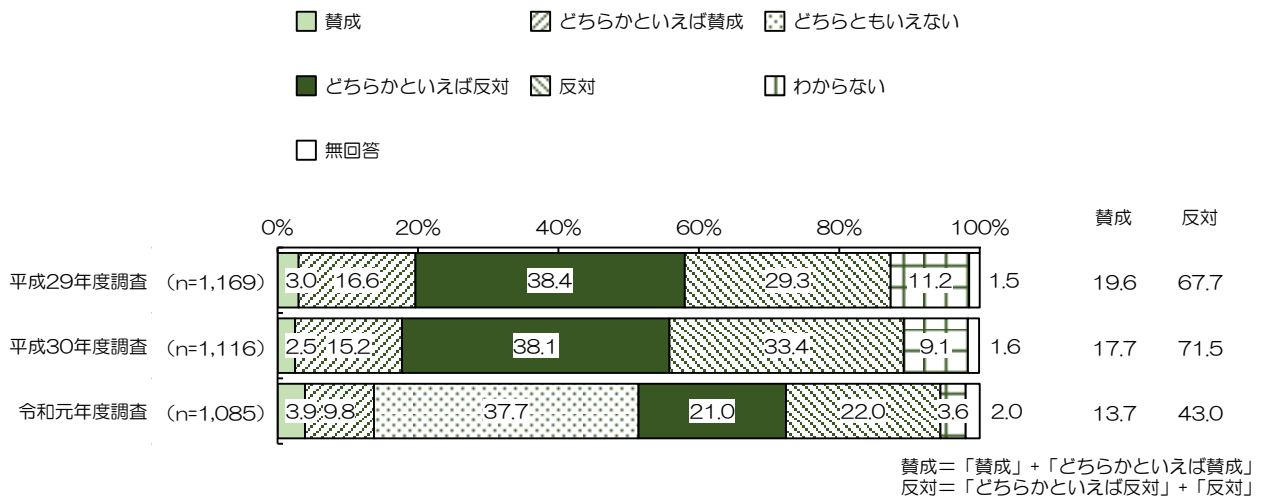
「賛成」(3.9%)と「どちらかといえば賛成」(9.8%)を合わせた“賛成”は13.7%となっています。

「どちらかといえば反対」(21.0%)と「反対」(22.0%)を合わせた“反対”は43.0%となっています。



【時系列比較】

時系列比較は、令和元年度の選択肢が異なるため参考とします。

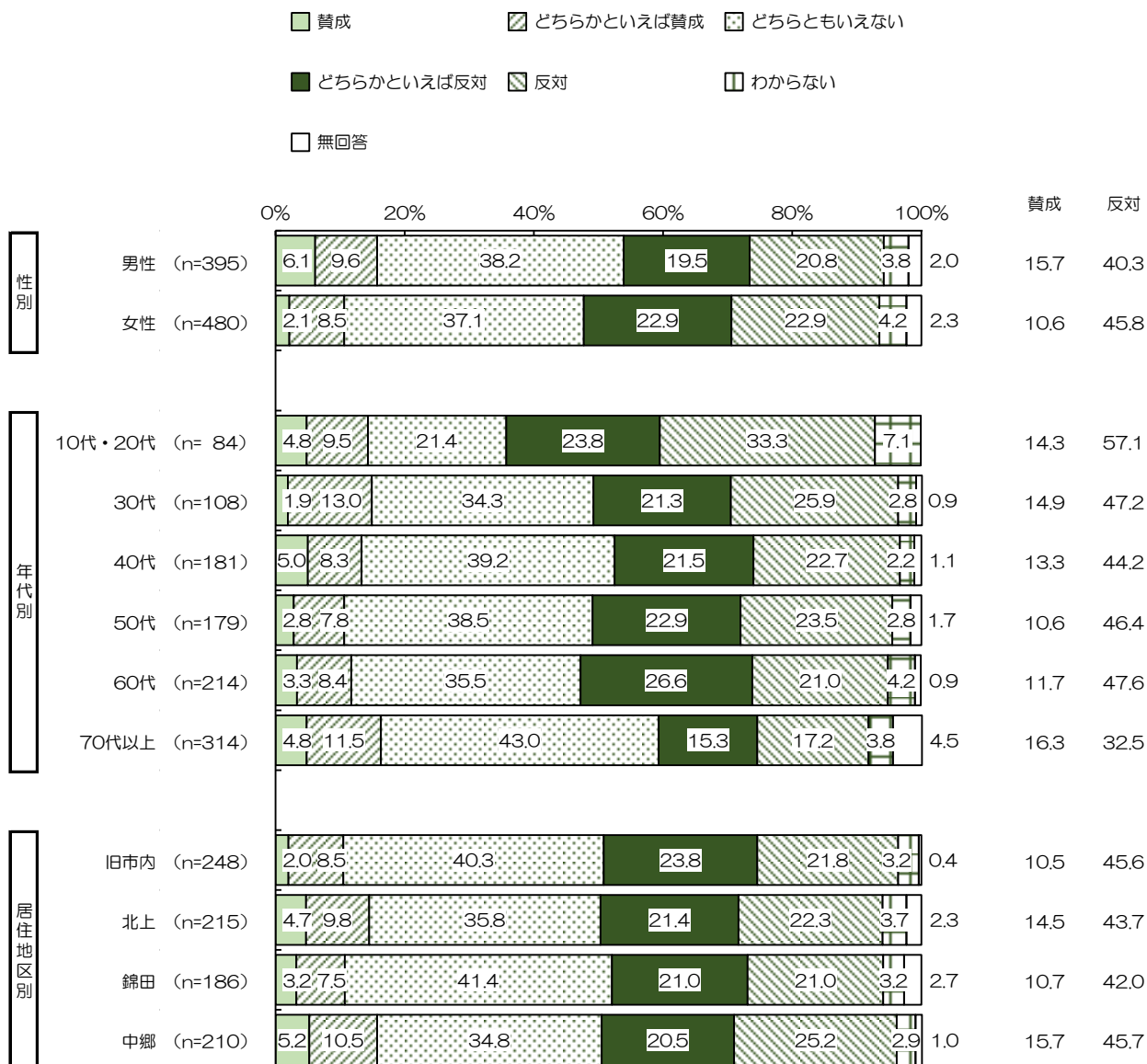


【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「どちらともいえない」（男性38.2%、女性37.1%）が最も多くなっています。

年代別でみると、10代・20代では「反対」（33.3%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“反対”が4割を超えています。



賛成 = 「賛成」 + 「どちらかといえば賛成」
 反対 = 「どちらかといえば反対」 + 「反対」

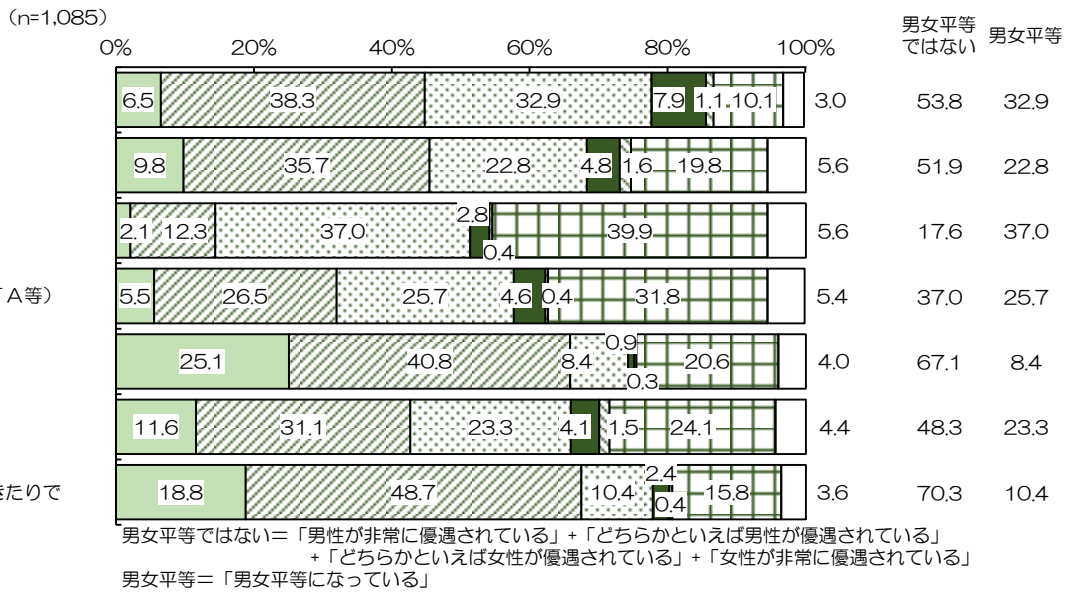
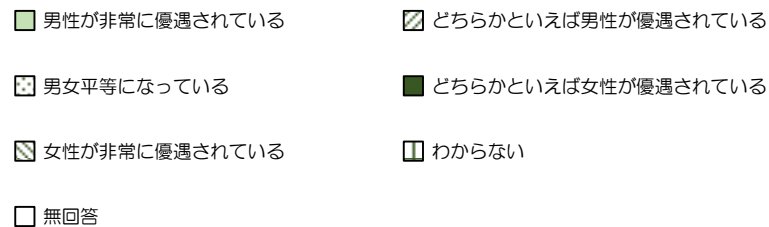
問50 次のような分野で男女は平等になっていると思いますか。(それぞれ〇は一つ)

－「男女平等になっている」は『学校教育の場で』で37.0%－

分野ごとに男女の平等感について聞いたところ、「男女平等」は、『3 学校教育の場で』(37.0%)が最も多くなっています。

また、「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた“男性が優遇されている”は『7 社会通念や慣習・しきたりで』(67.5%)、『5 政治の場で』(65.9%)で6割を超えています。また、「男性が非常に優遇されている」は『5 政治の場で』(25.1%)が多くなっています。

一方、「どちらかといえば女性が優遇されている」と「女性が非常に優遇されている」を合わせた“女性が優遇されている”は『1 家庭生活上で』(9.0%)で約1割となっています。



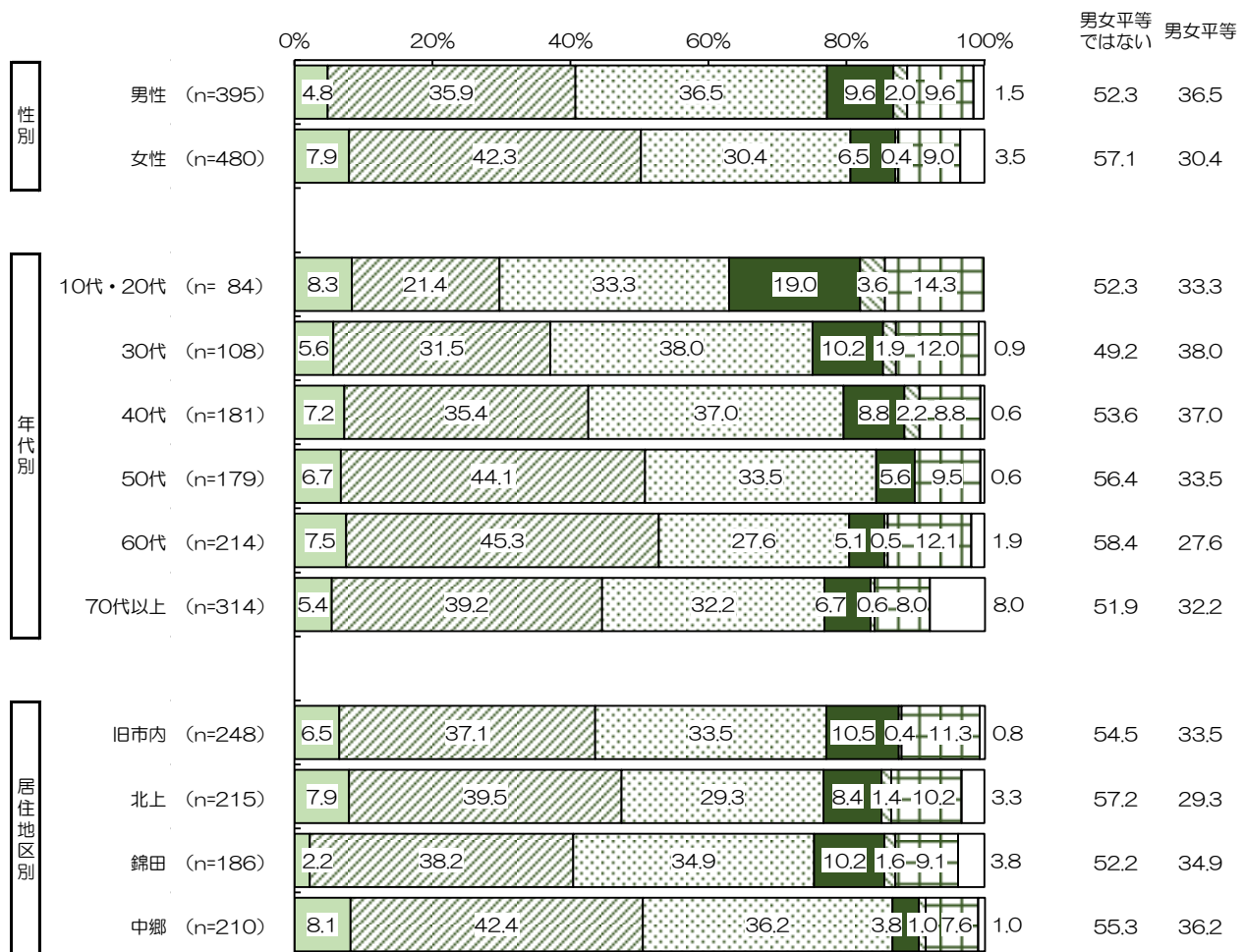
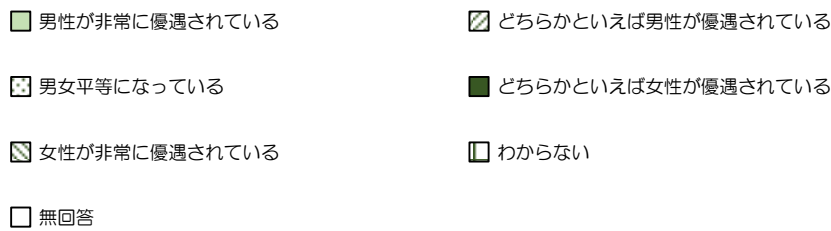
① 家庭生活で

【属性別比較】

性別でみると、男性では「男女平等になっている」(36.5%)が最も多く、女性では「どちらかといえば男性が優遇されている」(42.3%)が最も多くなっています。

年代別でみると、40代以下では「男女平等になっている」が最も多く、50代以上では「どちらかといえば男性が優遇されている」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「どちらかといえば男性が優遇されている」が最も多くなっています。



男女平等ではない = 「男性が非常に優遇されている」 + 「どちらかといえば男性が優遇されている」 + 「どちらかといえば女性が優遇されている」 + 「女性が非常に優遇されている」
 男女平等 = 「男女平等になっている」

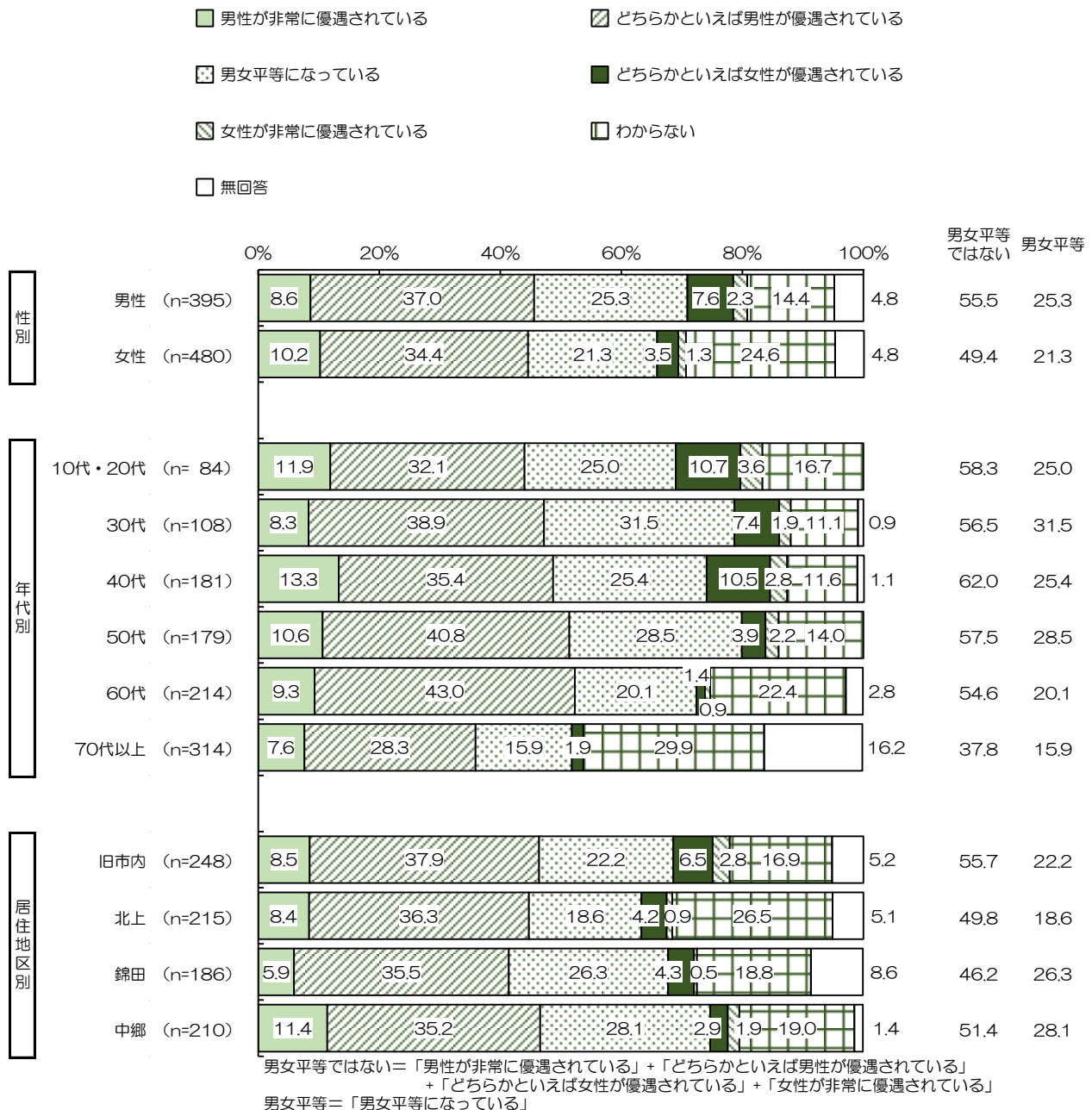
② 職場で

【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「どちらかといえば男性が優遇されている」(男性37.0%、女性34.4%)が最も多くなっています。

年代別でみると、70代以上では「わからない」(29.9%)が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“男女平等ではない”が4割を超えています。



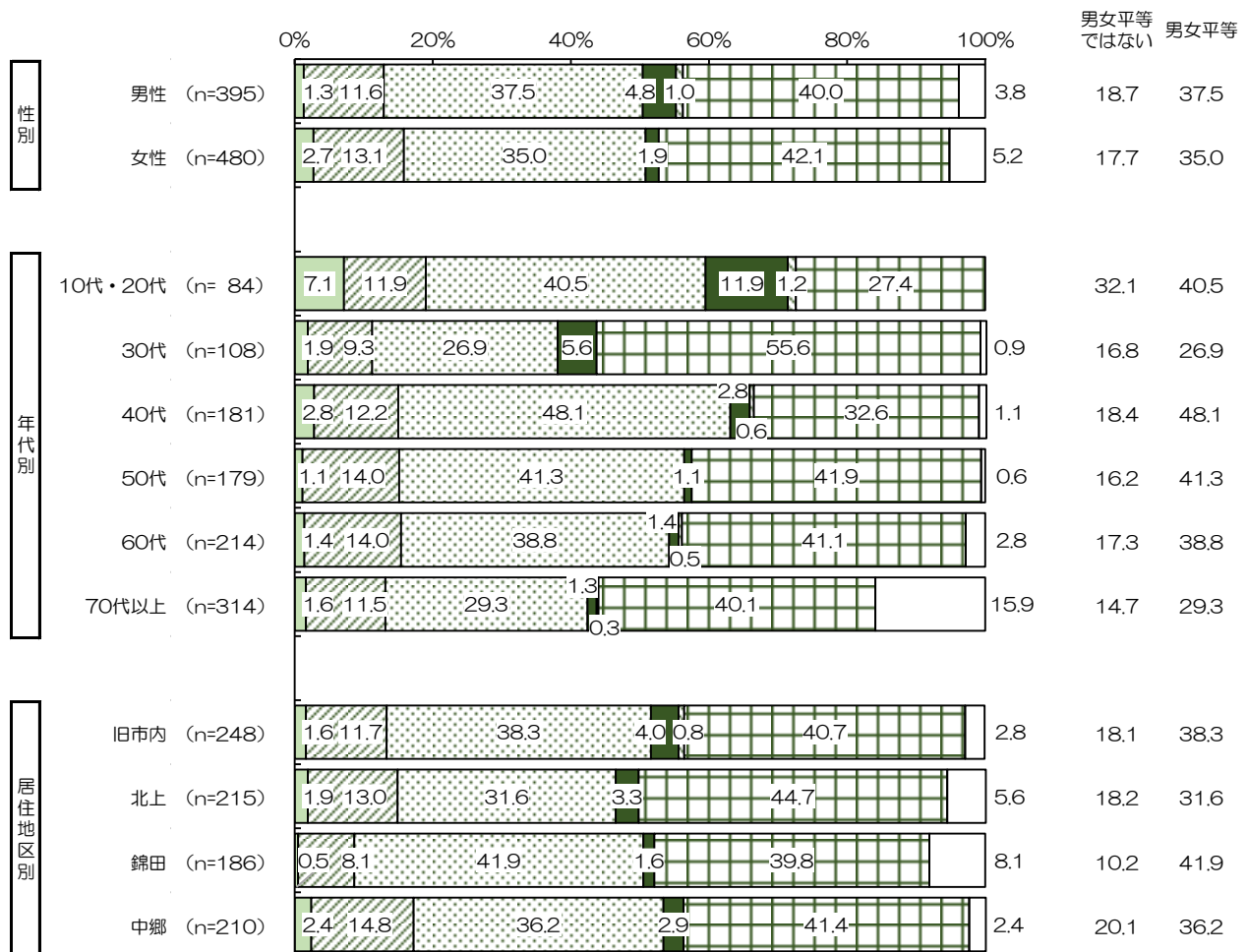
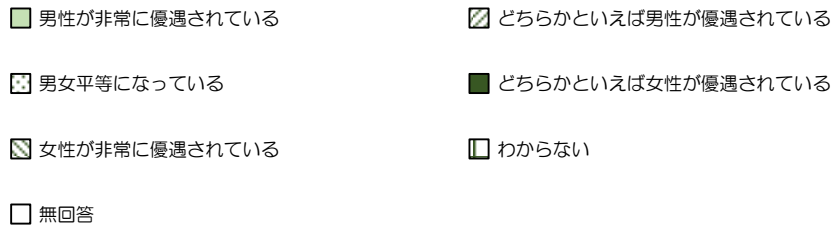
③ 学校教育の場で

【属性別比較】

性別でみると、「男女平等」（男性18.7%、女性17.7%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、10代・20代と40代では「男女平等になっている」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、錦田では「男女平等になっている」（41.9%）が最も多くなっています。



男女平等ではない = 「男性が非常に優遇されている」 + 「どちらかといえば男性が優遇されている」
 + 「どちらかといえば女性が優遇されている」 + 「女性が非常に優遇されている」
 男女平等 = 「男女平等になっている」

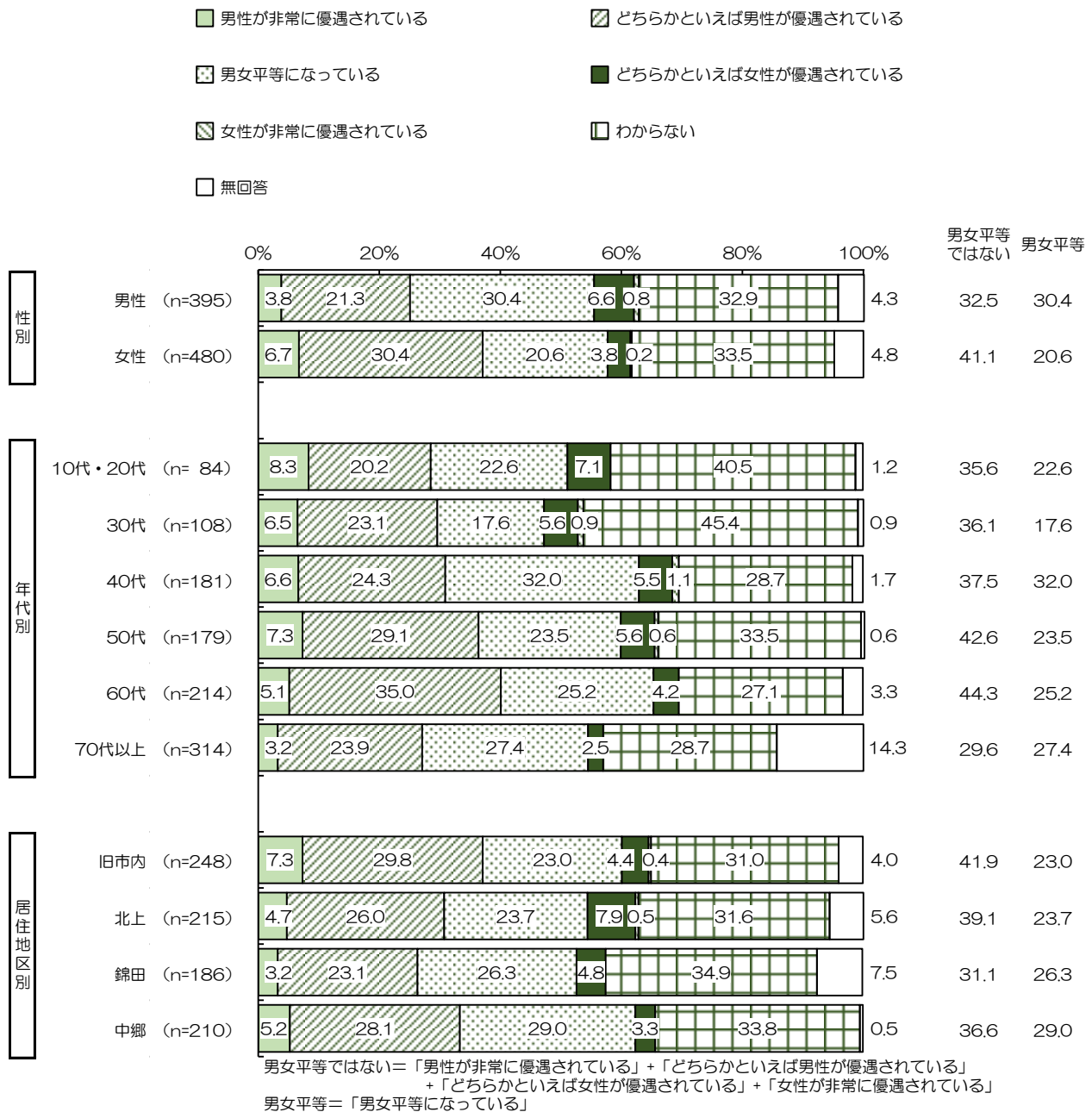
④ 地域で（自治会・PTA等）

【属性別比較】

性別でみると、「男女平等」は女性（20.6%）より男性（30.4%）で割合が多くなっています。

年代別でみると、40代では「男女平等になっている」（32.0%）が最も多くなっています。また、60代では「どちらかといえば男性が優遇されている」（35.0%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「男女平等ではない」が3割を超えています。



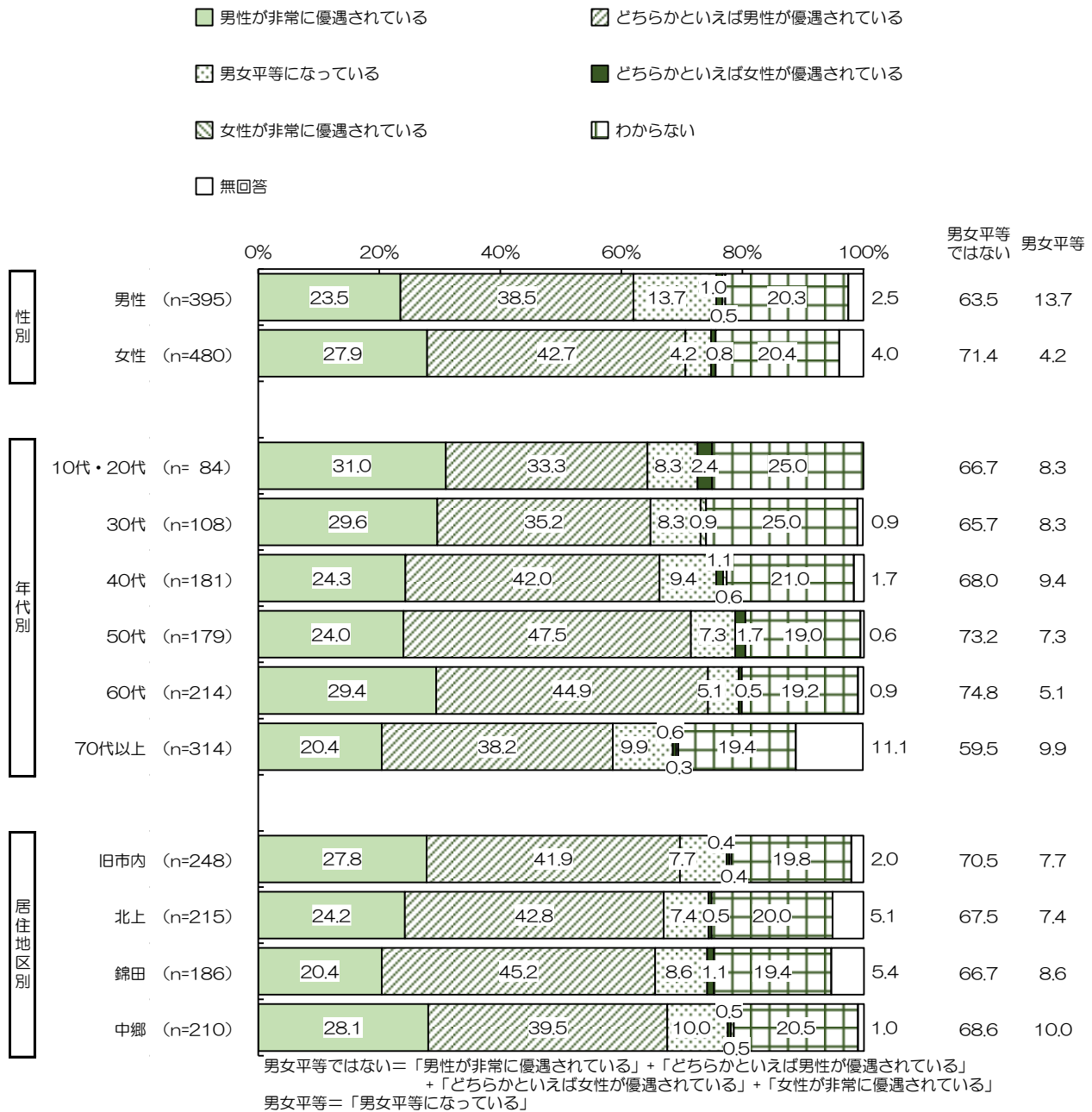
⑤ 政治の場で

【属性別比較】

性別でみると、“男女平等”は女性（4.2%）より男性（13.7%）で割合が多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で“男女平等”が1割を下回っています。

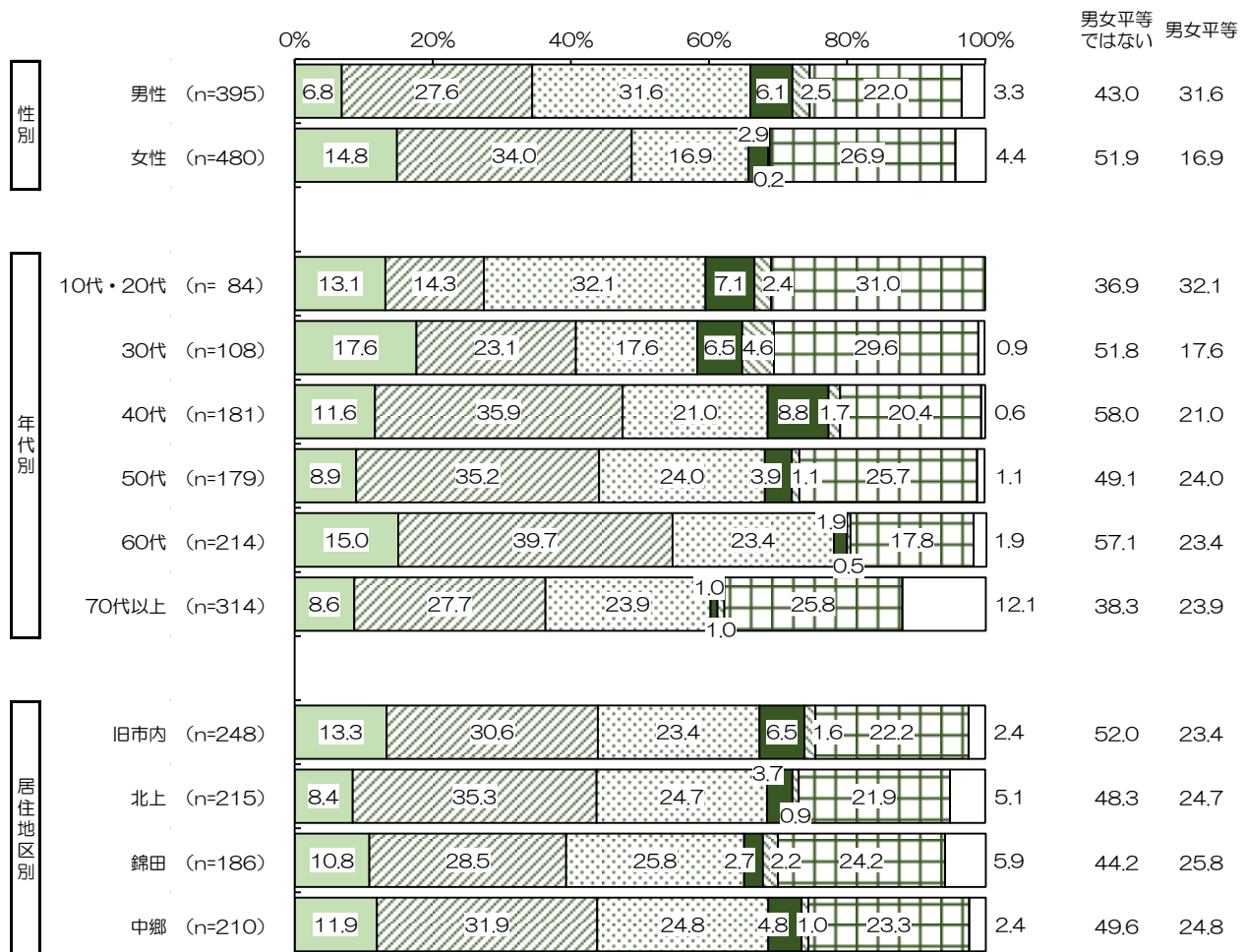
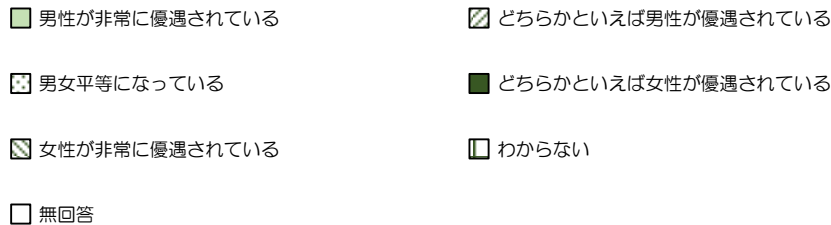
居住地区別でみると、すべての居住地区で“男女平等ではない”が6割を超えています。



⑥ 法律や制度の上で

【属性別比較】

性別でみると、“男女平等”は女性（16.9%）より男性（31.6%）で割合が多くなっています。
 年代別でみると、10代・20代では「男女平等になっている」（32.1%）が最も多くなっています。
 居住地区別でみると、すべての居住地区で“男女平等ではない”が4割を超えています。



男女平等ではない = 「男性が非常に優遇されている」 + 「どちらかといえば男性が優遇されている」
 + 「どちらかといえば女性が優遇されている」 + 「女性が非常に優遇されている」
 男女平等 = 「男女平等になっている」

⑦ 社会通念や慣習・しきたりで

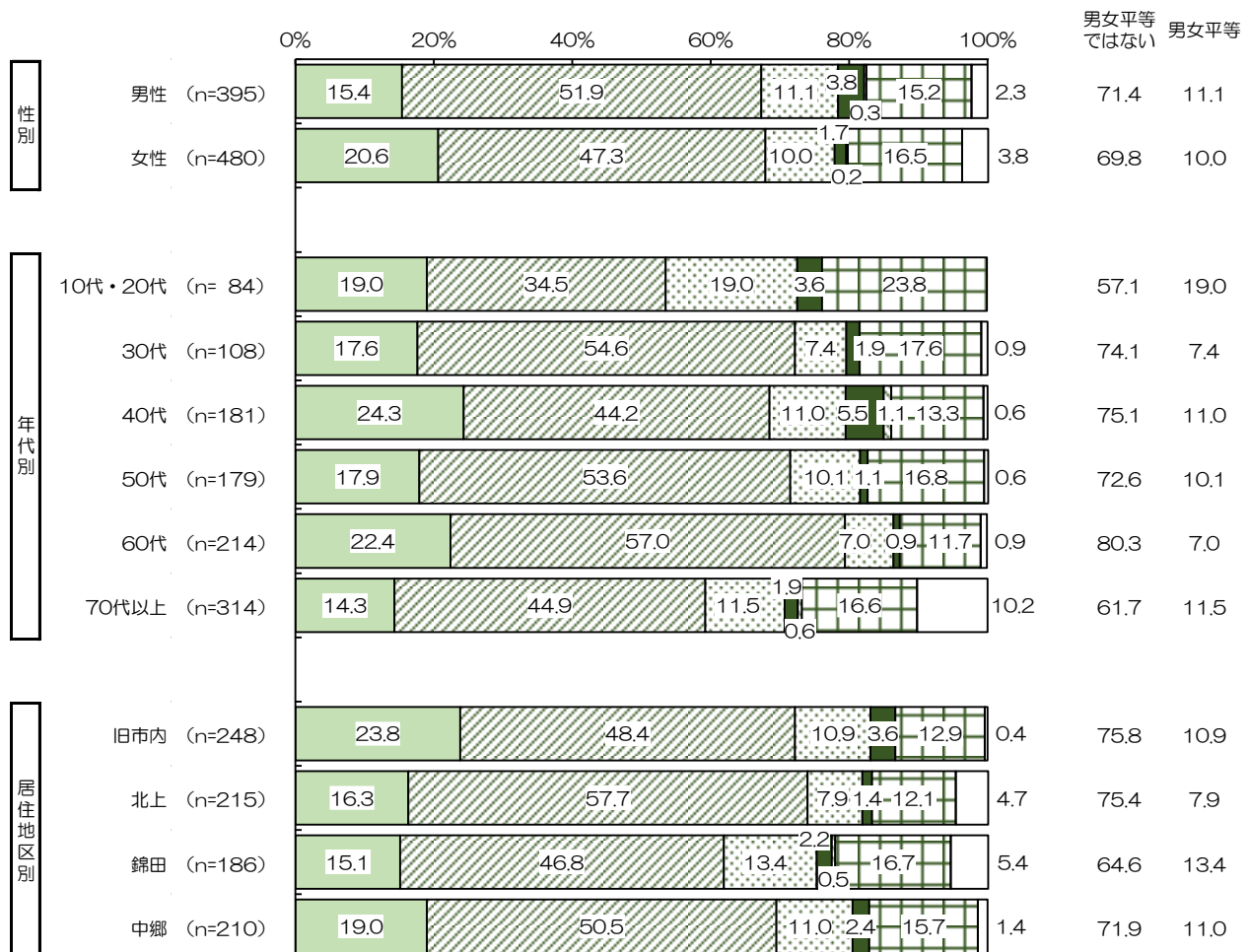
【属性別比較】

性別でみると、“男女平等ではない”（男性71.4%、女性69.8%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、すべての年代で“男女平等ではない”が5割を超えています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で“男女平等ではない”が6割を超えています。

- 男性が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性が優遇されている
- 男女平等になっている
- どちらかといえば女性が優遇されている
- 女性が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



男女平等ではない = 「男性が非常に優遇されている」 + 「どちらかといえば男性が優遇されている」 + 「どちらかといえば女性が優遇されている」 + 「女性が非常に優遇されている」
 男女平等 = 「男女平等になっている」

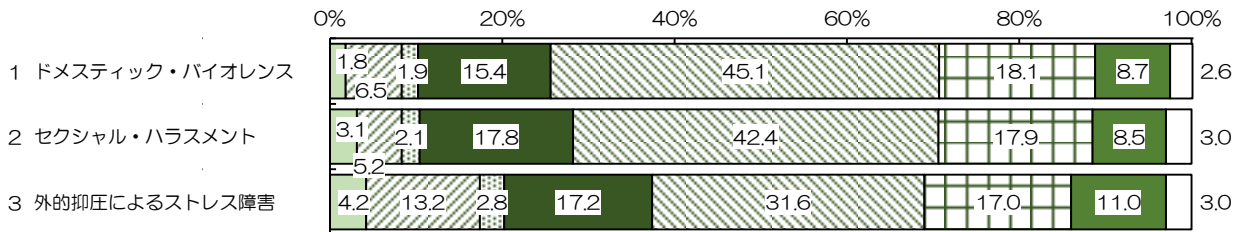
問51 次のようなことを過去1年間に経験したり、見聞きしたりしたことがありますか。
 (それぞれ〇は一つ)

－「自分が直接経験したことがある」は『外的抑圧によるストレス障害』で4.2%－

暴力被害の経験・見聞について聞いたところ、いずれの項目でも「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」が最も多くなっています。

- 自分が直接経験したことがある
- 身近に経験した人がいる
- 経験した人から相談されたことがある
- 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある
- テレビや新聞などで問題になっていることは知っている
- 経験したり、見聞きしたりしたことはない
- わからない
- 無回答

(n=1,085)



① ドメスティック・バイオレンス

【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」（男性43.8%、女性47.9%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」が最も多くなっています。

単位：%

区分	調査数	自分が直接経験したことがある	身近に経験した人がいる	経験した人から相談されたことがある	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで問題になっていることは知っている	経験したり、見聞きしたりしたことはない	わからない	無回答	
性別	男性	395	1.3	6.3	3.3	16.5	43.8	18.2	8.9	1.8
	女性	480	2.3	7.1	1.0	12.1	47.9	17.9	8.3	3.3
年代別	10代・20代	84	-	9.5	1.2	15.5	46.4	22.6	4.8	-
	30代	108	4.6	12.0	1.9	16.7	42.6	16.7	5.6	-
	40代	181	3.3	9.9	1.7	18.2	39.2	19.3	6.6	1.7
	50代	179	1.7	8.4	3.4	19.0	48.0	15.6	3.4	0.6
	60代	214	1.9	4.2	1.9	17.8	45.8	21.5	6.5	0.5
	70代以上	314	0.6	2.2	1.6	9.6	46.8	15.6	16.6	7.0
居住地区別	旧市内	248	2.0	6.9	2.0	19.0	48.0	14.5	6.5	1.2
	北上	215	0.5	8.4	2.3	11.2	43.7	21.9	9.3	2.8
	錦田	186	3.2	6.5	1.6	14.5	43.5	18.8	8.6	3.2
	中郷	210	1.4	6.2	1.9	16.7	45.2	18.1	9.0	1.4

1位

2位

3位

② セクシャル・ハラスメント

【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」（男性39.0%、女性46.5%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」が最も多くなっています。

単位：%

区分	調査数	自分が直接経験したことがある	身近に経験した人がいる	経験した人から相談されたことがある	身近にはないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで問題になっていることは知っている	経験したり、見聞きしたりしたことはない	わからない	無回答	
										性別
性別	男性	395	0.3	7.3	3.5	21.8	39.0	18.0	8.1	2.0
	女性	480	5.2	3.3	1.5	14.8	46.5	17.1	8.3	3.3
年代別	10代・20代	84	4.8	7.1	1.2	22.6	40.5	17.9	6.0	-
	30代	108	3.7	12.0	4.6	16.7	39.8	17.6	5.6	-
	40代	181	7.2	6.6	1.1	21.0	38.7	16.0	7.7	1.7
	50代	179	2.8	6.7	3.9	25.1	44.1	14.5	2.2	0.6
	60代	214	2.8	2.8	2.8	16.4	44.4	23.4	6.5	0.9
	70代以上	314	0.6	2.2	0.6	11.5	44.3	17.2	15.3	8.3
居住地区別	旧市内	248	2.4	6.9	4.0	21.0	41.5	14.9	7.7	1.6
	北上	215	3.7	5.6	2.8	14.0	40.9	20.5	9.3	3.3
	錦田	186	2.2	1.6	1.1	21.0	43.5	18.8	8.1	3.8
	中郷	210	4.8	8.1	1.0	17.1	41.9	18.1	8.1	1.0

1位

2位

3位

③ 外的抑圧によるストレス障害

【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」（男性31.4%、女性32.1%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「テレビや新聞などで問題になっていることは知っている」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	自分が直接経験したことがある	身近に経験した人がいる	経験した人から相談されたことがある	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで問題になっていることは知っている	経験したり、見聞きしたりしたことはない	わからない	無回答
性別	男性	395	4.1	14.2	3.3	18.2	31.4	16.7	10.1	2.0
	女性	480	5.2	12.5	2.5	16.7	32.1	16.7	11.0	3.3
年代別	10代・20代	84	10.7	17.9	3.6	19.0	28.6	14.3	4.8	1.2
	30代	108	6.5	15.7	1.9	17.6	32.4	16.7	9.3	-
	40代	181	8.8	20.4	5.0	18.8	28.7	11.0	6.6	0.6
	50代	179	4.5	24.6	3.4	19.6	31.3	11.7	4.5	0.6
	60代	214	2.3	7.0	3.7	18.2	36.4	21.0	9.8	1.4
	70代以上	314	0.3	4.8	0.6	13.4	31.2	21.7	19.7	8.3
居住地区別	旧市内	248	4.0	13.7	4.4	20.2	31.9	15.7	8.9	1.2
	北上	215	2.8	12.6	2.3	15.3	31.2	19.1	13.0	3.7
	錦田	186	2.7	12.9	2.7	16.1	30.6	19.4	11.8	3.8
	中郷	210	5.7	14.3	1.4	17.1	34.3	15.2	11.0	1.0

1位

2位

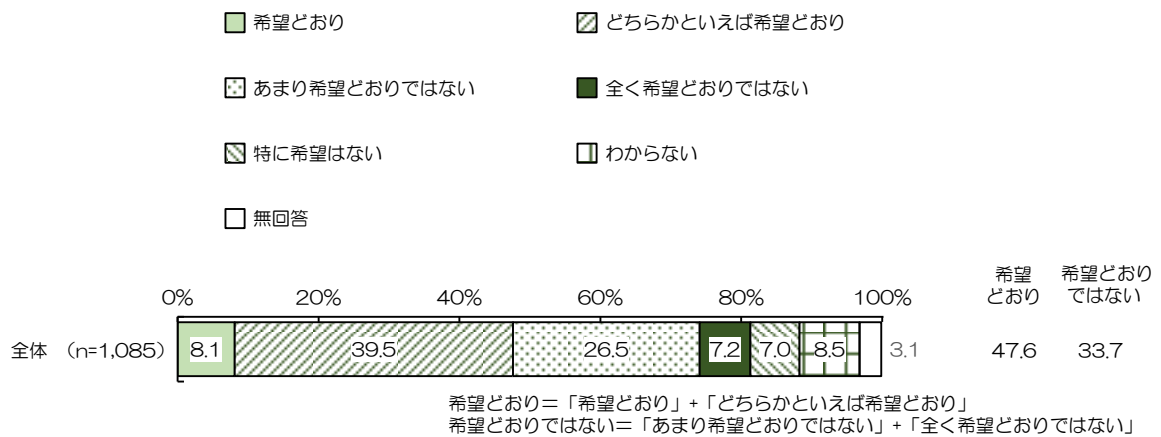
3位

問52 今、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」という考え方が注目されています。あなたの毎日の生活は希望どおりにバランスが取れていますか。(○は一つ)

ーワーク・ライフ・バランスの実現状況は“希望どおり”が47.6%ー

「希望どおり」(8.1%)と「どちらかといえば希望どおり」(39.5%)を合わせた“希望どおり”は47.6%となっています。

「あまり希望どおりではない」(26.5%)と「全く希望どおりではない」(7.2%)を合わせた“希望どおりではない”は33.7%となっています。

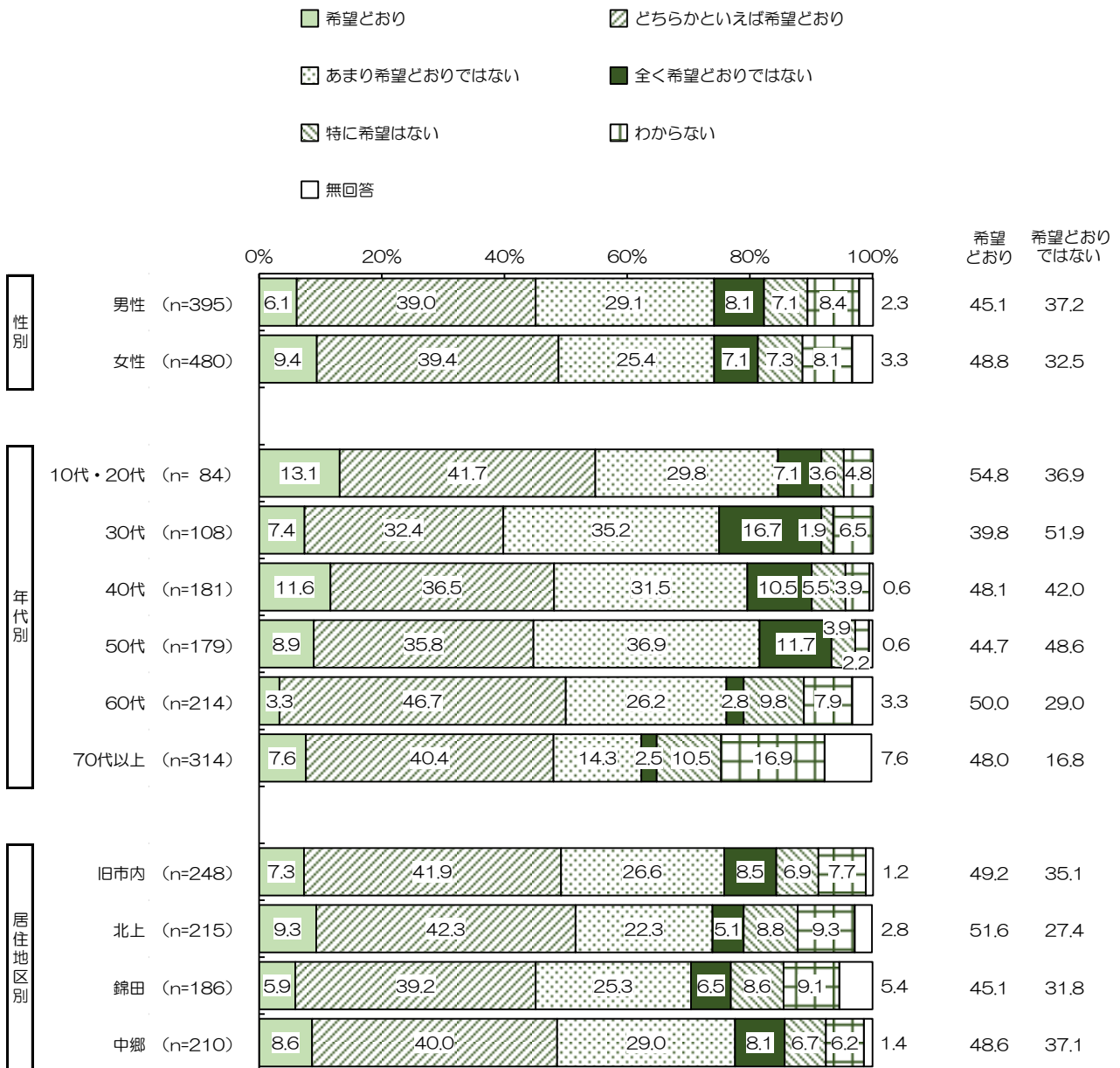


【属性別比較】

性別でみると、“希望どおり”（男性45.1%、女性48.8%）は、大きな差はみられません。

年代別でみると、30代と50代では「あまり希望どおりではない」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「どちらかといえば希望どおり」が最も多くなっています。

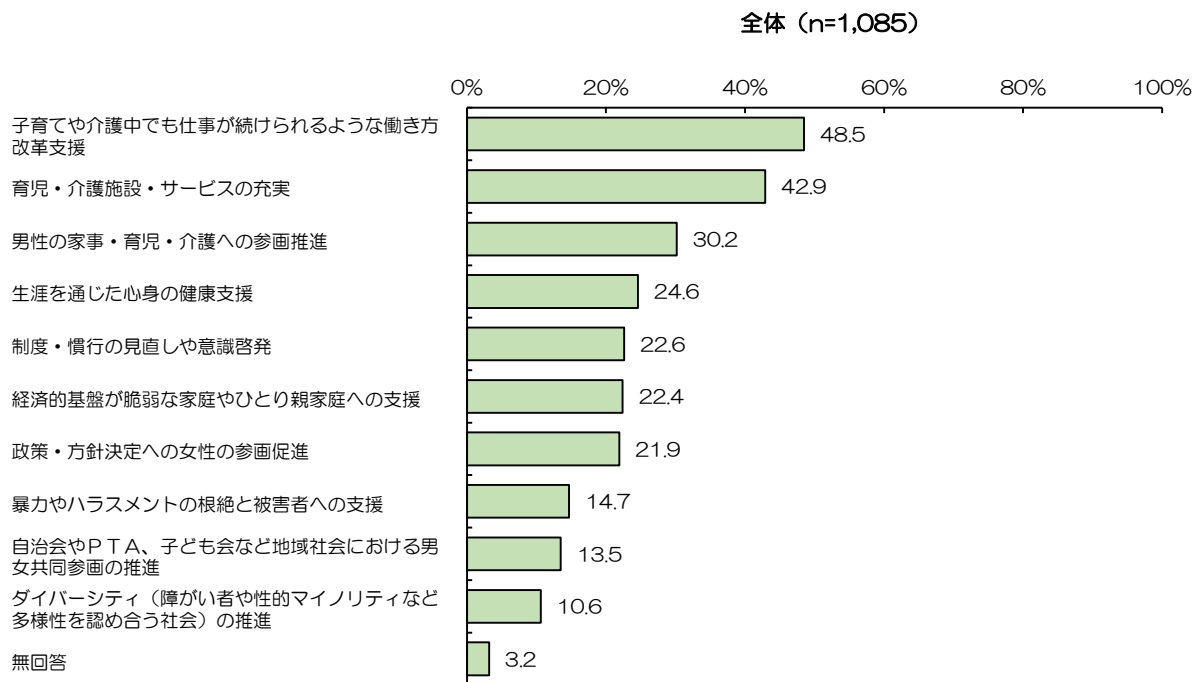


希望どおり = 「希望どおり」 + 「どちらかといえば希望どおり」
 希望どおりではない = 「あまり希望どおりではない」 + 「全く希望どおりではない」

問53 今後、男女共同参画社会の実現や女性の活躍推進に向けて特に重要であると考える取り組みは何ですか。(〇は三つまで)

－男女共同参画社会実現の上で重要な取り組みは
「子育てや介護中でも仕事が続けられるような働き方改革支援」が48.5%－

「子育てや介護中でも仕事が続けられるような働き方改革支援」(48.5%)が最も多く、続いて「育児・介護施設・サービスの充実」(42.9%)、「男性の家事・育児・介護への参画推進」(30.2%)となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「子育てや介護中でも仕事が続けられるような働き方改革支援」（男性46.6%、女性50.4%）が最も多くなっています。

年代別でみると、すべての年代で「子育てや介護中でも仕事が続けられるような働き方改革支援」が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「子育てや介護中でも仕事が続けられるような働き方改革支援」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	政策・方針決定への女性の参画促進	自治会やPTA、子ども会など地域社会における男女共同参画の推進	制度・慣行の見直しや意識啓発	男性の家事・育児・介護への参画推進	ダイバーシティ（障がい者や性的マイノリティなど多様性を認め合う社会）の推進	暴力やハラスメントの根絶と被害者への支援	子育てや介護中でも仕事が続けられるような働き方改革支援	育児・介護施設・サービスの充実	生涯を通じた心身の健康支援	経済的基盤が脆弱な家庭やひとり親家庭への支援	無回答
性別	男性	395	25.6	18.7	27.1	26.1	10.4	17.0	46.6	39.0	20.0	23.0	2.8
	女性	480	19.4	9.8	17.9	34.8	9.8	12.5	50.4	47.1	27.3	22.9	3.3
年代別	10代・20代	84	21.4	6.0	15.5	42.9	11.9	23.8	60.7	46.4	10.7	15.5	1.2
	30代	108	15.7	13.9	19.4	37.0	13.0	11.1	57.4	52.8	16.7	17.6	1.9
	40代	181	17.7	16.0	24.9	35.4	10.5	16.6	55.2	43.1	23.2	19.9	2.2
	50代	179	21.2	8.9	27.4	27.9	15.1	16.8	50.8	46.9	28.5	21.2	0.6
	60代	214	27.6	13.1	23.8	27.1	9.8	10.7	44.4	44.4	23.4	24.8	2.8
	70代以上	314	23.6	16.6	21.0	24.8	7.3	14.0	40.1	35.4	29.9	26.4	6.4
居住地区別	旧市内	248	25.8	14.5	25.4	33.5	8.9	14.1	52.0	46.8	21.4	23.8	0.8
	北上	215	22.8	12.1	22.8	35.3	10.7	12.6	47.4	44.7	28.4	20.9	2.3
	錦田	186	21.0	12.9	21.5	28.0	8.6	14.0	46.2	43.5	23.1	27.4	3.2
	中郷	210	21.9	12.9	23.3	31.0	15.2	14.3	47.1	43.8	20.5	19.0	3.3

1位

2位

3位

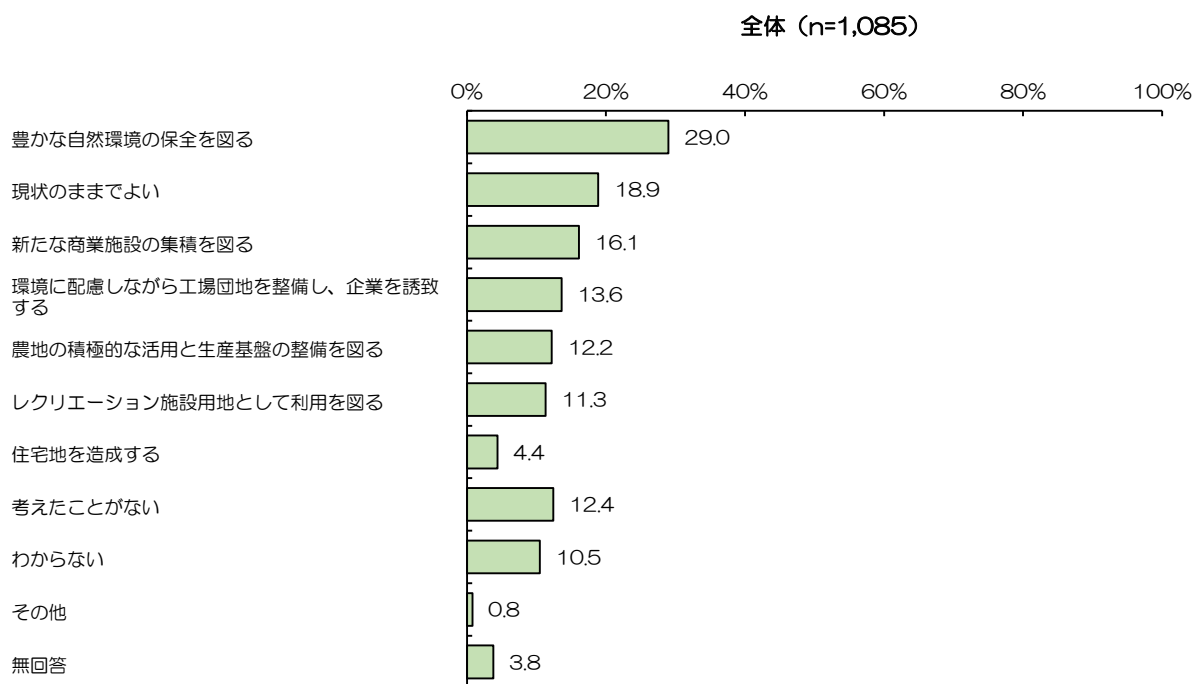
(18) 土地利用（土地の使い方）について

問54 あなたは、次の地域について、今後、特にどのような点を重視した土地利用を進めていくべきだと思いますか。（それぞれ〇は二つまで）

① 東駿河湾環状道路・インターチェンジ周辺

－東駿河湾環状道路・インターチェンジ周辺の土地利用方法についての考え方は「豊かな自然環境の保全を図る」が29.0%－

「豊かな自然環境の保全を図る」（29.0%）が最も多く、続いて「現状のままでよい」（18.9%）、「新たな商業施設の集積を図る」（16.1%）となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性・女性ともに「豊かな自然環境の保全を図る」（男性32.2%、女性28.5%）が最も多くなっています。

年代別でみると、10代・20代では「現状のままでよい」（28.6%）が最も多くなっています。

居住地区別でみると、すべての居住地区で「豊かな自然環境の保全を図る」が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	現状のままでよい	農地の積極的な活用と生産基盤の整備を図る	豊かな自然環境の保全を図る	住宅地を造成する	新たな商業施設の集積を図る	環境に配慮しながら工場団地を整備し、企業を誘致する	レクリエーション施設用地として利用を図る	考えたことがない	わからない	その他	無回答
性別	男性	395	18.7	14.7	32.2	7.1	21.3	17.0	15.7	7.8	6.8	1.0	2.0
	女性	480	18.5	9.8	28.5	3.1	12.7	11.3	7.5	16.0	12.7	0.4	4.0
年代別	10代・20代	84	28.6	7.1	14.3	6.0	17.9	9.5	8.3	14.3	15.5	-	1.2
	30代	108	22.2	5.6	22.2	5.6	23.1	10.2	14.8	19.4	8.3	0.9	-
	40代	181	22.1	8.3	27.1	5.0	21.0	13.3	17.1	9.4	6.1	2.2	1.1
	50代	179	19.0	12.3	31.3	3.4	16.8	15.1	12.3	11.2	8.4	1.1	2.2
	60代	214	16.4	16.8	32.2	4.7	16.4	12.1	13.6	14.5	9.3	0.9	1.9
	70代以上	314	15.3	14.6	33.1	3.8	9.9	16.6	5.4	10.5	14.6	-	8.6
居住地区別	旧市内	248	23.4	8.5	32.3	4.0	13.3	11.7	14.1	12.9	10.5	-	1.6
	北上	215	14.9	13.5	30.2	5.1	17.2	16.3	12.6	11.2	10.7	2.3	2.3
	錦田	186	25.3	14.5	26.3	5.4	15.1	11.3	6.5	9.7	11.8	0.5	4.8
	中郷	210	15.7	12.4	26.7	3.8	17.1	15.7	10.0	16.2	10.0	1.0	2.4

1位

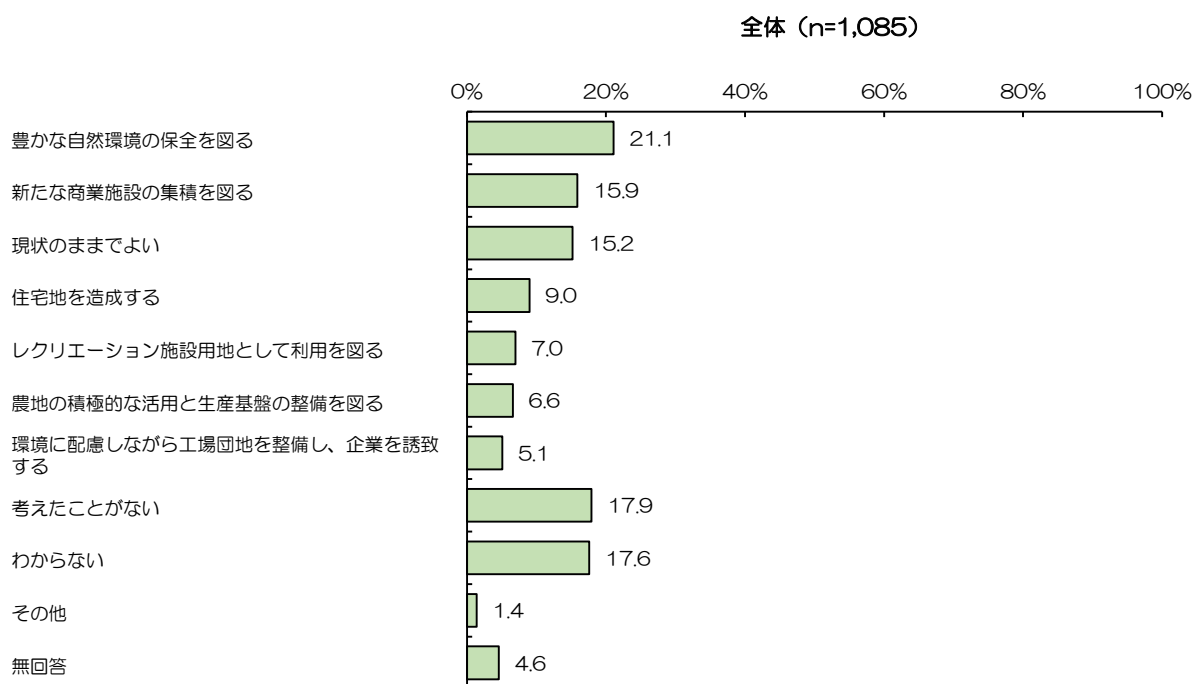
2位

3位

② 今後整備予定の主要幹線道路（谷田幸原線）の沿線

－谷田幸原線の沿線の土地利用方法についての考え方は 「豊かな自然環境の保全を図る」が21.1％－

「豊かな自然環境の保全を図る」（21.1％）が最も多く、続いて「新たな商業施設の集積を図る」（15.9％）、「現状のままでよい」（15.2％）となっています。また、「考えたことがない」（17.9％）、「わからない」（17.6％）となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性では「豊かな自然環境の保全を図る」(23.5%)が最も多く、女性では「わからない」(21.9%)が最も多くなっています。

年代別でみると、10代・20代では「考えたことがない」(23.8%)が最も多くなっています。また、40代では「新たな商業施設の集積を図る」(18.8%)が最も多くなっています。

居住地区別でみると、旧市内では「現状のままでよい」(20.2%)が最も多く、北上では「豊かな自然環境の保全を図る」(27.4%)が最も多く、錦田では「現状のままでよい」と「わからない」(19.9%)が最も多く、中郷では「考えたことがない」(26.7%)が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	現状のままでよい	農地の積極的な活用と生産基盤の整備を図る	豊かな自然環境の保全を図る	住宅地を造成する	新たな商業施設の集積を図る	環境に配慮しながら工場団地を整備し、企業を誘致する	レクリエーション施設用地として利用を図る	考えたことがない	わからない	その他	無回答
性別	男性	395	18.2	8.9	23.5	13.9	19.5	5.8	9.4	13.2	11.9	1.8	3.3
	女性	480	12.7	4.8	20.4	5.4	13.3	5.0	4.8	21.7	21.9	1.0	4.6
年代別	10代・20代	84	19.0	6.0	7.1	7.1	16.7	1.2	10.7	23.8	20.2	-	2.4
	30代	108	14.8	2.8	20.4	12.0	18.5	3.7	13.0	19.4	15.7	3.7	1.9
	40代	181	17.1	6.1	18.2	9.4	18.8	5.5	9.9	17.1	11.6	3.9	0.6
	50代	179	19.0	3.4	22.9	11.2	15.1	5.0	5.0	20.1	12.8	-	2.8
	60代	214	14.5	7.0	24.3	6.5	20.1	6.5	6.1	19.2	18.2	0.9	2.3
	70代以上	314	11.8	10.2	23.6	8.9	10.5	5.1	3.8	14.3	23.6	0.6	10.2
居住地区別	旧市内	248	20.2	3.6	19.0	10.5	16.1	3.2	6.9	17.7	19.8	0.8	2.4
	北上	215	10.2	8.8	27.4	11.6	22.3	6.0	8.8	13.0	14.9	3.7	3.3
	錦田	186	19.9	7.5	18.8	8.6	14.0	4.3	5.4	14.5	19.9	1.1	6.5
	中郷	210	11.9	5.7	16.7	10.0	10.5	5.2	6.2	26.7	19.0	1.0	2.9

1位

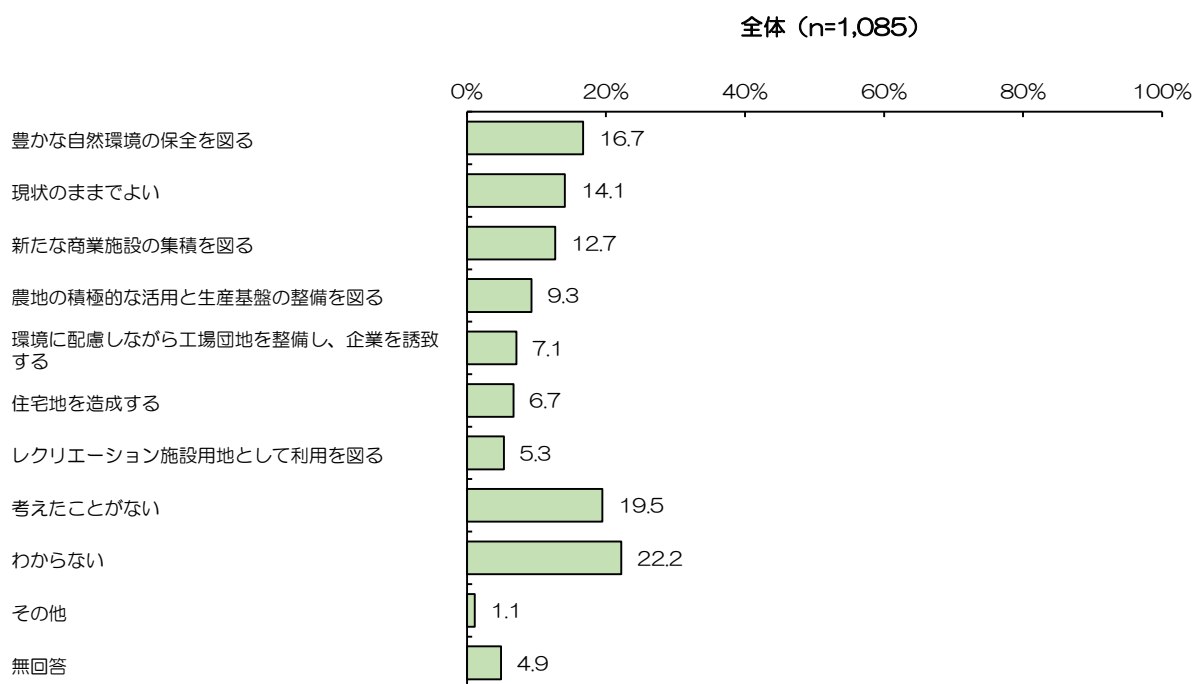
2位

3位

③ 今後整備予定の主要幹線道路（西間門新谷線）の沿線

－西間門新谷線の沿線の土地利用方法についての考え方は 「豊かな自然環境の保全を図る」が16.7%－

「豊かな自然環境の保全を図る」（16.7%）が最も多く、続いて「現状のままでよい」（14.1%）、「新たな商業施設の集積を図る」（12.7%）となっています。また、「わからない」（22.2%）、「考えたことがない」（19.5%）となっています。



【属性別比較】

性別でみると、男性では「豊かな自然環境の保全を図る」(21.0%)が最も多く、女性では「わからない」(27.5%)が最も多くなっています。

年代別でみると、30代では「新たな商業施設の集積を図る」(22.2%)が最も多くなっています。また、40代では「現状のままでよい」(19.3%)が最も多くなっています。

居住地区別でみると、中郷では「考えたことがない」(22.4%)が最も多くなっています。

単位：%

区分		調査数	現状のままでよい	農地の積極的な活用と生産基盤の整備を図る	豊かな自然環境の保全を図る	住宅地を造成する	新たな商業施設の集積を図る	環境に配慮しながら工場団地を整備し、企業を誘致する	レクリエーション施設用地として利用を図る	考えたことがない	わからない	その他	無回答
性別	男性	395	17.2	14.2	21.0	10.9	17.7	7.3	6.8	15.7	13.7	1.3	3.0
	女性	480	11.5	6.7	15.4	4.4	8.3	7.3	3.1	23.3	27.5	0.4	5.6
年代別	10代・20代	84	19.0	9.5	9.5	10.7	13.1	3.6	4.8	26.2	19.0	-	1.2
	30代	108	17.6	7.4	13.0	6.5	22.2	6.5	8.3	17.6	21.3	0.9	0.9
	40代	181	19.3	9.9	14.4	7.2	14.9	8.3	6.6	18.2	16.0	2.2	0.6
	50代	179	16.8	8.9	19.6	5.0	11.2	4.5	8.9	24.0	16.2	1.1	2.2
	60代	214	12.6	8.4	17.8	7.9	12.6	8.4	4.7	21.0	23.8	0.9	5.1
	70代以上	314	8.3	10.5	18.8	5.7	8.9	8.0	1.9	15.9	29.6	1.0	10.2
居住地区別	旧市内	248	17.3	10.1	12.5	7.3	13.7	6.5	6.5	19.8	23.0	-	2.4
	北上	215	8.4	7.9	18.6	6.5	10.7	7.9	4.2	21.9	27.0	1.9	5.1
	錦田	186	18.8	7.0	12.9	7.5	11.3	5.4	2.7	19.4	23.1	0.5	7.5
	中郷	210	11.4	10.0	14.3	9.0	17.1	5.7	6.2	22.4	20.5	2.9	1.9

1位

2位

3位

Ⅲ 自由回答

問55 三島市のまちづくりについてご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

まちづくり・行政	道路・交通	教育・文化・スポーツ	健康・医療・福祉	防災・防犯・治安	
112件	91件	17件	21件	4件	
観光・経済・産業	自然・緑地・公園	環境・衛生	広報・広聴	その他	合計
18件	23件	20件	12件	19件	337件

自由回答欄にお寄せいただいたご意見・ご要望を紹介します。

意見が多岐の分野にわたっているものについては、主な分野に掲載をしています。

(1) まちづくり・行政

- ・市役所の方の対応をきちんとして欲しい（水道のトラブル時、対応がとても遅かったのだ）。(女性/40代/中郷)
- ・三島駅北口をよく利用しますがいつもロータリーに車がいっぱい駐車場を増やしてほしいです。大社の駐車場を増やす（イベントごとに道路が混むので整備してもらいたいです）。(女性/50代/北上)
- ・三島駅北口は迎えの車等で混雑し、信号まで駐車している車がある。もう少し使いやすくしてほしい。(女性/50代/錦田)
- ・特にがんばったところで三島市だけが突出して発展する訳はない。これから人や物がだんだんゆるやかに減じて行くのでそれはしかたがない。まずいのは発展しようとしてあれこれやってみたら大失敗してしまう事である。無理な企画はしない事。下手な部署のメンツも捨てよう。(男性/40代/旧市内)
- ・駅前（南口東側）にビルを建てても、いずれは沼津駅前みたいにさびれる。箱根の木材を使用したコミュニティ広場の建設。山田川の里山と商店街結ぶ特色ある三島市に。里山のバリアフリー化。高齢者も障害者も子供達も自然とのふれ合い。大社の駐車場を市役所のところに。市役所を三島駅か広小路駅の近くに移転又は、今の大社の駐車場に。市役所を中心（江戸時代の城下町化）に街作り。(無回答/70代以上/錦田)
- ・中長期計画のより見える化。三島市のあるべき姿の検討、描くこと。(無回答/70代以上/無回答)
- ・駅（三島）前のスーパーを誘致して欲しい。(男性/50代/北上)
- ・南口のまわりに買物が出来る所がなくとても不便。バスの待ち時間がたっぷりあるのにただぼうっとして待っているだけ。スーパーのような施設があったらとても助かります。私は三島に引越して16年になりますが、駅の回りの進歩が全くなく、バスの便も全く不便だしとても車の返上など出来ません。三島総合病院は山の上でバスの乗りつき等々で料金は高いし、貧乏な老人は邪魔者のようです。バスの便がともうまく乗りつきが出来ません。(女性/70代以上/北上)
- ・空家の活用（空家のバンクシステムなど）。農業後継者の育成（高齢者対策として）。(無回答/60代/錦田)
- ・街を上げてのWi-Fi整備。都市計画をしっかりとって欲しい（統一感のある街並み、街路樹を増やす）。電線の地中化。南口の商店街が古すぎる上に風俗店、キャッチが多くて治安が悪い。駅は街の玄関口だと思うので、文化的な施設を置いた方が良くと考えます（アートギャラリー、本屋、Wi-Fi付学習スペース等）。(男性/10代・20代/旧市内)

- ・三島駅西、東街区の整備を急いで下さい。どこかの団体が富士山の景観を問うていますが、景観はごく一部の地点なので気にせずに進めるべきであります。熱海や静岡も駅中心に活気があります。まず三島駅周辺整備を行えば、駅中心から活気が拡大されます。(男性/60代/旧市内)
- ・三島駅の中にもっと飲食店を開いて下さい。(男性/10代・20代/北上)
- ・南口再開発を推進して下さい。一部の反対もありますが市民の大多数は賛成であると思います。計画通りに進めて下さい。(女性/60代/無回答)
- ・突然住宅街に高層マンションが建設されるなど空間が破壊されてしまった。50余年見続けてきた富士山も見えなくなってしまった。(女性/50代/旧市内)
- ・三島市は住みやすいと思います。駅周辺の公園も整備されており町なみもきれいだと思います。花もたくさんあり素敵な活動と思います。大社、スカイウォークなど有名ですが、それを生かしてさらに観光客の集客や移住など人が多くなると活気がでて良いと思います。ただ買い物は市外、県外に出てしまいます。飲食以外で何か出来ると良いのですが。駅ビルの店の誘致。商店街あまり足を運んでいません。残念ですが。(女性/40代/錦田)
- ・三島駅南口の開発と商業施設の発展を進めて欲しいと思います。(女性/10代・20代/旧市内)
- ・マンションの乱立で景観が損なわれている。水と歴史の美しい街並を造って欲しい。新幹線の高速化、過密ダイヤで線路周辺地の地盤が弱くなっている。水害、地震に備えた地盤改善を求めたい。(男性/50代/無回答)
- ・三島市を観光都市としたいのか、都心からのベッドタウンとして生活基盤の充実した都市とするのか、ビジョンを固めていかなければいけないと思う。現状維持では都市機能は住民の高齢化が進み、市の財政を圧迫してどんどん弱小化すると思う。NPO法人や地元の古い保守的な意見に屈せず推進して頂きたい。(男性/40代/旧市内)
- ・市外から転居して10年たちますが、ファッション、日用品などの買い物をする場所がなくこまっています。駅前にファッションビルを作っていただきたい。若者が定着できません。(無回答/40代/旧市内)
- ・三島駅南口周辺の整備と三島駅南北自由通路の整備は是非お願いします。(男性/50代/錦田)
- ・安全第一を優先すべき施策を。(男性/40代/錦田)
- ・三島駅南口の再開発(ビルか)がどのように進んでいるのか広報にもかかっているが、全く様子が分からない。三島市も好きだし市長さんの考えも賛成できるが、上記のことはマスコミにも大きく取り上げられてしまっているの、うるさいくらいどのように進めているのか、色々なもの(広報ポスター、SNS、ラジオ、テレビ)で伝えていくべきだと思う。色々あるかと思いますが頑張ってほしいです。よろしくおねがいします。(女性/30代/中郷)
- ・日常の買い物、大型書店、医療に関する拠点等を駅周辺に設置して欲しい。パブリックコメントも重要だと思うが、市長への手紙のような意見や、アイデアを出し易いシステムがあると意外なヒントになると思います。(女性/60代/無回答)
- ・三島駅前に大型商業施設の設置。ふみ切りをなくし地下道を作る。駐車場が少ない。コインパーキングを多く作る。(男性/10代・20代/北上)
- ・空地や荒地を利用して美しい町作りをしてほしいと思います。(女性/60代/錦田)
- ・無駄な税金集めはやめてほしい。何に使用するのか、必要なものなのか考慮した上で税金を投与してほしい。(無回答/30代/中郷)

- ・三島は新幹線が止まるし交通の便が良く主要都市にも出かけやすく静かでとても住み良い街だと思います。しかし、駅からの道が人通りが少なくさみしい。シャッター店が多くもったいない。大社を出て旧東海道通りばかりでなく街並を統一し素敵な街並を作って欲しい。もったいない。(女性/60代/旧市内)
- ・三島駅の周辺にわざわざビルを建設などをせずにそのままの状態が良いと思います(無駄な借金を作らなくてもと思います)。(男性/60代/錦田)
- ・メイン道路にはお花が美しいですが、広小路駅の西片は全然花はありません。一步裏道に入ると花はありません。一部にだけお金を使いすぎだと思います。三島駅前のビル建設の件も市民の半数以上が反対して居り、もっと小さい本当に必要な大きさの物にして欲しいと願っています。(女性/70代以上/錦田)
- ・中郷地域に力を入れてもらいたい。(男性/60代/無回答)
- ・多少の不自由をしても市の借財を減らす施策を求めます。ボランティアの議員がいても良いではありませんか。(男性/70代以上/中郷)
- ・水道の水圧が低い。強い不満がある。幼稚園、小学校通学に不満(不安)がある。ゴミ回収されないゴミが1ヶ月以上有り、電話をしないと回収してくれない。回収業者の悪い。市からの指示がなければ回収しないとの説明、本当なのか。地域の美観が悪い。危険。御殿場と比較すると、防災訓練が身近になっていない。(男性/60代/北上)
- ・三島市の中・長期プランを毎年進行状況、プラン変更など示してほしい。意見を述べる場を設けてほしい。(無回答/70代以上/北上)
- ・豊岡市政を今後も進めて下さい。満足しています。ただし、部、課、係の名称が長過ぎで且つ非常に分かりにくい。欠点はこの一点だけです。(男性/70代以上/中郷)
- ・経済(商、工、農)文化面が平行して豊かでいて欲しいです。(女性/70代以上/中郷)
- ・駅周辺、街並みの整備、美化などは見て分かり易く、年々良くなっていると感じています。三島中心街については、よそから入ってきた店舗やチェーン店が増えていることが少し残念です。三島らしさを保っていけるといいと思っています。公共交通機関の利用は大切だと分かっているけど家族構成(小さい子供、高齢者)天候(特に夏の暑さ)などの理由から車が必要なことが多いです。駐車場があればもっと出掛けると思います。(女性/50代/中郷)
- ・三島市役所がとても古くなりました。以前立ちよりましたが不安に思っていました。(女性/40代/中郷)
- ・三島駅南口東街区の開発推進について、国と県と話し合い、いろいろと援助を受ける。近隣市町村の協力と援助をうける。市長と対話し理解を得ると共に市財政にどのような影響を及ぼすのか理解と協力を得る。駅、南北通路の問題、この問題と並行してどのような方法があるのか考えてほしい。(男性/70代以上/北上)
- ・市役所を土日もやってもらいたい。平日に行けない人もいる中、土日が休みだと本当に困る。仕事を休まないといけなくなり、時給や日給の人は大変。そもそも市役所の人はその課における知識がなく、どうしたらいいのか本当に困る。専門的な知識を入れてもいいのではないですか。態度も悪いし最悪です。(無回答/30代/無回答)
- ・三島駅南口整備事業の早期完成を求める。現況の位置での景観配慮は既に必要が無い。(男性/50代/北上)

- ・三島駅東口再開発について市長は推進派であるが市長選挙の得票数では反対票の数が多かったと思う。再開発について60億もかける必要を感じない。住民投票を実施して直接市民に可否を判断してもらおうべきです。(男性/60代/錦田)
- ・建物の高さの制限を決めたらどうでしょうか。車道、歩道、自転車道の整備。(女性/60代/旧市内)
- ・三島駅に南北通りぬけ可能な駅ビルを作ってほしい。(無回答/50代/旧市内)
- ・三島市はとてもすばらしい事がたくさんあって大好きと毎日思っています。今後も自然を大切にしながら住み良くて生活しやすい環境を維持して行って下さい。三島市の商店街が活性化して観光客が歩いて利用できる整備を早くしてほしいです。学校の教科書を学校へ置いて行く事を良いとすぐにして下さい。お願いします。駅に市内の良い所、お店紹介、市内の行事等がテレビで映し出されたら良いと思っています。(女性/60代/北上)
- ・三島駅南口東区の整備は予定通り実施して下さい。定住人口を増やし市税を確保する為に高層マンションは必要です。電線地中化を推進して防災対策を早期に実施して下さい。(無回答/60代/無回答)
- ・駅南開発において全て地権者にしてほしい(古い建物が残らない事)。(男性/70代以上/旧市内)
- ・三島市に長い間人生を過してきてあまり建物の高層化はしてもらいたくありません。経済の活性化も必要と思いますがそれ以上に三島の特色を保全することも大切だと思います。夜の街中を通ると居酒屋の看板が目につきます。商店がほしいですね。(女性/70代以上/中郷)
- ・経済効果がどれ位あるかわからないが駅南北通路が整備されればまちが活気づくのは間違いないと思うので色々困難があるかと思うが必ず実現されてほしい。新幹線が止まる駅のすぐ近くというロケーションなのに何で市民文化会館にもっと人気があるミュージシャンを呼べないのか。開催すれば経済効果が大きいのもっと力を入れてほしい。(男性/40代/北上)
- ・三島駅前の道路や回りの環境、緑を多くとり入れ三島らしい文化的な感じにしてほしい。(無回答/70代以上/錦田)
- ・三島駅周辺に飲食店だけでなくスーパーの様な生活に必要な店舗があると便利になると思います。
(女性/70代以上/旧市内)
- ・市民の要望に沿った街づくりをお願いしたい。逆の言い方をすれば要望もされていないものに貴重な税金は投入するのは決してしないで頂きたい。三島の良い所は水を中心とした自然が最も良い部分だと思う。これを大事にすべきでこれが最大の観光資源であり、故郷で有り決して商業地域を増やすことではない。それはどこにでもある。(男性/50代/旧市内)
- ・問2の空欄に記載いたしました。土地、オフィスの広さをあまり要しない会社の誘致、例、デザイン会社、プログラミング会社。駿河湾、箱根の美しさを強く印象づける都市作り。特殊な医療(手術)が受けられる病院作り、先生の来診。小田原、御殿場に途中下車、宿泊下車に負けない市になること。オフィス用地が少なくても起業できる業態を誘致、知的、想像、創造、例、デザイン、コンピュータプログラム。この10年から20年で観光客の小田原途中下車がかなり増加したように思います
(小田原で途中下車した観光客は、名古屋、京都へ直行してしまい、三島に下車しないように思います)。三島の経済活性化のためにも、三島市街からスタートして箱根で折り返し沼津の千本浜海岸をゴールにする三島箱根マラソンを作ってほしい。箱根を走れるのは日本人も外国人もよろこんで参加してくれることと思いますし、箱根の山を走ったあと平地の海岸線を走るコースは難所で面白さがあると考えます。42.195kmで作りこめると思うので国際レース登録もできるのではないのでしょうか。期待しております。(男性/40代/中郷)
- ・放置された空家が気持ち悪い(雑草など)。(女性/40代/無回答)

- ・南口駅近辺にスーパーがほしいです。市役所当りまで（人通り）観光の方々を歩かせる様、市役所を新しくして1階、2階をスーパー及び店舗を入れる。町の活性化へつなげる。（女性/60代/旧市内）
- ・三島市の良い所（川、駅など）と近隣市町の良いところを融合したまちづくりをすすめて頂きたいなと思います。（無回答/30代/錦田）
- ・南口の活気ある町づくりの推進。北口の三島の役割を明確に。（男性/60代/旧市内）
- ・三島市の開発をするのはいいですが、市町村税が高くなると生活が苦しくなり、困ります。小学校、中学校でもなるべくお金がかからないようにしてほしいです。（女性/30代/旧市内）
- ・市役所の方達はいつも暇そうで人数も多すぎると思います。気持ちよく声をかけてくれる人達も少なく、見てぬふりをする人が多いなと先日市役所へ行って感じました。三島のイメージアップはそのような事からではないでしょうか。（女性/50代/北上）
- ・大きなショッピングモールを誘致したほうが良い。（男性/10代・20代/旧市内）
- ・最近、三島駅南口付近の再開発が計画されているようですが何故でしょうか。自然の保全などなら賛成ですが、新たに都会のような大きい建物が建てられたりするのなら反対です。今の三島が好きだからせつかく残っているのに、景観がその辺の都市と似るくらいなら残る意味がないです。自然豊かだけど田舎すぎない今の三島市が好きです。（女性/10代・20代/旧市内）
- ・発展する条件は、道路の改善と拡張、水路の発展と保全、今日までは問わない、明日以降はどうすべきかが、幸せの鍵である。（男性/70代以上/北上）
- ・近所のスーパーが2店廃業し、日常の買物に不便しています。壺町田のマックスバリュまで徒歩で15分かかります。改善を望みます。三島駅南口の再開発については情報を公開し市民の意見をききながら市の財政負担が少なくなるよう検討すべきだと思います。市長として再選されたからといって、このまま強引に進めることには反対です。（女性/70代以上/北上）
- ・三島駅でバス、JRの近辺で買い物がしやすい施設があったら良い。（女性/70代以上/無回答）
- ・市民税を下げてください。（男性/60代/無回答）
- ・草、木のあれている農地の積極的な活用をしてもらいたい。（男性/40代/中郷）
- ・新幹線の止まる駅三島をいかし、駅前の整備を充実させ、駅前を活発にさせる。チェーン店ではない個性的な小さなお店がたくさんあり、若い人たちがオーナーになりやすい環境作りをする。三島はこじんまりした水のきれいな他にないよい街だと感じています。これを生かした街作りをすれば人が集まり、かつ、雰囲気のある街になるのでは。他の街並を研究して三島のよさを引き出してください。（女性/60代/北上）
- ・今ある資源の見直しをしっかりと生き活きとした街づくりを求めます。（女性/50代/無回答）
- ・住宅地と農地がともに生きるまちづくりをお願いしたいです。農地からの煙がすごく、排出規制を明確にしてほしい。（男性/30代/旧市内）
- ・三島駅南口の開発ばかりに注力するのではなく南北通路、駅ビル化して人の往来を増す様な面で（点ではなく）開発してほしい。沼津のイーラ de の様な点で開発してはだめ。（男性/60代/北上）
- ・市役所が利用しにくい（館内、交通共に）。しゃぎりの音害を対策してほしい。（男性/40代/旧市内）
- ・少子高齢化社会でも皆が楽しく暮らせる街づくりを少しずつ叶えて下さい。皆が住みたがる三島市へ。（男性/30代/無回答）
- ・市役所を新しく建て替えられたらいいと思う。歩道、信号待ちをする場所の安全の確保。（女性/50代/旧市内）

- ・電信柱の地中化はどの程度進んでいるのでしょうか。統一感のある街づくりに期待しております。魅力のある街イコール人口増加イコール観光客の増加イコール三島の活性化と考えています。今後の三島市の変化を楽しみにしています。(無回答/60代/北上)
- ・地域自治会との連携に今ひとつ工夫が必要であると感じます。選挙立合い人は午前、午後の2交代(現在はそうなっているかも)。ホームページでのゴミ出しルールと実際の処理に乖離がある。市長は信頼できる人であり職員も優秀な人が多いと思う。(男性/50代/錦田)
- ・住み良い街に選ばれる位の市になります様宜しくお願い致します。(女性/60代/北上)
- ・駅前再開発は多くのお金をかけるべきではない。最低限のクリーン化ができれば良い。(男性/50代/錦田)
- ・三島市に住むようになりまだ2年程ですが、住みやすく大変気に入っています。東京にも近くより多くの若い人達を呼び込むチャンスが多くあるように感じます。三島に住みたいと思えるまちづくりのため様々な方からの意見を聞く機会や子ども達の郷土愛を育てていく必要もあると思います。これからの三島にとっても期待しています。(女性/50代/旧市内)
- ・まちづくりについて意見・要望。箱根西麓は、ITを活用した先端企業、ITを活用した先端農業などが好ましい。貴重な遺伝学研究所の存在がさえない。関連する学術施設(大学。研究施設)の誘致など検討を望む。三島大社から下田方面への一定区間の道路、せつかく整備(投資)されたのに活かされていないのではないかと思う。素敵な空間でありもったいない。大社を除き旧宿場町の面影が失われつつあるのが寂しい。過去の失敗は試みた結果であり、さらに修正を加え、積み上げながら残されている資源を磨き今後も計画的に、継続的に進めるべきではないか。これは三島市にとって本質的な課題であると思う。現在の三島サンバは、市民に定着し、否定するものではないが、宿場町には農兵節をアレンジして、ゆったりした和風の踊りが相応しいと思った。哀愁の漂う「越中八尾おわら風の盆」などの事例を。全国的な傾向かもしれないが、中心市街地が、居酒屋・外食チェーン店舗が目立つところが気にかかる。何か策はないだろうか。三島市も高齢化が進む、年をとれば身にしみて分かるが、中心市街地の歩道に、自由に気兼ねなく休める「長椅子」が欲しい。これもまちづくりのひとつだ。行政・市民団体に評価したいところ。他の街と比較して、最も評価したいのは、街が清潔できれいなところだ。常にゴミ袋とゴミ挟みを持ち、集団で、個人でゴミを集めている姿には敬服する。夏祭りであれだけの賑わいの中でも、同じ姿が見られる。祭中でもゴミがない。これは市民の意識が高いことで他に誇れることだと思う。駅南口から本町にかけての道路が、とてもきれいになって嬉しい。電線が地中化され、老朽化したアーケードが撤去され、更に歩道が拡幅され、補修され、天気の良い時に歩きたい気持ちに誘われる。そんなときおしゃれなお店を探したくなる。今まであまり気付かなかったが、これが街づくりの一丁目一番地かなと。他にも随所に見られる。長期的には効果が表れると思います。最近、大社の存在がすごい、国内外からの集客力などだ。周辺の商店街のにぎわいは今までになかったことだ。好天気など常に大社に人が向かう。この正確で細かい分析調査が非常に重要だ。この結果を他の可能性に貴重な参考資料となる。(男性/70代以上/旧市内)
- ・イベントが賑やかですが、特に楽寿園の周辺は住宅街なので音の大きすぎる太鼓の音などは控えて頂ければありがたいです。緑と水の町に生きていく子供たちの情緒と感性を育てていくために、賑やかで楽しい場を提供するだけでなく子供たち自らが考え大人と一緒に楽しめる場であればと思います。(女性/70代以上/旧市内)
- ・誰にでも住みやすいまちづくりにして下さい。(女性/40代/錦田)

- ・駅周辺はもっと活性化すると良いと思う。買い物をする場所等が極端に少ないように感じる。自然は現状を保持できると良い。このアンケートを通して三島市の事をもっと知りたいと思った。(女性/10代・20代/旧市内)
- ・制度や慣行の見直し、意識啓発を皆が参加して進めていき若者にも住みやすく魅力ある町へ。外から三島へ移住したくなる様な町へ。三島が生き生きと活力ある町になる様、市民が参加したくなる、そのような雰囲気を盛り上げていく。公と市民が共に。(無回答/70代以上/錦田)
- ・三島駅周辺の整備事業は本当に必要か検討してほしい。三島駅周辺にはきれいな川が流れ、ホテルが飛んだり自然も多くその自然に影響を及ぼすことがあるようなことはやめてほしいです。子供たちの為に自然を残してほしい。一度こわした自然はもとはもどらないので。(女性/40代/中郷)
- ・駅近くに百貨店があると便利です。日用品の買い物は便利ですがそれ以外は遠出しています。新幹線も止まるので集客があると思います。(女性/50代/中郷)
- ・三島の駅をもう少しにぎやかと買物が出来る様な所にしてもらいたい。又、イトーヨーカ堂に行くには送り迎えバスがほしいです。(無回答/60代/錦田)
- ・老人と若者が共存して将来の夢を実現させるためのモデル地域となるまちづくりをしていきたい。老人の経験と若者の未来の理想が融合して、人間が生きていくにふさわしい社会の三島市とは何かを考えてみたい。(男性/70代以上/旧市内)
- ・他の市町にない。緑と花と潤いのある街づくりをこれからも進めて下さい。活気のある地域とするのには雇用の創出が欠かせません。工場、商業、サービス産業の誘致をこれからもさらに進めて下さい。観光資源が多くある三島をさらにPRし観光産業を大きく育てたい。(男性/60代/錦田)
- ・花と緑のまちづくりというフレーズを大昔に聞いた記憶があるが、その後、何を目指してやっているのかよく分からない。インフラ整備は新規ではなく、舗装を治す等をやっている。どの世代も満足のいく町づくりはなかなか難しいと思うが、皆で助け合いやすくおだやかに生活していけるような環境、雰囲気をつくってほしい。(女性/30代/旧市内)
- ・JR三島駅南北自由通路を作り、周辺に三島特産野菜、物産を販売していただくといいと思います。(女性/70代以上/北上)
- ・アーケードがあった方が良かったです。なぜ無くしたのか。駅前に観光客のためにみやげ店が少ない。(女性/70代以上/無回答)
- ・大社のまつりはとても良いのですが、他の地域からも新しく参加できるようにしたら良いと思う。しゃぎりの山車を各町内でつくと楽しそう。(無回答/40代/錦田)
- ・すみやすいです。空き家の整備をお願い致します。(女性/10代・20代/中郷)
- ・三島駅周辺に高校、大学があるのに、学生(特に大学生)が単に通学のため、素通りしているだけに思える。学生が楽しんだり、知識を得たり、買い物したり、学生に魅力ある町にしてほしい。そして、若い力をもっと活用できる町づくりを。(女性/60代/北上)
- ・大社前の通り、人が利用しない商店が多いので、1つの大型ショッピングモールなどにして、その中に店舗を入れる、空いた土地をその大型駐車場に(無料)して、地域の活性化を行なう。もちろん新しい店舗と元からその土地を保有している店舗と一緒に大型ショッピングモールで切磋琢磨する。(男性/40代/錦田)
- ・アンケートは視点が異なると、微妙にずれ、難しいので、自由意見です。一般に社会の発展の為に、開かれた環境・人の流動性が必須かと想います。どんな手厚い行政で保護され幸せな社会であっても、滞留している閉鎖社会に発展は期待出来ないのが一般的事実です。外部から人が流入し易い・

住んでみたい・魅力的な町作りであって欲しいものです。三島は、文化、歴史、自然景観（特に、水・富士山や、伊豆・箱根への中継点）に恵まれているので、これらを特徴とした上で、文化的町作り、商業の活性化（工業は反対）や、観光などにより、人の流れを作るのが良いのかと思います。特に、若い世代が新しい発想を發揮出来、生き甲斐を感じられるような、住み着きたいと感じられるような町作りであって欲しいと願います。其の為の支援・受け皿作りに予算を割いて欲しいものです。今の若い人達は、びっくりする程、発展的発想が出来る人達が多いように思います。そういう外部意見を検討してみるのも1つの有効な手段かと思います。（無回答/70代以上/錦田）

- ・三島市のまちづくりを行っていく市役所職員さん、血税から給与を得ている市役所職員さん、市役所職員さん方、それぞれが持っている力を目一杯發揮して働いて下さることが何よりも一番の要望です。パワハラが横行して同じ部署の職員が何人もメンタルを病んでいるようではまちづくりも出来ません。（女性/50代/中郷）
- ・早期に南口再開発を行なって欲しい（男性/40代/旧市内）
- ・駅北口の三島風穴は、天然記念物か。大中島の時の鐘は、文化財か。（男性/50代/錦田）
- ・本当の意味で初めて訪れた方が見て分かるような、水と緑のまちにして欲しい。（男性/40代/旧市内）
- ・駅前や商店街に魅力を感じない。三島駅についても観光客が降り口を間違えたときに不便。何度か北口で改札を出てしまった人から南口への行き方を聞かれた。140円払うか分かりにくく長い道のりを歩くしかないと説明するのも気の毒で苦痛でしかない。観光客を呼びたいなら考えた方がいい。源兵衛川の歩道は個人的にとっても好きでそこそこ評判もいいがお年寄りには怖いそうで手すりがあると安心できると思う。（女性/40代/旧市内）
- ・三島駅南北自由通路は絶対に必要です。新幹線の停まる駅として、観光客の誘致にも大きな役割を持つと思うし、実際他の幹線駅では整備されているところが多い。但し駅のある場所は岩盤が硬くて地下には作れないと思うので、知恵を出して、小田原駅のような橋上駅通路を期待します。（男性/60代/無回答）
- ・三島駅の南北通路の実現をお願いしたい。（男性/30代/北上）
- ・三島大社の駐車場は他に移転していて、現在の駐車場には商業施設（団体客が食事できるような）を作ったらどうでしょう。三島市を訪れる観光客は少なくないのに、三島市にお金を使ってもらうようなシステムになっていないと思います。本町大通りをもっと歩かせて店舗利用してもらうことを考えた方がいいと思います。（女性/60代/無回答）
- ・適切な税金の使い方をしていただきたい。一般企業の感覚で市政運営を行なってください。行政からの無駄な書類提出依頼を減らしていただきたい。働き方改革を行なっていくのであれば行政もしっかりと無駄を省くべきです。（男性/30代/錦田）
- ・先を見据えた市政、特に高齢化社会と人口減少への対応。（男性/50代/中郷）
- ・市民が住みやすい街にするためには市民のために税金を使うことであり、今の三島は税金の無駄遣いをしていると思う。子供から高齢者までが安心して住んでいられる三島にすることは市長の責務であり、考え方一つだと思うが、まず三島は国保税が高い事、年金生活者には本当につらい事を市長はどの程度わかっているのか。そして子育て世代の若い人たちの希望の一つ、保育園を増やすこと、小中学校の給食費を無料にすること。貧困家庭の事をもっと身近に考える能力を持ってほしい。三島は他市町村の行政から遅れをとっているし、もっと市民本位にお金の使い方を考えてほしい。3期目に挑戦した豊岡さんのこれからの4年間を見て行きたいと思う。（男性/60代/錦田）

- ・ 地方税が高い。企業誘致等で地方税を下げたい。(男性/60代/錦田)
- ・ 自然と産業、観光などがバランスが取れた街づくりをしてほしい。(男性/50代/北上)
- ・ 三島駅南口再開発に伴い普通二輪の駐車場がなくなりました。せめて三島駅市営駐車場の一部をバイク用に開放してほしいですね。三島市も骨髄バンクドナー助成金制度の導入を検討していただきたい。東部では清水町が先駆けて導入されていますね。三島市は東部をリードする存在になっていただきたい。(男性/40代/北上)
- ・ 市長が以前に発した発言が気に入らない。中止させるのなら私を殺してからにして下さいなどと言う様な方が市の首長としている事に疑問を感じる。発言の内容には誤解を得ない様な回答をしてもらいたい。(男性/40代/北上)
- ・ 駅南の再開発事業の見直しはしないのかな。市の負担をもっと抑える様にしないとね。(男性/50代/中郷)
- ・ 市役所職員の対応がよろしくないことや、知識不足で対応している人がいることには不満があります。また、対応が非常に遅いかと思います。(女性/10代・20代/無回答)

(2) 道路・交通

- ・自転車移動しかできないのですごく嫌な道があります。国道 136 号線の歩道が狭すぎの上にガタガタでとても走りにくく危険です。自転車のタイヤが取られ危険だし、狭いので怖いです。綺麗にしてほしい。2018 年 10 月頃に越してきましたが、市役所に色々相談などをしてきました。何度もしましたが、男性の職員は頼りなく、女性の職員はどの人も態度が悪いです。特に女性年配系は偉そうです。特権意識が高いのではないのでしょうか。何様という感じの話しかたです。引っ越してきて全く知らない街で、分からないことや困りごとで相談の電話しているのに、何かわからない偉そうな話しかた。何がそうさせているのか本当に感じが悪い。自分の言いたいことを、つらつらとずっと話し、こっちの話す機会を与えないとか、相談している人の話を聞かないなど、何の為の市役所何だか。不明なことを相談しても、「そんなことも知らないの、こういう事が当たり前よ」と言わんばかりの上から目線の返答。相談するところがそこしかないから仕方なく話したけれど、他にあるなら他に相談したかった。何度かけてもどの人もそんな感じ。引っ越しにあたり賃貸住宅を探したのですが、三島やその周辺、住みづらい条件ばかりで凄くつらい思いでした。今までに 4 県 7 回引っ越しています（静岡は 5 県目）。4 県すべての賃貸住宅で強引で強欲な条件の契約はありませんでした。しかしこちらは条件が兎に角酷い。全物件で、鍵交換や安心サポートなど本来オプションの物が必須で払わなければ契約できない。借りる側は条件を飲まなければ契約できない弱い立場を悪用した、酷い契約が当然のように常習化しています。私たちの借りた家も、鍵交換を支払わされましたが、入居前に拒否したものの必須だと言われました。鍵のことで怪しい所があったので、仲介会社に管理会社へ問い合わせてもらったところ鍵交換は私たちが入居する 1 年も前に既に交換されていました。つまり入居するから交換する、だから交換代を請求。ではなく、もう交換したから負担してよという鍵代をこちらに請求していたのです。こういうのが三島では常習化しています。そもそもは大家が自分負担でしなければならぬとあるのに三島は全部の賃貸でこれが常習化しています。安心サポートもどの物件も付いています。これも断りました。自分の保険に同じものがあるといったけれど同じく強制です。三島は住んでみてとてもいい所だと思います。市役所の人以外、人が優しく親切で穏やかで人懐っこく本当に今まで住んだ中で 1、2 を争う位良い人たちで好きです。しかし、住宅事情は今までで最悪です。こんな強欲な県には住んだことありません。人の良さや治安、交通事情。観光、この点ではついのすみかにしたいけれど、住宅事情が最悪です。知り合いには、越してくることは全くお勧めできません。私はこの住宅の件で、越してから体を壊してしまい、今も治っていません。三島はすごく好きです、人が大好きです。しかしこのままでは住み続けることはないでしょう。こういう強欲な賃貸契約をさせない条例を作って頂きたいと思います。東京では条例で借りる人に不利な条件を付けたりするのは禁止の条例を作っています。この静岡は皆強欲な条件ばかり、だから先駆けて三島がそういう条例を作れば、皆三島に住む人がもっと増えると思います。人が優しく親切で人懐っこく環境は最高です。とても住みやすい、本当にそういう点では文句なしです。だからこういう問題を考えて頂き、条例を作って、人を増やせばもっと発展すると思います。どうか早急に条例を作って頂けるよう切にお願いいたします。（女性/40 代/無回答）
- ・工事箇所は最初計画通りに実施してほしい。変更がなされても何の説明がない。市長は現場巡視するか周辺の声を聞いてほしい。随時入札は如何か。（男性/70 代以上/北上）
- ・三島のまちなかを歩いていて（三島大社や広小路あたり）思うのは歩道がでこぼこ段差があり車イスの人が歩きにくいと思います。実際に義母を広小路クリニックまで連れていった事がありますがちょっとしんどいなと感じました。あと商店街のアーケードがなくなって見た目はすっきりしましたが日

- 差しや雨をしのげる所がなく熱中症対策も何か考えてはいただけないでしょうか。(女性/50代/北上)
- ・北沢在住です。ミニストップから北沢ゴルフ場の間にある踏み切り付近での撮り鉄の方(県外からの車がほとんど)の駐車が迷惑に感じています。通行のさまたげになっています。どうにかならないのかとよく思っています。(女性/30代/中郷)
 - ・三島駅の南口、北口間を入場料を払わずに行けるようにしてほしい(以前、県外から友達が来た際、困った為)。南口、北口間をスムーズに行ったり来たりできれば、もっと利用者も増えるのではないかと、思います。ご検討、よろしくお願い致します。(女性/10代・20代/旧市内)
 - ・児童の通学路指定になっている道路で、危険なところはまだまだ沢山あります。朝の交通ラッシュ時と登校時刻が重なっているのも仕方ないと思いますが気になります。下校時の見守りのボランティアの方々もありがたいです。医療費は子供と高齢者の負担は少なくなりましたが、一般の大人は負担がまだまだ多く、病院に行くのを我慢してしまう方も多いかと思います。三島市だけのことではないと思いますが、日頃感じているので書かせていただきました。(女性/50代/中郷)
 - ・ある程度の集落が形成されているにもかかわらず線引きの見直しが無い。又、国道1号線、箱根までの道のりが大渋滞で改善してほしい。歴史の街三島を意識し街づくりをすべきで旧市街地から三島駅へのルートの改善すべき。人口減少に伴い、市は衰退していくと思う。(男性/50代/中郷)
 - ・青木の交差点付近を幼稚園の送迎で自転車に乗ったり歩いたり毎日しますが、歩道がなく、白線もあまり関係なく車が白線内を走ってくるのでとても怖いし、雨の日は車が水たまりを通る時にびしゃびしゃになる。道がせますぎる。大きなドブにフタをして欲しい。(無回答/30代/中郷)
 - ・谷田幸原線の歩道だけでも早期に造成して頂きたいです(登下校の子供達の安全のため)。三島駅北口からのびる三島駅北口線や日大前通りなど外灯が少なく暗いため明るくしてほしい(安全のため)。(無回答/40代/無回答)
 - ・歩道と自転車道路を充実させてほしい。交差点では歩車分離信号を使用してほしい。(女性/50代/北上)
 - ・自家用車が使えなかった時期があり、通勤のため中郷循環を利用しました。病院やスーパーなど、日常生活に必要な施設にアクセスできるようにバス停が配置され、利便性に配慮されていると感じました。しかし利用者があまりに少なく、廃止にならないか心配になりました。100円での運行は市の補助があつてこそだと思います。これからも市民の足として存続していただけるよう、利用者が増えるといいなと思いました。(女性/50代/中郷)
 - ・長伏地区に住んでいるがバスの便が少ない。不便。玉川の交差点での慢性的な渋滞がひどい。長伏町内会の放送がうるさい。市役所の駐車場がせまい。(男性/30代/無回答)
 - ・東大場分譲地30年来住んでいます。今まで車利用で何等不便を感じませんでした。免許返納を考える時期に来て、生活の為に足について考えます。市内と直結のバス路線が欲しい。函南駅への分譲地発直通便が欲しい。伊豆箱根に仕切られている。市内をめぐるバスを大場分譲地までルートを延ばして欲しい(スーパーの前を通る様な)。(男性/70代以上/中郷)
 - ・谷田幸原線が整備されると私の住む地区は車での移動がしやすく子連れでの徒歩も安全になりとても便利になります。楽しみにしています。駅(北口)周辺に保育園がほしいです。(無回答/30代/北上)

- ・高齢化社会に伴う公共交通機関の充実（現実には逆行している様に感じる）。交通ルールを守らない車輛の横行を取締らない為トラブルが多い（特に方向指示器の早期操作においては三島市は日本でワースト1位のデータがある）。（無回答/60代/旧市内）
- ・自転車、歩行者、特にお年寄りが安心して通行できる歩道の整備をお願いしたいです。ガーデンシティ三島により街が緑と花でとても自然豊かで公園の整備もされていていいと思います。これからも続けていって欲しいです。（女性/50代/旧市内）
- ・スカイウォークの出入りの車のせいで箱根に向かう1号線を利用するのが怖くなった。事故が起きてからでは遅い。もっと通常に走行する自動車の安全を確保して欲しい。スカイウォークの入場料、市民割引や市民無料チケットなど現在小さい子供のいる家庭ばかりが得できちんと税金をおさめているのに大人の家庭に何の還元もない。つまらない。医療費、幼稚園補助など我々が子育ての際には何の恩恵も頂けなかった。（女性/40代/無回答）
- ・どこに訴えたらいいか不明。三島駅北口から日大方向に向う道路に沢地方向に向う交差点があるがそこに付いている信号は3秒間くらいしか青にならない。もっと長くできないか。さもないと、事故を招くこと必定と思う。以上、晩酌後に記したので字は乱れきたないが勘弁して下さい。もっと話しができればと思う。（無回答/70代以上/無回答）
- ・谷田幸原線の早期開通。（男性/40代/北上）
- ・道路の整備、ミラーの設置、植木の処理などをしっかりやってほしい。外灯の設置なども。（女性/40代/錦田）
- ・三島駅の自由通路は大賛成です。例えば新幹線で三島に来た旅行者や出張で来た人が北口から南口に行けるようになれば、飲食店、とくに居酒屋が多い南口周辺は栄えると思うし、北口の日大生が南口に飲みに行くとき、東レの社員、JRの研修生が南口に飲みに行くとき非常に助かると思う。三島駅前にビルも建設されることだしぜひお願いします。（無回答/30代/無回答）
- ・道路を作るために自然がなくなるのは悲しい。スカイウォークの金額が高い。（女性/10代・20代/無回答）
- ・交通渋滞の緩和を図る。（女性/60代/北上）
- ・三島幸原線の道路が何年たっても広くならないのはおかしいです。三島駅北口JRから伊豆箱根鉄道に外からでないと入れないのはおかしいです。（女性/60代/北上）
- ・交通量の多い道路での歩行者、自転車の安全性をお願いします。（男性/70代以上/北上）
- ・バス路線をもっと多くしてほしい。下水道の整備をもっと早く。（男性/60代/無回答）
- ・大社周辺は交通量が多い。大社参拝用の駐車場をリオ駐車場あたりに設ける。三島市焼却場の排熱を利用し入浴設備を作る。焼却場の排熱を利用しヒラメなどの養殖を行う。（男性/60代/無回答）
- ・東京より一家で引越してきて約4年。充実した日々を過ごしています。高齢化社会とインバウンドでの観光客への満足度を高める為に三島駅南北自由通路の整備もしくはエスカレーターのもう一基製作のサポートが必要ではないでしょうか。（男性/30代/旧市内）
- ・道路を広く整備してほしい。（女性/10代・20代/旧市内）
- ・東駿河湾環状道路が開通すると伊豆への交通量が増え三島を通過点にしない為に箱根周辺に富士市のように自然と過ごせるまたは富士山が見える無料キャンプ場などを作るとか箱根の里をもう少し一般開放などし改善してみたら。（男性/50代/北上）
- ・西間門新谷線整備（遅い）。（男性/60代/中郷）

- ・三島市は道路がせまく交通事故の原因にもなりやすい為歩道や道路の整備を税金を使っても良いので一番に進めてほしい。三島駅の再開発よりも小さな子供が安心して歩ける町づくりを進めてほしい。
(男性/10代・20代/北上)
- ・谷田幸原線の早期の開通を望みます。(女性/70代以上/北上)
- ・静浦港線のバスの増便できる様に働きかけてほしい。(男性/無回答/中郷)
- ・三島駅南北自由通路および都市計画道路の未完了部分については早期に施工される事を期待します。
(無回答/30代/旧市内)
- ・国道以外の歩道が無いに等しくて自転車や小学生が本当にあぶないのでどうにかしてほしい。(女性/10代・20代/無回答)
- ・いろいろ計画があるようですが、時間がかかりすぎる。市長はじめとにかく歩いてみてほしい。とくに雨の日傘をさしてぜひ歩いてほしい。すこやか、幸原、楽しいけれど、一部個人の独断と新しい人がなかなか仲間になれない。時々、スタッフを変えるか。全部入れ替りをかんがえてほしいです。
(女性/70代以上/北上)
- ・車優先の歩道から人優先の歩道に改善してほしい。郊外にある歩道は幅が狭く車椅子やベビーカーは通りにくい。更に個人住宅への車の出入り用に、車道側へ傾斜をつけてあり、歩道が狭い所で急斜面になっており、健常者でも歩きにくい状況にあります。又最近車道を歩く人をみかける回数が増えています。(無回答/70代以上/北上)
- ・先日配布された高齢者バス、鉄道、タクシー利用助成券ですが、芙蓉台の様な住人の利用状況を知りたい。1人当たり3,000円の補助であるが、私は一枚も使用する予定は無い。もう少しきめの細かい支援を希望する。(男性/70代以上/北上)
- ・学校の周辺の歩行者横断帯には全て信号をつけてほしいです。(女性/10代・20代/旧市内)
- ・市内の道路が非常にせまく、大きい車で移動するのがたいへんなので小さい車にかえました。また、歩道もないのでさらに注意しての運転が必要です。カーブミラーを設置していない所があります。農兵節を三島駅の発車ベルに使用し、しゃぎりに対してももっとピーアールし観光客をよびこんでほしいです。無理かもしれませんが、楽寿園の中に農兵節とちゃんちきの資料館みたいなものを作ってもらいたいです。(男性/30代/無回答)
- ・日大通り、大社方面への三島裾野線は主要道路でありながら非常に狭い。右折車があると渋滞になり大変不便である。車道の拡幅及び歩道の確保をする計画はあるのか疑問。このアンケートは何故封書宛名の本人だけの回答なのですか。男女平等とは言えないと思う。(男性/40代/中郷)
- ・劣化した道路をなおしてほしい。(無回答/40代/旧市内)
- ・側溝の整備を早くやって下さい。坂(道、坂が多くて)ですので、買物が大変です。混みあう時間帯は(乗れない時は)タクシーを呼んでもらえますか。もう少し大きい車があるといいなと思います。
(女性/70代以上/北上)
- ・イトーヨーカドーへ行く道路(東本町)がせまくあぶない。バスの停留所がなくなった。国保料が高い。三島駅前にビルはいらなと思います(先に南北通路が必要)。文化会館に駐車場がなく不便です。市税の使い道についてわかりやすく説明をして下さい。(男性/60代/旧市内)
- ・道路の整備も必要だが維持費等も考える(コスパを考える)。右折車による渋滞の解消(右折レーンの設置)に重点を置くべき。車の流れをよく考え、右折禁止、歩車分離交差点の増設。(男性/無回答/旧市内)

- ・道幅がせまい。街中は混みやすい。自転車専用を作ってほしい（歩行者と自転車とわかる）。かわせみトンネルから加茂インターにかけて街灯がなく夜くらいし、こわいです。街灯整備して下さい。
（男性/10代・20代/旧市内）
- ・幸原町周辺の道路はせまい道が多く歩道もせまいところが多いので整備をお願いします。（女性/40代/北上）
- ・約1年前に転入し、南口側のせせらぎや大社のにぎわい、景観などにとっても好感を持ち、三島が好きになったので、これからも大切にしていきたい。北口側へのアクセスが大変しづらいつと感じた。つい最近までバスや徒歩で生活していたが、現在の住まいを離れると、北口側から三島のすてきな場所に行くのが大変だと思った。（女性/30代/旧市内）
- ・道路舗装の継ぎ目がバイクにとってはとても怖い思いをします。怪我をしてからでは遅すぎです。慎重に運転して居りますが、見廻りをお願い致します（個人的な事で申し訳ありません）。（女性/70代以上/旧市内）
- ・本町静銀交差点、大社（はま寿司）交差点の信号機がスムーズに機能していない。三島駅南口のロータリーが混みすぎて困る。タクシーを優先しすぎている。（女性/40代/無回答）
- ・市内の幹線道路、直線道路が少なく、歩道が狭い。歩道が傷んでいる。人が歩道上すれ違う時に一人が車道に出なくてはならず危険。曲折した道路、見通しが悪く、危ない。最近右折車の大きな事故が多い為、信号機も大きな交差点中心に東、西、南、北、一方向のみの車両通行にし歩行者は全方向へ一回で進めるようにしたらいい。（男性/70代以上/北上）
- ・芙蓉台に200円（コインバス）が走っておりますが、せめて芙蓉台中（バス停）位迄走ってくれとだいで助かります。芙蓉台の坂はきつい。足、腰の弱った高齢者は気軽に病院にも行けない。痛いのがまんするしかない。（女性/70代以上/北上）
- ・車を利用しなくても快適に過ごせるインフラ整備（オンデマンドバスなど）。（無回答/60代/北上）
- ・今は車がないと生活が大変な人がたくさんいると思います。バスは市営にしてみっと便利な路線を作って欲しい。もしくは、便を増加する。三島駅だけでなく町が北部と南部が分けられてしまっているように感じます。将来の三島市の為に子育てしやすい、永住出来る環境を作っていくには駅周辺の開発をして、車の無い人は駅まで出れば困る事は無いように町を作り上げていくと良いと思います。水、食物、自然、東京まで通える、これほどたくさんの良い所がある三島市なので、あちこち開発しなくても、駅周辺さえ便利にしておけば、もっと生活が充実すると思います。都会と自然が共存している三島市になってくれるとうれしく思います。（無回答/10代・20代/無回答）
- ・歩道が狭い箇所が多いので広くして頂きたいです。日大以北の道日大通りの歩道を含め、ぼこぼこしているのでおして欲しいです。広小路駅前の交通も分かりにくいです。粗大ゴミの回収料金はなくすか、減らして頂きたいです。近郊でも無料の所はあるので余計に思います。（男性/30代/北上）
- ・高齢者運転の車の突っ込みが多発して多大の犠牲者が発生している。市として市内の交通弱者（特に幼稚園児、小学校低学年児）の集団登下校の道をきめ、その道には完全に歩行者ガードレールを設置する。（無回答/70代以上/北上）
- ・未だに病院通いはないですが三島社会保険病院が移動して三島より遠くにってしまったこと。病院が駅の近くにあればみんなが電車で通い、待ちの時間は三島の商店街をみることができ、にぎやかになると思います。あまり答えることができなくてすみません。（無回答/50代/錦田）
- ・駅前に施設をつくるのはいいとして、駐車場の確保や駅に続く道がせまく困る。朝の通勤時。2車線にしないと。でも緑もほしいし、このままでいいのかな。市内のせせらぎ号とか、誰も活用しないの

は思いきって廃止にすればいい。その分バス会社、伊豆箱根鉄道に援助して、60歳以上100円とかにしてもらったほうがうるおう。これから人口が少なくなるのだから身のたけにあった策にしたほうがいいのか。中島に救急車を配置してほしい。(無回答/50代/中郷)

- 休日の国道1号こむしスカイウォークがあるためこまっている(休日、土、日)。(男性/60代/無回答)
- 子育て世代でマンション暮らしで、三島市の広報や回覧板で地域の情報を得ています。車も運転しますが、もっとベビーカーや公共機関を利用して出かけてみたいなともあります。その時段差や道幅を考えると断念してしまうことも。公園も芝生があつたらな、子育て支援センターも駐車場がもっとあつたらな、など。いろいろ思います。子供と楽しめるイベントが増えてきて子供達が喜んでいきます。(女性/30代/無回答)
- 都市計画道路の対象になっている東本町幸原線の渋滞がひどく早急な計画実行をお願いします。(女性/30代/旧市内)
- 計画、道路の整備が遅すぎる。接続する町は大方完了しているのに、三島の方は頓挫するような状態である。もう少し事業推進に注力し、目的達成に努めていただきたいと思います。下土狩文教線もしかりです。(男性/70代以上/北上)
- 錦が丘のバスの本数を増やしてほしい。錦が丘からJR三島駅への直通バスを出してほしい。小中学生の通学路の安全確保。(女性/50代/錦田)
- 西間門新谷線は早く136までのばしてほしい(家に近いので)。(男性/60代/旧市内)
- 高齢者にアンケートは無理です。わからない事が多く御免なさい。新幹線ひかりが三島発着が2本から3本ふえてもらえる様な注文は出来るのですか。(女性/70代以上/旧市内)
- 三島駅周辺の再開発は重要だと思うが駅から離れた方、国道から離れた地域は昔から変わらない。それが良い。などと思っているかもしれませんが、道はせまい、歩道もせまかったりなかったり。今世の中でも問題になっている高齢者のドライバーが多いのはここ三島にも言えると思うので、子供をもつ自分としては市全体の道路の整備。どの地域に住んでいても同じ安心がほしいです。高齢者が免許返納しても生活できるようバスの充実。(女性/30代/錦田)
- 歩道の整備。(男性/50代/無回答)
- 生活道路の整備をより推進してほしい。つぎはぎだらけの補修で、結局でこぼこの道路が出来るだけになる。コンクリートが割れて小石が出ている様な状態で歩くのにも足が痛くなる様な道路が多く見られる。(男性/60代/北上)
- 東駿河湾環状道路はインターチェンジからのる前に渋滞状況をわかるようにして欲しい(地元住民が使いやすいように)。又学童の迎え時間を18時30分にしてほしい。他の市町も18時30分位で三島のみ短く、又、三島市外で働く人にはお迎えがぎりぎりだ間に合わないで困っています。よろしくをお願いします。(女性/40代/錦田)
- イベント会場の駐車スペース少ない。市内シャトルバス(イベント用に増便)など対策してほしい(特に大きいイベント時には)。道路メインは気にならないが少し裏道入ると直した方がいい場所多数あり。もう少し積極的に修繕してほしい。ホームセンターやショッピングモールなどの商業施設を誘致してもらいたい(工業団地周辺など)。他市町村に客が集中している。市民並びに近隣の住民に対してもっと魅力的なものにしてほしい。夏休み、冬休み、春休みと子供たちが大きい休みのときのイベントが少ない。体験や体力作りができるものを増やしてほしい。学校の近くの通学路に見通しが悪い危険箇所がいくつもあるのにカーブミラーが設置されていない。スクールガードの方々のおかげ

で今のところ大きな事故はないが常時いらっしゃるとは限らないので早急に対策してほしい。(女性/30代/無回答)

- 道路の安全性をしっかりと市政に入れる。観光客が安心して歩行できる街をつくる。防犯カメラの設置を多くしたい。(男性/70代以上/錦田)
- 道路整備をお願いします。小中の通学路の整備をもっとして下さい。(女性/30代/無回答)
- 三島駅行のバスを伊豆箱根鉄道付近でもあるとよいと思います。駅まで遠くてもバス停があったりすると助かります。(無回答/30代/中郷)
- 長泉 I Cからの萩の降り口と長泉 I C方面への入口を作してほしい。なぜ萩だけないのかが疑問。(女性/40代/北上)
- 道路の整備。錦が丘住宅から三島へ出る道の新設。とてもせまい。バスも通ってほしい。三島駅へ。(男性/30代/錦田)
- 住宅地(新しくできたところは除いて)の道路が狭く通りにくいところが多い。また一方通行も多いので事故や渋滞の原因につながっていると思う。インフラ整備を考え直しながら(もちろん自然環境を守りながら)利便性や経済活動の向上を目指してほしい。市民の生命、財産を第一に考え安心して安全に生活できる街になれば自然と人が集まってくると思う。(女性/40代/中郷)
- 大きな観光施設等が出来て県外や海外の方が最近よく三島市に来て頂いて嬉しいです。ただ、その場所に行くまでの道路、交通手段(バス、電車)のルートや道の整備がもっと整えば良いなと思います(スカイウォークの道がとくに心配です)。南口から降りて本町から大宮町周辺の雰囲気が風情があって好きです。その辺りに今トレンドになっているものなどの店を展開したらもっと栄えるかなと個人的に思います。(女性/10代・20代/錦田)
- 東駿河湾環状道路の塚原 I Cから大場 I Cまでを4車線に早期着工したほうが良いかと思います。週末の渋滞はひどいものです。(男性/40代/中郷)
- 市役所の皆様方は大変前向に活動されていると思います。とくに若い方の働きが良いと思います。広報を見ても内容の取り方が良く改善されていると思います。それから町のとくに三島駅前通りから文化会館に行く歩道の足もとが汚いし気持ち悪いです。会館前の公園一部きれいに成りましたが裏側はまだですね。町の顔だと思いますが。(女性/70代以上/中郷)
- スカイウォーク渋滞を改善してもらいたいです(実家があるので)。付近に住んでいる人は迷惑しています。(女性/30代/錦田)
- 市内から下田街道や136号線にバスを通してほしい。三島駅から大場、1時間に1回でもいいです。こまっています。駅前の活性化、広小路の活性化。楽寿園の活性化、公園の整備。(男性/70代以上/中郷)
- 狭い道路が多いので、電線の地中化を進めてほしい。その上で、子どもや高齢者にとって安全な歩道を確保してほしい。(男性/50代/旧市内)
- お年寄りが安心して免許を返納出来るよう、もっと市として尽力してほしい。バス代電車代が高いし、本数も足りてない。特にバス。混んでいて乗り込むのを断られるお年寄りを何度も見ている。(女性/40代/錦田)
- 途中まで作った道路は早くつなげること。幸原。(男性/50代/無回答)
- 通学・通園経路の歩道を整備して欲しい。(女性/30代/錦田)
- 環境整備に力を入れています。電線の廃止や歩行者の交通事故防止に力を入れて欲しい。(男性/50代/北上)

- ・公共交通機関について、高齢者が使いやすくしてほしい。費用面でも、物理的にも。車イスで乗ることができるバスや、自転車を置けるラック等の整備。また、わたしの住む御園地区では、緊急時の避難場所が十分に確保されていません。市役所の方に、避難しても人数制限で入れないだろうと言われました。とても不安です。三島で育ったので、三島市が大好きです。色々な年代の市民がいきいきと生活できるよう、一市民としても出来ることは協力できればと思っています。(女性/40代/中郷)
- ・駅南開発により、駅周辺の道路混雑がさらに悪化するように思う。現状でも、通勤時間帯、夕方、休日の混雑は、ひどい。その解消策がないまま、開発が進むことを懸念している。(女性/30代/旧市内)
- ・三島市から裾野市への一般交通機関のアクセスが悪いので改善してほしいです。(男性/50代/錦田)
- ・見通しが悪く信号のない横断歩道が多く、歩行者がいても車が止まらない場所が多くあります。市が積極的に見て回り改善されると嬉しいです。また、子どもが自転車に乗る練習をする場所が市内には少ないので、自転車の走れる公園があると嬉しいです(沼津の門池公園や伊豆長岡の狩野川リバーサイドパークまでわざわざ自転車を車に乗せて行っています)。(女性/40代/旧市内)

(3) 教育・文化・スポーツ

- ・三島の歴史、文化を発信するPRや施設を作ること。(男性/70代以上/北上)
- ・富士山の景観を活かした野球場やトラック競技、サッカーの出来る施設(沼津市、裾野市と大きく差を感じる)。大型ホームセンターの設置(清水町、長泉町、沼津へ行かざるを得ず、渋滞、排ガス、市外企業への貢献等となっている。観光で伊豆方面へ行く人が三島を過ぎるだけ)。環状道路(萩、加茂区間の)サービスエリア的施設の開発。(男性/40代/北上)
- ・毎日19時から21時に行なわれているおはやしのようなのはかなり騒音に感じます。いつまで続くのでしょうか。(無回答/50代/旧市内)
- ・三島市の財政状況があまり良くない事はわかっておりますが新幹線通学の子(大学生)とかに補助が少しでもあると助かります。今後検討して頂けると助かります。(女性/40代/錦田)
- ・東京渋谷のようなダンスパーティ会場がほしい。(男性/50代/旧市内)
- ・音楽を聞きたい、芝居を見たいなどと思う時、東京まで行くことが多かったですが、最近、東京並のものが三島にすることが多くゆうゆうホールへ通う回数が増えました。交通費がかからなくて有難いです。(男性/70代以上/中郷)
- ・教育にはお金に係る。住み良い処とは社会保障が充実して教育、医療、介護と安心して暮らせることが一番だと思う。その財源は限られ、すべてをおぎなえず、世代によって今これをしてもらいたいというサービスはそれぞれで難しいが新幹線道への補助は欲しいサービスです。50代大学へ通う子供いる親。(男性/50代/中郷)
- ・小、中学校のエアコン設置は早くしてほしい。勉強できる環境では全くない。三島駅周辺に活気がない。魅力的な商業施設がない。せっかく新幹線駅なのだから、しっかり整備して人と金を集めて活力ある町にしてほしい。三島駅から三島大社間に店が少なすぎ。観光客がお金を使える場所がない。また、三島大社をもっとアピールする為にも、歴史的景観の充実が必要。三島市を発展させる為には市民だけでなく市外の意見も取り入れるべき。市民では気づかない面が見えてくる。(男性/40代/錦田)
- ・各小学校に早めに冷房を設置して頂きたいと思います。(女性/30代/中郷)
- ・子供達がスポーツ等で利用出来る総合型スポーツ施設を箱根山麓を利用して広く自然を生かした運動場を与えて欲しいと考えます。(無回答/60代/中郷)

- ・図書館や生涯学習をもっと重要に増やして欲しい。学習の場は大事である。地域のつながりを強化（助け合う為にも）。得意（資格の有無にかかわらず）教えてくれる先生を募集して学習の場を作って欲しい。図書館（本館、中郷の他に）富士市を見習って分館を作ってください。為になるマンガ本なども入れて欲しい。（無回答/40代/無回答）
- ・向山古墳公園もう少し富士山の景観が得られる様、工夫して下さい。（無回答/70代以上/中郷）
- ・まちづくりに入るかわかりませんが、真夏に1年生から2年生がヘルメット登校は危険です。気温だけが上がる中、見直すべきです。近い子はいいですが、1時間歩く子もいます。うちの子も、何度か帰宅後に頭痛を訴えていました。気温が上がる6月から9月だけでも、各家庭の判断で、帽子着用を認めるべきです。死者が出てからでは遅いと思いますよ。（女性/40代/中郷）
- ・中学の部活動はこれからの子供の一生に非常に関わりの深いもの。先生方の負担も理解出来ますが外部にまかせる所はまかせて子供の事を1番に考え今の今しかない中学生の部活を良くしてあげてほしい。（男性/50代/無回答）
- ・市納税者や小人に特別券（例、楽寿園や佐野美術館など）を他の市町村のように沢山活用できるように（入館無料）にして欲しい。（女性/70代以上/北上）
- ・総合運動場の建設（テニス、野球場、トラック等々）など、スポーツへの支援強化を願います。（男性/50代/中郷）
- ・啓蒙施策が見られない、興味を持たせる施策がない。（男性/70代以上/旧市内）

（4）健康・医療・福祉

- ・三島市の市民センターの場所を無料の駐車場がある場所にうつしてほしいです。長泉や函南ばかり通っています。おもちゃや体をつかって遊ぶ器具等も他に比べると少ない気がします。三島大社の近くに大きな駐車場を作れば正月や花見の時期など大社に停める予定の車の渋滞が少しはよくなる気がします。1時間200円程度とっていいのでは。大きな駐車場があれば広小路もにぎわうのにねとよくママ友会で話題になります。（女性/30代/北上）
- ・タニタの参画にお金がかかりすぎているのでは。あまり利用されていない健幸塾は早めに閉鎖した方が良いと感じている人が多いと思います（私のまわりの方ではですが）。体育館の教室も変化がなく同じ人達だけが使用していて参加できないと感じる。（女性/50代/中郷）
- ・子ども、子育てについての充実を更に図ってほしい。（女性/10代・20代/北上）
- ・豊岡市長にもっと福祉と医療に力を入れて頂きたい。三島市を福祉と医療費を助けて欲しい。（男性/50代/旧市内）
- ・健幸都市の取り組みを行なっているとはいえ、あまりにも、他市町村に比べ、運動施設が少ない。特にグラウンド不足で各スポーツ団体の行事日程が消化できない現状を考えていただきたい。予算のとおり方しだいで、できるはずだと思います。もう、何年も現状が変わらないのは、何故でしょうか。しっかりしろ。（男性/50代/中郷）
- ・生活していく中で、電気、ガス、水道など、基本的ライフラインが高額にならないようお願いしたい。子育て支援が目立つように思える。仕事が出来ないお年寄りに対する支援、例えばタクシー代、バス代などの援助など手厚くしてもらいたい。免許証返納しやすいためのフォローなど求めます。（女性/50代/旧市内）
- ・車イスマークを100円ショップで売っているので市役所、病院、銀行、郵便局、スーパーなど駐車場使用に便利なので健常者が使用している。障害者は迷惑しこまっている。三島市認定シールを（介

護、障害認定者などに) 作って配布してほしい。お願いします。障害者を助けて。(無回答/70代以上/錦田)

- ・市はスマートウェルネス三島という政策を行っているが、費用対効果で成果がちゃんと出ているのか、統計的にきちんと出すべき。(男性/40代/中郷)
- ・障がい者就労について積極的に取り組んでいただきたいです。切実な願いです。お願いします。(男性/50代/無回答)
- ・優良な有料老人ホームの建設を依頼したい。(男性/70代以上/北上)
- ・両親が共働きのため、一歳になった孫の面倒を見ていたが、2歳を過ぎると自分の体力に限界を感じ、保育園に入ってもらおうと思ったが、一次も二次もどこにも入れなかった。どういう基準で決めているのか知りたい。思っていたより預りの時間が長く(12時間以上になることも月に何度かある)自分も膝痛や腰痛などで動きについていけないと困りはてていたのに。三島市でこんなに保育所に入れないとは思わなかった。(女性/60代/錦田)
- ・高齢者の市関係施設への就職(求人)情報を広報みしま及びホームページにより多く掲載してほしい。(男性/60代/旧市内)
- ・夫婦共に実家が遠方の為子育て等で頼れる人が身近に居ません。ファミサポは保育園や幼稚園に比べると不安で利用した事はありません(料金も高い)。幼稚園はこども園になり1号、2号に差がありすぎ。働きたくても2号の空きが無かったり行事等を考えると預けられる人が居ないので出来る仕事も限られ再就職のハードル高すぎ。夫は早朝から晩まで仕事で出張も多くワンオペ育児で子供一人を育てるので精一杯です。再就職(職探し)の間も保育園で預かってくれたら少しは仕事をする気になるでしょう。保育園(学童)を充実させてください。不妊治療が出来る病院が周りに少ない。空き家を壊し新築を建てられる住宅地をもっと造成すべき。土地探しに苦労しています。とにかく悩みを聞いてもらえる所がなく不満は増すばかりです。(女性/30代/旧市内)
- ・保育園の充実(待機児童をなくして欲しい)。育児、家事をしながら働くには、パートで働く事が時間的にもちょうど良いが、保育園に入るには優先されなく、子育てしにくい環境。もう少し考えて欲しい。(女性/30代/中郷)
- ・私の住む地域は高齢化が進み独居世帯、空き家が増えてきています。将来、公的扶助はもちろん大切ですが、地域の者同士、声をかけあい、助けあえるような地域にしていけるよう心がけていきたいと考えています。(女性/70代以上/錦田)
- ・三島市はそれ程人口は減っていないが忍び寄る人口減少、高齢社会に備えて対策を考えないと行きづまる。例えば自治会活動でも高齢のためやりたい人がいなく大変になる。このことは全ての活動に言えると思う。(男性/70代以上/無回答)
- ・ひとり親支援を増やしてほしい。実家他県なのでたよれる人もいないし精神的にも経済的にもつらい。子どもが貧困でいじめられるのだけは避けたいが、お金がどうにもならない。保育園は落選し、働く時間にもしほりがあるのでお金がかせげないし、働きだすことすらむずかしい。支援金がほしい。なんでも仕事をしたいが子連れでは働けない。お金がない。(男性/30代/旧市内)
- ・子育て支援の充実を希望します。より良く、住みやすい町になって欲しいです。今の子供達がずっと三島にいたいと思える町になってほしいです。今以上に。(女性/40代/中郷)
- ・高齢者、障害者、若い人が住みやすい街にしたいと思います。例えば市営住宅の拡充や障害者医療費の助成などを希望します。(男性/40代/旧市内)
- ・高齢の一人暮らしの見守りサポートをお願いします。(女性/50代/中郷)

- ・個人的なことですが、不妊治療にもう少し力を入れて欲しい。補助金制度を活用させて頂き、助かりましたが、上限を超え、今後活用できなくなりました。個人差が大きく、人によってはかなりの費用がかかる人もいますので、もう少し手助けしてもらえるとありがたいです。(女性/30代/中郷)

(5) 防災・防犯・治安

- ・空き家のブロック塀について、市でも調査して欲しいです。通学路については、学校、教育委員会、三島市、どこが最終的に責任を取るのですが。何回も声をあげています。(無回答/50代/旧市内)
- ・災害がおきてもすぐに対応できるまちづくりになってほしいと思うし、町の中に高層マンションがならぶのは好ましくないと思う。三島駅の南北通路は早く自由に通れるようになってほしいと思う。
(女性/50代/旧市内)
- ・夜の道、女性1人で歩くとあぶない。暗すぎる。(男性/40代/北上)
- ・交通機関の整備により遠方からの出入も多くなりましたが住みにくい不安なことが出て来ます。特にマンガカフェ等などに出入する車が何ヶ月も駐車している夜間大声で騒ぐことも多くなった。是非、警察官の毎日のパトロールを行ってください。何か大きな事が起きてから動くのは後の祭りです。いつも不安でいっぱいです。小さい子どももいますので。(女性/70代以上/中郷)

(6) 観光・経済・産業

- ・三島の市街地(中心地)は大社の存在が重要かつ貴重だと思います。それなのに何故駐車場が極小なのか。それを考えただけでも三島は行きたくないと思う人がいるのでは。あの渋滞は市民もうんざりです。迷惑です。市役所の駐車場の少なさも同様です。(男性/60代/中郷)
- ・三嶋大社周辺、参道をさらに活性化してほしい。(女性/50代/旧市内)
- ・30年前の三島市のほうが好きでした。好きだった個人のお店がずいぶんなくなり、広小路駅周辺に全く人通りがなくなっていた事がショックでした。(女性/40代/旧市内)
- ・三島の中心となる広小路の店に若い人が集まる施設がない。30年前はヤオハンが中心にあったため、活気があったと思う。(男性/40代/北上)
- ・商店街が近頃活気づいてきたようだがちょっと入った路地にもおしゃれなお店があると嬉しい。そぞろ歩きが楽しくなる。あればもっとアピールして。安っぽいものばかり売らないで質のいいものを売るデパートなど来てほしい。三島市の人口がどんどん減少していくのがさみしい。働く所を増やして空き家を活用して県外の人々を呼び込んでもらいたい(努力していると思うけれど)。三島市は割と台風とか災害の影響が少ないと思う。歩道がでこぼこで歩きにくい。(無回答/70代以上/旧市内)
- ・三島駅南口中心とする都市型基盤整備による観光振興を基本に都市、自然、歴史の充実を計り伊豆地域の拠点とし三島市の消費拡大、税収拡大で更なる施策が出来ると考えます。(男性/70代以上/北上)
- ・街づくりの一環かどうかわからないが来年のオリンピック開催時に外国人が楽寿園とか白滝公園で野宿などをしない様に看板を立てたり公衆トイレの数も少なくても現在でも観光客が不便をしている。一年先の事を色々想定して問題が起きない様に準備してもらいたい。駅の南北の通行についてもオリンピック期間中だけでも乗車券のある客には無料の特別入場券を出したらどうか。(女性/50代/旧市内)
- ・三島駅前の開発は必要だと思います。バランスを良く。(無回答/40代/無回答)
- ・観光客に満足してもらえるまちづくりをお願いします。現状のままで充分満足してもらっているようなので維持して行ければよいと思います。(男性/50代/無回答)

- ・これから人口減少を止める為の対策と経済基盤安定とは深い関係が有ると思う。新たな市民の収入源として企業誘致により職と税収（雇用、収入）の確保を。（女性/60代/旧市内）
- ・三島に目玉の物を作ってスカイウォークな物を中心地に作る又三島大社の近くに観光客が買物が出来る町をお願いします。（男性/70代以上/錦田）
- ・長く続く元気な会社を沢山つくってほしい。三島市民の雇用する仕事場所が（会社が）沢山あるといい。水と緑のきれいな町をこれからも継続してほしい。（女性/30代/中郷）
- ・大企業を呼ぶ、今は東レが三島にありますが、半分以上は長泉になっています。大企業が来てくれれば人口も増えるのでは。水の三島と言われているので水の整備、現在自分の家の近くの川の水量が激減している。三島市に問い合わせでも調査中で終り、どういうことですか。（男性/50代/旧市内）
- ・観光地は駅を出たら目的地にすぐ行ける様な標示板があった方が良くと思います。駅の駐車場の上にスーパーとか土産物屋とか町に行ってもしまっている時間に利用出来たらいいのではないかと。伊豆の玄関口というのに南口と北口が行き来出来ないのはいかがなものか。税金を払っているので子供達の通学に使う自転車の預り金をとるのはどうかと思います。（女性/70代以上/錦田）
- ・共働きでなくても生活ができるようにしてほしい。（女性/10代・20代/無回答）
- ・みしまコロッケに続く名物をそろそろ考えるべきでは。三島野菜を使ったスイーツなら観光客の女性を取り込めそう。三島駅周辺ばかり力を入れてしまうと観光客が商店街や大社の周辺を散策、買い物をしなくなる懸念がある。大社の大鳥居目の前の信号が変わるのが早すぎて横断歩道を渡りきれない観光客や年配者を見かける。いっそのことめでたやの交差点の信号も一緒に車歩分離式に出来ないものか。（女性/30代/北上）
- ・市民の要望に速やかに対応するため、優良企業を誘致し税収拡大を行う。幼稚園、保育園、高校の無償化による子供を持つ家計負担の軽減による少子化対策を行う。（男性/50代/北上）
- ・是非三島で働いて生活したいので、最低賃金が上がれば嬉しいです。（無回答/10代・20代/無回答）

（7）自然・緑地・公園

- ・緑が多く、水や空気も美味しく、とても住みやすいところだと思っています。新幹線の駅も同じくあり、都心へも行きやすく、色々な点で良い所だと思っているので、このまま自然環境が維持出来れば言うことはありません。（女性/40代/旧市内）
- ・犬を飼っています。一緒に過ごせる施設を増やして欲しいです。谷田の桜並木、とても景観が良いですが、シーズンオフの時期の植物の管理してもらえると嬉しいです。（無回答/30代/錦田）
- ・景観もよく水の綺麗な三島市。これだけは保ち続けて欲しい。市政など満足に到らない所もあるが市が活性化する様願っています。（無回答/50代/旧市内）
- ・三島の自然環境保全が重要と思える。市内駐車場の整備。（無回答/70代以上/北上）
- ・緑を守ろうという意識が高い地域だと思います。熊本、福岡、千葉、United States、愛知と色々な所に住んで来ましたが、三島は本当に住みやすい土地です。今後人口がどうなるか、気になるところですが、新幹線の駅があるし、東京へも通勤可能という強みを生かしければ、生き残れるのではないかと思います。一市民の願いとしては水を大切にしていきたいです。宝ですから。三島は決して大都市ではありませんが、11万のほどよい人口が郷土愛をつくり上げていると思います。増えても15万程までで。多すぎると弊害も出てきそうですし（三島、好きですよ）。（女性/50代/北上）
- ・緑、豊かな市であってほしいです。道路沿いの花などの手入れなど、ボランティアの方でしょうか、いつもきれいにしてくれています。ありがとうございます。これからもきれいな町づくりをして頂きたいです。（女性/40代/無回答）

- ・三島はきれいな水と緑と花が町じゅうにあふれいつもいやされています。保存のためにボランティアの方やその他様々な方が関わっていると思いますが感謝しています。これからも発展ばかりではなく三島の良さが続くといいなと思います。(女性/50代/旧市内)
- ・静岡市に次いで三島市は大好きな町です。湧水がへって楽寿園の池に水が少ないのは残念ですが街中小川が流れゆったり散歩できる路地があるのはいいですね。道路を広げ車優先にするのは反対です。(女性/70代以上/中郷)
- ・水と緑に恵まれた三島を大切にすることを主にしたまちづくりを続けてほしいと思います。その上で観光客にも魅力的な町であってほしいですね。(女性/70代以上/北上)
- ・温水池の側溝のドブにふたをしてほしい。落下したら危険。(男性/50代/旧市内)
- ・シルバーの方たちが公園などとてもきれいにしてくれており、すがすがしい気持ちになる。ありがとうございます。スクールガードをやりながら気になる場所など要望を出す。すぐに対応してもらっており、ありがたく思っています。例えば、光ヶ丘フェンス、沢地フェンス、危険な木の伐採など数々。(女性/70代以上/北上)
- ・花の整備が進んでいますが定期的な手入れをして欲しい。100円(200円)バスの充実。(無回答/60代/無回答)
- ・木々の緑と豊富なきれいな水が流れる街の河川を大切にしたいと思う。郷土の歴史や文化にも興味を持ちたい。地震、風水害等の自然災害に対する心構えが重要。犯罪、自動車、自転車等の車両事故にも留意する(道路状況、現状にも考慮したい。狭い道路に関して)。(女性/70代以上/旧市内)
- ・県外より三島市に暮して40年になります。8年前から三島ジオツアーに参加して学ぶ機会を持ち、改めて三島の自然のすばらしさを知りました。どうぞ豊かな自然環境の保全を図って下さい。工業、商業、利便さはほどほどで欲張らないでほしいです。お金で買えない三島の宝物ジオパークを子供たちに残しましょう。(女性/60代/旧市内)
- ・谷田御門地区に遊具付の公園がほしい。子供達のおそぶ場所がありません。不便です。(無回答/30代/無回答)
- ・現状に満足しているので急な変化は望まない(高齢の為)。(女性/70代以上/旧市内)
- ・二日町長伏以外に郊外に大きな野球場、サッカー場を作ってほしい。沼津、藤枝、富士宮、裾野みたいな物。(男性/60代/旧市内)
- ・緑の多い環境づくりと、増々進む高齢化社会にむけて、高齢者が充実した時間を過ごせるレクリエーション施設をつくって欲しいです。インターネットの時代には商業施設は必要ありません。物よりも経験する時代に対応したまちづくりをお願いします。(男性/60代/無回答)
- ・長伏公園に鉄棒を設置して欲しい。子供が幼稚園のころから欲しいと思っていたがもう小4になってしまった。広い公園なので2ヶ所くらい設置して欲しい。練習できる公園がなく困っている。皆欲しいと言っている。小さい公園も増やして欲しい。清水町はちょこちょこある。避難場所にもなるのでは。本町の交差点に右折信号(矢印)をつくって欲しい。右折できるタイミングがない(今、3方向しか右折車線がないがそれでもつけて欲しい)。どの方向も大渋滞。観光客にも市民にも良くない。又は歩車分離式をやめる。渋滞しない信号に改善して欲しい。玉川交差点の右折信号を1秒か2秒長くして欲しい(通勤時間だけでも)。三島北高前の右折信号も。曲がれない。粗大ごみの基準をゆるくして欲しい。例えばほうきやかさなどは50cm以上でもステーションに出せば持って行ってもらいたい。100円ショップで買ったほうきを1,000円払って捨てるのでしょうか。住みにくい。100kgま

で1,000円というのも大ざっぱすぎる。三島駅は今の景観を保って欲しい。スポーツジムの入った駅ビルなどいない。今の富士山に見える景観こそ三島の宝。(無回答/40代/中郷)

- ・現在、公園や水辺等整備されて、きれいな街と思います。以下、個人的な希望かも知れませんが、高齢の為、歩行が余り出来ません。最短距離でバス、タクシーを使って日常の用事をしたいのですが、三島駅近くに郵便局(年齢にかかわらず必要と思います)とショッピングセンターが有りましたら便利と思います。助かると思います。(女性/70代以上/錦田)
- ・源兵衛川がきれいになり、ホテル、ミシマバイカモなどボランティアで川をキレイにしてくれる方に感謝とリスペクトを。(無回答/40代/無回答)
- ・歩いて行ける距離に子供を遊ばせられる公園が欲しいです。(女性/40代/錦田)
- ・本町通りの花々、ホテル、清流のある美しい川、楽寿園の森、三島大社の夏祭り、農協の野菜収穫体験ありの三島市が大好きです。これからも三島市民のための良い市政を楽しみたいです。どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございます。(無回答/70代以上/錦田)

(8) 環境・衛生

- ・水の三島なのに源兵衛川で見た事を書いてみます。一考願いたい。川の中で犬をシャンプーしており市民としてどうか。川の附近で工事業者がセメントを入れたバケツを洗ったり、工具の汚れを落としている、これも又どうか。(無回答/70代以上/中郷)
- ・この機会に質問(相談、悩み)です。生活環境について、自然、緑の多いのは良い事と思います。しかし、木々が大きく育ちすぎ、剪定が困難なのか、今ではわが家の屋根3分の1位まで伸び(範囲内の木はやっています)が、毎年枯れ葉、特に枯れ枝が大小落ちて危険を感じ、又鳥のフン、ケムシ等虫類が多くなり、壁、乗り物など汚れがつき、そうじが大変になりつつあります(体調にも影響)。直接話しをすべきと思いますが、数年しか住んでいない私達は、長年住んでおられる方と近隣トラブルをしたくないのが本心です。市の課に相談をと考えましたが、大げさにしたくなく。市政ではどのように考えておられますか。言い出せなく悩んでいらっしゃる方々、少なくないと思います(各自の自覚と配慮、時代は変わって(変化)います)。取り上げて頂けませんか。広報、回覧などで文章にするなど、対策を考えて頂けるとよいのですが。実際例、庭で焼却して、煙の匂いが洗濯物につくなどの苦情で改正案が認められた件もありました(他市町)。このような機会がありましたので別件、別課とは思いましたがご相談しました。検討お願いします。失礼しました。(女性/60代/無回答)
- ・ごみはこれ以上きびしくしてほしくない。スズメバチが巣をつくりやすい所に住んでいるので、また昔みたいに巣の駆除を無料にしてほしい。娘が中学の部活をやめたので中学生の参加できる教室(ダンス、バドミントン)をやってほしい。(女性/40代/錦田)
- ・南の方に住んでいます。美化とか等力を入れて下さい。(女性/60代/中郷)
- ・ゴミの出し方がきびしくなり、車に乗れない方などもち込みが出きない方などとてもこまっているのでもう少し考えていただきたい。たとえばトースター他、家庭で使っている家電など。(女性/50代/中郷)
- ・資源回収(ゴミ)と埋立てゴミの出し方について。現在私は沼津市で働いておりますが上記のゴミも日にちは異なりますが燃やすゴミと同じ場所へ出せます。三島市は指定の場所へ車を使って運ばねばならず、非常に不便です。将来、運転免許を返上した時も思いますと、不満と不安です。(男性/60代/錦田)
- ・大型ゴミも生ゴミ資源ゴミの様に月に1回程度すてられる様にしてほしい。車がない人などすてるのが大変。今の事前に申し込み、納付券は面倒くさく大変。(女性/40代/無回答)

- ・三島を離れてから（ここ4年くらい）、駅周辺がちょうど良いぐらいに発展し、人でにぎわっていることをテレビで見る機会が多くなり、とても嬉しいです。帰省の際には少し変わっていく三島を見るのが楽しみです。スカイウォークの景観のために木がなくなっていたのがとても悲しかったです。環境破壊はせずに三島の良さを保ちながら故郷の発展を願います。（女性/10代・20代/無回答）
- ・新幹線のガード下をゴミ置き場にするのはやめてください。（女性/70代以上/北上）
- ・駅周辺や大社通りなどはきれいにされているが、市内の隅の方の住宅地などは整備の要望（安全や衛生のための要望）もなかなか通らず、あとまわしにされているなどいつも感じる。（女性/40代/無回答）
- ・三島は水のきれいなまちです。その保全に全力で努めていただきたいです。便利な町も大切ですが、一度失われた自然は取り戻す事は出来ません。安全に市民が暮らせるようなまちづくりを今後すすめて下さい。芸術的な分野でも活気のあるまちになればなお良いです。（女性/40代/旧市内）
- ・ゴミの分別に苦労しています。四国に、ゴミを固形にし、燃料として商品化し、民間に委託し企業化しているとテレビ日曜6チャン、朝7時30分がっちりマンデーで見ました。そんなものはどうでしょう。楽しくなるような気がします。三島病院環状線埋め立て後、早く解決を望みます。（無回答/70代以上/無回答）
- ・川をきれいに。（男性/30代/旧市内）
- ・歩行喫煙が多く見られる。特に南駅前が観光客の女性からよく指摘される。鈴木学園前から歩きタバコでの男性が多い。幼稚園の遠足等、子供が往来するので看板等目立つ啓発物を設置して欲しい。（男性/60代/北上）
- ・早朝に三島駅南口の前を通ると飲食店が出したゴミがカラスによって散乱していてとても不快。（無回答/10代・20代/旧市内）
- ・ごみの処分場への有料化は良くない点と出し方が細か過ぎると思う。（男性/40代/無回答）
- ・三島市の環境保全に対する考え方が非常に後退しているのが残念です。（男性/50代/中郷）
- ・縦貫道の清掃強化を行って欲しい。路肩にゴミが散乱している。繁華街の交差点の歩車分離化を進めてほしい（特に三嶋大社の交差点、大社町西）。（女性/40代/無回答）
- ・子供に自らの生活している場をきれいにするという意識を持たせることから未来のまちづくりにつながると思います。例えば、学校での清掃を増やす、周辺の草むしり、ゴミ拾い等。人通りが少ない場所もきれいな町。三島駅北口の西側付近は川もゴミだらけです。（女性/40代/旧市内）
- ・谷田塚の台に住んでいます。堆肥の匂いがするのがとても不快。（男性/30代/錦田）

（9）広報・広聴

- ・広報三島の放送が全然聞きとれない。響いたり。（女性/30代/無回答）
- ・広報三島の放送が聞き取りづらいので言葉をゆっくり話してもらいたい。（無回答/70代以上/旧市内）
- ・広報みしまの発行回数減を望みます。ホームページの活用、廃棄書物の減など費用など開示できませんか。総合運動場の建設を進めるべき。沼津、裾野、函南、韮山などありますね。相変わらず天下りが多い。そろそろ止めませんか。或いは、一般公募は出来ませんか。園長、図書館など。（無回答/60代/錦田）
- ・三島市近辺の地図がほしいです。（無回答/70代以上/旧市内）
- ・アンケート集計結果、および今後の施策について早急に開示願います。（無回答/40代/無回答）

- ・三島の良さを近隣市町村はもとより県外（全国へ）への広報活動が望まれる。特に生活環境（子育て、自然、農産物など）をアピールすべきでは。ここ数年で大変住み易い町になったと思います。（男性/60代/北上）
- ・あまり考えたことがない分野において質問があったので、考えるきっかけになりました。ありがとうございます。市の情報開示においては、色々工夫されているとは思いますが、やはり個人個人が意識的に情報をとりにいっていない人にはほとんど届いていないと思います。そういう点では転入者や孤立しがちな人（アパート暮らしは広報ポストに入りませんから）には魅力的なコミュニティの参加を積極的に促す仕掛けがあると良いのかなと思いました。（女性/30代/北上）
- ・市の広報で行方不明の放送が気になります。以前、住んでいた伊東市では、たずね人についてと放送されます。いきなり行方不明とは、何か聞いていて気になります。（女性/70代以上/旧市内）
- ・広報みしまは月2回は多いと思います。配る人も大変。表紙に中身の内容がわかるような工夫が欲しいと思います（目次のような）。救急車で母の希望の病院に運んでもらえなかった。その後亡くなったので後悔が残ります。（女性/40代/北上）
- ・三島のキャッチコピーを考えたらどうですか。例えば「又来たくなる町三島」テレビコマーシャルの「そうだ京都にいこう」観て聞いただけで行きたくなる。言葉の力はすごいですね。三島は水と緑、本町は花であふれています。ここ数年間で個性的な商店も増え活気づいてきました。私の住んでいるパサディナも3月頃からウグイスや色々な鳥の声で毎日満たされています。（無回答/60代/無回答）
- ・御殿場市のように家の中でもきこえる有線をつけてもらい、その有線から行事やいろいろな日々の状況や情報を流すともっと地域を身近に感じられると思います。谷田の道が車の通りが多いのに道幅が狭く危険。電柱がないだけで変わると思う。駅なども大切だが道幅を広くするなど他の場所も考えていただきたい。（女性/40代/錦田）
- ・新聞を取っていないのですが、選挙公報とか市議会だよりなどは届くのか気になります。（男性/10代・20代/北上）

(10) その他

- お金ほしい。(女性/30代/無回答)
- インターネットで回答ができることを前表紙に示しておいて下されば、インターネットでやりましたが。一通りチェックしてから最後裏表紙でそれを知りネットの方が集計が楽だろうと思いましたが時間がないので今回はこれをそのまま投函します。(女性/40代/旧市内)
- 55問の設問を広報にふりわけ、今アンケート2,000人と特化したものと並行して毎号意見を求めるコーナーを作るべき(市長あてにのりづけして送るなんて手間をかけるほど暇ではない)。現役世代も、市から言われたからアンケートもがんばってやった。広報を使って、もっと広く、意見をあつめられる算段を考えるべき。ただしSNSで広報したアクセスしてくれと一方的な情宣は無意味。担当者、あなたが(これを読んでいる君)が答えられる、答えようと思える(実際に該当者になったら答えないでしょう)調査をすべき。(無回答/40代/中郷)
- 質問の数があまりに多いように感じます。(女性/40代/旧市内)
- 特になし。無作為にというのが調査票が毎年送られてきます。知人は一度もないと言うし、何か変だと思えます。いろんな方の意見がほしいなら、このようなことをもうすこし考えてみては。(女性/60代/北上)
- いつもありがとうございます。(女性/10代・20代/無回答)
- 細かな集計ごころうさまです。(女性/30代/錦田)
- 他市より越してきて3年になります。老人故何の役にもたちませんので、申し訳なく思います。災害も少なくすごく住みよい市で感謝しています。市のますますの発展を祈ります。(男性/70代以上/無回答)
- 三島市に住んで良かったと思える場所にしてほしいです。(男性/70代以上/無回答)
- 家内と2人の生活ですので、この調査も家内と2人で記入しました。(無回答/70代以上/中郷)
- 質問項目が多くて不愉快です。(男性/60代/錦田)
- 転居したばかりです。老後を見据えた心豊かな生活が出来る様、市政に期待しています。(無回答/60代/中郷)
- 17年振りに親の介護の為三島にUターンしました。色々の面でよい方向に進化をされていて住みよい町になっているなど感じています。(女性/50代/旧市内)
- 首都圏から引越して14年になります。新幹線があり1時間で首都圏に行けるにもかかわらず環境にも恵まれ本当に豊かな生活が送れる街だと思っております。欲を云えば買物(衣類等、贈答品)が出来るお店(デパート)が1つでもあればと願います。(無回答/60代/無回答)
- この機会を得て、改めて三島市について、行政の種々の現状、これからのあり方、個人としての日々の生き方など、考えることを深め、三島市民として、大切に充実した心身をもって余生を楽しみながら生きていこうと思えます。いいチャンスをいただきありがとうございます。市長、職員の皆さまのご健康と三島市の一層の発展をお祈り致します。(無回答/70代以上/中郷)
- 概ね満足しています。(女性/40代/北上)
- 三島の美しい町が大好きです。人があふれ、笑顔のある町を望みます。(女性/70代以上/旧市内)
- 設問がけっこうボリュームがあって大変でした。今後の街作りのお役に立てただけだとありがたいです。よろしく願い致します。(無回答/50代/無回答)
- アンケート長すぎる。(女性/30代/旧市内)

IV 調査票

令和元年度 市民意識調査

ご協力をお願い

日ごろから市政の推進にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、市では、市民の皆様のご意見を市政の参考とし、安心して住みよいまちをつくるため、市民意識調査を実施しています。
アンケート調査の実施に当たっては、18歳以上の市民の中から無作為に2,000人を選ばせていただきました。ご回答いただいた結果につきましては統計的な処理をいたしますので、あなた様のご意見が外部に漏れたり、他の目的に使用されたりすることは決してありません。また、調査の結果は今後の市政運営の貴重な資料として活用して参ります。
大変お忙しい折、恐縮に存じますが、本調査へのご協力をお願い申し上げます。

令和元年5月

三島市長 豊岡 武士

記入上のお願い

- ◆ご回答は、**封書宛名**のご本人にお願いいたします。
- ◆あなたご自身の考え方を、ありのままにお答えください。
- ◆回答は、用意された項目の中から当てはまるものを設問に記載のある数を選んで、その**番号を○で囲んでください**。「その他」に○印をつけた方は、その内容を具体的に（ ）内に記入してください。
- ◆回答は「郵送」または「インターネット（電子申請）」から行うことができます。いずれかの方法で、下記のアンケート回答期日までにお願います。
 - 郵送で回答される方は、ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください。
 - インターネット（電子申請）で回答される方は、右記の「QRコード」を読み取ると、回答画面が開きます。また、回答に際しましては、あらかじめ本調査票最終頁の「インターネット（電子申請）での回答方法について」をご参照ください。
- ◆アンケートの中でご不明な点がございましたら、恐縮ですが下記へご連絡ください。

三島市役所 広報広聴課 市民生活相談センター
電話 055-983-2621



アンケートの回答期日 **令和元年5月31日（金）まで**

回答用番号

上記「回答用番号」は無作為に選ばれた2,000人の方による回答か否かの判断のみに使用されるものであり、個人を特定するものではありません。

まず、あなたご自身についてお伺いします

F 1 性別	1 男性 2 女性 3 無回答
F 2 年齢	1 10代・20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 60代 6 70代以上
F 3 職業	1 農林漁業 2 会社員・公務員 3 商工自営業・自由業（自由業＝開業医、弁護士、会計士など） 4 パート・アルバイト 5 専業主婦・専業主夫 6 学生 7 無職 8 その他（ ）
F 4 職場（通学地） の所在地	1 市内 2 県内 3 県外
F 5 お住まいの町名	（ ）
F 6 三島市在住歴	1 5年未満 2 5～10年未満 3 10～20年未満 4 20～30年未満 5 30年以上
F 7 お住まいの住宅	1 一戸建て・持家 2 一戸建て・賃貸 3 集合住宅（アパート、マンションなど）・持家 4 集合住宅（アパート、マンションなど）・賃貸

『居住環境』についてお伺いします

問 1 あなたは、三島市に愛着を感じますか。 （○は一つ）

- | |
|---|
| <p>1 非常に愛着を感じる</p> <p>2 やや愛着を感じる</p> <p>3 あまり愛着を感じない</p> <p>4 まったく愛着を感じない</p> <p>5 考えたことがない・わからない</p> |
|---|

問2 あなたは、三島市が将来どのような町になったらよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。(○は一つ)

- 1 活発な産業・経済活動の盛んな活力に満ちた都市
- 2 歴史や文化を大切にされた風格のある都市
- 3 保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市
- 4 観光客が多く、商業が活性化し人が集まるにぎわいのある都市
- 5 公園や道路、下水道などの生活基盤が整備された都市
- 6 自然や環境に優しいやすらぎのある都市
- 7 災害に強く安全で安心して暮らせる都市
- 8 考えたことがない・わからない
- 9 その他 ()

問3 あなたは、三島市が住みやすいところだと思いますか。(○は一つ)

- 1 非常に住みやすい
- 2 どちらかという住みやすい
- 3 どちらかという住みにくい
- 4 非常に住みにくい
- 5 わからない

問4 あなたは、三島市を含むこの地域が将来どのような都市になることが望ましいとお考えですか。(○は一つ)

- 1 静岡市や浜松市のような県東部の中心都市 (人口70万人程度)
- 2 県東部の中核都市 (人口30～40万人程度)
- 3 沼津市と同じくらいの人口規模の都市 (人口20万人程度)
- 4 伊豆地域を代表する都市 (人口15～19万人程度)
- 5 現状のままの都市でよい (人口11万人程度)

問5 あなたが住む地域の生活環境の満足度についてお答えください。

1～7の項目ごとに該当する番号を選んでください。

	満足度 (それぞれ○は一つ)				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
例) 2 悪臭がしない	①	2	3	4	5
1 空気のさわやかさ	1	2	3	4	5
2 悪臭がしない	1	2	3	4	5
3 静かさ	1	2	3	4	5
4 水のきれいさ	1	2	3	4	5
5 景観 (自然風景・まち並み) の美しさ	1	2	3	4	5
6 身近な緑や自然の量	1	2	3	4	5
7 自然と触れ合える空間	1	2	3	4	5

『市の取り組みの満足度・重要度』についてお伺いします

問6 毎日の暮らしを通じて、市が行っている施策に対する満足（充実）度および重要度についてお答えください。1～42の項目ごとに該当する番号を選んでください。

		(1) 満足（充実）度						(2) 重要度						
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない	
例)	10	交通安全の対策	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
健康・福祉	1	ボランティアなどの地域福祉活動への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	2	日常での医療サービスを受ける環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	3	休日・夜間の救急医療体制の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	4	健康診査、健康相談等の健康増進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	5	子育て支援サービスの充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	6	高齢者福祉・介護保険サービス・生きがいづくり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	7	障がいのある人への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
市民生活	8	地震・水害などの防災対策	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	9	消防・救急体制の確保	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	10	交通安全の対策	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	11	犯罪防止活動などの犯罪対策	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	12	消費生活相談など消費者保護の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
産業振興	13	にぎわいある商業・商店街づくり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	14	観光・イベントの振興	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	15	特産品の創出	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	16	農業の振興	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	17	企業への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	18	雇用の確保・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

		(1) 満足(充実)度						(2) 重要度							
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	わからない		
														1	2
例)	10	交通安全の対策		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
都市基盤	19	三島駅周辺(北口・南口)の整備		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	20	歩道の整備		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	21	生活道路の整備		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	22	バスなどの公共交通の充実		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	23	良質な住宅環境の充実		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	24	美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	25	せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
環境保全	26	地球温暖化防止などの環境対策		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	27	ごみ・リサイクル対策		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	28	地下水の保全		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	29	公園・水辺空間の整備		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	30	下水道の整備		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
教育文化	31	幼児・学校教育の充実		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	32	青少年の健全育成の充実		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	33	生涯学習の充実		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	34	文化・芸術活動の振興		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	35	スポーツ・レクリエーションの推進		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	36	姉妹都市交流や国際交流活動の推進		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
協働・行財政	37	コミュニティ活動の振興		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	38	協働(市民参画)のまちづくり		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	39	情報公開など行政の透明性の向上		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	40	市民意見を聞く機会の充実		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	41	市民意見の市政への反映		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	42	「広報みしま」による市政情報の提供		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※問6で「6 わからない」と回答された施策のある方にお伺いします。

問7 「6 わからない」と回答した理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1 施策に関する情報発信が足りない | 2 施策名の文言がわかりにくい |
| 3 具体的な取り組みの記載がないのでわからない | 4 自分にあまりかかわりのない分野なのでわからない |
| 5 その他 () | |

→※問7で「1 施策に関する情報発信が足りない」と回答された方にお伺いします。

問8 どのような方法であれば施策の情報を知ることができますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------------|----------------|
| 1 広報みしま(月2回発行) | 2 回覧・配布文書 | 3 家族・友人・近所との会話 |
| 4 市民カレンダー | 5 新聞・テレビ・ラジオ(ボイスキュー以外) | 6 FMボイスキュー |
| 7 三島市のホームページ | 8 市民メール | 9 ソーシャルメディア※ |
| 10 ケーブルテレビ広報番組 | 11 その他 () | |

* ツイッター、フェイスブック、SNSなど

『総合計画の指標に関する項目』についてお伺いします

問9 困ったときに助け合うことができる人が近所にいますか。(〇は一つ)

- | | | | |
|-----------|------------|------------|-------|
| 1 10人以上いる | 2 5～9人程度いる | 3 1～4人程度いる | 4 いない |
|-----------|------------|------------|-------|

問10 三島市公式ホームページは利用しやすいですか。(〇は一つ)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1 利用しやすい | 2 どちらともいえない |
| 3 利用しにくい | 4 見たことがない |
| 5 インターネットを使ったことがない | |

問11 食育(食に関する知識や食を選択する力を身に付けること)に関心がありますか。(〇は一つ)

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない |
| 4 全く関心がない | 5 わからない | |

問12 三島市役所に消費生活相談窓口があることを知っていますか。(〇は一つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問13 学校の授業や地域や職場などにおいて、消費者教育※を受けたことがありますか。(〇は一つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 受けたことがある | 2 受けたことがない |
|------------|------------|

* 食品の安全性、悪質商法・詐欺被害防止、インターネット・携帯電話の安全な利用などの啓発

自治会・町内会での活動についてお伺いします

問14 あなたは自治会・町内会のどのような活動に参加されていますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------------|------------|---------------|
| 1 防災訓練 | 2 高齢者の見守り | 3 防犯(不審者)対策 |
| 4 児童・生徒の健全育成 | 5 お祭り(親睦会) | 6 運動会 |
| 7 美化(ごみ)対策 | 8 交通安全対策 | 9 地域の情報伝達(回覧) |
| 10 参加していない | | |

ご自身の『幸福感』についてお伺いします

問15 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの点数を1つだけ○で囲んでください。

とても不幸	とても幸せ
点 0	点 10
1	2
3	4
5	6
7	8
9	

問16 前問で、幸福感を判断する際に重視した事項は何ですか。(○はいくつでも)

1 家計の状況 (所得・消費)	2 就業状況 (仕事の有無・安定)	3 健康状況
4 自由な時間	5 充実した余暇	6 仕事の充実度
7 精神的なゆとり	8 趣味、社会貢献などの生きがい	9 家族関係
10 友人関係	11 職場の人間関係	12 地域コミュニティとの関係

ご自身の『健康』についてお伺いします

問17 あなたは現在の自分の健康状態をどのように感じていますか。(○は一つ)

1 健康である	2 どちらかといえば健康である	3 あまり健康でない
4 健康でない	5 わからない	

問18 あなたは健康づくりに関心がありますか。(○は一つ)

1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない
4 全く関心がない	5 わからない	

問19 あなたは、日常生活で健康の維持・増進のために意識して健康づくりに取り組んでいますか。(例：バランスのとれた食事、適度な運動、十分な睡眠など) (○は一つ)

1 取り組んでいない	2 年に数回	3 月に1～3回
4 週に1～2回	5 週に3～5回	6 ほぼ毎日

問20 あなたは、この1年のあいだに1日30分以上の運動を行いましたか。(運動には、徒歩や自転車での通勤・買い物、散歩等も含まれます。) (○は一つ)

1 行っていない	2 年に数回	3 月に1～3回
4 週に1～2回	5 週に3～5回	6 ほぼ毎日

→ ※問20で「1 行っていない」と回答された方にお伺いします。

問21 運動を行わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 時間がない	2 場所や施設がない	3 行うのが面倒
4 体調がすぐれない	5 運動が苦手	6 その他 ()

※すべての方にお伺いします。

問22 三島市が健幸都市 (スマートウエルネスみしま) の取り組みを行っていることを知っていますか。(○は一つ)

1 知っている	2 聞いたことはあるが、内容はよくわからない
3 知らない	

環境への取り組みについてお伺いします

問23 あなたは環境に配慮するためどのような取り組みをしていますか。(〇はいくつでも)

- 1 LED照明の使用
- 2 電気自動車または、ハイブリットカーの購入
- 3 節電に努める
- 4 太陽光発電・燃料電池（エネファーム）設備の設置
- 5 エコドライブに努める
- 6 地球温暖化問題に関心を持つ
- 7 草花の育成や湧水の保全など自然環境保護に関心を持つ
- 8 その他 ()

問24 ゴミの減量やリサイクルについて、どのような取り組みをしていますか。

(〇はいくつでも)

- 1 生ごみの堆肥化
- 2 生ごみの水切り
- 3 古紙（新聞・雑誌・ダンボール・牛乳等紙パック）の分別
- 4 古紙（ミックス古紙）の分別
- 5 過剰包装を断る
- 6 リサイクルショップの活用
- 7 食品ロス（食べ残しや食材の廃棄等）の削減
- 8 マイバッグの持参
- 9 衣類回収ボックスの活用
- 10 その他 ()

障がいのある人への理解についてお伺いします

問25 市民の間に障がいのある人に対する理解が進んでいると感じますか。(〇は一つ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 非常に理解が進んでいる | 2 ある程度理解が進んでいる |
| 3 あまり理解が進んでいない | 4 まったく理解が進んでいない |
| 5 わからない | |

広報活動についてお伺いします

問26 市政の動きや行事・イベントなどを何によって知りますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1 広報みしま（月2回発行） | 2 回覧・配布文書 |
| 3 家族・友人・近所との会話 | 4 市民カレンダー |
| 5 新聞・テレビ・ラジオ（ボイスキュー以外） | 6 FMボイスキュー |
| 7 三島市のホームページ | 8 市民メール |
| 9 ソーシャルメディア* | 10 ケーブルテレビ広報番組 |

* ツイッター、フェイスブック、SNSなど

問27 広報みしまの発行回数について (○は一つ)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 現状どおり継続 | 2 月2回の発行でページ数を減らす |
| 3 月2回発行でページ数、内容の増加 | 4 月1回の発行でページ数は現状どおり |
| 5 月1回の発行でページ数、内容の増加 | 6 月1回の発行でページ数、内容の減少 |
| 7 月2回以上発行したほうがよい | 8 発行の必要はない |

問28 三島市の情報を発信しているインターネットを活用したフェイスブック、ツイッター、SNSなどのソーシャルメディアを利用したことはありますか。 (○はいくつでも)

- | |
|---------------------------|
| 1 ソーシャルメディア利用したことがない、知らない |
| 2 市公式フェイスブック |
| 3 市関係の外のソーシャルメディアを利用している |
| 4 市民ポータルサイト |
| 5 市地域SNS |
| 6 市公式ツイッター |

問29 FMボイスキュー (コミュニティーFM) で三島市からの広報番組や緊急情報を放送しています。あなたはこの放送を聞いていますか。 (○は一つ)

- | |
|------------------|
| 1 よく聞いている |
| 2 聞いたことがある |
| 3 知っているが聞いたことがない |
| 4 知らない |

問30 あなたは市議会の動きを何によって知りますか。 (○は一つ)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 みしま市議会だより | 2 会議録 |
| 3 新聞・テレビ・ラジオ | 4 インターネット |
| 5 議会報告会 | 6 議員の話 |
| 7 その他 () | |

問31 あなたは、市議会定例会後の2月、5月、8月、11月に発行している『みしま市議会だより』を読んでいますか。 (○は一つ)

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1 いつも全部読んでいます | 2 大体読んでいます |
| 3 たまに興味のあるところだけ読んでいます | 4 ざっと目を通す程度 |
| 5 読んでいない | |

問32 あなたは、市議会のホームページのうち、関心がある項目はどれですか。 (○はいくつでも)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 議員名簿 | 2 議会の議決結果 |
| 3 日程 | 4 一般質問・代表質問 |
| 5 みしま市議会だより | 6 議会映像 (中継・録画) |
| 7 政務活動費 | 8 傍聴・請願・陳情等 |
| 9 その他 () | |

三島駅南北自由通路の整備についてお伺いします

市では、三島駅南北エリアの交流と回遊性の向上、にぎわいの創出と地域活性化、通勤・通学ルートの安全性向上や円滑化等を目的に、将来的な三島駅の北口と南口を自由に行き来できる通路（南北自由通路）の整備を見据えた検討を行っています。

問33 南北自由通路の整備は必要だと思いますか。 (○は一つ)

- | | | | |
|---|----------------|---|--------|
| 1 | 必要 | → | 問34へ進む |
| 2 | 不要 | → | 問35へ進む |
| 3 | わからない、考えたことがない | | |

※問33で「1 必要」と回答された方にお伺いします。

問34 その理由をお聞かせください。 (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 通勤・通学で使用する | 2 買い物で利用する |
| 3 旅行者の利便性が向上する | 4 バリアフリー機能が向上する |
| 5 経済活動が活性化する | 6 三島駅周辺のにぎわいが創出される |
| 7 市のイメージアップ | |
| 8 その他 (具体的に: _____) | |

▶ ※問33で「2 不要」と回答された方にお伺いします。

問35 その理由をお聞かせください。 (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 三島駅の南北を行き来する機会がない | 2 三島駅周辺に用事がない |
| 3 自動車で行くので利用しない | 4 他に優先すべき施策がある |
| 5 市の財政に負担がかかる | |
| 6 その他 (具体的に: _____) | |

※すべての方にお伺いします。

問36 南北自由通路を整備した場合、あなたはどの程度利用すると思いますか。 (○は一つ)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1 週5回以上 | 2 週3～4回 | 3 週1～2回 | 4 月2～3回 |
| 5 月1回以下 | 6 年に数回 | 7 利用しない | |

問37 南北自由通路を整備し仮に30年間維持管理するとした場合、あなたは、整備費・維持管理費を併せ市がどの程度までなら費用負担をしてもよいと思いますか。 (○は一つ)

※参考 現在の三島駅入場券の価格：おとな140円、こども70円

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1 負担したくない | 2 10億円 (市民1人あたり約 300円/年) |
| 3 30億円 (市民1人あたり約 900円/年) | 4 50億円 (市民1人あたり約1,500円/年) |
| 5 100億円 (市民1人あたり約3,000円/年) | 6 150億円 (市民1人あたり約4,500円/年) |
| 7 費用に関わらず整備すべき | |

災害対策についてお伺いします

問38 あなたは地震に備えて家具類の固定をしていますか。 (○は一つ)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 大部分している | 2 一部している | 3 固定していない |
|-----------|----------|-----------|

問39 あなたは災害時に何日分の食料 (レトルト食品、ラーメン、缶詰などを含む。) や飲料水の備蓄 (ひとり1日あたり3リットルで計算) をしていますか。 (○は一つ)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1 1日～2日分 | 2 3日分 | 3 4日～6日分 |
| 4 7日以上 | 5 備蓄していない | |

問40 住宅用火災警報器を設置していますか。(○は一つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 設置している | 2 設置していない |
|----------|-----------|

三島市の文化的環境についてお伺いします

問41 あなたは、三島市の文化的環境（鑑賞機会、創作・参加機会、文化財や伝統的街並みの保存・整備など）に満足していますか。(○は一つ)

- | | | |
|-----------|------------------|-------------------|
| 1 満足している | 2 どちらかといえば満足している | 3 どちらかといえば満足していない |
| 4 満足していない | 5 わからない | |

公共交通についてお伺いします

問42 過去1年間に公共交通（電車、バス、タクシー）をどの程度利用しましたか。(○は一つ)

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1 週5日以上 | 2 週3～4日 | 3 週1～2日 | 4 月2～3日 |
| 5 月1日以下 | 6 年に数回 | 7 利用していない | |

問43 公共交通（電車、バス、タクシー）を利用するの外出や移動のしやすさをお聞きします。(○は一つ)

- | | | |
|----------|----------|------|
| 1 しやすい | 2 ややしやすい | 3 普通 |
| 4 ややしづらい | 5 しづらい | |

産業振興・ホストタウンについてお伺いします

問44 あなたは市内のお店（チェーン店を除く）を、買い物等でどの程度利用しますか。(○は一つ)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 よく利用する(週に1回以上) | 2 たまに利用する(月に1回以上) |
| 3 あまり利用しない(半年～1年に1回程度) | 4 ほとんど利用しない(過去数年で1回程度) |
| 5 利用したことがない | |

▶問44で「1 よく利用する」、「2 たまに利用する」と回答された方にお伺いします。

問45 市内のお店（チェーン店を除く）を利用する理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|----------------|----------------|
| 1 立地 | 2 価格 | 3 品揃え |
| 4 品質 | 5 サービスの質 | 6 お店の雰囲気 |
| 7 馴染みの店 | 8 よくイベントを行っている | 9 子どもを連れて行きやすい |
| 10 その他 () | | |

▶問44で「3 あまり利用しない」、「4 ほとんど利用しない」、「5 利用したことがない」と回答された方にお伺いします。

問46 市内のお店（チェーン店を除く）を利用しない理由は何ですか。(○は一つ)

- | | | |
|-----------------|-------------|----------------|
| 1 立地 | 2 価格 | 3 品揃え |
| 4 品質 | 5 サービスの質 | 6 お店の雰囲気 |
| 7 どんなお店があるか知らない | 8 お店にトイレがない | 9 子どもを連れて行きづらい |
| 10 その他 () | | |

※すべての方にお伺いします。

問47 三島市が「アメリカ合衆国」のホストタウン[※]であることを知っていますか。

(○は一つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

[※] ホストタウンとは、東京2020オリンピック・パラリンピック開催をきっかけとして、大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を国が登録する制度。

税金についてお伺いします

問48 市税についてどのような情報を知りたいですか。(○は一つ)

1 市税の使いみち	2 市税の軽減制度	3 市税の公平性
4 市税のしくみ	5 市税の納付方法	6 制度改正の内容・動向
7 相談窓口		

男女共同参画についてお伺いします

問49 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方についてどう思いますか。(○は一つ)

1 賛成	2 どちらかといえば賛成
3 どちらともいえない	4 どちらかといえば反対
5 反対	6 わからない

問50 次のような分野で男女は平等になっていると思いますか。(それぞれ○は一つ)

	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	男女平等になっている	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない
例) 4 地域で(自治会・PTA等)	1	2	3	4	5	⑥
1 家庭生活で	1	2	3	4	5	6
2 職場で	1	2	3	4	5	6
3 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
4 地域で(自治会・PTA等)	1	2	3	4	5	6
5 政治の場で	1	2	3	4	5	6
6 法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
7 社会通念や慣習・しきたりで	1	2	3	4	5	6

問51 次のようなことを過去1年間に経験したり、見聞きしたりしたことがありますか。
(それぞれ○は一つ)

	自分が直接経験したことがある	身近に経験した人がいる	経験した人から相談されたことがある	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで問題になっていることは知っている	経験したり、見聞きしたりしたことはない	わからない
例) 2 セクシャル・ハラスメント (セクハラ・性的嫌がらせ)	1	2	3	4	5	6	⑦
1 ドメスティック・バイオレンス (DV・夫婦や交際相手など親しい間柄にある男女間の暴力)	1	2	3	4	5	6	7
2 セクシャル・ハラスメント (セクハラ・性的嫌がらせ)	1	2	3	4	5	6	7
3 外的抑圧によるストレス障害 (不眠、拒食、出社拒否など)	1	2	3	4	5	6	7

問52 今、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)[※]」という考え方が注目されています。あなたの毎日の生活は希望どおりにバランスが取れていますか。(○は一つ)

1 希望どおり	2 どちらかといえば希望どおり
3 あまり希望どおりではない	4 全く希望どおりではない
5 特に希望はない	6 わからない

※ 仕事と生活の時間をバランスよく配分し、仕事上の責任を果たしつつも仕事以外の生活(家庭生活や地域活動や個人の趣味など)でやりたいことを実現させるようなライフスタイルを築くこと。

問53 今後、男女共同参画社会の実現や女性の活躍推進に向けて特に重要であると考える取り組みは何ですか。(○は三つまで)

1 政策・方針決定への女性の参画促進
2 自治会やPTA、子ども会など地域社会における男女共同参画の推進
3 制度・慣行の見直しや意識啓発
4 男性の家事・育児・介護への参画推進
5 ダイバーシティ(障がい者や性的マイノリティなど多様性を認め合う社会)の推進
6 暴力やハラスメントの根絶と被害者への支援
7 子育てや介護中でも仕事が続けられるような働き方改革支援
8 育児・介護施設・サービスの充実
9 生涯を通じた心身の健康支援
10 経済的基盤が脆弱な家庭やひとり親家庭への支援

土地利用（土地の使い方）についてお伺いします

問54 あなたは、次の地域について、今後、特にどのような点を重視した土地利用を進めていくべきだと思いますか。（それぞれ○は二つまで）

(1) 東駿河湾環状道路・インターチェンジ周辺

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1 現状のままでよい | 2 農地の積極的な活用と生産基盤の整備を図る |
| 3 豊かな自然環境の保全を図る | 4 住宅地を造成する |
| 5 新たな商業施設の集積を図る | 6 環境に配慮しながら工場団地を整備し、企業を誘致する |
| 7 レクリエーション施設用地として利用を図る | 8 考えたことがない |
| 9 わからない | 10 その他() |

(2) 今後整備予定の主要幹線道路（谷田幸原線）の沿線

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1 現状のままでよい | 2 農地の積極的な活用と生産基盤の整備を図る |
| 3 豊かな自然環境の保全を図る | 4 住宅地を造成する |
| 5 新たな商業施設の集積を図る | 6 環境に配慮しながら工場団地を整備し、企業を誘致する |
| 7 レクリエーション施設用地として利用を図る | 8 考えたことがない |
| 9 わからない | 10 その他() |

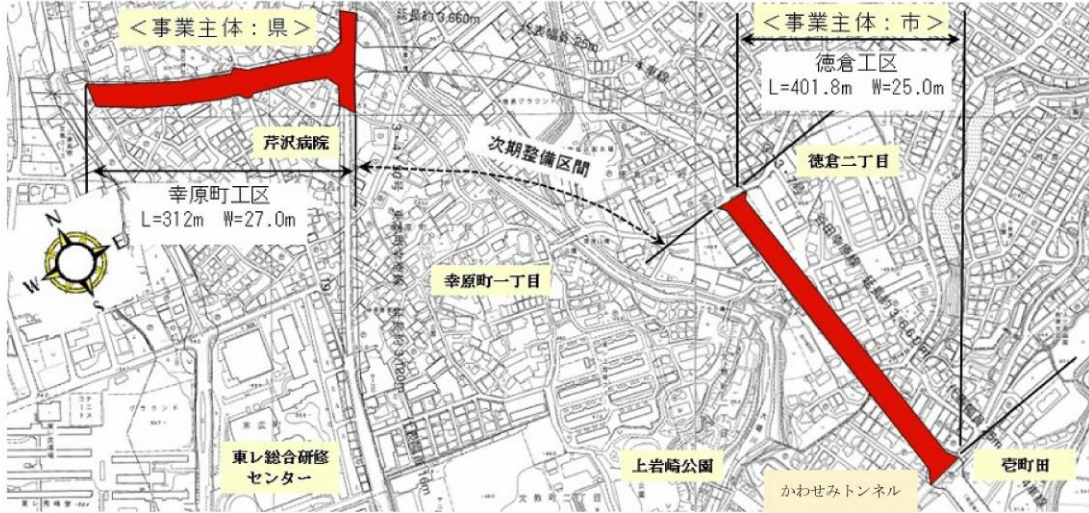
(3) 今後整備予定の主要幹線道路（西間門新谷線）の沿線

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1 現状のままでよい | 2 農地の積極的な活用と生産基盤の整備を図る |
| 3 豊かな自然環境の保全を図る | 4 住宅地を造成する |
| 5 新たな商業施設の集積を図る | 6 環境に配慮しながら工場団地を整備し、企業を誘致する |
| 7 レクリエーション施設用地として利用を図る | 8 考えたことがない |
| 9 わからない | 10 その他() |

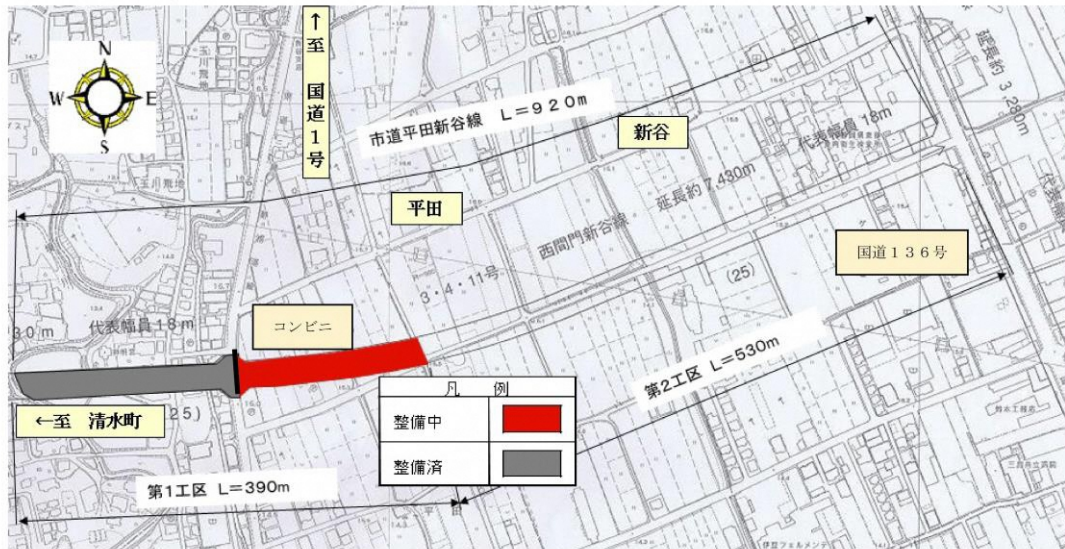
(参考図面) ①広域道路ネットワーク図



(参考図面) ②-1 「谷田幸原線」 工事箇所図



(参考図面) ②-2 「西間門新谷線」 工事箇所図



問55 三島市のまちづくりについてご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

※ご記入が済みましたら、5月31日(金)までにご投函ください。

ご協力ありがとうございました。

インターネット（電子申請）での回答方法について

☆アクセス方法について☆

(1) 下記に従い、「市民意識調査」ページへアクセスしてください。

- ① で三島市ホームページを検索。

(市HP : <https://www.city.mishima.shizuoka.jp/>)

- ② トップページ右下の「オンラインサービス」にある「電子申請」をクリックします。

(URL : <https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)

- ③ 「電子申請可能な手続き」の「電子申請ができる手続き（期間限定のもの）」にある、

「令和元年度 市民意識調査」をクリックすると、回答画面

(<https://mishima-life.jp/eshinsei/index.asp?id=1524190408611>) に移動になります。

- ④ 「電子申請の受付」で利用している機器（携帯電話・スマートフォン・PC）を選択し、クリックします。

(2) 各質問に対し、順に回答してください。

(3) 回答の際は、調査票表紙に記載の回答用番号を必ず入力してください。

☆スマートフォン・携帯電話をご利用の方☆

- ① 右記の「QRコード」を読み取ると、回答画面が開きます。

- ② 「電子申請の受付」で利用している機器（携帯電話・スマートフォン・PC）を選択し、クリックします。



- ③ 各質問に対し、順に回答してください。

- ④ 回答の際は、調査票表紙に記載の回答用番号を必ず入力してください。

※調査票にある回答用番号は、「無作為抽出により選ばれた方による回答か否か」の判断のみに使用されるものであり、個人を特定するものではありません。

令和元年度 三島市 市民意識調査
報告書

発行 令和元年 8 月

編集 三島市 広報広聴課 市民生活相談センター

〒411-8666 三島市北田町 4 番 4 7 号

TEL 055-983-2621

E-mail soudan@city.mishima.shizuoka.jp